## 5. 介護サービス情報の公表項目(案)

## (1)基本情報の項目(案)

#### [継続]

- 1)訪問リハビリテーション
- 2) 通所リハビリテーション
- 3)介護療養型医療施設

#### 〔新規〕

- (居宅訪問系サービス部会において検討)
  - 4)特定福祉用具販売
  - 5)介護予防訪問介護
  - 6)介護予防訪問入浴介護
  - 7)介護予防訪問看護
  - 8)介護予防訪問リハビリテーション
  - 9)介護予防福祉用具貸与
- 10)特定介護予防福祉用具販売
- (通所系サービス部会において検討)
- 11)認知症対応型通所介護
- 12)介護予防通所介護
- 13)介護予防通所リハビリテーション
- 14)介護予防認知症対応型通所介護
- (特定・居住系サービス部会において検討)
- 15)地域密着型特定施設入居者生活介護(有料老人木一ム)

- 16)地域密着型特定施設入居者生活介護(軽費老人ホーム)
- 17)介護予防特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム)
- 18)介護予防特定施設入居者生活介護(軽費老人ホーム)
- (入所系サービス部会において検討)
- 19)短期入所生活介護
- 20)短期入所療養介護(介護老人保健施設)
- 21)短期入所療養介護(介護療養型医療施設)
- 22)介護予防短期入所生活介護
- 23) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- 24)介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設)
- 25)介護予防短期入所療養介護(介護療養型医療施設)

この介護サービス情報の公表項目(案)は、あくまで調査 研究事業における検討結果であることに留意されたい

# 1) 訪問リハビリテーション

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	
記入者名	所属・職名	

1 事業所等を運営する法人等に関する事項

チネガサと左右ともなべずに対してもな							
法人等の名称、主たる事務	務所の所在地及び電話	番号その他の連絡先					
	法人等の種類	なし あり					
法人等の名称	名称	(ふりがな)					
   法人等の主たる	₹						
		-					
事務所の所在地							
	電話番号						
	FAX番号						
法人等の連絡先	ホームページ	なし					
	アドレス	あり:http://					
法人等の代表者の	氏名						
氏名及び職名	職名						
法人等の設立年月日							

法人等が当該都道府県内で実施する他の介護	サービ	ンス					
介護サービスの種類			か所数	主な事業所等の名称	所	在	地
<居宅サービス>			•				
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
- <地域密着型サービス>	•		•				
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症对応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症对応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>				
介護予防認知症対応型通所介護	なし	あり		
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし	あり		
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし	あり		
介護予防支援	なし	あり		
<介護保険施設>				
介護老人福祉施設	あり	なし		
介護老人保健施設	あり	なし		
介護療養型医療施設	あり	なし		

#### 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所等に関する事項

事業所等の名称、所在地及び		の連絡先	`
事業所等の名称	(ふりがな)		
事業所等の所在地	〒		
	電話番号		
	FAX番号		
事業所等の連絡先	ホームペー ジアドレス	なし	
		あり:http://	
介護保険事業所番号	Τ		
事業所等の管理者の氏名及び職名	氏名		
	職名		
事業の開始年月日若しくは開始 定又は許可の更新を受けた場			年月日(指
事業の開始 (予定) 年月日		T	
指定の年月日			
指定の更新年月日(直近)	-		
介護保険法第71条に規定 リハビリテーションのみな		なし	あり
生活保護法第54条の2に規 機関の指定の有無	定する介護	なし	あり
事業所に併設している医療・	介護サービス	1	
事業所等までの主な利用交通	手段		

### 3 事業所等において介護サービスに従事する従業者に関する事項

	別の従業者の数、									数等				
	(報告計画の基準	善日の	前月	)				年			月			
指	定訪問リハビリテ	ーショ	ョン	ステー	ーショ	ンの従業	者の数	及びそ	の勤	务形刻	形			
	職種別			常勤	 为			<b>非常勤</b>			۸	.,	常勤換算	
	実人数 		専従		非	専従	専従		非専行	<b></b>	合語	<b>汁</b>	人数	
	理学療法士													
	作業療法士													
	言語聴覚士													
	事務員													
	その他の従業者													
病	L 完又は診療所である	- 5指定	訓問	リハ	ビリ	テーショ	ン事業所	の従業	美者の	人数	及びる	との勤務	形態	
	職種別実人数	病院	病院・診療所全体の従業者数 うち指定訪問リハビリテーションの 業者数 (記入が困難な場合は「一」)							·				
		専従	勤 非専従	事 従	勤 非専従	合計	常勤 換算 人数	専従	勤 非専従	専従	常勤 非 専 従	合計	常勤 換算 人数	
	理学療法士													
	作業療法士													
	言語聴覚士													
	事務員													
	その他の従業者 その他の従業者													
1	週間のうち、常勤	の従	業者/	遊旅	务すへ	き時間数	ζ		<u>I</u>		<u>                                       </u>			
※ か導	常勤換算人数と	-												
	理者の他の職務と					,,,,,	1421 13		な				あり	
	管理者が有し ている当該業 務に係る資格 等	なし		あ	, b			}	資格等	等の名	 品称			

理学療法士及び作業療法士1人当たりの訪問回数	
言語聴覚士1人当たりの訪問回数	

- ※ PT及び0T1人当たりの訪問回数=(報告計画の基準日の前月のPT及び0Tの延べ訪問回数) / (報告計画の基準日の前月のPT及び0Tの常勤換算人数)
- ※ ST1人当たりの訪問回数=(報告計画の基準日の前月のSTの延べ訪問回数)/(報告計画の 基準日の前月のSTの常勤換算人数)

(報告計画の基準日の前月)		年	月		
区分	理学	療法士	作業療法士		
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
前年度1年間の採用者数					
前年度1年間の退職者数					
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
1年未満の者の人数					
1年~3年未満の者の数					
3年~5年未満の者の人数					
5年~10年未満の者の人数					
10年以上の者の人数					
区分	言語	聴覚士	その他(	)	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
前年度1年間の採用者数					
前年度1年間の退職者数					
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
1年未満の者の人数					
1年~3年未満の者の数					
3年~5年未満の者の人数					
5年~10年未満の者の人数					
10年以上の者の人数					

4 介護サービスの内容に関する事項

	所の運営に関する方	<del>に関する事項</del> 計						
		•						
介護	サービスを提供して	いる日時						
=	事業所の営業時間	平日						
		土曜						
		日曜						
		祝日						
	定休日等							
	営業時間外の対応	状況						
	24時間の電	話手談の対応状況		なし	あり			
	急な病状の変	化があった場合の記	加着護の対応状況	なし	あり			
Ī	肪リハビリテーショ	ンを利用可能が明	<b>間帯</b>					
	利用可能な時間帯	平日						
	TEJITI	土曜						
		日曜						
		祝日						
	留意事項							
を提	事業所が通常時ご介護サービスを提供している地域							
介護	サービスの内容等							
	リハビリテーション、	マネジメント(介護	<b>幹廼州の加算)の実施の有無</b>	なし	あり			
9	3.其作中リハビリテー	ーション(介護圏	かかり の実施の有無	なし	あり			

護サービスの利用者への提供実施		績)						
訪問リハビリテーションの1 の提供時間	<sub>ケ</sub> 月				年		月	
(報告計画の基準日の前月)								
当該報告に係る指定訪問リハ	ビリテーシ	ノョンの禾	川者の人	数		要介護		
	経過的 要介護	要介護 1	要介護	要		要介護 4	要介護 5	合計
年 月 (報告計画の基準日 の前月)								
年 月 (報告計画の基準日 の前年同日の前月								
訪問リハビリテーションの提 (報告計画の基準日の前月)							年	F
利用者数	合計							
性別	男性				女	性		
年齡別	10歳未	茜			50	歳代		
	10歳代				60	歳代		
	20歳代				70	歳代		
	30歳代				80	歳代		
	40歳代				90	歳以上		
延べ訪問回数(報告計画の基	準日の前	月)						
理学療法士及び作業療法	去士の延ん	、訪問回	数					
言語聴覚士の延べ訪問回	数							

利用者等からの苦情に対応する窓口	等の状況							
事業所又は事業所を運営する	法人に設置し	ている利用者等からの苦情に対応する窓口等						
窓口の名称								
電話番号								
対応している時間	平日							
	土曜							
	日曜							
	祝日							
定休日等								
上記以外の利用者等からの苦情	に対応する主な	窓口等						
窓口の名称								
電話番号								
対応している時間	平日							
	土曜							
	日曜							
	祝日							
定休日等								
介護サービスの提供により賠償すべ	*き事故が発生し	たときの対応の仕組み						
損害賠償保険の加入状況	損害賠償保険の加入状況							
なしあり(その内容	なしあり(その内容)							
その他、介護サービスの提供	その他、介護サービスの提供により賠償すべき事故が発生したときの対応に関すること							
なしあり(その内容	<u> </u>							

介護	介護サービスの提供内容に関する特色等									
	(その内容)									
利	 利用者等の意見を把握する体制、第三者による評価の実施状況等									
	利用者アンケート調査、意見箱等利用者の意見等を把握する取組の状況									
				実施した年月日						
	7.	まし	あり	当該結果の開示状況	なし	あり				
	第三者	針こよ	る評価の	実施状況	<u> </u>					
				実施した年月日						
	7.	ZL	あり	実施した評価機関の名称						
				当該結果の開示状況	なし	あり				
É			_ , ,, ,	するに当たっての利用料等に関す	る事項					
クバ 「				ゴスに要する費用 り、通常の事業の実施地或以外で当	(記念) 進出 エンフェンテン	担公				
				費の額及びその算定方法	10久月・麦ケー ころで行う	勿口、				
	利用者の都合により介護サービスを提供できなかった場合に係る費用(キャンセル 料)の徴収状況									
	なし		あり	(その算定方法)						

# 2) 通所リハビリテーション

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	
記入者名	所属・職名	

1 事業所等を運営する法人等に関する事項

ず未力するとは、いいないでは、いっちゃん							
法人等の名称、主たる事務	話番号その他の連絡先						
	法人等の種類	なしあり					
法人等の名称	名称	(ふりがな)					
大人等の主たる	〒						
事務所の所在地							
	電話番号						
No. 1 hole - Nelschall.	FAX番号						
法人等の連絡先	ホームページ	なし					
	アドレス	あり:http://					
法人等の代表者の	氏名						
氏名及び職名	職名						
法人等の設立年月日							

法人等が当該都道府県内で実施する他の介護サービス							
介護サービスの種類			所数	主な事業所等の名称	所	在	地
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症对応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症对応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防制門入浴介護	なし	あり					
介護予防制制看護	なし	あり					
介護予防制問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>				
介護予防認知症対応型通所介護	なし	あり		
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし	あり		
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし	あり		
介護予防支援	なし	あり		
<介護保険施設>				
介護老人福祉施設	あり	なし		
介護老人保健施設	あり	なし		
介護療養型医療施設	あり	なし		

2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所等に関する事項

	2 月暖り ころを延伏し、人は延伏しようこうの事余月寺に関する事後								
事	事業所の名称、所在地及び電話番号その他の連絡先								
	事業所の名称	(ふりがな)							
	事業所の所在地	干							
		電話番号							
	<del></del>	FAX番号							
	事業所の連絡先	ホームペー	なし						
		ジアドレス	あり:http://						
	護保険事業所番号								
	業所の管理者の氏名	氏名							
及	び職名	職名							
	業の開始年月日若しくは開始 又は許可の更新を受けた場合に			月日(指					
	事業の開始(予定)年月日								
	指定の年月日								
	指定の更新年月日(直近)								
	生活保護法第54条の2に規定する 介護機関の指定の有無 なし あり								
事	事業所までの主な利用交通手段								

## 3 事業所において介護サービスに従事する従業者に関する事項

(報告計画の基準日の				F	月	
r <del>; ,</del> , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	常勤	t)	非常	勤		常勤換算
実人数	専従	非専従	専従	非専従	合計	人数
医師						
理学療法士						
作業療法士						
言語聴覚士						
看護師及び准看護師						
相談員						
介護職員						
事務員						
その他の従業者						
1週間のうち、常勤の従業	美者が勤務~	すべき時間				
《 常勤換算人数とは、当 者が勤務すべき時間数で除 に換算した人数をいう。 管理者の他の職務との兼	することに			従業者の人数		つ従業者の人数
	カ۷グ日 ****			なし		あり
管理者が有している 当該業務に係る資格 等	なし	,	あり		資格等の	名称

(報告計画の基準日の前月)		年	月	
(北口山岡。/巫中口。/川/1/		-	)1	
		<u>天</u> 師	理学	療法士
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数				
前年度1年間の退職者数				
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤
1年未満の者の人数				
1年~3年未満の者の人数				
3年~5年未満の者の人数				
5年~10年未満の者の人数				
10年以上の者の人数				
	作業	療法士	言語	- 徳覚士
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用数				
前年度1年間の退職者数				
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤
1年未満の者の人数				
1年~3年未満の者の人数				
3年~5年未満の者の人数				
5年~10年未満の者の人数				
10年以上の者の人数				
	看護師及	び准看護師	介護	上
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用数				
前年度1年間の退職者数				
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤
1年未満の者の人数				
1年~3年未満の者の人数				
3年~5年未満の者の人数				
5年~10年未満の者の人数				
10年以上の者の人数				
	   ********************************	1	なし	あり

#### 4 介護サービスの内容に関する事項

事業所の運営に関する方針								
事業がの連路に関する方針								
人类力,以中华相似,一个	7 DH+							
介護サービスを提供している	5日時							
事業所の営業時間	事業所の営業時間 平日							
	土曜							
定休日等								
利用可能な時間帯								
所要時間 利用可能な時間帯								
2時間以上3時間未	., •	あり						
3時間以上4時間未								
4時間以上6時間未								
6時間以上8時間未	満							
留意事項								
6時間以上8時間未満の	前後の延長サービ	ごスを利用		u.				
所要時間	NH4	1.6.10	利用可能な時間常	予 				
8時間以上9時間未		あり						
9時間以上10時	間未満 なし	あり						
留意事項								
→ Ψ=C ) シスピーロー) マ 人 =# 1	~~ + H/LL 7 [16]	4-						
事業所が通常時に介護サート	こ人を提供する地域	<u></u>						
介護サービスの内容等								
		A add t and						
リハビリテーションマネ	ジメントの実施(	介護報酬	の加算)の有無	なし	あり			
入浴介助の実施(介護報	酬の加算)の有無			なし	あり			
若年性認知症ケアの実施	(介護報酬の加算)	の有無		なし	あり			
短期集中リハビリテーシ	なし	あり						
栄養マネジメントの実施								
	なし	あり						
口腔機能向上サービスの領	***		有 <b>無</b>	なし	あり			
利用者の送迎の実施の有効	<b>#</b>			なし	あり			
居宅を訪問し通所リハビ	リテーション計画	可の作成と	及び見直しの有無	なし	あり			
				-	-			

介護サービスの	7利用者~	への提供実	績(支払実	績)						
利用者の人	数									
		経過的 要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	要介 5		合計	
年 月 (報告計画の の前月)	の基準日									
年 月 (報告計画の の前年同日の	の前月)									
介護サービス	を提供す	る施設、影	が備等の状況	兄						
建物の西構造	记置階			地上階		地下階	なし	あり	9	
送迎車輌の			なし		あり					
リフト車輌リハビリ		況	なし  なし  な				あ	り		
ョンを行の状況	う設備		こと 田上	기미 <del>자보다는</del> 것	アニアント・ナイン・米ト					
便所の 設置数			うち男女別の対応が可能な数 うち車椅子等の対応が可能な数							
			個浴 大浴槽			特殊浴槽			リフト浴	
	浴室の他の浴 帯の状況									
消火設備等	の状況		なし		あり					
福祉用具の	設置状況									
車椅子				なし		あり				
杖				なし		あり				
步行器				なし				り		
その他				なし				あり		
あり	· · · ·	5.H.#								
リハビリテー	ーンョンの	が分								

利	用者	<b>等</b> からの	の苦情に対	対応する窓口等の状況			
	事業	美所又は	事業所を	運営する法人に設置してい	へる利	用者等からの苦情	に対応する窓口等
		窓口の	名称				
		電話番	<del></del>				
		対応し	ている	平日			
		時間		土曜			
				日曜・祝日			
		定位	<b>木</b> 日等				
	上言	己以外の利	利用者等	からの苦情に対応する主な	窓口等	<u> </u>	
		窓口の	名称				
		電話番	号				
		対応し	ている	平日			
		時間		土曜			
				日曜・祝日			
		定位	木日等	·			
介	護り	トービスの	り提供に。	より賠償すべき事故が発生	したと	さの対応の仕組み	
	損害	<b>善</b> 害賠償保	険の加入:	大況			
		2	وا باد	(その内容)			
		なし	あり				
	その	つ他、介記	護サービ	スの提供により賠償すべき	き事故	が発生したときの	対応に関すること
		2-1	+ 10	(その内容)			
		なし	あり				
介	護り	トービスの	D提供内容	学に関する特色等			
	(	その内容	3)				
利	用者	等の意見	見を把握す	<b>する体制、第三者による評</b>	価の実	施状況等	
	利	用者アン	ケート調	査、意見箱等利用者の意見	きを	把握する取組の状況	兄
		4.1	+ 10	実施した年月日			
		なし	あり	当該結果の開示状況		なし	あり
	第	三者によ	る評価の	実施状況			
				実施した年月日			
		なし	あり	実施した評価機関の名称			
				当該結果の開示状況		なし	あり

### 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

月暖り、ころを利用するに当たっての外間が特に関する事項						
介護給付以外のサービスに要する費用						
利用者の選定により、通常の事業の実施地域以外の地域の利用 迎の費用の額及びその算定方法	者に対して行う	送				
利用者の選定により、通常要する時間を超えるサービスを提供額及びその算定方法	する場合の費用	<b>の</b>				
食事に要する費用の額及びその算定方法						
おむつ代及びその算定方法						
10日 7 収入し・とり発促が伝						
当該介護サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活にとなるものに係る費用の額(日常生活費)及びその算定方法		要				
利用者の都合により介護サービスを提供できなかった場合に係る料)の徴収状況	る費用 (キャン	セル				
なし あり						
社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の実施の有無	なし	あり				

# 3) 介護療養型医療施設

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	
記入者名	所属・職名	

### 1 事業所を運営する法人等に関する事項

法人の名称	(ふりがな)
法人格	
法人の主たる事務所の 所在地	
電話番号	FAX番号
ホームページアドレス	・なし ・あり ⇒ http://
法人の代表者の氏名	職名
法人の設立年 (西暦) 月日	年 月 日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介護サービス										
介護サービスの種類				主な事業所の 名称	所	在	地			
<居宅サービス>					ı					
訪問介護	あり	なし								
訪問入浴介護	あり	なし								
訪問看護	あり	なし								
訪問リハビリテーション	あり	なし								
居宅療養管理指導	あり	なし								
通所介護	あり	なし								
通所リハビリテーション	あり	なし								
短期入所生活介護	あり	なし								
短期入所療養介護	あり	なし								
特定施設入居者生活介護	あり	なし								
福祉用具貸与	あり	なし								
特定福祉用具販売	あり	なし								
<地域密着型サービス>										
夜間対応型訪問介護	あり	なし								
認知症対応型通所介護	あり	なし								
小規模多機能型居宅介護	あり	なし								
認知症対応型共同生活介護	あり	なし								
地域密着型特定施設入居者生活介護	あり	なし								
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	あり	なし								
居宅介護支援	あり	なし								
<居宅介護予防サービス>										
介護予防訪問介護	あり	なし								
介護予防訪問入浴介護	あり	なし								
介護予防訪問看護	あり	なし								
介護予防訪問リハビリテーション	あり	なし								
介護予防居宅療養管理指導	あり	なし								
介護予防通所介護	あり	なし								
介護予防通所リハビリテーション	あり	なし								
介護予防短期入所生活介護	あり	なし								
介護予防短期入所療養介護	あり	なし								
介護予防特定施設入居者生活介護	あり	なし								
介護予防福祉用具貸与	あり	なし								
介護予防特定福祉用具販売	あり	なし								

<地域密着型介護予防サービス>			
介護予防認知症対応型通所介護	あり	なし	
介護予防小規模多機能型居宅介護	あり	なし	
介護予防認知症対応型共同生活介護	あり	なし	
介護予防支援	あり	なし	
<介護保険施設>			
介護老人福祉施設	あり	なし	
介護老人保健施設	あり	なし	
介護療養型医療施設	あり	なし	

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所等に関する事項

施設の名称	(ふりがな)	)					
施設の所在地	Ŧ						
電話番号				FAX	番号		
ホームページアドレス	・なし	・あり ⇒	http:/	//			
介護保険事業者番号							
施設の管理者の氏名				職名			
事業の開始 (予定) 年月	日	(西暦)	年	月	日		
指定を受けた年月日		(西暦)	年	月	日		
指定の更新年月日(直近	Ē)	(西暦)	年	月	日		
施設までの 主な利用交通手段							

病診区分	• 病院	• 診	療所	• <b>在</b>	E宅療養支援	診療所	
	全体	病床(	)	床	病棟(		)棟
	種別	;	病床数	病梗	数		
		一般病床				床	棟
病棟・病床数	医療保険	療養病床				床	棟
71312K 71321C33X		精神病床				床	棟
		その他病床				床	棟
	介護保険	療養病床				床	棟
		老人性認知	<b>正疾患療養病</b>			床	棟
標榜診療科	<ul><li>・内科</li><li>・循環器科</li><li>・神経内科</li><li>・ 船外科</li><li>・ 産婦人科</li><li>・ 生病科</li><li>・ 放射線科</li><li>・ 小児歯科</li></ul>	・小心・ ・・ ・・・ こう科・・ ・・ ・・ ・・ ・・	- · ·	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	化器科(胃腸 神科 レルギー科 成外科 臓血管外科 帚人科 膚科 ハビリテーシ	<ul><li>・神経科</li><li>・リウマチ</li><li>・美容外科</li><li>・小児外科</li><li>・眼科</li><li>・泌尿器科</li></ul>	
訪問診療実施状 況	・なし	• <b>あり</b> ⇒	月(		)件(過去	ミ3ヶ月の平均	匀)
患者数・ 面会者数	1日平均外	来患者数		人 1日	平均面会者数	(	人
食事の開始時間		<u> </u>     )	(	<u>昼食</u> :	) (	夕食 :	)
面会時間の制限	・なし	•	あり ⇒	面会時間	( :	~ :	)

### 3 事業所において介護サービスに従事する従業者に関する事項

			小 <u>二米</u>	うち介			
職種別の		所全体の暗・診療所全体の			従事する職員	** *	必要な
従業者の数及び					難な場合は「一	」を記入) 常勤換算	必安な   員数
その勤務形態	職員多	ミ人 <u>数</u> うち常勤	常勤換算	職員	職員実人数		貝奴
		りら吊動 の人数	後の人数		うち常勤 の人数	後の人数	
医師	人	人	人	人	人	人	人
歯科医師	人	人	人	人	人	人	
薬剤師	人	人	人	人	人	人	人
看護師及び准看護師	人	人	人	人	人	人	人
介護職員	人	人	人	人	人	人	人
社会福祉士	人	人	人	人	人	人	
介護福祉士	人	人	人	人	人	人	
訪問介護員1級	人	人	人	人	人	人	
訪問介護員2級	人	人	人	人	人	人	
訪問介護員3級	人	人	人	人	人	人	
その他	人	人	人	人	人	人	
理学療法士	人	人	人	人	人	人	人
作業療法士	人	人	人	人	人	人	人
言語聴覚士	人	人	人	人	人	人	人
管理栄養士・栄養士	人	人	人	人	人	人	人
臨床検査技師	人	人	人	人	人	人	人
診療放射線技師							
(診療エックス線技師含む)	人	人	人	人	人	人	人
介護支援専門員	人	人	人	人	人	人	人
医療ソーシャルワーカー	人	人	人	人	人	人	
調理員	人	人	人	人	人	人	
事務員	人	人	人	人	人	人	
その他従業者	人	人	人	人	人	人	

※必要な員数とは、「指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準(平成11年3月31日厚生省令第41号)」及び「指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準について(平成12年3月17日老企第45号)」に示された基準又は標準とされた従業者の員数である。

※常勤換算方法について: 当該事業所の従業者の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、当該事業所の従業者の員数を常勤の従業者の員数に換算する方法をいう。

看護職員、介護職員の勤務体制 (交替制)							
夕方・早朝の対応	早出 遅出	3. 5	あり あり				
夜勤を行う平均的な看護師、 准看護師及び介護職員の員数	看護職員	人	介護職員	人			
1 週間のうち、常勤の従業者が 勤務すべき時間数							

従業者の当該介護サービスに係る	看護師及び	が准看護師	介護	職員	医療ソーシ	/ャルワーカー
業務に従事した経験年数等						
(介護療養型医療施設担当職員	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
のみ)						
前年度1年間の採用数	人	人	人	人	人	人
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の員数	人	人	人	人	人	人
1年~3年未満の者の員数	人	人	人	人	人	人
3年~5年未満の者の員数	人	人	人	人	人	人
5年~10年未満の者の員数	人	人	人	人	人	人
10 年以上の者の員数	人	人	人	人	人	人
従業者の健康診断の実施状況	•	なし・	・あり			
看護師・准看護師及び介護職員1人	看護師・准看護師及び介護職員1人当たりの患者数					

# **公共ユービッの内穴に開ナス東西**

4 介護サービスの内容に関する	事項										
事業所の運営に関する方針											
介護サービスの内容	介護サービスの内容										
介護保険施設サービス費のうち、介護報酬の加算を届け出た事項											
	• 夜間勤務等看護加算 ( I )	(看護職員が1	5:1以上)								
夜勤を行う職員の勤務条件	+ ・夜間勤務等看護加算 (Ⅱ)	(看護職員が2	0:1以上)								
に関する基準の区分による	· 夜間勤務等看護加算 (Ⅲ)	(看護職員+介	護職員が20:								
加算	1以上)										
	・加算なし (看護職員+介護	職員が30:1	以上)								
上記以外の介護報酬の加算の	実施状況										
外泊時費用		なし	あり								
他科受診時費用		なし	あり								
管理栄養士配置加算		なし	あり								
栄養士配置加算		なし	あり								
栄養マネジメント加算		なし	あり								
経口移行加算		なしなし	あり あり								
経口維持加算 療養食加算		なし	あり								
在宅復帰支援機能加算		なし	あり								
リハビリテーションマネシ		なし	あり								
短期集中リハビリテーショ		なし	あり								
リハビリテーション体制的		なし	あり								
個別リハビリテーション	<u> </u>	0.5	.,,,,								
の1週間当たりの実施状 況	・なし ・あり ⇒ 患者1人	1週間あたり平均	匀( )回								
レクリエーションの1週 間当たりの実施状況	・なし ・あり ⇒ 患者1人	1週間あたり平均	匀( )回								
協力医療機関の名称											
協力に関する 内容											
協力歯科医療機関・なし	あり ⇒ その名称(		)								
<ul><li>※「あり」の場合</li><li>協力に関する</li><li>内容</li></ul>		_									

		サービスの提供を拒むこと						
ので	でき	きる正当な理由がある場合						
介部	隻士	ナービスの利用者(患者)等の	の提供実績	•				
	患	者の人数						
	ļ		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	ſ	(西暦) 年 月			1			
		(基準日の月)	人	人	人	人	人	人
		(西暦) 年 月						
	_	(基準日の前年の月)	人	人	人	人	人	人
	3	ヶ月間の退院患者の人数(基	基準日前3	カ月)				
	ſ	退院先	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	ſ	自宅等	人	人	人	人	人	人
	ſ	他の介護療養型医療施設	人	人	人	人	人	人
	ſ	介護老人保健施設	人	人	人	人	人	人
	ſ	介護老人福祉施設	人	人	人	人	人	人
	ſ	認知症対応型共同介護	人	人	人	人	人	人
	ſ	その他の社会福祉施設	人	人	人	人	人	人
	ſ	他の医療機関(医療保険)	人	人	人	人	人	人
	ſ	その他	人	人	人	人	人	人
$\perp$	_	うち死亡者	人	人	人	人	人	人
昨年	<u> </u> 手	度の入院患者の平均的な在院	期間					
待核	幾才	皆数(入院申込者の数が定員か	いら入院患	・なし				
者0	ク数	数を差し引いた数を超える場合	合、その人	・あり	$\Rightarrow$	(	)人	
数)			I					

介護サ	介護サービスを提供する施設、設備等の状況									
	報酬類型	・ユニット型	個室 •	ユニット型	準個室・	従来型個室	・多床室			
			個室	2人部屋	3人部屋	4人部屋	5人以上 の多床室			
	病室の状況	病室数								
		1の病室の床面積								
	共用便所の			うた里七回	<u> </u> の対応が可能	<u> </u> ドナ>米ケ				
	72 1 22 1	設置数			うち車椅子等の対応が可能な数					
	個室の便所の			個室におけ						
	設置数			うち車椅子						
¥	谷室の設備状況		個浴	大洋	谷槽 特	持殊浴槽	リフト浴			
11		浴室数								
	その他、設備に関する事項									
1	食堂の設備状況									
	患者等が調理を	を行う設備状況	2	・なし・あ	ŋ					

患	渚	からの苦情に対応する窓	ミロ等の状況							
	事	業所又は事業所を運営	トる法人に認	置してい	る患者が	らのき	計情に対応する窓	ξ <sub>□</sub>		
		窓口の名称								
		電話番号								
			平日		:	$\sim$	:			
		応対している時間	土曜		:	$\sim$	:			
			日曜・祝日		:	$\sim$	:			
		定休日等								
	Ŧ	:記以外の患者からの苦情	事に対応する	窓口						
		窓口の名称								
		電話番号								
			平日		:	$\sim$	:			
		応対している時間	土曜		:	$\sim$	:			
			日曜・祝日		:	$\sim$	:			
		定休日等								
ĵ	護	サービスの提供により賠	償すべき事	項が発生	したとき	の対応	7			
			・なし	・あり	)					
	揰	書賠償保険の加入状況	※「あり」	の場合、	その内容	学を記り	Λ.			
	そ	の他、介護サービスの	・なし・あり							
	掼	性により賠償すべき事	※「あり」	の場合、	その内容	学を記り	Λ.			
	邛	が発生したときの対応								
	13	関すること								
ĵ	`誰	サービスの提供内容に								
-		る特色等								
I.	<b>J</b>	211114								
焦	者	アンケート調査、意見	・なし			<u> </u>	( m   m )			
		患者の意見を把握する	「あり」	実施した	を年月日	(西	(西暦)	年	月	
		みの実施状況	の場合	曆)	_ ===	I> >⊨				
,	.,		II	当該結果	の開示り	弋况	・なし	・あり		

	・なし	<ul><li>あり</li></ul>					
	「あり」	実施した年月日(西暦)(西暦)		年	月	日	
		実施した評価機関の名					
┃ ┃ 第三者による評価の実施		称					
状況等		当該結果の開示状況	・なし・あり				
	の場合	実施した年月日(西暦)	(西暦)	年	月	日	
		実施した評価機関の名					
		称					
		当該結果の開示状況	・なし・あり				
<ul><li>■ 老人の専門医療を考える会</li></ul>	・なし	・あり					
作成の「老人病院機能評価	「あり」の場合	実施した年月日(西暦)	(西暦)	年	月	日	
マニュアル」などを用いた		実施した評価手法の名					
自己評価の実施状況等		称					
		当該結果の開示状況	・なし	/	・あり		
虫 孝の毛(トサッッの) はよいこうごと	・なし	・あり					
患者の私物の持ち込みを	※「あり」の場合、その内容を記入						
制限する場合、その内容							

### 5 介護サービスを利用するに当たっての料金に関する事項

0 月段/ これで作りは、あたコルンでの行业で展り、必ずで
介護給付以外のサービスに要する費用
法定代理受領サービスに該当しない当該介護サービスを提供した際、患者から支払を受ける利
用料の額及びその算定方法
食事に要する費用の額及びその算定方法
居住に要する費用の額及びその算定方法
患者が選定する特別な療養室の提供を行ったことに伴い必要となる費用の額及びその算定方
法
患者が選定する特別な食事の提供を行ったことに伴い必要となる費用の額及びその算定方法
理美容代及びその算定方法
当該介護サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活においても通常必要となるものに
係る費用の額(キャンセル料)及びその算定方法
ALLONDO CONTRACTOR DE LA TITO DE CONTRACTOR DE LA TITO DE CONTRACTOR DE LA TITO DE CONTRACTOR DE CON

# 4) 特定福祉用具販売

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属・職名				•

## 1 事業所を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務所の所在地及び電話番号その他の連絡先								
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり					
	名称	(ふりカ	「な)					
法人等の主たる	₹							
事務所の所在地	事務所の所在地							
	電話番号							
法人等の連絡先	FAX番号							
	ホームページアド	なし						
	レス	あり:						
法人等の代表者の	氏名							
氏名及び職名	職名							
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日			

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	ービス					
介護サービスの種類			か所数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>		•					
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症对応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>							
介護予防認知症対応型通所介護	なし あり						
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし あり						
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし あり						
介護予防支援	なし あり						
<介護保険施設>							
介護老人福祉施設	なし あり						
介護老人保健施設	なし あり						
介護療養型医療施設	なし あり						

### 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事	事業所の名称、所在地及び電話番号その他の連絡先								
	事業所の名称	(ふりがな)							
	事業所の所在地	₸							
	事業所の連絡先	電話番号							
		FAX番号							
		ホームページ	なし						
		アドレス	あり:						
介	護保険事業所番号								
事	業所の管理者の氏名	氏名							
及び職名		職名							
事	事業の開始年月日若しくは開始予定年月日及び指定若しくは許可を受けた年月日(指定又は許								
口	「の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)							
	事業の開始(予定)年月日	昭和・平原	戈	年	J.	]	日		
	指定の年月日	平月	<b></b>	年	J.		日		
	指定の更新年月日(直近)	平月	戈	年	月		日		
	生活保護法第54条の2に規定する介護 機関の指定の有無 なし あり								
事	事業所までの主な利用交通手段								

職	重別の従業者の数、勤務形態、	労働時間、	. 従業者 1	人当たり	の利用者数	<b>汝等</b>	
	実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算
		専従	非専従	専従	非専従		人数
	福祉用具専門相談員	人	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	人	人
	その他の従業者	人	人	人	人	人	人
	1週間のうち、常勤の従業者	が勤務す~	べき時間数				時間
	※ 常勤換算人数とは、当該	事業所の従	業者の勤	<b> </b>	を当該事	業所におい	って常勤の従
	業者が勤務すべき時間数で除	することに	こより、当	该事業所の	)従業者の	人数を常勤	かの従業者の
	人数に換算した人数をいう。						
	従業者である福祉用具専門相	談員が有し	ている資	格			
	延べ人数		常勤			非常勤	
		専従	3	<b>非専従</b>	専従	<u>.</u>	非専従
	介護福祉士	,	人	人		人	人
	義肢装具士		人	人		人	人
	保健師	,	人	人		人	人
	看護師	,	人	人		人	人
	准看護師		人	人		人	人
	理学療法士		人	人		人	人
	作業療法士		人	人		人	人
	社会福祉士		人	人		人	人
	介護職員基礎研修	,	人	人		人	人
	厚生労働大臣が指定した	,	人	人		人	人
	講習会を修了						
	都道府県知事が認めた講	,	人	人		人	人
	習会を修了	t . t					
	管理者の他の職務との兼務の	有無			なし		あり
	管理者が有している当該				1	資格等の名	名称
	報告に係る介護サービス	なし		あり	1 1 1 1		
	に係る資格等				1 1 1 1		
	  福祉用具専門相談員1人当た	<u> </u> りの利用サ					人
		ソマノヤリ/円代	3 亥人				八

従美	業者	の当該報告に係る介護サー	-ビスの業務に従事した経験年	数等	
		区 分	福祉用具	専門相談員	
			常勤	非常	常勤
	前组	年度1年間の採用者数	人		人
	前组	年度1年間の退職者数	人		人
	業	察に従事した経験年数			
		1年未満の者の人数	人		人
		1年~3年未満の者の人数	人		人
		3年~5年未満の者の人数	人		人
		5年~10年未満の者の人数	人		人
		10年以上の者の人数	人		人
従美	業者	の健康診断の実施状況		なし	あり

事	業所の	の運営に	こ関する	方針				
介記	隻サー	ービスを	を提供し	ている日時				
	事業	断の営	業時間	平日	時	分 ~	時	分
				土曜	時	分 ~	時	分
				日曜	時	分 ~	時	分
				祝日	時	分 ~	時	分 分
		定休日						
		留意事	項					
事	業所7	が通常	寺に介護	<b>美サービスを提供する</b> 地	地域			
介記	隻サー	ービスの	り内容等	<u> </u>				
	福祉	上用具販	売の種	目の他社からの仕入実	施状況			
		なし	あり	一部実施				
				卸元の名称				
				全て実施	·			
				卸元の名称				
	1-1				T.321000			
				目の配送に係る業務の	委託状况			
		なし	あり	一部実施	<u> </u>			
				委託先の名称				
				全て実施	,			
				委託先の名称				

介護サービス利用者への	提供実績						
腰掛便座	7CV (7 VI)	なし		ŧ	<b>あり</b>		種類
区分	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人	人	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人	人	人	人	人
特殊尿器	l	なし		ŧ	<b>うり</b>		種類
区分	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人	人	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人	人	人	人	人
入浴補助用具		なし		đ	<b>あり</b>		種類
区分	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人	人	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人	人	人	人	人
簡易浴槽		なし		t	<b>あり</b>		種類
区分	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人	人	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人	人	人	人	人
移動用リフトのつり 具の部分	I	なし		ŧ	59		種類
区分	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人	人	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人	人	人	人	人

利	者	等からの	苦情に対	応する窓口等の状況					
	窓口	コの名称							
	電話番号								
	刘师	なしてい。	る	平日	時	分 ~	_	時	分
	睛	盯		土曜	時	分 ~	_	時	分
				日曜	時	分 ~	_	時	分
				祝日	時	分 ~	_	時	分
		定休	:日						
		留意	事項						
介記	蒦サ	ービスの	提供内容	に関する特色等					
	(~	その内容)	)						
利	君	等の意見	を把握す	る体制、第三者による評価の質	実施状況等				
	利馬	用者アンク	ケート調	査、意見箱等利用者の意見等を	と把握する取	組の状況	兄		
		なし	あり	当該結果の開示状況	なし			あり	
	第三	三者によ	る評価の	実施状況					
				実施した直近の年月日	平成	年	月	日	
		なし	あり	実施した評価機関の名称					
				当該結果の開示状況	なし			あり	

# 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付サービスに要する費用のうち、	利用者	が負担	すべき費用	
特定福祉用具販売の種目			最低の額	最高の額
腰掛便座	なし	あり	円	円
特殊尿器	なし	あり	円	円
入浴用いす	なし	あり	円	円
浴槽用手すり	なし	あり	円	円
浴槽内いす	なし	あり	円	円
入浴台	なし	あり	円	円
浴室内すのこ	なし	あり	円	円
浴槽内すのこ	なし	あり	円	円
簡易浴槽	なし	あり	円	円
移動用リフトのつり具の部分	なし	あり	円	円
介護給付以外のサービスに要する費用				
利用者の選定により、通常の事業の	実施地域	或以外で	ぎ当該介護サービスを	と行う場合、それに要
する交通費の額及びその算定方法				
福祉用具の搬入に特別な措置が必要	な場合、	、それに	二要する費用の額及で	びその算定方法

# 5) 介護予防訪問介護

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属・職名				

#### 1 事業所を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話者	番号その他の連絡先
法人等の名称	法人等の種類	なしあり
	名称	(ふりがな)
法人等の主たる	〒	
事務所の所在地		
	電話番号	
法人等の連絡先	FAX番号	
	ホームページ	なし
	アドレス	あり:
法人等の代表者の	氏名	
氏名及び職名	職名	
法人等の設立年月日	昭和•平成	年 月 日

介護サービスの種類			か 所	主な 事業所等	所	在	地
月暖り、ころりが里規			数	の名称	ולו	111	16
<居宅サービス>			·				
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
<b>居宅介護支援</b>	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし あり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし あり
介護予防支援	なし あり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なし あり
介護老人保健施設	なし あり
介護療養型医療施設	なしあり

2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事	業所の名称、所在地及び電話	番号その他の連絡	各先		
	事業所の名称	(ふりがな)			
	事業所の所在地	₸			
		電話番号			
	事業所の連絡先	FAX番号			
		ホームページ	なし		
		アドレス	あり:		
介	護保険事業所番号				
事	業所の管理者の氏名	氏名			
及	び職名	職名			
事	業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び対	指定若しくは許可を受け	けた年月日	(指定又は許
口	「の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)			
	事業の開始(予定)年月日	昭和・平成	年	月	日
	指定の年月日	平成	年	月	日
	指定の更新年月日(直近)	平成	年	月	目
	活保護法第54条の2に規定 関の指定の有無	する介護	なし		あり
事	業所までの主な利用交通手段				

種別の従業者の数、勤務形態	、労働時間	、従業者 1	人当たり	の利用者	数等	_
実人数	常	勤	非	常勤	合計	常勤換算
	専従	非専従	専従	非専従		人数
訪問介護員等	人	人	人	人	人	人
うちサービス提供責任						
者 (再掲)	人				人	
事務員	人	人	人	人	人人	人
その他の従業者	人	人	人	人	人	人
1週間のうち、常勤の従業者	が勤務す~	べき時間数				時間
※ 常勤換算人数とは、当該	<b>事業所の</b> 従	業者の勤	<b> </b>	数を当該事	事業所におい	いて常勤の
業者が勤務すべき時間数で	余することに	こより、当	该事業所	の従業者の	の人数を常	動の従業者
人数に換算した人数をいう。						
従業者である訪問介護員等な	が有している	る資格				
延べ人数		常勤	· 功		非	常勤
	専従		5	<b> </b>	専従	非専従
		うちか	t``ス			
		提供責	任者			
		(再掲)				
介護福祉士	人		人	人	人	人
介護職員基礎研修	人		人	人	人	人
訪問介護員 1級	人		人	人	人	人
2級	人		人	人	人	人
3級	人		人	人	人	人
訪問介護員養成研修に相当するも	人			人	人	人
のとして都道府県知事が認めた研						
修の修了者						
管理者の他の職務との兼務の	り有無			な	し	あり
管理者が有している当該					資格等の	
報告に係る介護サービス	なし		あり			
に係る資格等						
訪問介護員等1人当たりのす	ナービス提信	共時間数				時間

従業	従業者の当該報告に係る介護予防サービスの業務に従事した経験年数等							
	区 分	分訪問介護員等						
		常勤	常勤					
		うち	ッサービス提供					
		責	任者(再掲)					
Ī	前年度1年間の採用者数	人	人	人				
Ī	前年度1年間の退職者数	人	人	人				
7	業務に従事した経験年数							
	1年未満の者の人数	人	人	人				
	1年~3年未満の者の人数	人	人	人				
	3年~5年未満の者の人数	人	人	人				
	5年~10年未満の者の人数	人	人	人				
	10年以上の者の人数	人	人	人				
従業	者の健康診断の実施状況		なし	あり				

أسعا	がです。 を所の運営に関する方針							
		· ·						
介證	雙予防サービスを提供!	している	日時					
	事業所の営業時間	平日		時	分	$\sim$	時	分
		土曜		時	分	$\sim$	時	分
		日曜		時	分	$\sim$	時	分
		祝日		時	分	$\sim$	時	分
	定休日							
	留意事項							
-		平日		時	分	~	時	
	利用できる時間	土曜		時	分	$\sim$	時	分
		日曜		時	分	$\sim$	時	分
		祝日		時	分	$\sim$	時	分
	留意事項			•				
介記	雙予防サービスの内容等 訪問介護費のうち、介 特定事業所加算(	下護報酬の Ⅰ)		は等を行って	ている主	な事項	なし	あり
	※ 体制要件及C 特定事業所加算(	Π)						あり
	※ 体制要件及び 特定事業所加算( ※ 体制要件及び	<u>III</u> )					なし	あり
-			い女件に随っ		1		+	10
<b>^</b> =	通院等乗降介助の実施		(4) (本) (本)	な			あ	') 
_	雙予防サービスの利用表 介護予防訪問介護費 (				Fr	:	п	
	(報告計画の基準日の が表現の の表準日の		化什奴		年		<u>月</u> 件	
•	介護予防訪問介護費(		定件数				• •	
	(報告計画の基準日の		/CI13/		4		月 件	
-	介護予防訪問介護費(		定件数		年	i.	月	
•	(報告計画の基準日の						<u>件</u>	
	利用者の人数(通院等助中心型の利用者を除く		要支援	1	要支援	<del>2</del> 2		合計
	記入年月日の前月の請	請求実績		人			人	人
	前年同月の請求実績			人			人	人

利用	者等からの苦情に	こ対応する窓口等の状況							
祭	窓口の名称								
賃	電話番号								
文	対応している	平日	時	分 ~	時 分				
B	<b>時間</b>	土曜	時	分 ~	時 分				
		日曜	時	分 ~	時 分				
		祝日	時	分 ~	時 分				
[]	定休日								
F	留意事項								
介護	予防サービスの扱	是供により賠償すべき事	故が発生した	ときの対応の仕	組み				
	損害賠償保険の加	<b>加入状況</b>		なし	あり				
介護	予防サービスの挑	是供内容に関する特色等							
	(その内容)								
利用	者等の意見を把握	屋する体制、第三者によ	る評価の実施	状況等					
禾	利用者アンケート	調査、意見箱等利用者の	の意見等を把握	屋する取組の状況	7				
	なししあり	当該結果の開示状況		なし	あり				
	1,40 477	第三者による評価の実施状況							
É S		の実施状況	•						
É		の実施状況 実施した直近の年月	日	平成年	三月 日				
5		実施した直近の年月		平成年	三月 日				

# 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介記	蒦給付以外	のサーヒ	べに要する費用						
	利用者の	選定によ	り、通常の事業の実施地域以	外で当該介護予	がサービスを行	う場合、	それ		
	に要する交通費の額及びその算定方法								
利用	用者の都合	により介	護予防サービスを提供できた	よかった場合に位	系る費用(キャ	ンセル料)	$\mathcal{O}$		
鑆	又状況								
			(その算定方法)						
	なし	あり							
	なし	めり							
社会	会福祉法人	等による	利用者負担軽減制度の実施の	つ有無	なし	あり			

# 6) 介護予防訪問入浴介護

# 基本情報項目 (案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属・職名				

## 1 事業所を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事	務所の所在地及び	電話番号その他の	の連絡先	
法人等の名称	法人等の種類	なしあり		
	名称	(ふりがな)		
法人等の主たる	〒			
事務所の所在地				
	電話番号			
法人等の連絡先	FAX番号			
	ホームページ	なし		
	アドレス	あり:		
法人等の代表者の	氏名			
氏名及び職名	職名			
法人等の設立年月日	昭和・平成	年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他	の介護	もサー1	ビス				
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>	•						
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事業所の名称、所在地及び電	記話番号その他(	の連絡先			
事業所の名称	(ふりがな)				
事業所の所在地	₸				
事業所の連絡先	電話番号				
	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
介護保険事業所番号					
事業所の管理者の氏名	氏名				
及び職名	職名				
事業の開始年月日若しくは開	始予定年月日	及び指定若しくは許	可を受けた	年月日(指	
定又は許可の更新を受けた場	場合にはその直流	近の年月日)			
事業の開始(予定)年月日	昭和・平成	年	月	日	
指定の年月日	平成	年	月	日	
指定の更新年月日(直近)	平成	年	月	日	
生活保護法第54条の2に規定する介護 機関の指定の有無 なし あり					
事業所までの主な利用交通手	段				

J THE	3 事業所において介護サービスに促争する促棄者に関する事項 職種別の従業者の数、勤務形態、労働時間、従業者1人当たりの利用者数等							
職							-	
	<b>美人数</b>	常		非常		合計	常勤換算	
			非専従	専従	非専従		人数	
	看護師	人	人	人	人	人	人	
	准看護師	人	人	人	人	人	人	
	介護職員	人	人	人	人	人	人	
	事務員	人	人	人	人	人	人	
	その他の従業者	人	人	人	人	人	人	
	1週間のうち、常勤の従業						時間	
	※ 常勤換算人数とは、当							
	常勤の従業者が勤務すべき				、当該事	業所の領	だ業者の人数	
	を常勤の従業者の人数に挑			<u>う。</u>				
	従業者である介護職員が有	すしている						
	延べ人数		常勤			非常勤		
		専従	5	非専従	専従		非専従	
	介護福祉士		人	人		人	人	
	介護職員基礎研修		人	人		人	人	
	訪問介護員 1級		人	人		人	人	
	2級		人	人		人		
	3級		人	人		人	人	
	介護支援専門員		人	人		人	人	
	管理者の他の職務との兼務	多の有無			なし	,	あり	
	管理者が有している				貨	資格等の	名称	
	当該報告に係る介護	なし		あり				
	サービスに係る資格	14 C		α) ·)				
	等							
	看護師、准看護師及び介護	護職員1チ	ーム当方	たりのサー	·ビス提供	回数	回	
従	業者の当該報告に係る介護	予防サート	ごスの業	務に従事	した経験の	<b></b>		
	区 分	看護	護師及び	准看護師		介護聯	<b>戦員</b>	
		常	勤	非常勤	常	勤	非常勤	
	前年度1年間の採用者数		人	人		人	人	
	前年度1年間の退職者数		人	人		人	人	
	業務に従事した経験年数							
	1年未満の者の人数		人	人		人	人	
	1年~3年未満の者の人数	χ́	人	人		人	人	
	3年~5年未満の者の人数		人	人		人	人	
	5年~10年未満の者の人数		人	人		人	人	
	10年以上の者の人数		人			人	人	
往:	業者の健康診断の実施状況		/ •			し	あり	
/L	不可以还然的例以大應外仍				رم. ا	$\mathcal{C}$	W) T	

事	業所の運営に関する方針						
	)(4))						
介記	護予防サービスを提供し`	ている日時	2				
	事業所の営業時間	平日		時	分	~ 時	分
		土曜		時	分	~ 時	
		日曜		時	分	~ 時	分
		祝日		時	分~	~ 時	分
	定休日						
	留意事項						
	訪問入浴介護を利	平日		時	/ <b>V</b>	~ 時	
	用できる時間	土曜		時	74	~ 時	/ <b>•</b>
		日曜		時		~ 時	· · ·
		祝日	;	時	分~	~ 時	分
	留意事項						
事	業所が通常時に介護予防	サービスを	提供するは	也域			
介記	護予防サービスの内容等	T					
	協力医療機関の名称						
	(協力の内容)						
介記	護予防サービスの内容等						
	特別地域介護予防訪問入		ービスの	なし		あ	, <i>l</i> )
	実施(介護報酬の加算)	の有無					
介記	護予防サービスの利用者・		[ [ ]				
	介護予防訪問入浴介護費	の算定件		年		月	
	数	- F - 1 - 7 I->			件		
	(記入年月日の前月の請	求実績)			- 11		
	利用者の人数	1				I	
	区分	要才	₹1	要支援	2		合計
	記入年月日の前月		人		人		人
	の請求実績						
	前年同月の請求実績		人	_	人		人

介記	護予防	サービスを提	と供する施設、設備等の状況	2						
	使用している入浴車輌の台数 台									
利力	用者等	からの苦情に	対応する窓口等の状況							
	窓口の	)名称								
	電話番	号								
	対応し	分 ~	時 分							
	時間		土曜	時	分 ~	時 分				
			日曜	時	分 ~	時 分				
			祝日	時	分 ~	時 分				
		定休日								
		留意事項								
介記	護予防	サービスの提	と供により賠償すべき事故か	ぶ発生した	こときの対応の	仕組み				
	損害	賠償保険の加	1入状況		なし	あり				
介記	護予防	サービスの提	供内容に関する特色等							
	(その	)内容)								
利儿	用者等	の意見を把握	量する体制、第三者による評	呼価の実施	<b></b>					
	利用者	イアンケート	調査、意見箱等利用者の意	見等を把	握する取組の	<b>状況</b>				
	な	しあり	当該結果の開示状況		なし	あり				
	第三者	たによる評価の	の実施状況							
			実施した直近の年月日		平成 年	月 日				
	1	こし あり	実施した評価機関の名称							
			当該結果の開示状況		なし	あり				

## 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介記	護給	付以外	外のサー	-ビスに要する費用
	利力	用者の	選定に、	より、通常の事業の実施地域以外で当該介護予防サービスを行う場
	合、	それ	に要す	る交通費の額及びその算定方法
	利力	用者の	選定に、	より、特別な浴槽水などを使用して介護予防訪問入浴介護を行う場
	合、	それ	に要する	る費用の額及びその算定方法
利	用者	の都行	合により	介護予防サービスを提供できなかった場合に係る費用(キャンセ
ル	斛)	の徴り	又状況	
	ı	1	+ n	(その額、算定方法等)
	7,	まし	あり	

# 7) 介護予防訪問看護

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属・職名				

## 1 事業所を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話	番号その他の連絡先	
法人等の名称	法人等の種類	なしあり	
	名称	(ふりがな)	
法人等の主たる	〒		
事務所の所在地		_	
	電話番号		
法人等の連絡先	FAX番号		
	ホームページ	なし	
	アドレス	あり:	
法人等の代表者の	氏名		
氏名及び職名	職名		
法人等の設立年月日	昭和•平成	年 月 日	

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	・ビス					
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>	_						
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>		•	1				
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

_							
事	業所の名称、所在地及び電話	番号その他の連絡	各先				
	事業所の名称	(ふりがな)					
	事業所の所在地	〒					
	  事業所の連絡先	電話番号					
		FAX番号					
		ホームページ	なし				
		アドレス	あり:				
介	護保険事業所番号						
事	手業所の管理者の氏名	氏名					
及	び職名	職名					
事	事業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び対	指定若しくは許可	可を受け	ナた年月日	(指定	三又は許
口	「の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)					
	事業の開始(予定)年月日		昭和・平成	Ž	年	月	日
	指定の年月日		平成	年	月	E	3
	指定の更新年月日(直近)		平成	年	月	E	3
	介護保険法第71条に規定す 看護のみなし指定	る訪問	なし			あり	
4	活保護法第54条の2に規定	 する介護					
	製の指定の有無	なしあり					
事	葉所までの主な利用交通手段						
_							

職種別	の従業者の数、勤務	务形態	总、労	働時	間、很	<b>芷業者</b>	1人当	たりの	利用	者数等	至		
指	定介護予防訪問看護	ステ	ーショ	ョンの	り従業	く さい と と と と と と と と と と と と と と と と と と	效及びる	この萬	務形態	7777			
	職種別		常動	助			非常	勤		合詞	計	常勤	
	実人数	朝	逆	非	<b></b>	専	従	非專	従			人数	汝
	保健師		人			人	人	. 人		人			人
	看護師		人			人	人		人		人		人
	准看護師		人			人	人		人		人		人
	助産師		人			人	人		人		人		人
	理学療法士		人人人			人		人		人		人	
	作業療法士		人			人	人		人		人		人
	言語聴覚士		人			人	人		人		人		人
	事務員		人			人	人		人		人		人
	その他の従業者		人			人	人		人		人		人
病	院又は診療所である	指定	介護	予防語	方問看	護事	業所の彼	É業者	の人数	女及び	その	動務形態	להה
		病院	·診	<b>蔡所</b>	全体の	)従業	對数						
	職種別							う	ち指定	介護	予防討	問看護	の従業
	実人数							者	数				
								(言	己入が国	日難な	場合	は「一」	を記入
			•					)					
		常勤	助	非常	勤	合計	常勤	ൃ	勤	非常	勤	合計	常勤
		専	非	専	非		換算	専	非	専	非		換算
		従	•	従	専		人数	従	専	従	専		人数
			従		従				従		従		
	保健師	人	人	人	人	J	,	\ /	人	人	人	人	人
	看護師	人	人	人	人	J	,	\ /	人	人	人	人	人
	准看護師	人	人	人	人	J	,	\ /	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	J	,	\ /	人	人	人	人	人
	その他の従業者	人	人	人	人	J	,	\ \ /	人	人	人	人	人
1 ì	週間のうち、常勤の	従業	者が強	助務。	ナべき	時間数	汝						時間
*	常勤換算人数とは	に、当詞	該事業	師の	)従業	者の舅	勝延時	間数	を当該	事業	所にお	さいて常	勤の従
業	者が勤務すべき時間	数で	除する	ること	とによ	こり、当	該事業	所の	従業者	の人	数を常	営勤の従	業者の
人勢	数に換算した人数を	いう	0										
管理	理者の他の職務との	兼務	の有類	<u>#</u>						7,	よし	ŧ	59
	管理者が有して								資格	等の名	3称		
	いる当該報告に	<b>7.</b>	. ,		. h . lo								
	係る介護サービ	7,1	こし		あり								
	スに係る資格等												
化早春	<u> </u>    建師	岩 雑	泊而 1	】 \	÷ησ	)바~1	ブス提付	上出土門	迷分				時間
	保健師、看護師及び准看護師1人当たりのサービス提供時間数 時間												

従	従業者の当該報告に係る介護予防サービスの業務に従事した経験年数等						
		区 分	保健師·	• 看護師	准看護師		
			常勤	非常勤	常勤	非常勤	
	前年	年度1年間の採用者数	人	人	人	人	
	前结	年度1年間の退職者数	人	人	人	人	
	業	<b>努に従事した経験年数</b>					
		1年未満の者の人数	人	人	人	人	
		1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	
		3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	
		5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	
		10年以上の者の人数	人	人	人	人	
従	業者	の健康診断の実施状況			なし	あり	

す業形の海帯に見いる						
事業所の運営に関する	0万町					
 ト護予防サービスを抗	是供している日時					
事業所の営業時間		時	分	$\sim$	時	分
	土曜	時	分	$\sim$	時	
	日曜	時	分	$\sim$	時	分 分
	祝日	時	分	$\sim$	時	分
定休日						
留意事項						
営業時間外の	 対応状況					
2 4 時間 0	の電話相談の対応状	況			なし	あり
	の変化があった場合		応状況		なし	あり
訪問看護を利		時	分	$\sim$	時	分
できる時間	土曜	時	分	$\sim$	時	分 分 分
	日曜	時	分	$\sim$	- 時	<u>分</u>
	祝日	時	分	$\sim$	時	分
留意事項						
 事業所が通常時に介記	 蒦予防サービスを携	1				
<b>共している地域</b>						
r護予防サービスのP	内容等					
緊急時介護予防訪	問看護の実施(介	護報酬の加算)の	の有無		なし	あり
	を必要とする利用					
	胃ろうを含む)				なし	あり
中心静脈栄養					なし	あり
点滴・静脈注					なし	あり
膀胱留置カテ					なし	あり
腎ろう・膀胱					なし	あり
在宅酸素療法					なし	あり
	(レスピレーター、	ベンチレーター	<u>-)</u>		なし	あり
	でスピレーグー、 灌流(CAPD)		/		なし	あり
人工肛門(ス					なし	あり
人工膀胱	1:37				なし	あり
気管カニュー	1.				なし	
	<u> </u>					あり
吸引	たいきをかける				なし	あり
麻薬を用いた	<b>冷</b> ////////////////////////////////////				なし	あり
その他:	/	- 11.1 1.6-			なし	あり
在宅での看取り	(ターミナルケア)	の対応の有無			なし	あり

介語	護予防サービスの利用者への携	供実績						
	訪問看護の1ヶ月の提供時間							
	(記入年月日の前月の請求実	績)						
	当該報告に係る指定訪問看護	人数						
	利用者の人数	要过	爰1	要为	过援2	/	計	
	記入年月日の前月 の請求実績		人		人			人
	前年同月の請求実績		人		人			人
訪	問看護の提供実績(記入年月日	の前月)				ı		
	利用者数	合計						人
	性別	男性		人	女性		人	
	年齢別	10歳未満		人	50歳代		人	
		10歳代		人	60歳代		人	
		20歳代		人	70歳代		人	
		30歳代		人	80歳代		人	
		40歳代		人	90歳以上		人	
指	示書を受けている医療機関及び	医師の数		医療機関		医師	人	
利	用者等からの苦情に対応する窓	に一等の状況	2					
	窓口の名称							
	電話番号							
	対応している時間	平日		時	分 ~	時	分	
		土曜		時	分 ~	時	分	
		日曜		時	分 ~	時	分	
		祝日		時	分 ~	時	分	
	定休日			•				
	留意事項							
介記		償すべき事	おが発生	こしたときの	つ対応の仕組	組み		
	損害賠償保険の加入状況			<del></del>	なし		あり	

介記	介護予防サービスの提供内容に関する特色等								
	(その内容)								
利ほ	- L - L - L - L - L - L - L - L - L - L								
\[\]\	利用者アンケート調査、意見箱等利用者の意見等を把握する取組の状況								
			ノート神	宜、息兄相寺利用有り息兄寺で在	当座りる取組り入人	<u> </u>			
		なし	あり	当該結果の開示状況	なし	あり			
	第三	三者によれ	る評価の	実施状況					
				実施した直近の年月日	平成年	月 日			
		なし	あり	実施した評価機関の名称					
				当該結果の開示状況	なし	あり			

#### 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

	71 HX. 7	- / (2/1/4/1	コケ のにコにってい かかれてに入 ケ の 手 交				
介記	<b>養給付以外</b>	のサービ	ぶに要する費用				
	利用者の	選定によ	り、通常の事業の実施地域以外で当該介護予防サービスを行う場合、それ				
	に要する交通費の額及びその算定方法						
利	用者の都合	たより介	護予防サービスを提供できなかった場合に係る費用(キャンセル料)の				
鑆	又状況						
			(その額、算定方法等)				
	なし	あり					

# 8) 介護予防訪問リハビリテーション

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属·職名				

## 1 事業所を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話	番号その作	也の連絡	先	
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
	名称	(ふりカ	<b>ぶな</b> )		
法人等の主たる	〒				
事務所の所在地		-			
	電話番号				
法人等の連絡先	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
法人等の代表者の	氏名				
氏名及び職名	職名				
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	ービス					
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
 	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>							
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり						
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり						
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり						
介護予防支援	なしあり						
<介護保険施設>							
介護老人福祉施設	なしあり						
介護老人保健施設	なしあり						
介護療養型医療施設	なしあり						

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

2 月度リーログを促出し、又は	派氏しようとす		- 対 タ イン ラ	严"只		
事業所の名称、所在地及び電話	番号その他の連絡	各先				
事業所の名称	(ふりがな)					
事業所の所在地	干					
事業所の連絡先	電話番号					
	FAX番号					
	ホームページ	なし				
	アドレス	あり:				
介護保険事業所番号						
事業所の管理者の氏名	氏名					
及び職名	職名					
事業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び	指定若しく	は許可を	受けた	年月日(指	定又は許
可の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)					
事業の開始(予定)年月日		昭和	・平成	年	月	日
指定の年月日		7	龙成	年	月	日
指定の更新年月日(直近)		<u> </u>	龙成	年	月	日
介護保険法第71条に規定す テーションのみなし指定	る訪問リハビリ	ž	なし		あり	)
生活保護法第54条の2に規定 機関の指定の有無	する介護	Ž	なし	あり		
事業所に併設している医療サー	ビス					
事業所までの主な利用交通手段						

職種別	職種別の従業者の数、勤務形態、労働時間、従業者1人当たりの利用者数等												
病	院、診療所又は介護	老人	保健店	包設立	をびに	指定介	護予防	訪問り	リハビ	゛リテ	ーショ	ョン事業	手の従
業	者の人数及びその勤	膀形	態										
		病院	病院・診療所・介護老人保健施設全体の従業者数										
	職種別		うち指定介護予防訪問リハビリラ									ビリテ	
	実人数							ーシ	/ョン	の従	業者数	<b>汝</b>	
								(記	入が固	日難な	場合	は「一」	を記入
								)					
		常	動	非常	勤	合計	常勤	常	勤	非常	勤	合計	常勤
		専	非	専	非		換算	専	非	専	非	1	換算
		従	専	従	専		人数	従	専	従	専		人数
			従		従				従		従		
	理学療法士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	作業療法士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	言語聴覚士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	その他の従業者	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
1	週間のうち、常勤の	)従業	者が	勤務	すべき	時間数	ζ						時間
*	常勤換算人数とに	は、当	該事業	だ所の	D従業	者の勤	務延時	間数を	と 当該	事業	所には	おいて常	労動の従
業	者が勤務すべき時間	関数で	除す	るこ	とによ	こり、当	該事業原	折の従	<b>É業者</b>	の人	数を含	常勤の従	業者の
人	数に換算した人数を	いう	0										
管	理者の他の職務との	兼務	の有	無						7,	なし	đ	あり
	管理者が有して								資格	等の名	名称		
	いる当該報告に												
	係る介護サービ	なし あり											
	スに係る資格等												
理	_ 学療法士、作業療法	士及首	び言語	師覚	位士1	<u>-</u> 人当た	りのサー	ービス	提供				月
日	理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士1人当たりのサービス提供 日数												

<b>芷業者の当該報告に係る介護予防サ</b>	ービスの業務に	二従事した経験の	<b></b>			
区 分	理学療	法士	作業療法士			
	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人		
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人		
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数	人	人	人	人		
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人		
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人		
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人		
10年以上の者の人数	人	人	人	人		
区分	言語	<b>感覚士</b>	その他(	)		
	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人		
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人		
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数	人	人	人	人		
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人		
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人		
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人		
10年以上の者の人数	人	人	人	人		
<b>芷業者の健康診断の実施状況</b>			なし	あり		

事業	新の運営に関する方 <u>に</u>	計								
介護	<b>ទ予防サービスを提供</b>	している日時								
	事業所の営業時間	$\sim$	時	分						
		土曜	時	分	$\sim$	時	分			
		日曜	時	分	$\sim$	時	分			
		祝日	時	分	$\sim$	時	分			
	定休日									
	留意事項									
	営業時間外の対応	 状況								
	24時間の電	24時間の電話相談の対応状況 なし あり								
	急な病状の変	化があった場合の	つ訪問看護の対応	芯状況		なし	あり			
	訪問リハビリテ	平日	時	分	$\sim$	時	分			
	ーションを利用	土曜	時	分	$\sim$	時	分			
	できる可能な時	日曜	時	分	$\sim$	時	分			
	間	祝日	時	分	$\sim$	時	分			
	留意事項									
車型	 ⑸が通常時に介護予	<u> </u> 防サービスを								
	している地域									
	手防サービスの内容	<del>笑</del>	L							
	リハビリテーションマネジメントの実施(介護報酬の加算)の有 なし あり									
	無					<b>ル</b>	<i>a)</i> 'y			
	短期集中リハビリテー	ーションの実施(ク	个護報酬の加算)	の有無	É	なし	あり			

介記	<b>獲予</b> [	方サービス	の利用者への提	供実績					
	訪問	リハビリラ	テーション看護			日			
	の提	供日数							
	(記	·入年月日0	の前月の請求実						
	当該	報告に係る	る介護予防訪問	人数					
	区 分			要支持	爰1	要	支援2	合計	
	i	記入年月日	の前月		人		人		人
	(	の請求実績	į						
		前年同月	の請求実績		人		人		人
介記	<b>莲子</b> [	訪問リハ	ビリテーション	の提供実績	〔記入年	月日の前月	])		
	利用	者数		合計					人
	性別	J		男性		人	女性		人
	2	年齢別		10歳未満		人	50歳代		人
				10歳代		人	60歳代		人
				20歳代		人	70歳代		人
				30歳代		人	80歳代		人
				40歳代		人	90歳以上		人
	延~	ナービス技	是供日数(記入年						
	]	理学療法士	:及び作業療法=			日			
	-	言語聴覚士	:の延べサービス	ス提供日数					日

_						
利	用者等からの	苦情に対	抗する窓口等の状況			
	窓口の名称					
	電話番号					
	対応してい	る時間	平日	時	分 ~	時 分
			土曜	時	分 ~	時 分
			日曜	時	分 ~	時 分
			祝日	時	分 ~	時 分
	定位					
	留意	事項				
介記	護予防サー と	ごスの提供	はにより賠償すべき事故が発生	生したときの	対応の仕組	み
	損害賠償保	険の加入	状況		なし	あり
介語	護予防サー ヒ	ごスの提供	中内容に関する特色等			
	(その内容	<u>:</u> )				
利	用者等の意見	見を把握す	一る体制、第三者による評価の	の実施状況等	Ť	
	利用者アン	ケート調	査、意見箱等利用者の意見等	Fを把握する	取組の状況	
	なし	あり	当該結果の開示状況		なし	あり
	第三者によ	る評価の	実施状況			
	なし	あり	実施した直近の年月日		平成 年	月 日
			実施した評価機関の名称			
			当該結果の開示状況		なし	あり
	<u> </u>		'	l	ļ.	

介記	<b>養給付以外</b>	のサーヒ	ぶっに要する費用							
	利用者の選定により、通常の事業の実施地域以外で当該介護予防サービスを行う場合、それ									
	に要する	交通費の	額及びその算定方法							
<b>—</b>										
利儿	用者の都合	により介	*護予防サービスを提供できなかった場合に係る費用(キャンセル料)の	C						
徴	又状況									
			(その額、算定方法等)							
	なし	あり								

## 9) 介護予防福祉用具貸与

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属・職名				

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話者	番号その作	也の連絡が	先	
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
	名称	(ふりカ	<b>ぶな</b> )		
14 1 66 m - 1 2 7	_				
法人等の主たる	T				
事務所の所在地					
	電話番号				
法人等の連絡先	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
法人等の代表者の	氏名				
氏名及び職名	職名				
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	ービス					
介護サービスの種類			か所数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>		•					
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症对応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>	•	•					
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>									
介護予防認知症対応型通所介護	なし あり								
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり								
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし あり								
介護予防支援	なし あり								
<介護保険施設>									
介護老人福祉施設	なし あり								
介護老人保健施設	なし あり								
介護療養型医療施設	なし あり								

### 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事	事業所の名称、所在地及び電話番号その他の連絡先									
	事業所の名称	(ふりがな)								
	事業所の所在地	Ŧ								
	事業所の連絡先	電話番号								
		FAX番号								
		ホームページ	なし							
		アドレス	あり:							
介	護保険事業所番号									
事	業所の管理者の氏名	氏名								
及	び職名	職名								
事	業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び指	定若しく	は許可を受	:けた年月日	(指定又は許				
口	の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)								
	事業の開始(予定)年月日	昭和•平5	戈	年	月	日				
	指定の年月日	平原	<b></b>	年	月	日				
	指定の更新年月日(直近)	平月	戈	年	月	日				
	生活保護法第54条の2に規定する介護 幾関の指定の有無 なし あり									
事	業所までの主な利用交通手段									

## 3 事業所において介護サービスに従事する従業者に関する事項

職	重別の従業者の数、勤務形態、	労働時間、	従業者 1	人当たり	の利用者数	<b>汝等</b>	
	実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算
		専従	非専従	専従	非専従		人数
	福祉用具専門相談員	人	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	人	人
	その他の従業者	人	人	人	人	人	人
	1週間のうち、常勤の従業者	が勤務す〜	べき時間数				時間
	※ 常勤換算人数とは、当該	事業所の従	業者の勤	<b>务延時間</b> 數	を当該事	業所におい	って常勤の従
	業者が勤務すべき時間数で除	することに	こより、当	该事業所の	従業者の	人数を常勤	かの従業者の
	人数に換算した人数をいう。						
	従業者である福祉用具専門相	談員が有し	している資	格			
	延べ人数		常勤			非常勤	
		専従	Ę	<b>ド専従</b>	専従	<u>.</u>	非専従
	介護福祉士		人	人		人	人
	義肢装具士		人	人		人	人
	保健師	,	人	人		人	人
	看護師	,	人	人		人	人
	准看護師	,	人	人		人	人
	理学療法士	,	人	人		人	人
	作業療法士	,	人	人		人	人
	社会福祉士		人	人		人	人
	介護職員基礎研修		人	人		人	人
	厚生労働大臣が指定した	,	人	人		人	人
	講習会を修了						
	都道府県知事が認めた講	,	人	人		人	人
	習会を修了						
	管理者の他の職務との兼務の	有無			なし		あり
	管理者が有している当該				ì	資格等の名	S称
	報告に係る介護サービス	なし		あり			
	に係る資格等	J					
	おが田日中田和学とすている	N DIJEH	<del>大米/-</del>		1		1
	福祉用具専門相談員1人当た	ツの利用者	致				人

従	業者の当該	報告に係る介護予防	ラサービスの業務に従事した経	験年数等	
	X	分	専門相談員		
			常勤	非常	常勤
	前年度14	F間の採用者数	人		人
	前年度14	<b>手間の退職者数</b>	人		人
	業務に従	事した経験年数			
	1年末	満の者の人数	人		人
	1年~	3年未満の者の人数	人		人
	3年~	5年未満の者の人数	人		人
	5年~	10年未満の者の人数	人		人
	10年	F以上の者の人数	人		人
従	業者の健康	診断の実施状況		なし	あり

#### 4 介護サービスの内容に関する事項

事	影所	の運営に	こ関する	方針				
介記	<b>隻子</b>	防サール	ごスを携	供している日時				
	事業	事業所の営業時間		平日	時	分 ~	時	分
				土曜	時	分 ~	時	分
				日曜	時	分 ~	時	分 分
				祝日	時	分 ~	時	分
		定休日						
		留意事	項					
事	美所	が通常	寺に介護	<b>ទ予防サービスを提供</b>	する地域			
		-1 >						
介言			ごスの内					
	福祉	止用具質	手の種	目の他社からのレンク	タル実施状況			
				一部実施				
				卸元の名称				
		なし	あり	\\\\\\				
				全て実施				
				卸元の名称				
	福祉	止用具質	 j与の種	 目の消毒に係る業務の				
				一部実施				
				委託先の名称				
		なし	あり					
		なし	<i>Q</i> ) ')	全て実施				
				委託先の名称				
					<u> </u>			
	福祉	止用具質	予与の種	目の配送に係る業務の	の委託状況			
				一部実施				
				委託先の名称				
		なし	あり	A-1246	!			
				全て実施	•			
				委託先の名称				
					i			

車いす	なし	あり	種
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	
前年同月の請求 実績	人	人	
特殊寝台	なし	あり	種
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	
前年同月の請求 実績	人	人	
床ずれ防止用具	なし	あり	種
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	
前年同月の請求 実績	人	人	
体位変換器	なし	あり	種
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	<b>A</b>	人	
前年同月の請求 実績	人	人	
手すり	なし	あり	種
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	
前年同月の請求 実績	<b>A</b>	人	
スロープ	なし	あり	種
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	
前年同月の請求 実績	人	<u>۸</u>	

歩行器	なし	あり	種類
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人
歩行補助つえ	なし	あり	種類
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人
認知症老人徘徊感 知機器	なし	あり	種類
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人
移動用リフト	なし	あり	種類
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人
前年同月の請求 実績	<u>۸</u>	人	人
合計			
区分	要支援1	要支援2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	人
前年同月の請求 実績	人	人	人

利	者等	からの	苦情に対	rにする窓口等の状況					
	窓口の	名称							
	電話番号								
	対応し	てい	る	平日	時	分	~	時	分
	時間			土曜	時	分	~	時	分
				日曜	時	分	$\sim$	時	分
				祝日	時	分	$\sim$	時	分
		定休	:日						
		留意	事項						
介記	蒦予防	サービ	この提供	はにより賠償すべき事故が発生	したときの対	対応の作	組み		
	損害	賠償保	険の加力	人状況	なし	,		あり	
介記	蒦予防	サービ	この提供	中内容に関する特色等					
	(その	)内容)	)						
利	者等	の意見	を把握す	「る体制、第三者による評価の	実施状況等				
	利用者	アン	ケート調	査、意見箱等利用者の意見等	を把握する取	組の状	況		
	な	し	あり	当該結果の開示状況	なし	,		あり	
	第三者	行による	る評価の	実施状況					
				実施した直近の年月日	平成	<b></b> 年	三月	日	
	;	なし	あり	実施した評価機関の名称					
I				当該結果の開示状況	なし	,		あり	

## 10)特定介護予防福祉用具販売

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日	
記入者名	所属・職名					

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話者	番号その作	也の連絡が	先	
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
	名称	(ふりカ	<b>ぶな</b> )		
14 1 66 m - 1 2 7	_				
法人等の主たる	T				
事務所の所在地					
	電話番号				
法人等の連絡先	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
法人等の代表者の	氏名				
氏名及び職名	職名				
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	・ビス					
介護サービスの種類			か所数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
- 居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>	•		<u>'</u>	•			
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>								
介護予防認知症対応型通所介護	なし	あり						
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし	あり						
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし	あり						
介護予防支援	なし	あり						
<介護保険施設>								
介護老人福祉施設	なし	あり						
介護老人保健施設	なし	あり						
介護療養型医療施設	なし	あり						

# 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事業所の名称、所在地及び電話	事業所の名称、所在地及び電話番号その他の連絡先								
事業所の名称	(ふりがな)								
事業所の所在地	₸								
事業所の連絡先	電話番号								
	FAX番号								
	ホームページア	なし							
	ドレス	あり:							
介護保険事業所番号									
事業所の管理者の氏名	氏名								
及び職名	職名								
事業の開始年月日若しくは開始可の更新を受けた場合にはその		定若しくは許可	を受けた年月	月日(指定又は許					
事業の開始(予定)年月日	昭和・平月	·	月	日					
指定の年月日	平月	战 年	月	日					
指定の更新年月日(直近)	平月	戈 年	月	日					
生活保護法第54条の2に規定 機関の指定の有無	する介護	なし		あり					
事業所までの主な利用交通手段									

## 3 事業所において介護サービスに従事する従業者に関する事項

職	重別の従業者の数、勤務形態、	労働時間、	従業者 1	人当たり	の利用者数	<b>汝等</b>	
	実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算
		専従	非専従	専従	非専従		人数
	福祉用具専門相談員	人	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	人	人
	その他の従業者	人	人	人	人	人	人
	1週間のうち、常勤の従業者	が勤務す〜	べき時間数				時間
	※ 常勤換算人数とは、当該	事業所の従	業者の勤	<b>务延時間</b> 數	を当該事	業所におい	って常勤の従
	業者が勤務すべき時間数で除	することに	こより、当	该事業所の	従業者の	人数を常勤	かの従業者の
	人数に換算した人数をいう。						
	従業者である福祉用具専門相	談員が有し	している資	格			
	延べ人数		常勤			非常勤	
		専従	Ę	<b>ド専従</b>	専従	<u>.</u>	非専従
	介護福祉士		人	人		人	人
	義肢装具士		人	人		人	人
	保健師	,	人	人		人	人
	看護師	,	人	人		人	人
	准看護師	,	人	人		人	人
	理学療法士	,	人	人		人	人
	作業療法士	,	人	人		人	人
	社会福祉士		人	人		人	人
	介護職員基礎研修		人	人		人	人
	厚生労働大臣が指定した	,	人	人		人	人
	講習会を修了						
	都道府県知事が認めた講	,	人	人		人	人
	習会を修了						
	管理者の他の職務との兼務の	有無			なし		あり
	管理者が有している当該				ì	資格等の名	S称
	報告に係る介護サービス	なし		あり			
	に係る資格等	J					
	おが田日中田和学とすている	N DIJEH	<del>大米/-</del>		1		1
	福祉用具専門相談員1人当た	ツの利用者	致				人

従	従業者の当該報告に係る介護予防サービスの業務に従事した経験年数等										
	区分福祉用具専門相談員										
		常勤	非常	常勤							
	前年度1年間の採用者数	人		人							
	前年度1年間の退職者数	人		人							
	業務に従事した経験年数										
	1年未満の者の人数	人		人							
	1年~3年未満の者の人数	人		人							
	3年~5年未満の者の人数	人		人							
	5年~10年未満の者の人数	人		人							
	10年以上の者の人数	人		人							
従	業者の健康診断の実施状況		なし	あり							

#### 4 介護サービスの内容に関する事項

事	業所の	運営に	に関する	方針				
介記	蒦予(防	iサーt	ごスを提	<b>農供している日時</b>				
	事業原	折の営	業時間	平日	時	分 ~	時	分
				土曜	時	分 ~	時	分
				日曜	時	分 ~	時	分 分
				祝日	時	分 ~	時	分
	兌	官休日						
	留	<b>『意事</b>	項					
事	業所が	通常問	寺に介護	<b>美予防サービスを提供す</b>	る地域			
介記	<b>蒦予</b> 防	iサーt	ごスの内	容等				
	福祉	用具販	売の種	目の他社からの仕入実	施状況			
				一部実施				
				卸元の名称				
		なし	あり					
		0, 0	0,7,7	全て実施	·			
				卸元の名称				
	1-111				7 - 415 >=			
	福祉	用具販	売の種	目の配送に係る業務の	委託状况			
				一部実施	<u>:</u>			
				委託先の名称				
	;	なし	あり	 全て実施	<u>!</u>			
				至し	<u>.</u>			
				安武元の名称				
					:			

護予防サービス利用者への			
腰掛便座	なし	あり	種
区分	要支援1	要介護2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	
前年同月の請求 実績	人	人	,
特殊尿器	なし	あり	種
区分	要支援1	要介護2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	,
前年同月の請求 実績	人	人	,
入浴補助用具	なし	あり	種
区分	要支援1	要介護2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	,
前年同月の請求 実績	人	人	
簡易浴槽	なし	あり	種
区分	要支援1	要介護2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	,
前年同月の請求 実績	人	人	,
移動用リフトのつり 具の部分	なし	あり	種
区分	要支援1	要介護2	合計
記入年月日の前 月の請求実績	人	人	,
前年同月の請求 実績	人	<b>A</b>	,

利	者	等からの	苦情に対	応する窓口等の状況					
	窓!	コの名称							
	電話	活番号							
	刘师	古してい	る	平日	時	分 ~	_	時	分
	畤	間		土曜	時	分 ~	~	時	分
				日曜	時	分~	_	時	分
				祝日	時	分 ~	~	時	分
		定位	日						
		留意	事項						
介記	<b>養予</b>	防サーヒ	ごスの提供	共内容に関する特色等					
	(-	その内容	)						
利		等の意見	しを把握す	る体制、第三者による評価の領	実施状況等				
	利	者アン	ケート調	査、意見箱等利用者の意見等を	と把握する取得	組の状況	兄		
		なし	あり	当該結果の開示状況	なし			あり	
	第三	三者によ	る評価の	実施状況					
				実施した直近の年月日	平成	年	月	日	
		なし	あり	実施した評価機関の名称					
				当該結果の開示状況	なし			あり	

介護給付サービスに要する費用のうち、利用者が負担すべき費用								
特定介護予防福祉用具販売の種目			最低の額	最高の額				
腰掛便座	なし	あり	円	円				
特殊尿器	なし	あり	円	円				
入浴用いす	なし	あり	円	円				
浴槽用手すり	なし	あり	円	円				
浴槽内いす	なし	あり	円	円				
入浴台	なし	あり	円	円				
浴室内すのこ	なし	あり	円	円				
浴槽内すのこ	なし	あり	円	円				
簡易浴槽	なし	あり	円	円				
移動用リフトのつり具の部分	なし	あり	円	円				
介護給付以外のサービスに要する費用								
利用者の選定により、通常の事業の	実施地域	或以外で	ご当該介護予防サート	ごスを行う場合、それ				
に要する交通費の額及びその算定方	法							
福祉用具の搬入に特別な措置が必要	な場合、	、それに	工要する費用の額及で	バその算定方法				

## 11)認知症対応型通所介護

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属・職名				

沿	5人等の名称、主たる事務	示の正大地及び電話	モニスのは	中の演绎	生.	
17		l	針々てリバ	匹ひノ里裕。	九	
	法人等の名称	法人等の種類	なし	あり	 	
		名称	(ふりカ	ぶな)		
	法人等の主たる	〒				
	事務所の所在地		•			
		電話番号				
	法人等の連絡先	FAX番号				
		ホームページアド	なし			
		レス	あり:			
沒	5人等の代表者の	氏名				
日	名及び職名	職名				
沒	5人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	ービス					
			カュ	主な			
介護サービスの種類			所	事業所等	所	在	地
			数	の名称			
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>	•	•					
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					

介護予防福祉用具貸与	なしあり							
特定介護予防福祉用具販売	なし あり							
<地域密着型介護予防サービス>								
介護予防認知症対応型通所介護	なし あり							
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり							
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし あり							
介護予防支援	なし あり							
<介護保険施設>								
介護老人福祉施設	なし あり							
介護老人保健施設	なしあり							
介護療養型医療施設	なし あり							

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

_	THE TOTAL MAKEN COLUMN STATE OF A								
事	業所の名称、所在地及び電話	番号その他の連絡	各先						
	事業所の名称	(ふりがな)							
	事業所の所在地	Ŧ							
	事業所の連絡先	電話番号							
		FAX番号							
		ホームページ	なし						
		アドレス	あり:						
介	護保険事業所番号								
事	業所の管理者の氏名	氏名							
及	び職名	職名							
事	業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び対	旨定若しく	くは許可を受け	ナた年月日	(指定又は許			
印	の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)							
	事業の開始(予定)年月日	昭和・平成		年	月	日			
	指定の年月日	平成		年	月	日			
	指定の更新年月日(直近)	平成		年	 月	日			
生	活保護法第54条の2に規定	する介護		. 2. 1		4 10			
機	関の指定の有無			なし		あり			
事	業所までの主な利用交通手段								

#### 3 事業所において介護サービスに従事する従業者に関する事項

職	重別の従業者の数、勤務形態、	労働時間	、従業者 1	人当たり	の利用者数	汝等	
	実人数	常勤	功	非常	勤		常勤換算
	夫八剱	専従	非専従	専従	非専従	合計	人数
	生活相談員	人	人	人	人	人	人
	看護職員	人	人	人	人	人	人
	^ <b>⇒₩₩₩</b> □		1				1

人 |介護職員 人 人 機能訓練指導員 人 人 人 人 人 事務員 人 人 人 人 人 その他の従業者 人

1週間のうち、常勤の従業者が勤務すべき時間数

時間

※ 常勤換算人数とは、当該事業所の従業者の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、当該事業所の従業者の人数を常勤の従業者の人数に換算した人数をいう。

#### 従業者である介護職員が有している資格

延べ人数	常	勤	非常勤			
延1人数	専従	非専従	専従	非専従		
介護福祉士	人	人	人	人		
介護職員基礎研修	人	人	人	人		
訪問介護員 1級	人	人	人	人		
2級	人	人	人	人		
3級	人	人	人	人		
介護支援専門員	人	人	人	人		

#### 従業者である機能訓練指導員が有している資格

ズエ ヘッ 人 米ケ	常	勤	非常勤			
延べ人数	専従	非専従	専従	非専従		
理学療法士	人	人	人	人		
作業療法士	人	人	人	人		
言語聴覚士	人	人	人	人		
看護師及び准看護師	人	人	人	人		
柔道整復師	人	人	人	人		
あん摩マッサージ指圧師	人	人	人	人		

	管理者の他	也の職務との兼務の	有無		なし	あり		
	管理者	が有している当該			資格等	の名称		
		係る介護サービス	なし	あり				
	に係る	資格等		ω, ,				
	<b>不</b> ##\$ 日 T	7 ~ 10 A - 2 + 10 A 10	. 10 m 21 . 3 m			n-1-00		
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		という護職員1人当			No. 1. Arrive	時間		
従	従業者の当該報告に係る介護サービスの業務に従事した経験年数等 生活相談員 看護職員							
	区	分		. ,, .				
	   前年度1年間の採用者数		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
			人	人	人	人		
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	三間の退職者数 事した経験年数	人	人	人	人		
		ドレル経験半数 満の者の人数	λ	Į.	Å.	Į.		
		3年未満の者の人数	人人	人 人	人人	<u>人</u> 人		
		5年未満の者の人数	人	人	人	人		
		0年未満の者の人数	人	人	人	人		
		以上の者の人数	人	人	人	人		
	1107		介護		機能訓練指導員			
	区	分	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
	前年度1年	 =間の採用数	人	人	人	人		
		間の退職者数	人	人	人	人		
		事した経験年数				* :		
	1年未	満の者の人数	人	人	人	人		
	1年~3	3年未満の者の人数	人	人	人	人		
	3年~5	5年未満の者の人数	人	人	人	人		
	5年~1	0年未満の者の人数	人	人	人	人		
	10年	以上の者の人数	人	人	人	人		
従業	<b>業者の健康</b>	診断の実施状況			なし	あり		

### 4 介護サービスの内容に関する事項

<del>–</del>	ド所の運営に関する方針							
나나	P☆ 芝刊 ユニンフィー担併 ユー・フロ	n <del>. L.</del>						
TŪŢ	或密着型サービスを提供している日			時	/\		 時	
	事業所の営業時間	平日		時	<u>分</u>	$\sim$	 時	<u>分</u> ハ
		土曜 日曜		時	<u>分</u>		—— <u>时</u> 時	<u>分</u> ハ
		<u>口唯</u> 祝日		時	<u>分</u> 分	$\frac{\sim}{\sim}$	—— <u>时</u>	<u>分</u> 分
	定休日	17/11 [1]		; H4	カ		h斗	カ
	留意事項							
	田忠尹供							
	 利用可能な時間帯							
	所要時間			利用可	能な時間	間帯		
	2時間以上3時間未満	なし	あり	時	分	$\sim$	時	分
	3時間以上4時間未満	なし	あり	時	分	$\sim$	時	分
	4時間以上6時間未満	なし	あり	時	分	$\sim$	時	分
	6時間以上8時間未満	なし	あり	時	分	$\sim$	時	分
	留意事項							
	 6時間以上8時間未満の前後の延	長サービ	 `スを利ほ	日可能か時	 間帯			
	所要時間	<u> </u>	× • Œ/[·ij/	<u> 利用可</u>				
	8時間以上9時間未満	なし	あり	時	<del>分</del> /			分
	9時間以上10時間未満	なし	あり	時	**	~	 時	分
	留意事項	3. <u>2</u>		· · · · · ·			•	
事業	<b>業所が通常時に介護サービスを提供</b>	する地域	<b></b>					
地均	或密着型サービスの内容等							
	個別機能訓練の実施(介護報酬の加算)の有無							あり
	入浴介助の実施(介護報酬の加算)	の有無				なし		あり
	栄養マネジメントの実施(介護報	酬の加算	)の有無	#		なし		あり
	口腔機能向上サービスの実施(介語	護報酬の	加算)の	)有無		なし		あり
	利用者の送迎の実施の有無					なし		あり
	利用定員							人

地	或密末	着型サービス	の利用者~	への提供	実績							
	認知	知症対応型通	所介護費	(I) Ø								
		B告計画の基準 認知症対応型			の算	定			<u> </u>	 月		
	4	件数(報告計	画の基準	日の前月	)	·/-		-	<u>'</u>	<sup>月</sup> 件		
	-	認知症対応型	型通所介護	費(ii)	の算	定				<del>尸</del> 月		
		件数(報告計					件					
		知症対応型通			算定但	数			 年	<u>''</u> 月		
		告計画の基準							·	<del></del> 件		
	利用者の人数											
		区	分	経過的 要介護	要介護	<b>養</b> 1 男	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
	記入実績	【年月日の前』 責	月の請求	人	J	\	人	人	人	人	人	
	前年	F同月の請求等	<b>美績</b>	人	)	\	人	人	人	人	人	
地均	或密え	着型サービス	を提供する	5施設、	設備	等の状	沈					
	建物	かの構造	配置階		ß	皆 地	也上階		階地	下階	階	
					St.	比占						
						皆						
					-	皆						
					ß	皆						
		望車輌の有無	>				なし	あり	<del></del>		台	
	<u> </u>	リフト車輌の					なし	あり			台	
		他の車輌の形	態 T		2		なし	あり	)		2	
		色の面積						の面積			$\frac{m^2}{2}$	
		全及び機能訓練	東室の利用 T	渚1人	1			- 1-			$\frac{m^2}{2}$	
		室の面積	ロフに記				室の面		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	N/I	m <sup>2</sup>	
	便別	所の設置数	男子便所		か所			等の対応			か所	
			女子便所		か所			等の対応			か所	
			男女共用 便所		か所	りり	<u> </u>	等の対応	かり肥/よ	数	か所	
	浴室	区の設備の状況	欠									
	1	浴室の総数									か所	
		<u> </u>	固浴		大浴			特殊》			リフト浴	
	-		カ羽			7.	が所		カ羽	斤	か所	
	L L-	その他の浴室	<b>롤の設備の</b> :	状況								

	消火	火設備等	の状況		なし	あり		
	福祉	止用具の	設置状況	ı				
		車椅子			な	L		あり
		歩行補	助つえ		な	L		あり
		步行器			な	L		あり
		その他			な	L		あり
		(3	この名称)					
利用	者	等からの	苦情に対	応する窓口等の状	況			
	窓口の名称							
	電話	番号						
	刘师	芯してい	る	平日	時	分 ~	時	分
	睛	刂		土曜	時	分 ~	時	分
	日曜			時	分 ~	時	分	
				祝日	時	分 ~	時	分
		定位	卜日					
		留意	事項					
lacksquare								
地	或密	着型サー	ービスの携	と供により賠償すべ	き事故が発生し	したときの	対応の仕組	み
	損	害賠償金	保険の加え	<b>人</b> 状況		なし		あり
地	或密	着型サー	ービスの携	農供内容に関する特	色等			
	(2	その内容	<b>(1)</b>					
利	君	等の意見	見を把握す	「る体制、第三者に	よる評価の実施	<b></b>		
	利用	者アン	ケート調	查、意見箱等利用	者の意見等を把	握する取締	且の状況	
		なし	あり	当該結果の開示場	沈	なし		あり
	第三	三者によ	る評価の	実施状況				
				実施した直近の年	三月日	平成	文 年	月 日
		なし	あり	実施した評価機関	の名称			
				当該結果の開示状	沈	なし		あり

介記	<b>養給付以外</b>	のサーヒ	ごスに要す	る費用						
	利用者の	選定によ	り、通常の	つ事業の実	施地域以	以外のは	地域の利用	用者に	対して行	う送迎の費用の
	額及びそ	の算定方	法							
			<u> </u>							
	利用者の	<u></u> 選定によ	り 通堂専	 5すス時間	お招ラス	スサー1	<u></u> ビスを提供	出する	場合の費用	   の額及びその
	算定方法	EXTICS.	7 VIII113	< ) . Quille'		<i>ک</i> / ا		N ) S	<i>加口*</i> 2貝/	11,218/20 (,2
	3F/L/J/12									
	(本事)を悪	上フ 弗田	の佐西エスド		<u></u> ->+-					
	及事に安	90賃用	の額及び	ての昇止力	7任					
			<i>tit</i> . 1. 1. 3.1.							
	おむつ代	及びその	算定方法							
	当該介護	サービス	において打	是供される	る便宜の	うち、1	日常生活に	こおい	ても通常	必要となるもの
	に係る費	用(日常生	生活費)の	額及びそ	の算定力	法				
利	用者の都合	により介	)護サービ	スを提供	できなか	った場	合に係る	費用	(キャンセ	ごル料)の徴収
状		(-3())	1 100	23,27	1 2 0117	- , = ,,,	у <sub>П</sub> ( – ) ( , )	/ ) (/ 19		
VVL			(その類		<b>)</b> 注笑)					
	なし	あり		い <del>外</del> ルノ/11	(A <del>寸</del> )					
	1,40	<i>Q</i> ) ')								
<b>→1.</b> -		たた)ァ レッ	! '幺!田北左	┸╌┸╃╌╲╫⊓╀	中の サナ	- A-Am	r.	T	<i>4</i> 、1	+ 10
任	会福祉法人	、寺による	)利用有負	担整减制	受い美施	1(/) 有無	r.		なし	あり

## 12)介護予防通所介護

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属・職名				

沒	会人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話	番号その作	也の連絡	先	
	法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
		名称	(ふりカ	いな)		
	法人等の主たる	〒				
	事務所の所在地					
		電話番号				
	法人等の連絡先	FAX番号				
		ホームページアド	なし			
		レス	あり:			
沒	5人等の代表者の	氏名				
B	名及び職名	職名				
沒	5人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	ービス					
			カュ	主な			
介護サービスの種類			所	事業所等	所	在	地
			数	の名称			
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>	•	•					
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					

介護予防福祉用具貸与	なしあり							
特定介護予防福祉用具販売	なしあり							
<地域密着型介護予防サービス>								
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり							
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり							
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり							
介護予防支援	なしあり							
<介護保険施設>								
介護老人福祉施設	なしあり							
介護老人保健施設	なしあり							
介護療養型医療施設	なしあり							

### 2 介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

7 (10 (DC) 1 C 01 )		174 / <b>D</b> 4 /	`			
番号その他の連絡	各先					
(ふりがな)						
〒						
電話番号						
FAX番号						
ホームページ	なし					
アドレス	あり:					
氏名						
職名						
予定年月日及び対	旨定若しくは許	可を受けた	年月日(指定又は許			
直近の年月日)						
昭和・平成	年	月	日			
平成	年	月	日			
平成	年	月	日			
する介護	4.1		+ 10			
	なし		あり			
事業所までの主な利用交通手段						
	番号その他の連絡 (ふりがな) 〒 電話番号 FAX番号 ホームペアドレス 氏名 職名 予定年月日及び中直近の年月日) 昭和・平成 平成 でする介護	番号その他の連絡先 (ふりがな)  〒 電話番号 FAX番号 ホームページ なし アドレス あり:  氏名 職名 予定年月日及び指定若しくは許直近の年月日) 昭和・平成 年 平成 年 平成 年 平成 年 でする介護 なし	(ふりがな)  〒 電話番号 FAX番号 ホームページ なし アドレス あり:  氏名 職名  予定年月日及び指定若しくは許可を受けた 直近の年月日) 昭和・平成 年 月 平成 年 月 平成 年 月 平成 年 月			

#### 3 事業所において介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

_	争来別において打護プルソーに								
職	重別の従業者の数、勤務形態、	労働時間	、従業者	当1/	人当たりの	の利用者数	女等		
	実人数	常勤	<u>h</u>		非常	劼		常勤換算	
	大八妖	専従	非専従	;	専従	非専従	合計	人数	
	生活相談員	人	人		人	人	人	人	
	看護職員	人	人		人	人	人	人	
	介護職員	人	人		人	人	人	人	
	機能訓練指導員	人	人		人	人	人	人	
	歯科衛生士	人	人		人	人	人	人	
	管理栄養士	人	人		人	人	人	人	
	事務員	人	人		人	人	人	人	
	その他の従業者	人	人		人	人	人	人	
	1週間のうち、常勤の従業者	が勤務する	べき時間	数				時間	
	※ 常勤換算人数とは、当該	事業所の領	業者の	勤務	延時間数	を当該事	業所にお	ふいて常勤の従	
	業者が勤務すべき時間数で除	することに	こより、	当該	事業所の	従業者の	人数を常	営動の従業者の	
	人数に換算した人数をいう。								
	従業者である介護職員が有し	ている資材	各						
	77 1 1 144		常勤	<del>Մ</del>			非常勤		
	延べ人数	専従非専従		専従	É	非専従			
	介護福祉士		人	人		人		人	
	介護職員基礎研修		人		人		人	人	
	訪問介護員 1級		人		人		人	人	
	2級		人		人		人	人	
	3級		人		人		人	人	
	介護支援専門員		人		人		人	人	
	従業者である機能訓練指導員	が有してい	いる資格	, T					
			常勤				非常	勤	
	延べ人数	専従		非	専従	専従		非専従	
	理学療法士		人		人		人	人	
	作業療法士		人		人		人	人	
	言語聴覚士		人		人		人	人	
	看護師及び准看護師		人		人		人	人	
	柔道整復師		人		人		人	人	
	あん摩マッサージ指圧師		人		人		人	人	

	管理者の他の職務との兼務の	有無		なし	あり					
	管理者が有している当該 報告に係る介護サービス に係る資格等	なし	あり	資格等	の名称					
	看護職員及び介護職員1人当	たりのサービス	提供時間数		時間					
従	従業者の当該報告に係る介護予防サービスの業務に従事した経験年数等									
	区分	生活村	目談員	看護	職員					
		常勤	非常勤	常勤	非常勤					
	前年度1年間の採用者数	人	人	人	人					
	前年度1年間の退職者数	人	人	人	人					
	業務に従事した経験年数									
	1年未満の者の人数	人	人	人	人					
	1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人					
	3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人					
	5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人					
	10年以上の者の人数	人	人	人	人					
	区分	介護	職員	機能訓練指導員						
	区 刀	常勤	非常勤	常勤	非常勤					
	前年度1年間の採用数	人	人	人	人					
	前年度1年間の退職者数	人	人	人	人					
	業務に従事した経験年数									
	1年未満の者の人数	人	人	人	人					
ĺ	1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人					
ĺ	3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人					
ĺ	5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人					
	10年以上の者の人数	人	人	人	人					
従	業者の健康診断の実施状況			なし	あり					

### 4 介護予防サービスの内容に関する事項

	<b>後アルケーと人の内谷に関する事</b> 所の運営に関する方針	77尺						
	別の連路に関する万町							
介雑≒		<u> </u>						
	「業所の営業時間	分	$\sim$	 時	 分			
		土曜		時時	分		—— <del>""</del> 時	 分
		日曜		時	分		 時	<del></del> 分
		祝日		時	<del></del> 分	$\sim$	 時	<del></del> 分
	定休日	724						
	留意事項							
10								
	川用可能な時間帯	1		THE THE	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	BB-##•		
	所要時間	4.1	+ 10	利用可能			n±.	
	2時間以上3時間未満	なし	あり	時	<u>分</u>		時	<u>分</u>
	3時間以上4時間未満	なし	あり	時時	<u>分</u>		— 時 — 時	<u>分</u>
	4時間以上6時間未満	なし	あり	時		· ~	 時	<u>分</u> ハ
	6時間以上8時間未満	なし	あり	时	分	$\sim$	叶	分
	留意事項							
6	   時間以上8時間未満の前後の延	<u> </u> 長サービ	スを利用	日可能か時間	  帯			
	所要時間		2 · C/ 13/	利用可能		間帯		
	8時間以上9時間未満	なし	あり	時	分 分			
	9時間以上10時間未満	なし	あり	時	<del>分</del>		 時	<del></del> 分
	留意事項	0, 0	0.7.7					
事業用	- 听が通常時に介護予防サービスを	提供する	·地域					
			<u> </u>					
介護	予防サービスの内容等				1			
ア	アクティビティの実施(介護報酬の加算)の有無						/	あり
運	運動器機能向上サービスの実施(介護報酬の加算)の有無						/	あり
	栄養改善サービスの実施(介護報酬の加算)の有無							あり
-	腔機能向上サービスの実施(介	護報酬の	加算) 0	7有無		なし		あり
<b>—</b>	業所評価加算の有無					なし		あり
-	川用者の送迎の実施の有無					なし	/	あり
利	川用定員							人

介記	<b>養予防サービスの</b>	利用者への	提供実績									
	介護予防通所介		件数			年		月				
	(報告計画の基準		folio . L. J. J. J. J. J.				件					
	アクティビティ (報告計画の基準		算定件数		年 月							
		, ,, ,,	/H-米/-		件							
	運動器機能向上 (報告計画の基準		十分		年 月							
	栄養改善加算の				件     年   月							
	(報告計画の基準日の前月)				件							
	口腔機能向上加算の算定件数				年 月							
	(報告計画の基準日の前月)						件					
	事業所評価加算の算定件数 (報告計画の基準日の前月)					年		月				
		5日の別月)					件	:				
	利用者の人数	ı			1							
	区 分 要拨1			1		要支援2			合計			
	  記入年月日の前月	の請求		人			人		人			
	実績											
	前年同月の請求領	<b></b>		人	人		人		人			
介記	<b>養予防サービスを</b>	提供する施	設、設備等	の状況								
	建物の構造	配置階	-	谐 地_	二階	階	地门	階	階			
			[	谐								
			[7	谐								
				皆								
			Ī	皆								
	送迎車輌の有無			な		あり	<u>!</u>		台			
	リフト車輌の	設置状況		な		あり	<u> </u>		台			
	他の車輌の形	態		な		あり	<u> </u>					
	食堂の面積			機能訓		面積			m <sup>2</sup>			
	食堂及び機能訓練室の利用者1人当たり			1					m <sup>2</sup>			
	静養室の面積	<b>F</b>	m²	相談室				ler.	m <sup>2</sup>			
	便所の設置数	男子便所	か所	, ,		の対応が可能		* -	か所			
		女子便所	か所			の対応が可能			か所			
		男女共用	か所	うち車	<del>简子</del> 等	の対応が可能	能な	数	か所			
		便所										

	浴室	室の設備の	の状況									
		浴室の総	総数			_					か所	
			個浴		大浴	槽		特殊浴	槽	j	リフト浴	
				か所		か所			か所			か所
		その他の	)浴室の影	端の状	兄							
		<b>火設備等</b> (				なし		あり				
	福祉		設置状況			T						
		車椅子					なし				あり	
		歩行補助つえ					なし				あり	
		歩行器					なし				あり	
		その他 (その名称)					なし			ð	あり	
石山	TI -₩			ナンファ	マー かっしい	\ <u></u>						
不小			古情に対	心す る念	常口等の状況	/允						
		コの名称 活番号										
		立してい	ス	平日		 時	:		~	<del></del>		
	<i>^</i> ]//   時	_	ر م	<u> </u>					~	<del>- 173</del>	分 分	
	13 [1	<b>-1</b>		<u> </u>					~	<del>- 177</del> 一		
				<u>- 祝日</u>					~	時	<del></del> 分	
		定休	:日	741.								
			事項									
介記	<b>蒦予</b>	防サービ	この提供	により貶	鎖すべき	事故が発生	した。	ときのタ	対応の仕組	且み		
	損	害賠償保	験の加入	状況				な	こし		あり	
介記	蒦子	防サービ	えの提供	内容に関	する特色	等						
	(~	その内容)	)									
利	刊者:	等の意見	を把握す	る体制、	第三者に	よる評価の	実施	伏況等				
	利馬	目者アンク		查、意見	箱等利用者	か意見等	を把握	屋する耳	対組の状況	Ž.		
	なし あり 当該結果の開示状					況		な	:L		あり	
	第三	三者によん	る評価の第				1					
					で直近の年			<u> 1</u>	成 年	月	日	
		なし	あり		と評価機関					1		
				当該結果	果の開示状	況		な	こし		あり	

## 5 介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付以	外のサーと	ごスに要する	費用				
利用者	の選定によ	り、通常の	事業の実施地	地域以外のは	地域の利用		う送迎の費用の
額及び	その算定方	法					
利用者	の選定によ	り、通常要で	する時間を超	3えるサー1	ごスを提供	はする場合の費用	用の額及びその
算定方	去						
食事に	要する費用	の額及びそ	の算定方法				
おむつ	弋及びその	算定方法					
当該介	<b>養予防サー</b>	・ビスにおい	て提供される	る便宜のう	ち、日常生	活においても	通常必要となる
ものに	系る費用(日	日常生活費)	の額及びそ	の算定方法	Ė		
利用者の都	合によりか	)護予防サー	-ビスを提供	できなかっ	た場合に	係る費用(キャ	ンセル料) の
徴収状況							
		(その額、	算定方法等	)			
なし	あり						
社会福祉法	人等による	5利用者負担	1軽減制度の	実施の有無	ŧ	なし	あり
仁云怕仙法	八寺による	0利用有須担	出轮侧刑度(/)	夫他り月票	<b>;</b>	なし	めり

# 13)介護予防通所リハビリテーション

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	目
記入者名	所属・職名				

### 1 事業所を運営する法人等に関する事項

沒	会人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話	番号その作	也の連絡	先	
	法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
		名称	(ふりカ	いな)		
	法人等の主たる	〒				
	事務所の所在地					
		電話番号				
	法人等の連絡先	FAX番号				
		ホームページアド	なし			
		レス	あり:			
沒	5人等の代表者の	氏名				
B	名及び職名	職名				
沒	5人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	・ビス					
	カュ	主な					
介護サービスの種類			所	事業所等	所	在	地
			数	の名称			
<居宅サービス>			•				
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症对応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					

介護予防福祉用具貸与	なしあり
特定介護予防福祉用具販売	なしあり
<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事業所の名称、所在地及び電話番号その他の連絡先										
事業所の名称	(ふりがな)									
事業所の所在地	〒									
事業所の連絡先	電話番号									
	FAX番号									
	ホームページ	なし								
	アドレス	あり:								
介護保険事業所番号										
事業所の管理者の氏名	氏名									
及び職名	職名									
事業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び対	旨定若しくは許可を	受けた年月日	(指定又は許						
可の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)									
事業の開始(予定)年月日	昭和・平成	年	月	日						
指定の年月日	平成	年	月	日						
指定の更新年月日(直近)	平成	年	月	日						
生活保護法第54条の2に規定	する介護	4.1		t in						
機関の指定の有無		なし		あり						
事業所までの主な利用交通手段										

## 3 事業所において介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

職	職種別の従業者の数、勤務形態、労働時間、従業者1人当たりの利用者数等										
	実人数	常勤	功	非常	勤		常勤換算				
	<b>夫</b> 八剱	専従	非専従	専従	非専従	合計	人数				
	医師	人	人	人	人	人	人				
	理学療法士	人	人	人	人	人	人				
	作業療法士	人	人	人	人	人	人				
	言語聴覚士	人	人	人	人	人	人				
	看護職員	人	人	人	人	人	人				
	介護職員	人	人	人	人	人	人				
	相談援助員	人	人	人	人	人	人				
	歯科衛生士	人	人	人	人	人	人				
	管理栄養士	人	人	人	人	人	人				
	事務員	人	人	人	人	人	人				
	その他の従業者	人	人	人	人	人	人				
	1週間のうち、常勤の従業者	が勤務する		時間							
	※ 常勤換算人数とは、当該	事業所の従	業者の勤	務延時間数	女を当該事	業所におり	ハて常勤の従				
	業者が勤務すべき時間数で除	することに	こより、当	該事業所の	び業者の	人数を常	動の従業者の				
	人数に換算した人数をいう。										
	管理者の他の職務との兼務の	有無			なし	/	あり				
	管理者が有している当該				j	資格等の	名称				
	報告に係る介護サービス	なし		あり	; ; ; ;						
	に係る資格等	, s C		$\alpha j \cdot j$	 						
					I I I						
	理学療法士、作業療法士、言	語聴覚士	1人当たり	の利用者数	汝		人				

	医	客に従事した経験 師	理学療	 法士
区 分	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人
業務に従事した経験年数				
1年未満の者の人数	人	人	人	人
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人
10年以上の者の人数	人	人	人	人
区分	作業療	<b>译法士</b>	言語聴	覚士
区 刀	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用数	人	人	人	人
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人
業務に従事した経験年数				
1年未満の者の人数	人	人	人	人
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人
10年以上の者の人数	人	人	人	人
区分	看護	職員	介護	<b>戦員</b>
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用数	人	人	人	人
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人
業務に従事した経験年数				
1年未満の者の人数	人	人	人	人
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人
	1	1	人	人
5年~10年未満の者の人数 10年以上の者の人数	人	人	八	

## 4 介護予防サービスの内容に関する事項

	では、一口人の内谷に関する事										
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,										
介護	予防サービスを提供している日時										
1	事業所の営業時間	平日		時	分	$\sim$	時	分			
		土曜		時	分	$\sim$	時	分			
		日曜		時	分	$\sim$	時	分			
		祝日		時	分	$\sim$	時	分			
	定休日										
	留意事項										
Ź	利用可能な時間帯										
	所要時間利用可能な時間帯										
	2時間以上3時間未満	なし	あり	時	分	$\sim$	時	分			
	3時間以上4時間未満	なし	あり	時	分	$\sim$	時	分			
	4時間以上6時間未満	なし	あり	時	分	$\sim$	時	分			
	6時間以上8時間未満	なし	あり	時	分	$\sim$	時	分			
	留意事項										
	6時間以上8時間未満の前後の延	長サービ	スを利用	目可能な時間	帯						
	所要時間			利用可能	は時間	間帯					
	8時間以上9時間未満	なし	あり	時	分~	~	時	分			
	9時間以上10時間未満	なし	あり	時	分~	~	時	分			
	留意事項										
事業	所が通常時に介護予防サービスを	提供する	地域								
介護	予防サービスの内容等										
ì	運動器機能向上サービスの実施(介護報酬の加算)の有無 なし あり										
j.	栄養改善サービスの実施(介護報酬の加算)の有無 なし あり										
	口腔機能向上サービスの実施(介語	獲報酬の	加算) 0	7有無		なし	,	あり			
-	事業所評価加算の有無					なし	,	あり			
	利用者の送迎の実施の有無					なし	,	あり			
Ź	利用定員							人			

介記	<b>養予防サービスの</b>							
	介護予防通所リ	ハビリテー	ション費の	算		年	月	
	定件数(報告計画						件	
	運動器機能向上 (報告計画の基準	加算の算定	件数			年	月	
	(())	, ,,,,,					件	
	栄養改善加算の生物の基準					年	月	
							件	
	口腔機能向上加 (報告計画の基準		数			年	月	
	(())					件		
	事業所評価加算 (報告計画の基準					年	月	
	(秋口口間で)空中						件	
	利用者の人数	1						
	区	分	要为	援1		要支	爱2	合計
	記入年月日の前月	月の請求			人		人	人
	実績							
	前年同月の請求領	<b></b>			人		人	人
介記	<b>養予防サービスを</b>	提供する施	設、設備等	の状況	兄			
	建物の構造	配置階		階	地上階	階	地下階	階
				階				
				階				
				階				
				階				
	送迎車輌の有無				なし	あり		台
	リフト車輌の			-	なし	あり	 	台
	他の車輌の形	態 I		-	なし	あり	i i i	
	食堂の面積	11.			訓練室の	の面積		m <sup>2</sup>
	食堂及び機能訓練	<u> </u>				m <sup>2</sup>		
	静養室の面積		室の面積	•	Ne 7 W	m²		
	便所の設置数			等の対応が可能		か所		
				等の対応が可能		か所		
		男女共用	か所	うち	車椅子等	等の対応が可能	能な数	か所
		便所						

	浴室	をの設備の	の状況										
		浴室の終	※数									か所	
			個浴		大浴村	曹		特殊消	計槽			リフト浴	ì
				か所		か所				か所			か所
		その他の	)浴室の記	段備の2	<b>状況</b>								
	消少	<b>火設備等</b> (	の状況			なし	/	あ	り	!			
	福祉	止用具の	設置状況							ľ			
		車椅子					な	L				あり	
		歩行補助	かつえ				な	し				あり	
		歩行器					な	し				あり	
		その他					な	し				あり	
		(そ	の名称)										
利	刊者(	等からの	苦情に対	応する	5窓口等の状	況							
	窓口	コの名称											
	電話	話番号											
	対応	なしてい	る	平日			時	<u>分</u>	$\sim$		時	分	
	時間	引		土曜			時	分	$\sim$		時	分	
				日曜			時	分	$\sim$		時	分	
				祝日			時	分	$\sim$		時	分	
		定休	:日										
		留意	事項										
介記	<b>進予</b> [	<u></u> 坊サービ	この提供	により	) 賠償すべき	事故が発	生し	たときの	り対応	の仕糸	用み		
			験の加入		,,,,,,				なし	, ,		あり	
介記					こ関する特色	等					1		
		その内容)				-							
利	   者	等の意見	を把握す	る体制	訓、第三者に	よる評価	の実	施状况等	<u></u>				
	利用	者アン/	ケート調	査、意	見箱等利用	者の意見	等を排	型握する	取組	の状況	1		
	なし あり 当該結果の開示状					<b></b> 大況			なし			あり	
	第三	三者によん	る評価の	実施状	況						•		
				実施	した直近の年	三月日			平成	年	. )	月日	
		なし	あり	実施	した評価機関	即の名称							
				当該統	吉果の開示場	<b></b>			なし			あり	

# 5 介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付以外のサービスに要する費用
利用者の選定により、通常の事業の実施地域以外の地域の利用者に対して行う送迎の費用の
額及びその算定方法
利用者の選定により、通常要する時間を超えるサービスを提供する場合の費用の額及びその
算定方法
食事に要する費用の額及びその算定方法
おむつ代及びその算定方法
当該介護予防サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活においても通常必要となる
ものに係る費用(日常生活費)の額及びその算定方法
  用者の都合により介護予防サービスを提供できなかった場合に係る費用(キャンセル料)の
奴状況
(その額、算定方法等)
なしあり

# 14)介護予防認知症対応型通所介護

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属・職名				

### 1 事業所を運営する法人等に関する事項

沿	法人等の名称、主たる事務所の所在地及び電話番号その他の連絡先								
17		l	針々てリバ	匹ひノ里裕。	九				
	法人等の名称	法人等の種類	なし	あり	 				
		名称	(ふりカ	ぶな)					
	法人等の主たる	〒							
	事務所の所在地		•						
		電話番号							
	法人等の連絡先	FAX番号							
		ホームページアド	なし						
		レス	あり:						
沒	5人等の代表者の	氏名							
日	名及び職名	職名							
沒	5人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日			

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	・ビス					
			カュ	主な			
介護サービスの種類			所	事業所等	所	在	地
			数	の名称			
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					

介護予防福祉用具貸与	なしあり
特定介護予防福祉用具販売	なしあり
<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事業所の名称、所在地及び電	話番号その他の連絡	洛先		
事業所の名称	(ふりがな)			
事業所の所在地	〒			
事業所の連絡先	電話番号			
	FAX番号			
	ホームページ	なし		
	アドレス	あり:		
介護保険事業所番号				
事業所の管理者の氏名	氏名			
及び職名	職名			
事業の開始年月日若しくは開	始予定年月日及び対	指定若しくは許可	を受けた年月	月(指定又は許
可の更新を受けた場合にはそ	の直近の年月日)			
事業の開始(予定)年月日	昭和・平成	年	月	日
指定の年月日	平成	年	月	日
指定の更新年月日(直近)	平成	年	月	日
生活保護法第54条の2に規	定する介護	なし		あり
機関の指定の有無		なし		<i>Ø</i> 9
事業所までの主な利用交通手	段			

#### 3 事業所において介護サービスに従事する従業者に関する事項

職	重別の従業者の数、勤務形態、	労働時間	、従業者 1	人当たり	の利用者数	文等	
	実人数	常勤	助	非常	勤		常勤換算
	<b>美八</b> 級	専従	非専従	専従	非専従	合計	人数
	生活相談員	人	人	人	人	人	人
	手灌磁具	Į.	1	1	Į.	1	Į.

人 人 看護職員 介護職員 人 人 人 人 人 人 機能訓練指導員 人 人 人 人 人 人 事務員 人 人 人 人 人 人

1週間のうち、常勤の従業者が勤務すべき時間数

<u>人</u> 時間

※ 常勤換算人数とは、当該事業所の従業者の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、当該事業所の従業者の人数を常勤の従業者の人数に換算した人数をいう。

#### 従業者である介護職員が有している資格

その他の従業者

7.エ ヘン 人 米ケ	常	勤	非常勤		
延べ人数	専従	非専従	専従	非専従	
介護福祉士	人	人	人	人	
介護職員基礎研修	人	人	人	人	
訪問介護員 1級	人	人	人	人	
2級	人	人	人	人	
3級	人	人	人	人	
介護支援専門員	人	人	人	人	

#### 従業者である機能訓練指導員が有している資格

ズボ ヘッ 人 米ケ	常	勤	非常勤			
延べ人数	専従	非専従	専従	非専従		
理学療法士	人	人	人	人		
作業療法士	人	人	人	人		
言語聴覚士	人	人	人	人		
看護師及び准看護師	人	人	人	人		
柔道整復師	人	人	人	人		
あん摩マッサージ指圧師	人	人	人	人		

徻	管理者の他の職務との兼務の	有無		なし	あり
	管理者が有している当該 報告に係る介護サービス に係る資格等	なし	あり	資格等	の名称
ā	看護職員及び介護職員1人当	たりのサービス	提供時間数		時間
従業	者の当該報告に係る地域密着	型介護予防サー	ービスの業務に	従事した経験年数	<b>汝等</b>
	区分	生活村	目談員	看護	職員
	<u></u>	常勤	非常勤	常勤	非常勤
Ē	前年度1年間の採用者数	人	人	人	人
Ē	前年度1年間の退職者数	人	人	人	人
È	業務に従事した経験年数				
	1年未満の者の人数	人	人	人	人
	1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人
	3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人
	5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人
	10年以上の者の人数	人	人	人	人
	区 分	介護	職員	機能訓練	<b> 指導員</b>
		常勤	非常勤	常勤	非常勤
Ē	前年度1年間の採用数	人	人	人	人
Ē	前年度1年間の退職者数	人	人	人	人
È	業務に従事した経験年数				
	1年未満の者の人数	人	人	人	人
	1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人
	3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人
	5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人
	10年以上の者の人数	人	人	人	人
従業	者の健康診断の実施状況			なし	あり

# 4 介護サービスの内容に関する事項

	所の運営に関する方針								
	密着型介護予防サービスを提供し		時						
1	事業所の営業時間	平日			時	分		時	分
		土曜		-	時	分		時	分
		日曜		-	時	分	$\sim$	時	分
		祝日			時	分	$\sim$	時	分
	定休日								
	留意事項								
<b>7</b>	_ l 利用可能な時間帯								
	所要時間			禾	训用可能	とな時	間帯		
	2時間以上3時間未満	なし	あり		時	分	· ~	時	分
	3時間以上4時間未満	なし	あり		時	分	· ~	時	分
	4時間以上6時間未満	なし	あり		時	分	· ~	時	分
	6時間以上8時間未満	なし	あり	! !	時	分	· ~	時	分
	留意事項								
	- L 6 時間以上 8 時間未満の前後の延	<del>」</del> 長サービ	`スを利!	月可能	とな時間	帯			
	所要時間			拜	训用可能	とな時	間帯		
	8時間以上9時間未満	なし	あり	:	時	分	$\sim$	時	分
	9時間以上10時間未満	なし	あり		時	分	$\sim$	時	分
	留意事項								
事業	 所が通常時に地域密着型介護予防	<u> </u> ラサービン	くを提供	する	地域				
地域	密着型介護予防サービスの内容等	Ţ							
1	個別機能訓練の実施(介護報酬の加算)の有無						なし		あり
-	入浴介助の実施(介護報酬の加算	)の有無					なし		あり
I –	栄養改善サービスの実施(介護報			<b>#</b>			なし		あり
Ţ	□腔機能向上サービスの実施(介	護報酬の	加算)の	り有無	<del></del>		なし		あり
	利用者の送迎の実施の有無						なし		あり
₹ 1	利用定員							I	人

地域密着型介護予防	サービスの	利用者への拡	是供実績				
	介護予防認知症対応型通所介護費(I) の算定件数(報告計画の基準日の前月)						
2 7 7 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	介護予防認知症対応型通所介護費			年	月		
(i)の算定   ( <del>報告</del> 計画の		月)			件		
介護予防認	知症対応型			年			
(ii)の算定   (報告計画の		Ħ)			件		
介護予防認知症				 年			
の算定件数(報告	計画の基準	進日の前月)		'	件		
利用者の人数			1				
区	分	要支援1		要支援2		合計	
記入年月日の前月 実績	記入年月日の前月の請求 実績		人		人	人	
前年同月の請求領	<b>実績</b>		人	人		人	
地域密着型介護予防	サービスを	提供する施設	2、設備等	の状況		_	
建物の構造	配置階	階	地上階	译	地下階	階	
		階	·				
		階					
		<u>rt</u>	-				
光道士士の大便		[ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]	·	+ 10		/>	
送迎車輌の有無			なし	あり		台	
リフト車輌の			<u>なし</u> なし	ありあり	<u> </u>	台	
食堂の面積	他の車輌の形態 食堂の面積 m <sup>2</sup>					m²	
食堂及び機能訓練室の利用者1人当たり				=*/ 四/1月		m <sup>2</sup>	
静養室の面積	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1	相談室の配	 ii積		m²	
便所の設置数	男子便所	か所		学の対応が可	- 能な数	か所	
	女子便所	か所				か所	
	<b> </b>	1	•	りち車椅子等の対応が可能な数 りち車椅子等の対応が可能な数			
	男女共用	か所	うち車椅子	子等の対応が可	能な数	か所	

	浴室	室の設備の	の状況										
		浴室の総	数									か所	
			個浴		大浴	谷槽	4	寺殊	浴槽		ļ	リフト浴	
				か所		か所				か所			か所
		その他の	浴室の記	受備の状況	兄								
	消火	<b>火設備等</b> の	の状況			なし		あ	り	! !			
	福祉	业用具の記	设置状况			T				T .			
		車椅子					なし					59	
		歩行補助	かえ				なし					59	
		步行器					なし					59	
		その他	- 541)				なし				す	50	
			の名称)										
利 			苦情に対	応する窓	に一等の状	況							
,		コの名称											
		話番号	7	ਹ <b>ਂ</b> ਜ		n-l-		/\			n <del>1.</del>	/\	
	対が時間	古している	5	平日				<u>分</u> ハ	~		<del>時</del> 時	<u>分</u> ハ	
	叶什	ĦĴ		上曜 日曜					$\sim$		<u>时</u> 時	<u>分</u> 分	
				祝日				<u>刀</u> 分			<del>- 时</del>	 分	
		定休	· H	1961		нД		Ŋ			нД.	),j	
			<del></del> 事項										
			77										
地	城密		予防サー	- -ビスの提	供により	賠償すべき	事故が	※	生した	ときの	の対応の	かけ組み	
		害賠償保			27 (1 0 1 7	<u> </u>	7 1241		なし		1	あり	
坳					供内容に	関する特色	等						
		その内容)											
利月	君	等の意見	を把握す	る体制、	第三者に	よる評価の	実施状	況	等				
	利用	用者アンク	ケート調	查、意見	箱等利用	者の意見等	を把握	する	う取組	の状況	2		
		なし	あり	当該結果	見の開示状	況			なし			あり	
	第三	三者による	る評価の	実施状況									
				実施した	直近の年	月日			平成	年	月	日	
		なし	あり		:評価機関						1		
				当該結果	やの開示状	況			なし			あり	

## 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付以外のサービスに要する費用		
利用者の選定により、通常の事業の実施地域以外の地域の利用	者に対して行っ	う送迎の費用の
額及びその算定方法		
- L   利用者の選定により、通常要する時間を超えるサービスを提供	ナナス坦今の弗	田の質及びその
	でり (3)物口 (2)負力	□ ◇ 分別人 ○ * ○ ◇ 〉
食事に要する費用の額及びその算定方法		
おむつ代及びその算定方法		
100 0 1 WX O C V 7 F 7 Z 7 I Z		
当該地域密着型介護予防サービスにおいて提供される便宜の	うち、日常生活に	こおいても通常
必要となるものに係る費用(日常生活費)の額及びその算定方	法	
利用者の都合により地域密着型介護予防サービスを提供できなか	った場合に係る	専田 (キャン
セル料)の徴収状況		/貞/13 ( 1 ( 7 )
(その額、算定方法等)		
なし あり		
	T	1
社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の実施の有無	なし	あり

## 15)特定施設入居者生活介護

# (地域密着型特定施設入居者生活介護 有料老人ホーム)

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属·職名				

### 1 事業所を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話者	番号その他の連絡先
法人等の名称	法人等の種類	なしあり
	名称	(ふりがな)
法人等の主たる	〒	
事務所の所在地		
	電話番号	
法人等の連絡先	FAX 番号	
	ホームページ	なし
	アドレス	あり:
法人等の代表者の	氏名	
氏名及び職名	職名	
法人等の設立年月日	昭和・平成	年 月 日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介			カュ	主な			
介護サービスの種類			所	事業所等	所	在	地
			数	の名称			
<居宅サービス>			•	•	•		
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>	ı	ı			ı		
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

### 2 介護サービス又は介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

	71 KZ 7 - 7 415 91 KZ 4 174	- 2000	- •	) ti = <b>(</b> (0)   1   1	., _ ,	- 4 /14/11	4, 0 , ,,
事	業所の名称、所在地及び電話	番号その他の連絡	各先	<u>.</u>			
	事業所の名称	(ふりがな)					
-		_					
	事業所の所在地	Ŧ					
-		エンボロ					
	事業所の連絡先	電話番号					
		FAX 番号	,				
		ホームページ					
		アドレス	あ	<b>9</b> :			
介	護保険事業所番号						
事	業所の管理者の氏名	氏名					
及	び職名	職名					
事	業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び	指	定若しくは許可	可を受けれ	た年月日(扌	旨定又は許
可	の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)					
	事業の開始(予定)年月日	昭和•平	成	年	月	日	
	指定の年月日	平	成	年	月	日	
	指定の更新年月日(直近)	平	成	年	月	日	
生	活保護法第54条の2に規定	する介護		<i>4</i> 、1		+ 1	n
機	関の指定の有無			なし		あり	)
老	人福祉法第29条に規定する	有料老人		4.1		+ 1	2
ホ	ームの届出			なし		あり	)
老	人福祉法第20条の6に規定	する軽費		4-1		J 1	2
老	人ホームの許可等			なし		あり	)
有	料老人ホーム又は軽費老人ホ	ームの開設年月日	H	平成	年	月	日
					· 		
事	業所までの主な利用交通手段						

### 3 事業所等において介護サービス又は介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

<u>う</u>	来別寺において江渡り一日	ᄉᄉᄺᄱ	多しらしん		ザッる低未	<b>台(C区)</b> 9	の事項
	別の従業者の数、勤務形態					数等	
本	有料老人ホーム又は軽費老人	(ホームの	職員の人	数及びその	勤務形態		
	実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算
	<b>天八</b> 剱	専従	非専従	専従	非専従		人数
	施設長	人	人	人	人	人	人
	生活相談員	人	人	人	人	人	人
	看護職員	人	人	人	人	人	人
	介護職員	人	人	人	人	人	人
	機能訓練指導員	人	人	人	人	人	人
	計画作成担当者	人	人	人	人	人	人
	栄養士	人	人	人	人	人	人
	調理員	人	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	人	人
	その他従業者	人	人	人	人	人	人
	1週間のうち、常勤の従業者	が勤務す	べき時間	数			時間
>	常勤換算人数とは、当該	事業所の	従業者の勤	防發延時間	数を当該事	事業所にお	おいて常勤の従
当	<b>業者が勤務すべき時間数で</b> 隊	余すること	により、当	4該事業所	の従業者の	)人数を含	常勤の従業者の
	人数に換算した人数をいう。	•• , • = •				, ,,,,,	1000
	ビ業者である介護職員が有し しまれるである介護職員が有し	ている資	 格				
			常勤			非常	勤
	延べ人数	専従		非専従	専	従	非専従
	介護福祉士		人	人		人	人
	介護職員基礎研修		人	人		人	人
	訪問介護員1級		人	人		人	人
	2級		人	人		人	人
	3級		人	人		人	人
	介護支援専門員		人	人		人	人
行	・	員が有して	いる資格		•	· ·	
	7元。以上米4		常勤			非常	勤
	延べ人数	専従		非専従	専	従	非専従
	理学療法士		人	人		人	人
	作業療法士		人	人		人	人
	言語聴覚士		人	人		人	人
	看護師及び准看護師		人	人		人	人
	柔道整復師		人	人		人	人
	あん摩マッサージ指圧師		人	人		人	人

夜勤(宿直を除く)を行う	最少時0	)人数					人
看護職員及び介護職員の人	平均時0	)人数					人
数							
特定施設入居者生活介護の			業者(			务形態	
実人数		勤	0.4		常勤	_ - 合計	常勤換算人数
	専従	非専	従	専従	非専従		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
生活相談員	人	<u>ر</u>		人	人	人	人
看護職員	人	人		人	人	人	人
介護職員	人	人		人	人	人	人
機能訓練指導員	人	人		人	人	人	人
計画作成担当者	人	人		人	人	人	人
その他従業者	人	人		人	人	人	人
1週間のうち、常勤の従業							時間
※ 常勤換算人数とは、当記	亥事業所の	)従業者	か	防延時間	間数を当該	を事業所に	おいて常勤の従
業者が勤務すべき時間数で	除すること	とにより	0 、 \	当該事業所	斤の従業者	か人数を	常勤の従業者の
人数に換算した人数をいう。	)						
従業者である介護職員が有	している資	資格					
延べ人数		常	勤			非常	常勤
進*人級	専従	-		非専従	j	専従	非専従
介護福祉士		人		人		人	人
介護職員基礎研修		人		人		人	人
訪問介護員1級		人		人		人	人
2級		人		人		人	人
3級		人		人		人	人
介護支援専門員		人		人		人	人
<b>芷業者である機能訓練指導</b>	員が有して	ている質	資格	<u> </u>	I		·
	- 14 -	常					 常勤
延べ人数	専従		-74	非専従	]		非専従
理学療法士	3 1/4			<u> </u>		人 人	人
作業療法士		人		人		人	人
言語聴覚士		人		人		人	人
看護師及び准看護師		λ					人
柔道整復師		人		人		<u> </u>	人
あん摩マッサージ指圧師		λ		人		人	人
1870年(グランコーニー   管理者の他の職務との兼務	の右無	/\				<u> </u>	あり
管理者が有している当	· / 月 / / /				<u> </u>		めり  の名称
該報告に係る介護サー	, .			1- 1-		貝俗守	·vノ/ロイア♪
	なし	/		あり			
ビス業務に係る資格等							
看護職員及び介護職員1人	当たりの特	寺定施記	2人	居者生活	介護の利用	用者数	人
					. "		

従業者の当該報告に係る介護サー	ービス又は	介護予防サ	ービスの業	美務に従事し	た経験年	数等
区分	看護	<b>蘇</b> 員	介護	<b>蘇</b>	生活村	相談員
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	人
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人
	機	能訓練指導		計画	可作成担当	者
<b>区</b> 分	常勤	b §	非常勤	常勤	Ę	非常勤
前年度1年間の採用者数		人	人	,	人	人
前年度1年間の退職者数		人	人	,	人	人
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数		人	人	,	人	人
1年~3年未満の者の人数		人	人	,	人	人
3年~5年未満の者の人数		人	人	,	人	人
5年~10年未満の者の人数		人	人	,	人	人
10年以上の者の人数		人	人	,	人	人
従業者の健康診断の実施状況	•			なし		あり

### 4 介護サービスの内容に関する事項

事	業所等の運営に関する方針		
介言	」 獲予防および介護度進行予防に関する方針		
) I I			
^ <i>=</i>			
クロ	護サービス又は介護予防サービスの内容、利用定員等 「伊思県後代記以来の実状」(今ま##17500 カラグ	<i>J</i> > 1	+ h
	個別機能訓練の実施(介護報酬の加算)の有無	なしなし	あり
	夜間看護体制加算(介護報酬の加算)の有無 人員配置が手厚い介護サービス又は介護予防サービスの実施の有無	なし	あり あり
	利用者の個別的な選択による介護サービス又は介護予防サービスの実		<i>w</i>
	本状況	力力不利	
	協力医療機関の名称		
	(協力の内容)		
	協力歯科医療機関 なし あり その名称		
	(協力の内容)		
	要介護時における居室の住み替えに関する事項		
	要介護時に介護を行う場所		

一時介護室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
	なし	あ
居室利用権の取扱い	,,,	(4)
(その内容)		
(63) 447		
T I I I I A A A A A A A A A A A A A A A	, ,	7.
入居一時金償却の調整の有無	なし	あ
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あ
従前居室との仕様の変更	4.1	+
便所の変更の有無	なし	あ
浴室の変更の有無	なし	あな
洗面所の変更の有無 台所の変更の有無	なし なし	ああ
その他の変更の有無	なし	あ
(その内容)	1,40	(8)
(元 0)		
介護居室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
	なし	あ
居室利用権の取扱い	1,40	(4)
(その内容)		
	Γ.	
入居一時金償却の調整の有無	なし	あ
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あ
従前居室との仕様の変更		<del>. ,</del>
便所の変更の有無	なし	あ
浴室の変更の有無	なし	あ
洗面所の変更の有無	なし	あ
台所の変更の有無	なし	あ
その他の変更の有無	なし	あ

その他へ移る場合	なし	あり
判断基準・手続に	ついて	
(その内容)		
追加的費用の有無	なし	あり
居室利用権の取扱	()	
(その内容)		
入居一時金償却の	調整の有無なし	あり
従前の居室からの	面積の増減の有無なし	あり
従前居室との仕様	の変更	
便所の変更の有	<b></b>	あり
浴室の変更の有	<b></b>	あり
洗面所の変更の	つ有無 なし	あり
台所の変更の有	<b></b>	あり
その他の変更の	つ有無 なし	あり
(その内容		
有料老人ホーム及び軽費老人	ホームの入居に関する要件	_
自立している者を対象	なし	あり
要支援の者を対象	なし	あり
要介護の者を対象	なし	あり
留意事項		
契約の解除の内容		
体験入居の内容		
入居定員		

料老		ームの入屋	者の状況				
	居者の人数		1 1 - 1 (1)	•			
, ,	区分	要介護 1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護 5	合 計
	6 5 歳未満	人	人	人	人	人	人
	65歳以上75歳未満		人	人	人	人	人
	75歳以上85歳未満		人	人	人	人	人
	8 5 歳以上	人	人	人	人	人	人
		自立	要支援1	要支援 2	経過的	更介護	合 計
	6 5 歳未満	人	人	人		人	人
	65歳以上75歳未満		人	人		人	人
	75歳以上85歳未満		人	人		人	人
	8 5歳以上	人	人	人		人	人
入居	居者の平均年齢						J.
	居者の男女別人数	男性		人	女性		
入馬	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	っている者	を含む)	<u>-</u>			<u> </u>
	<b>F度の有料老人ホームス</b> (			退居した者	の人数	1	
	退去先	要介護1	要介護 2	要介護3	要介護4	要介護 5	合 計
	自宅等	人	人	人	人	人	人
	介護保険施設	人	人	人	人	人	人
	特別養護老人ホーム以	人	人	人	人	人	人
	外の社会福祉施設						
	医療機関	人	人	人	人	人	人
	死亡者	人	人	人	人	人	人
	その他	人	人	人	人	人	人
		自立	要支援1	要支援2	経過的	要介護	合 計
	自宅等	人	人	人		人	人
	介護保険施設	人	人	人		人	人
	特別養護老人ホーム以	人	人	人		人	人
	外の社会福祉施設						
	医療機関	人	人	人		人	人
	死亡者	人	人	人		人	人
	その他	人	人	人		人	人
入局	居者の入居期間						
	入居期間 6 . 日本港	6ヶ月以_	上 1年	以上 5	年以上	10年以上	1 5 500
	6ヶ月未満	1年未満		未満 1	0年未満	15年未満	15年以
	入居者数 人	J		人	人	人	)

<b>養サービス又は介護</b>	予防サービ	スを提供	する施設	、設備等	の状況			
建物の構造	建築基準治	去第2条第	第9号の2	2に規定	する耐火薬	建築物	なし	あり
	建築基準法	去第2条第	第9号の3	3に規定	する準耐り	<b>火建築物</b>	なし	あり
		耐火又は準耐火建築物以外の建物であって、火災に係る 利用者の安全性の確保対策					なし	あり
居室の状況	区分				室数	人数	居室の	床面
	一般居室個	固室	あり	なし		Ì		m²
	一般居室村	部屋						m²
			あり	なし		-		m²
								m²
	介護居室個	固室	あり	なし				m²
	介護居室村	部屋						m²
			あり	なし				m²
	一時介護室							m²
						<u> </u>	_	m²
			あり	なし				m²
	_							m²
共同便所の設置数	男子便	か所	うち車権	寄子等の対	対応が可能	だな数		カダ
	女子便	か所	うち車権	寄子等の	対応が可能	とな数		カチ
	所		·					
	男女共	か所	うち車椅子等の対応が可能な数				カチ	
	用便所							
個室の便所の設置		か所	個室にお	づける便原	折の設置書	割合		(
数			うち車橋	寄子等の対	対応が可能	だな数		カず
浴室の設備状況								
浴室の総数	1					•	カギ	折
個浴	J.	大浴槽		特殊浴	槽	リフ	卜浴	
	か所		か羽	f		か所		カザ
その他、浴室の	設備に関す	る事項						

食堂の設備状況	7						
		 すう設備状況			なし	<b>あ</b>	. り
その他、共用旅					1,40	<u> </u>	, ,
なしあり							
バリアフリーの	i`						
(その内容		<u>,                                    </u>					
消火設備等の制			なしま	<b>うり</b>			
緊急通報装置の		 兄	なし		部あり	各居室内	にあり
外線電話回線の			なし		部あり	各居室内	
テレビ回線の認			なし		部あり	各居室内	にあり
施設の敷地に関	する事	 頁	I				
敷地の面積				m²			
事業所を運	営する法	と 人が所有	なし		部あり	あり	
抵当権	の設定		1	なし		あり	
貸借(借地	<u>(</u> )						
+	ì.	あり	契約期間	始		終	
/ / /		<i>8</i> ) 'J	契約の国	自動更新		なし	あり
施設の建物に関	引する事	頁					
建物の延床	面積			m <sup>2</sup>			
事業所を運営する法人が所有			なし	<u>→</u>	部あり	あり	)
抵当権の設定			なし		なし	あり	
貸借(借家	<u> </u>						
	à L	あり	契約期間	始		終	
,		Q) )	契約の	自動更新		なし	あり

十リケ	用者等からの苦情に対応	なする窓口等の	状況									
	窓口の名称											
	電話番号											
	対応している時間	平日	時	分 ~		時	分					
		土曜	時	分 ~		時	分					
		日曜	時	分 ~		時	分					
		祝日	時	分 ~		時	分					
	定休日											
	留意事項											
<b>∧</b> =	まれた バラフル人き マク	上は、 バマの担	供けるとか	14件上 2	٠. <del></del>	マムレン	· 1. +.,	04ht	5/1.4n			
がる	護サービス又は介護予防	カサーヒ人の掟	洪により	賠負すへる	き争议から	発生した	223	ク対心(	ソ江組			
9	損害賠償保険の加入	<u>₩</u>				なし		あ	'n			
∧÷			供开房)>	日日・トフルナク	r. <i>k-k-</i>	<i>'</i> & (	<b>✓</b>	α)	9			
217		カサーヒ人の掟	供内容に	介護サービス又は介護予防サービスの提供内容に関する特色等								
	(その内容)											
	(その内容)											
利ほ	(3,14)	ス体制 第三者	による評	価の実施出	· 							
利炉	用者等の意見を把握する					の状況						
利炉	用者等の意見を把握する 利用者アンケート調査	、意見箱等利用	用者の意見			lの状況 な l		あ	n			
利师	用者等の意見を把握する 利用者アンケート調査 なし あり	<ul><li>意見箱等利用</li><li>当該結果の開</li></ul>	用者の意見					<b>5</b>	Ŋ			
利	用者等の意見を把握する 利用者アンケート調査	<ul><li>意見箱等利用</li><li>当該結果の開</li></ul>	用者の意り  示状況	見等を把握			~	あ 月	り 日			
利护	用者等の意見を把握する 利用者アンケート調査 なし あり 第三者による評価の実	、意見箱等利用 当該結果の開 施状況	用者の意見 示状況 の年月日	見等を把握		なし	-					

### 5 介護サービス又は介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

年齢により一時金の料金	をが異なる場合				なし	/	あり	
利用料の支払い方式	_	·時金方式[	時金方式□ 月払い方		式□ 選択方式		沢方式口	
(□にレを記入)								
一時金に関する費用								
①居室に要する一時			共用	部分 の利	なし		あり	
用のための家賃相当	額に充当される	もの)			なし		<i>\(\rho\)</i>	
名称								
人の	)入居の場合	最低0		最高の額	J	最多価	格帯	
			円	円		円		室
留意事項								
人の	)入居の場合	最低0		最高の額	J	最多価	格帯	
			円	円		円		室
留意事項								
人の	)入居の場合	最低0		最高の額	J	最多価	格帯	
			円	円		円		室
留意事項								
一時金の償却に	関する事項							
償却開始		入居をし			なし		あり	
		上記以外	-		(その)	7容)		
初期償却率	(%)							%
償却年月数							年	月
hard a local and a	toke . L . I . V I							
解約時返還金の				(> - [ +)				
保全措置の実施	<b>伏</b> 况	なし	あり	(その内容)				
		5, 0						

サ	利用者の選定による介護サービス ービス利用料 (人員配置が手厚い場合の介護サー 防サービス)	ビス又は介護	なし		あり			
	(「あり」の場合、その内容及び利用料) 「あり」の場合、介護保険給付及び利用者負担分による収入によって賄えない額に充当するものとしての合理的な積算根拠 なし あり							
	名称	Ī		0.	-   -//			
	一時金の償却に関する事項							
	償却開始	入居をした月 サービス提供を開 上記以外	始した月	な! な! (その内	しあり			
	初期償却率(%)					%		
	償却年月数				年	月		
	留意事項							
	解約時返還金の算定方法	1	(7 の中点)					
	保全措置の実施状況	なしあり	(その内容)					

_	利用者の個別的な ビス利用料	選択による介	護サービス又は介護予防サ	なし	あり
	(「あり」の場合	合、その内容及	なび対用料)		
	名称				
	一時金の償却に関	<b>身する事項</b>	1		
	償却開始		入居をした月	なし	あり
			サービス提供を開始した月	なし	あり
			上記以外	(その内容)	
	初期償却率(	(%)			9/
	償却年月数				年 月
	留意事項				
	解約時返還金の算	草定方法			
	保全措置の実施は	犬況			
	なし	あり	(「あり」の場合、その内	容)	
4	その他に要する一	诗金		なし	あり
		(「あり	)」の場合、その内容及び利	川料)	
	名称				
	解約時返還金の算				
	保全措置の実施は	犬況			
	なし	あり	(「あり」の場合、その内	容)	
	留意事項				

# (例1) 75歳の自立をしている者1人が新たに入居する場合、負担すべき一時金

入居	圣	件に自立が含ま	れている場合			なし	あり
	居	室の条件					
	<u> </u>	居室に要する一		\ ofull ob it		- <del></del>	<b>a</b> )
	(-	一般居室や介護	居至、共用部分				/))
		なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格帯	
		1000 miles - 1 a - 100		円	円	円	室
		留意事項					
		解約時返還金の	の質定士法				
	<b>9</b> 1	刊用者の選定に		<u> </u> バス <i>に</i> 亜	<b>去</b> 仝		
		人員配置が手厚			<u>1 m</u>		
		なし	あり	費用の額			円
		留意事項	(4) 1)	貝川が限			11
		田忠尹安					
		解約時返還金の	の算定方法				
	37	利用者の個別的	な選択によるク	護サービスに	要する一時金		
		なし	あり	費用の額			円
		留意事項					
		解約時返還金0	の算定方法				
	4)	その他に要する		T		T	
		なし	あり	費用の額			円
		留意事項					
		A70/An士)にご思 人 る					
		解約時返還金0	ソ昇疋力法				

# (例2) 75歳の要介護2の者1人が新たに入居する場合、負担とすべき一時金

入居条	件に要介護が含	まれている場合	습 -		なし	あり
居	室の条件					
	コウィエトマ	n+ ^				
	居室に要する一		(の利用のようよ)		マナルシャフェ	<b>a</b> )
(-	一般居室や介護 「	店主、共用部次 				1))
	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格帯	
	Kn <del>dk der</del> E		円	円	円	室
	留意事項					
	解約時返還金の	の箟定方法				
(2)A	利用者の選定に		L ごスに要する一B	<del></del> 李金		
	人員配置が手厚			<b>4</b> <u></u>		
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					·
	解約時返還金の	の算定方法				
37	利用者の個別的	な選択による介	護サービスに	要する一時金		
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の					
(4) <sup>2</sup>	その他に要する		1			
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項				•	
	解約時返還金の	の算定方法				

介護	呆険給付以外の	サービスに要	でする費用								
月	額の場合の利用	用料の額									
	管理費	なし	あり				円				
	留意事項										
	食費	なし	あり	)   			円				
	留意事項										
	光熱水費	なし	あり				円				
	留意事項										
	利用者の個別	的な選択に、	よる介護サ	ービス利用料							
	人員配置	が手厚い場合	の介護サ	ービス	なし		あり				
	( \( \( \) \)										
	「あり	又入によって賄えない									
	額に	なし	あり								
	個別的な	選択によるタ		なし	あり						
	( [	あり」の場合	、その内容	学及び利用料)							
	家賃相当額	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格	各帯				
		120	めり	円	円	円	室				
	留意事項				·						
	その他に必要	な月額利用料	<b></b>			なし	あり				
	(「あり	」の場合、そ	の内容及	(河川)料)							
7	その他、一時金及び利用料以外に必要な利用料 なし										
	(「あり」の	場合、そのに	内容及び利	  用料							
		,,,,,									

+	ービス 舗													
小婦	実施するサン		ンン, そそ,	~~. +&+&+	J	よなな こして のあめ のかめ		ななななななないししししい。あるあるある。	)	) ) ?##		ななななな しししし ああめある りのののの		ななななな ししししし あああめめ
<b>幸宁′始到入 民老牛还</b> 介	また。 養費、各種一時金、月額 7利用料等で、実施する ナービス			~~. +€+€+	ン	よなな フしし 多めも ののの		たななななない ししししし、 あああめる。 りりりりか	)	) ) ?##		たなななな しししし あるあめめ りりりりり		たなななな ししししし あああめあ のりりり
体勢 入	る、実施する、実施する。		ンン, そそ.	<b>ン</b> ↓ ← ↓ ← ↓ ← ↓ ← ↓ ← ↓ ← ↓ ← ↓ ← ↓ ← ↓	ン	777 844 222		77777 ##### 22222	)	) ) ?##		ンンンン おおおおも のののの		ンンンン そそそそ のりりり
(力) (水) (水)	区分機費人	介護サービス又は介護予防サービス	7期 7期・おむつ交換	o代 (一般浴) 介助・清拭	(移動・着替え等)	機能訓練 通院介助(協力医療機関) 協院介助(協力医療機関以外) な	生活サービス	居室清掃 リネン交換 日常の洗濯 居室配膳・下膳 入居者の嗜好に応じた特別な食事 な	45.	(大) (大) 	健康管理サービス	定期健康診断な健康相談な生活指導・栄養指導な服薬支援な生活リズムの記録(排便・睡眠等)な	入退院時・入院中のサービス	移送サービス         入退院時の同行(協力医療機関以外)         入退院時の同行(協力医療機関以外)         入院中の洗濯物交換・買い物         なた時の見舞い訪問

地域密着型特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム)

# 16)特定施設入居者生活介護

# (地域密着型特定施設入居者生活介護 軽費老人ホーム)

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属·職名				

### 1 事業所を運営する法人等に関する事項

所の所在地及び電話	番号その他の連絡先
法人等の種類	なしあり
名称	(ふりがな)
₸	
電話番号	
FAX 番号	
ホームページ	なし
アドレス	あり:
氏名	
職名	
昭和・平成	年 月 日
	法人等の種類 名称 〒 電話番号 FAX 番号 ホームページ アドレス 氏名 職名

法人等が当該都道府県内で実施する他の介			カュ	主な			
介護サービスの種類			所	事業所等	所	在	地
			数	の名称			
<居宅サービス>			•	•	•		
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>	ı	ı			ı		
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

### 2 介護サービス又は介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事業所の名称、所在地及び電話	番号その他の連絡	各先					
事業所の名称	(ふりがな)						
事業所の所在地	〒						
事業所の連絡先	電話番号						
	FAX 番号						
	ホームページ	• -					
A sett to the last to the set	アドレス	あり:					
介護保険事業所番号							
事業所の管理者の氏名	氏名						
及び職名	職名						
事業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び	指定若しく	は許可を受	けた年月日(	指定又は許		
可の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)						
事業の開始(予定)年月日	昭和•平		•	月 日			
指定の年月日	平	成	年	月 日			
指定の更新年月日(直近)	平	成	年	月日			
生活保護法第54条の2に規定	する介護		なし	あ	n		
機関の指定の有無			14 U	(4)	9		
老人福祉法第29条に規定する	有料老人		なし	あ	'n		
ホームの届出			<b>なし</b>	α)	9		
老人福祉法第20条の6に規定	する軽費		なし	あ	h		
老人ホームの許可等			<b>なし</b>	(4)	9		
有料老人ホーム又は軽費老人ホ	ームの開設年月1	平成	年	月	日		
事業所までの主な利用交通手段							

### 3 事業所等において介護サービス又は介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

) =	東川寺にわいて江渡り一日	<b>个人は川</b> 市	受 1/6/1 // 一		手り 公従来	行に関り	の事項
職種	別の従業者の数、勤務形態、	、労働時間	引、従業者	1人当たり	)の利用者	数等	
	有料老人ホーム又は軽費老ノ	(ホームの	職員の人	数及びその	勤務形態		
	実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算
	<b>夫</b> 八級	専従	非専従	専従	非専従		人数
	施設長	人	人	人	人	人	人
	生活相談員	人	人	人	人	人	人
	看護職員	人	人	人	人	人	人
	介護職員	人	人	人	人	人	人
	機能訓練指導員	人	人	人	人	人	人
	計画作成担当者	人	人	人	人	人	人
	栄養士	人	人	人	人	人	人
	調理員	人	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	人	人
	その他従業者	人	人	人	人	人	人
	1週間のうち、常勤の従業者	子が勤務す	べき時間	数			時間
	業者が勤務すべき時間数で隊 人数に換算した人数をいう。 従業者である介護職員が有し			日政争来別	· 八化来有 · .	///	·· 到以此来有以
	大百 (8)37 時帳只が17		常勤				₽ 世
	延べ人数	専従		非専従	由	<del></del> 従	非専従
		-1-M	人	<u> У</u>	71	人	<u>ү</u>
	介護職員基礎研修		人	人		人	人
	訪問介護員1級		人	人		人	人
	2級		人	人		人	人
	3級		人	人		人	人
	介護支援専門員		人	人		人	人
	従業者である機能訓練指導員	員が有して	いる資格		•	•	
	Z正 ヘッ ↓ 米/r		常勤			非常	勤
	延べ人数	専衍	2	非専従	専	従	非専従
	理学療法士		人	人		人	人
	作業療法士		人	人		人	人
	言語聴覚士		人	人		人	人
	看護師及び准看護師		人	人		人	人
	柔道整復師		人	人		人	人
	あん摩マッサージ指圧師		人	人		人	人

夜勤(宿直を除く)を行う	最少時の	)人数				人	
看護職員及び介護職員の人 数	、平均時0	)人数				人	
<u>※</u> 特定施設入居者生活介護の	<u>:</u> 提供に当力	きる従業		バその勤務	 :形態		
		<u> </u>	1	常勤		Market 1 & && 1 M/1	
実人数	専従	非専従		非専従	合計	常勤換算人数	
生活相談員	人	人	人	人	人	人	
看護職員	人	人	人	人	人	人	
介護職員	人	人	人	人	人	人	
機能訓練指導員	人	人	人	人	人	人	
計画作成担当者	人	人	人	人	人	人	
その他従業者	人	人	人	人	人	人	
1週間のうち、常勤の従業						時間	
※ 常勤換算人数とは、当記							
業者が勤務すべき時間数で		とにより	、当該事業別	かの従業者	の人数を	常勤の従業者の	
人数に換算した人数をいう。	-	<del></del>					
<b>産業者である介護職員が有</b>	している質		st.	<u> </u>	11.31		
延べ人数		常勤	<u> </u>		非常		
	専従		非専従		<b>於</b>	非専従	
介護福祉士		人	人		人	人	
介護職員基礎研修		人	人		人	人	
訪問介護員1級		人	<u>人</u>		人	人	
2級		人	人		人	人	
3級		人	人		人	人	
介護支援専門員		人	人		人	人	
<b>芷業者である機能訓練指導</b>	員が有して						
延べ人数		常勤			非常		
	専従	=	非専従	専	<b>戸</b> 従	非専従	
理学療法士		人	人		人	人	
作業療法士		人	人		人	人	
言語聴覚士		人	人		人	人	
看護師及び准看護師		人	人		人	人	
柔道整復師		人	人		人	人	
あん摩マッサージ指圧師		人	人		人	人	
管理者の他の職務との兼務	の有無			な	にし	あり	
管理者が有している当					資格等	の名称	
該報告に係る介護サー なし あり							
ビス業務に係る資格等	3. <b>3</b>		- / /				
i							

従業者の当該報告に係る介護サー	ービス又は	介護予防サ	ービスの業	美務に従事し	た経験年	数等	
区分	看護	職員	介護	職員	生活村	目談員	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	人	
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人	
業務に従事した経験年数							
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人	
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人	
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人	
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人	
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人	
- IZ /	機	能訓練指導	員	計画	可作成担当	者	
区 分	常勤	j i	非常勤	常勤	Ę	非常勤	
前年度1年間の採用者数		人	人	,	人	人	
前年度1年間の退職者数		人	人	,	人	人	
業務に従事した経験年数							
1年未満の者の人数		人	人	,	人	人	
1年~3年未満の者の人数		人	人	,	人	人	
3年~5年未満の者の人数		人	人		人	人	
5年~10年未満の者の人数		人	人	,	人	人	
10年以上の者の人数	人		人。		人		
従業者の健康診断の実施状況		<u> </u>		なし		あり	

### 4 介護サービスの内容に関する事項

事	業所等の運営に関する方針		
介言	」 獲予防および介護度進行予防に関する方針		
) I I			
^ <i>=</i>			
クロ	後サービス又は介護予防サービスの内容、利用定員等 「伊思県後代記以来の実状」(今ま##17500 カラグ	<i>J</i> > 1	+ h
	個別機能訓練の実施(介護報酬の加算)の有無	なしなし	あり
	夜間看護体制加算(介護報酬の加算)の有無 人員配置が手厚い介護サービス又は介護予防サービスの実施の有無	なし	あり あり
	利用者の個別的な選択による介護サービス又は介護予防サービスの実		<i>w</i>
	利用者の個別的な選択による月護り一ころ又は月護予防り一ころの美   施状況	力力不利	
	協力医療機関の名称		
	(協力の内容)		
	協力歯科医療機関 なし あり その名称		
	(協力の内容)		
	要介護時における居室の住み替えに関する事項		
	要介護時に介護を行う場所		

一時介護室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
	なし	あ
居室利用権の取扱い	,,,	(4)
(その内容)		
(63) 447		
T I I I I A A A A A A A A A A A A A A A	, ,	7.
入居一時金償却の調整の有無	なし	あ
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あ
従前居室との仕様の変更	4.1	+
便所の変更の有無	なし	あ
浴室の変更の有無	なし	あな
洗面所の変更の有無 台所の変更の有無	なし なし	ああ
その他の変更の有無	なし	あ
(その内容)	1,40	(8)
(元 0)		
介護居室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
	なし	あ
居室利用権の取扱い	1,40	(4)
(その内容)		
	Γ.	
入居一時金償却の調整の有無	なし	あ
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あ
従前居室との仕様の変更		<del>. ,</del>
便所の変更の有無	なし	あ
浴室の変更の有無	なし	あ
洗面所の変更の有無	なし	あ
台所の変更の有無	なし	あ
その他の変更の有無	なし	あ

	その他へ移る場合	なし	あり
	判断基準・手続について		
	(その内容)		
	追加的費用の有無	なし	あり
	居室利用権の取扱い		
	(その内容)		
	入居一時金償却の調整の有無	なし	あり
	従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あり
	従前居室との仕様の変更		•
	便所の変更の有無	なし	あり
	浴室の変更の有無	なし	あり
	洗面所の変更の有無	なし	あり
	台所の変更の有無	なし	あり
	その他の変更の有無	なし	あり
	(その内容)		
	ホーム及び軽費老人ホームの入居に関する要件		
自立	している者を対象	なし	あり
要支	援の者を対象	なし	あり
要介	護の者を対象	なし	あり
留意	事項		
	<b></b> 解除の内容		
体験入居	1 1 1 1 1 1		
入居定員			

料老		ームの入詞	者の状況				
	ま者の人数			•			
	区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護 5	合 計
	6 5 歳未満	人	人	人	人	人	人
	65歳以上75歳未満		人	人	人	人	人
	75歳以上85歳未満		人	人	人	人	人
	85歳以上	人	人	人	人	人	人
		自立	要支援1	要支援 2	経過的	)要介護	合 計
	65歳未満	人	人	人		人	人
	65歳以上75歳未満		人	人		人	人
	75歳以上85歳未満	+	人	人		人	人
	85歳以上	人	人	人		人	人
入局	居者の平均年齢	歳		<u>I</u>	l		
入馬	居者の男女別人数	男性	人		女性	人	
入馬	<b> </b>   国率(一時的に不在となる	っている者	を含む)				
	<b>F度の有料老人ホーム又</b> (			退居した者	の人数	1	
	退去先	要介護1	要介護 2	要介護3	要介護4	要介護 5	合 計
	自宅等	人	人	人	人	人	人
	介護保険施設	人	人	人	人	人	人
	特別養護老人ホーム以	人	人	人	人	人	人
	外の社会福祉施設						
	医療機関	人	人	人	人	人	人
	死亡者	人	人	人	人	人	人
	その他	人	人	人	人	人	人
		自立	要支援1	要支援2	経過的	的要介護	合 計
	自宅等	人	人	人		人	人
	介護保険施設	人	人	人		人	人
	特別養護老人ホーム以	人	人	人		人	人
	外の社会福祉施設						
	医療機関	人	人	人		人	人
	死亡者	人	人	人		人	人
	その他	人	人	人		人	人
入局	居者の入居期間						
	入居期間 6 7 日本港	6ヶ月以_	上 1年	以上 5	年以上	10年以上	1 5 年 1 7
	6ヶ月未満	1年未満		未満 1	0年未満	15年未満	15年以
	入居者数 人	J		人	人	人	,

護サービス又は介護 <sup>-</sup> 建物の構造	建築基準法					 聿築物	なし	あり
V- 1/4 > 117/L	建築基準法						なし	あり
		21.			, - , , , , ,		なし	
		耐火又は準耐火建築物以外の建物であって、火災に係る 利用者の安全性の確保対策						あり
居室の状況	区分	. <u></u>  * > ۴	年トレンゴンド		室数	人数	居室の	 )床百
	一般居室個	  室	あり	なし	12%	7 390	7 1 11 1	m <sup>2</sup>
	一般居室相		0,7,7	0.0		<del> </del>		m <sup>2</sup>
	/ <b>/</b>		あり	なし				m²
								m²
	介護居室個	  室	あり	なし		!		m²
	介護居室相	部屋						m²
			あり	なし				m²
						-		m²
	一時介護室							m²
			あり	なし		!		m²
								m²
共同便所の設置数	男子便	か所	うち車権	寄子等の	対応が可能	<b>治な数</b>		カュ
	女子便	かが	ふナ 由投	とフ、学の	対応が可能	とナン米ケ		٠.
	所	17 <sup>-</sup> 171	プ り <del>単</del> 作 	可丁寺(ノ)	<b>幻いいりょ</b> 11日	比は数		か
	男女共	カバ <u>ラ</u> ド	うち車枠	茶子等の	対応が可能	<u></u> にか数		かか
	用便所	~ 1)]	ノ ·ノ <del>ゴ·</del> 川 	·1 1 44 △ / /	.114044 1 #	IU. 0-3/		73
個室の便所の設置	/ 14 12 - 1/2	か所	個室にお	づける便能	折の設置割	 割合		
数		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			対応が可能			カ
浴室の設備状況			<u> </u>				l	
浴室の総数 個浴 大浴槽							カボ	折
				特殊浴	槽	リフ	卜浴	
	か所		カ羽	F		か所		か

食堂の設	備狀況							
	者等が調理を行	よう 設備状況		な	ししあり			
	共用施設の設備			1.6				
	あり (2							
	リーの対応状況							
(その内容)								
	<u> </u>		なしあり					
	装置の設置状況	 兄	なし	一部あり	各居室内にあり			
外線電話回線の設置状況			なし	一部あり	各居室内にあり			
テレビ回線の設置状況			なし	一部あり	各居室内にあり			
施設の敷地に関する事項								
敷地	の面積			m²				
事業所	所を運営する法	<b>三人が所有</b>	なし	一部あり	あり			
担	は当権の設定			なし	あり			
貸借	(借地)				<u> </u>			
	なし	あり	契約期間	始	終			
	なし	<i>Ø</i> ) 'J	契約の自動	更新	なしあり			
施設の建	物に関する事項	頁						
建物	の延床面積			m²				
	所を運営する法	ら人が所有	なし	一部あり	あり			
抵当権の設定				なし				
貸借	(借家)							
	なし	あり	契約期間	始	終			
	.6	<i>Q)</i>	契約の自動	更新	なしあり			

利用	用者等が	ゝらの昔	吉情に対応	する窓口等の状	況						
	窓口の	名称									
	電話番	号									
	対応し	ている	時間	平日	時	分	$\sim$	ŀ	诗	分	
				土曜	時	分	$\sim$	ŀ	時	分	
				日曜	時	分	$\sim$	ŀ	時	分	
				祝日	時	分	$\sim$	ŀ	時	分	
		定休日	3								
		留意	項								
<b>∧</b> ⇒	# 11 .	2 - T)	1 ^ =# = 14	- 12 - 0 H ///	) - 1 10 H-4/44 1.	3.k <del>- -</del> 1	./ > V=V.	11	1 .1	6 1.1. <del>1.1.1.</del>	5 / L //P
	要サービ	ニス又に	まが護すり	ラサービスの提供	により賠償する	べき事	奴か発:	生した	とさ	00对心0	り仕組
み	구디 <del>( ) )</del> II	÷/⇔/□□	1/2 m to 1/1	NAME OF THE PARTY				4.1		1	20
			険の加入が					なし	/	あ	9
介記			は介護予防	<b>ナービスの提供</b>	内容に関する特	<del>善</del>					
	(その	内容)									
<b>7</b> .11	TI + 1/2 k/k a	- <del> </del>		<u> </u>	レッジケッサ		<del>√-</del>				
木山				体制、第三者に				I I: No.			
			1	、意見箱等利用者		握する	取組の	-			
	7	なし	あり	当該結果の開示	狀況			なし	/	あ	り
	第三者	による	評価の実	施状況							
				実施した直近の	年月日		平	成	年	月	日
	7	なし	あり	実施した評価機	関の名称						
				当該結果の開示				なし			

### 5 介護サービス又は介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

年齢により一時金の料金が異なる	な	し	あり					
利用料の支払い方式	<b>→</b> F	诗金方式	Ì	月払い方	式口	選	択方式口	
(口にレを記入)								
一時金に関する費用						•		
①居室に要する一時金(一般	居室や	介護居室	、共用	部分 の利	な	ī	あり	
用のための家賃相当額に充当	される	もの)			1		<i>\(\delta\)</i>	
名称								
人の入居の場	合	最低	の額	最高の額		最多個	晒格帯	
			円	円		円		室
留意事項								
人の入居の場	合	最低	の額	最高の額		最多個	<b>西格帯</b>	
			円	円		円		室
留意事項								
人の入居の場	合	最低	の額	最高の額			<b>西格帯</b>	
			円	円		円		室
留意事項								
一時金の償却に関する事項	頁				•			
		入居を			な		あり	
		上記以	外		(その	内容)		
初期償却率(%)								%
償却年月数							年	月
留意事項								
first ( as Landau A and								
解約時返還金の算定方法				. (12				
保全措置の実施状況		なし	あり	(その内容	<b>(</b> )			
		)	577	1				

サ	利用者の選定による介護サービス ービス利用料 (人員配置が手厚い場合の介護サー 防サービス)	ビス又は介護	なし		あり	
	(「あり」の場合、その内容及で 「あり」の場合、介護保険給付及び当するものとしての合理的な積算根拠	利用者負担分によ	る収入によって	て賄えない		
	名称	Ī		0.	-   -//	
一時金の償却に関する事項						
	償却開始	入居をした月 サービス提供を開 上記以外	始した月	な! な! (その内	しあり	_
	初期償却率(%)					%
	償却年月数					月
	留意事項					
	解約時返還金の算定方法		(9 - [ - ]			
	保全措置の実施状況	なしあり	(その内容)			

	用者の個別的 ス利用料	な選択による介	護サービス又は介護予防サ	なし	あり	
	(「あり」の場	場合、その内容。	及び利用料)			
2	名称					
	一時金の償却に	こ関する事項				
	償却開始		入居をした月	なし	あり	
			サービス提供を開始した月	なし	あり	
			上記以外	(その内容)		
	初期償却率	₹ (%)				%
	償却年月数	ζ			年	月
	留意事項					
1	解約時返還金0	D算定方法				
1	呆全措置の実施	<b>色</b> 状況				
	なし	あり	(「あり」の場合、その内	容)		
<u>4</u> そ	の他に要する	一時金		なし	あり	
		(「あ	り」の場合、その内容及び利	川料)		
2	名称					
1	解約時返還金0	7算定方法				
1	呆全措置の実施	色状況				
	なし	あり	(「あり」の場合、その内	容)		
1	留意事項					

### (例1) 75歳の自立をしている者1人が新たに入居する場合、負担すべき一時金

入居条	:件に自立が含ま	れている場合			なし	あり
居	室の条件					
		- 1 - 0				
_	居室に要する一		) - <b>«</b> JIII - ) - )		Lista Carria	- >
(-	一般居室や介護	居室、共用部分				<u>か)</u>
	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格帯	
	<u> </u>		円	円	円	室
	留意事項					
	<u> </u>	の答点十分				
<u></u>	解約時返還金の		ジョル亜ナフ	±.A		
	利用者の選定に			<del>寸</del> 金		
	人員配置が手厚				T	
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の	の算定方法				
3	利用者の個別的	な選択によるク	)護サービスに	要する一時金		
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の	 D算定方法				
4	その他に要する		l			
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項				•	
	<b>をおけることとなった。</b>	の管学士学				
	解約時返還金の	ソ昇止刀広				

# (例2) 75歳の要介護2の者1人が新たに入居する場合、負担とすべき一時金

入居条	件に要介護が含	なし	あり			
启	<b>宇室の条件</b>					
		1 . 6				
	居室に要する一					
(-	一般居室や介護	居室、共用部分				<b>か</b> )
	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格帯	T
	,, 0	(3)	円	円	円	室
	留意事項					
	解約時返還金の					
2	利用者の選定に	よる介護サート	ビスに要する一時	<del></del> 侍金		
(	人員配置が手厚	い場合の介護	サービス)			
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の	の算定方法				
3	利用者の個別的	な選択による	介護サービスに昇	要する一時金		
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項	1				
	解約時返還金の	の算定方法				
4	その他に要する	一時金				
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の	の算定方法				

介護	呆険給付以外の	サービスに要	でする費用				
月	額の場合の利用	用料の額					
	管理費	なし	あり				円
	留意事項						
	食費	なし	あり	)   			円
	留意事項						
	光熱水費	なし	あり				円
	留意事項						
	利用者の個別	的な選択に、	よる介護サ	ービス利用料			
	人員配置	が手厚い場合	の介護サ	ービス	なし		あり
	( \( \( \) \)	あり」の場合	、その内容	容及び利用料)			
	「あり	り」の場合、	介護保険約	合付及び利用者	負担分による収	ひたよって	賄えない
	額に	充当するもの	としての台	合理的な積算根	拠	なし	あり
	個別的な	選択によるタ	護サービ	ス		なし	あり
	( [	あり」の場合	、その内容	学及び利用料)			
	家賃相当額	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格	各帯
		120	めり	円	円	円	室
	留意事項				·		
	その他に必要	な月額利用料	<b></b>			なし	あり
	(「あり	」の場合、そ	の内容及	(河川)料)			
7	一の他、一時金万	及び利用料以		 X利用料		なし	あり
	(「あり」の	場合、そのに	内容及び利	J用料)			
		,,,,,					

K X	特定施設入局 護費で、実施 ス	居者生活介 値するサービ	特定施設入 護費、各種一 の利用料等で		別途利用料を徴収 上で、実施するサ・	徴収した 5サービス	備一巻
予防サービス			\ \ \ \				
おむつ交換	, , ,						
• 清拭	, ,						
着替え等)	, ,						
協力医療機関) 協力医療機関以外)	ななな	844 222	ななな	844 500	ななな	844 222	
					-		
室清掃 ネン交換 常の洗濯 室配膳・下膳 居者の嗜好に応じた特別な食事	ななななない	あああるあっとりりりりり	ななななな。	あああある。	ななななな。	あああある. りりりりか;	
理美容サービス 1第の利用区域) :記以外の区域)	なななな						
算 (排便・睡眠等)	ななななな	あああある	ななななな	ああああるりりりりり	ななななな	ああああめ	
・ビス					-		
移送サービス 入退院時の同行 (協力医療機関) 入退院時の同行 (協力医療機関以外) 入院中の洗濯物交換・買い物 入院中の見舞い訪問	ななななな	ああああめりりりりり	ななななな	ああああめ	ななななな	ああああめりりりりり	

地域密着型特定施設入居者生活介護 (軽費老人ホーム)

# 17)特定施設入居者生活介護

# (介護予防特定施設入居者生活介護 有料老人ホーム)

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属·職名				

#### 1 事業所を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話を	番号その他の連絡先
法人等の名称	法人等の種類	なしあり
	名称	(ふりがな)
法人等の主たる	〒	
事務所の所在地		
	電話番号	
法人等の連絡先	FAX 番号	
	ホームページ	なし
	アドレス	あり:
法人等の代表者の	氏名	
氏名及び職名	職名	
法人等の設立年月日	昭和・平成	年 月 日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	・ビス	1 -	T			
○ 本山 ドマの任料			か	主な	言亡	<del>/.</del> -	ЦЬ
介護サービスの種類			所数	事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>			奴	マクロヤ小			
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>	3. 2	- / /					
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>			ı				
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なし あり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし あり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし あり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なし あり
介護老人保健施設	なし あり
介護療養型医療施設	なしあり

### 2 介護サービス又は介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事業所の名称、所在地及び電話	番号その他の連絡	各先			
事業所の名称	(ふりがな)				
	_				
事業所の所在地	Ŧ				
東光記の)事物件	電式 平口				
事業所の連絡先	電話番号 FAX 番号				
	rax 番ヶ ホームページ	<i>t</i> 21			
	アドレス	あり:			
介護保険事業所番号		<i>~,</i> ,			
事業所の管理者の氏名	氏名				
及び職名	職名				
事業の開始年月日若しくは開始	, , .	指定若しく	は許可を受	けた年月日(	指定又は許
可の更新を受けた場合にはその					
事業の開始(予定)年月日	昭和・平	成	年	月日	
指定の年月日	平	成	年	月 日	
指定の更新年月日(直近)	平	成	年	月日	
生活保護法第54条の2に規定	する介護		なし	あ	n
機関の指定の有無			<i>,</i> , <i>O</i>	(4)	)
老人福祉法第29条に規定する	有料老人		なし	あ	Ŋ
ホームの届出	) i landin				
老人福祉法第20条の6に規定	する軽費		なし	あ	ŋ
老人ホームの許可等	\ = BB3B. <del></del>	- <del> </del>	-		
有料老人ホーム又は軽費老人ホ	ームの開設年月	日 平成	年	月	日
- 事業所までの主な利用交通手段					
470/18 (47年)41/11人地 1秋					

### 3 事業所等において介護サービス又は介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

<u>う</u>	来別寺において江渡り一日	ᄉᄉᄺᄱ	多しらしん		ザッる低未	<b>台(C区)</b> 9	の事項
	別の従業者の数、勤務形態					数等	
有	有料老人ホーム又は軽費老人	(ホームの	職員の人	数及びその	勤務形態		
	実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算
	<b>天八</b> 剱	専従	非専従	専従	非専従		人数
	施設長	人	人	人	人	人	人
	生活相談員	人	人	人	人	人	人
	看護職員	人	人	人	人	人	人
	介護職員	人	人	人	人	人	人
	機能訓練指導員	人	人	人	人	人	人
	計画作成担当者	人	人	人	人	人	人
	栄養士	人	人	人	人	人	人
	調理員	人	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	人	人
	その他従業者	人	人	人	人	人	人
	1週間のうち、常勤の従業者	が勤務す	べき時間	数			時間
>	常勤換算人数とは、当該	事業所の	従業者の勤	防發延時間	数を当該事	事業所にお	おいて常勤の従
当	<b>業者が勤務すべき時間数で</b> 隊	余すること	により、当	4該事業所	の従業者の	)人数を含	常勤の従業者の
	人数に換算した人数をいう。	•• , • = =				, ,,,,,	1000
	ビ業者である介護職員が有し しまれるである介護職員が有し	ている資	 格				
			常勤			非常	勤
	延べ人数	専従		非専従	専	従	非専従
	介護福祉士		人	人		人	人
	介護職員基礎研修		人	人		人	人
	訪問介護員1級		人	人		人	人
	2級		人	人		人	人
	3級		人	人		人	人
	介護支援専門員		人	人		人	人
行	・	員が有して	いる資格		•	· ·	
	7元。以上米4		常勤			非常	勤
	延べ人数	専従		非専従	専	従	非専従
	理学療法士		人	人		人	人
	作業療法士		人	人		人	人
	言語聴覚士		人	人		人	人
	看護師及び准看護師		人	人		人	人
	柔道整復師		人	人		人	人
	あん摩マッサージ指圧師		人	人		人	人

看護職員及び介護職員の 数 等定施設入居者生活介護の 実人数 生活相談員		たる従業	と本の 1 米ケ				人
等定施設入居者生活介護の 実人数 生活相談員	常		とせのし粉				
実人数 生活相談員	常			及てだる	との   計数	工公能	
生活相談員		mm m		火()。 非常勤		775.悠	T
		非専行			》 非専従	合計	常勤換算人数
	人	人		7	人	人	<u> </u>
看護職員	人	人			人	人	人
介護職員	人	人	、人		人	人	人
機能訓練指導員	人	人	、人		人	人	人
計画作成担当者	人	人	、人		人	人	人
その他従業者	人	人	、人		人	人	人
1週間のうち、常勤の従業	者が勤務で	すべき眼	寺間数				時間
※ 常勤換算人数とは、当	該事業所の	)従業者	が勤務延	寺間娄	女を当該	事業所に	おいて常勤の行
業者が勤務すべき時間数で	除すること	とにより	)、当該事業	だ所の	)従業者	の人数を	常勤の従業者の
人数に換算した人数をいう	0						
<b>芷業者である介護職員が有</b>	している資	資格					
延べ人数		常	勤			非常	勤
些、八剱	専従	4	非専徒	<u>.</u>	専	従	非専従
介護福祉士		人		人		人	人
介護職員基礎研修		人		人		人	人
訪問介護員1級		人		人		人	人
2級		人		人		人	人
3級		人		人		人	人
介護支援専門員		人		人		人	人
<b>芷業者である機能訓練指導</b>	員が有して						
延べ人数		常				非常	勤
<u> </u>	専従	<u>.</u>	非専領	<u> </u>	専	従	非専従
理学療法士		人		人		人	人
作業療法士		人		人		人	人
言語聴覚士		人		人		人	人
看護師及び准看護師		人		人		人	人
柔道整復師		人		人		人	人
あん摩マッサージ指圧師		人		人		人	人
管理者の他の職務との兼務					73	にし	あり
管理者が有している当					! ! !	資格等	の名称
該報告に係る介護サー	なし	,	あり		! ! !		
ビス業務に係る資格等					! ! ! !		
 看護職員及び介護職員1人	当たりの類	 幸定協能	少入居 <b>老</b> 生	活介語	: 舊の利用	者数	人

従業者の当該報告に係る介護サー	ービス又は	介護予防サ	ービスの業	美務に従事し	た経験年	数等
区分	看護	<b>蘇</b> 員	介護	<b>蘇</b>	生活村	相談員
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	人
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人
	機	能訓練指導		計画	可作成担当	者
<b>区</b> 分	常勤	b §	非常勤	常勤	Ę	非常勤
前年度1年間の採用者数		人	人	,	人	人
前年度1年間の退職者数		人	人	,	人	人
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数		人	人	,	人	人
1年~3年未満の者の人数		人	人	,	人	人
3年~5年未満の者の人数		人	人	,	人	人
5年~10年未満の者の人数		人	人	,	人	人
10年以上の者の人数		人	人	,	人	人
従業者の健康診断の実施状況	•			なし		あり

### 4 介護サービスの内容に関する事項

事	業所等の運営に関する方針		
介言	」 獲予防および介護度進行予防に関する方針		
) I I			
^ <i>=</i>			
クロ	後サービス又は介護予防サービスの内容、利用定員等 「伊思県後代記以来の実状」(今ま##17500 カラグ	<i>J</i> > 1	+ h
	個別機能訓練の実施(介護報酬の加算)の有無	なしなし	あり
	夜間看護体制加算(介護報酬の加算)の有無 人員配置が手厚い介護サービス又は介護予防サービスの実施の有無	なし	あり あり
	利用者の個別的な選択による介護サービス又は介護予防サービスの実		<i>w</i>
	利用者の個別的な選択による月護り一ころ又は月護予防り一ころの美   施状況	力力不利	
	協力医療機関の名称		
	(協力の内容)		
	協力歯科医療機関 なし あり その名称		
	(協力の内容)		
	要介護時における居室の住み替えに関する事項		
	要介護時に介護を行う場所		

一時介護室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
	なし	あ
居室利用権の取扱い	,,,	(4)
(その内容)		
(63) 447		
T I I I I A A A A A A A A A A A A A A A	, ,	7.
入居一時金償却の調整の有無	なし	あ
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あ
従前居室との仕様の変更	4.1	+
便所の変更の有無	なし	あ
浴室の変更の有無	なし	あな
洗面所の変更の有無 台所の変更の有無	なし なし	ああ
その他の変更の有無	なし	あ
(その内容)	1,40	(8)
(元 0)		
介護居室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
	なし	あ
居室利用権の取扱い	1,40	(4)
(その内容)		
	Γ.	
入居一時金償却の調整の有無	なし	あ
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あ
従前居室との仕様の変更		<del>. ,</del>
便所の変更の有無	なし	あ
浴室の変更の有無	なし	あ
洗面所の変更の有無	なし	あ
台所の変更の有無	なし	あ
その他の変更の有無	なし	あ

その他へ移る場合	なし	あり				
判断基準・手続について						
(その内容)						
追加的費用の有無	なし	あり				
居室利用権の取扱い						
(その内容)						
入居一時金償却の調整の有無	なし	あり				
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あり				
従前居室との仕様の変更						
便所の変更の有無	なし	あり				
浴室の変更の有無	なし	あり				
洗面所の変更の有無	なし	あり				
台所の変更の有無	なし	あり				
その他の変更の有無	なし	あり				
(その内容)						
有料老人ホーム及び軽費老人ホームの入居に関する要件						
自立している者を対象	なし	あり				
要支援の者を対象	なし	あり				
要介護の者を対象	なし	あり				
留意事項						
契約の解除の内容						
体験入居の内容						
入居定員						

料老		ームの入詞	者の状況				
入居者の人数							
	区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護 5	合 計
	6 5 歳未満	人	人	人	人	人	人
	65歳以上75歳未満		人	人	人	人	人
	75歳以上85歳未満		人	人	人	人	人
	85歳以上	人	人	人	人	人	人
		自立	要支援1	要支援 2	経過的要介護		合 計
	65歳未満	人	人	人		人	人
	65歳以上75歳未満		人	人		人	人
	75歳以上85歳未満	+	人	人		人	人
	85歳以上	人	人	人		人	人
入局	居者の平均年齢	歳		<u>I</u>	l		
入馬	居者の男女別人数	男性	人		女性	人	
入馬	<b> </b>   国率(一時的に不在となる	っている者	を含む)				
	<b>F度の有料老人ホーム又</b> (			退居した者	の人数	I	
	退去先	要介護1	要介護 2	要介護3	要介護4	要介護 5	合 計
	自宅等	人	人	人	人	人	人
	介護保険施設	人	人	人	人	人	人
	特別養護老人ホーム以	人	人	人	人	人	人
	外の社会福祉施設						
	医療機関	人	人	人	人	人	人
	死亡者	人	人	人	人	人	人
	その他	人	人	人	人	人	人
		自立	要支援1	要支援2	経過的	的要介護	合 計
	自宅等	人	人	人		人	人
	介護保険施設	人	人	人		人	人
	特別養護老人ホーム以	人	人	人		人	人
	外の社会福祉施設						
	医療機関	人	人	人		人	人
	死亡者	人	人	人		人	人
	その他	人	人	人		人	人
入居者の入居期間							
	入居期間 6 7 日本港	6ヶ月以_	上 1年	以上 5	年以上	10年以上	1 5 年 1 7
	6ヶ月未満	1年未満		未満 1	0年未満	15年未満	15年以
	入居者数 人	J		人	人	人	,

<b>養サービス又は介護</b>	予防サービ	スを提供	する施設	、設備等	の状況			
建物の構造	建築基準法第2条第9号の2に規定する耐火建築物						なし	あり
	建築基準法第2条第9号の3に規定する準耐火建築物						なし	あり
	耐火又は準耐火建築物以外の建物であって、火災に係る 利用者の安全性の確保対策					なし	あり	
居室の状況	区分				室数	人数	居室の	床面
	一般居室個	室	あり	なし		-		m²
	一般居室相				!		m²	
			あり	なし				m²
								m²
	介護居室個	室	あり	なし		1		m²
	介護居室相	部屋						m²
			あり	なし				m²
						-		m²
	一時介護室	₹.				<u> </u>	_	m²
			あり	なし				m²
						-		m²
共同便所の設置数	男子便所	か所	うち車権	寄子等の対	対応が可能	<b>とな数</b>		カダ
	女子便	か所	うち車権	寄子等の	対応が可能	とな数		カチ
	所		·					
	男女共	か所	うち車椅子等の対応が可能な数					カチ
	用便所							
			個室における便所の設置割合				(	
			うち車椅子等の対応が可能な数					カず
浴室の設備状況								
浴室の総数							カギ	折
個浴	大	浴槽		特殊浴	槽	リフ	卜浴	
	か所		か羽	f		か所		カチ
その他、浴室の	設備に関す	る事項						

食堂の記	5/借/上/记								
l .	者等が調理を行	テラシが借状泡		な	ししあり				
				/					
	の他、共用施設の設備状況 なし あり (その内容)								
	バリアフリーの対応状況 (その内容)								
			J-1 J-1/2	n					
	#等の状況	<b></b>	なし。あり		# H + 1 ?				
緊急通報装置の設置状況			なし	一部あり	各居室内にあり				
外線電話回線の設置状況			なし	一部あり	各居室内にあり				
テレビ回線の設置状況			なし	一部あり	各居室内にあり				
施設の勇	敗地に関する事項	頁							
敷地	の面積			m²					
事業	所を運営する法	5人が所有	なし	一部あり	あり				
‡	抵当権の設定			なし	あり				
貸借	; (借地)			-	•				
	2-1	J 10	契約期間	始	終				
	なし	あり	契約の自動	助更新	なしあり				
施設の疑	生物に関する事項	 頁			1				
建物	の延床面積			m²					
事業	所を運営する法	5人が所有	なし	一部あり	あり				
	抵当権の設定		なし		あり				
	: (借家)				1				
		J. 10	契約期間	始	終				
	なし あり		契約の自動		なしあり				
			701.4 1 2	777 V I	5, 5, 6,7,7				

利用	月者等/	からのき	告情に対応	する窓口等の	 状況					
	窓口の									
	電話種	号								
	対応し	ている	時間	平日	時	分	$\sim$	時	分	
				土曜	時	分	$\sim$	時	分	
				日曜	時	分	$\sim$	時	分	
				祝日	時	分	$\sim$	時	分	
	定休日									
		留意	阿							
介部み	隻サー	ビス又に	は介護予修	5サービスの提	供により賠償する	べき事責	女が発生	したとき	の対応の	の仕組
	損害	: : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ーーー 険の加入場					なし	あ	Ŋ
介語	** ** **				供内容に関する特	拾等		0		_
) I H		<u>- / ((</u> )内容)	50)   IQ 1   D	,,, _,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	V(1 3 1 1 - 10,1 7 - 10 1	<u>,</u>				
	( )	7 4 11 /								
利用	目者等(	の意見を	と把握する	体制、第三者	による評価の実施	色状況等	<u> </u>			
	利用者	アンケ	一卜調査	、意見箱等利用	用者の意見等を把	握する	取組の状	:況		
		なし	あり	当該結果の開	示状況			なし	あ	り
	第三者	による	評価の実	施状況						
		なし	あり	実施した直近	の年月日		平原	5 年	月	日
				実施した評価	機関の名称					
				当該結果の開	示状況			なし	あ	り

### 5 介護サービス又は介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

あり
選択方式口
あり
と 多価格帯
円 室
·
是多価格帯
円 室
多価格帯
円 室
あり
容)
%
年 月
1 24
1 2

サー(人	用者の選定による介護サービス ビス利用料 員配置が手厚い場合の介護サー サービス)		なし		あり	
	(「あり」の場合、その内容及 「あり」の場合、介護保険給付及び		る収入によって	て賄えない	額に充	
_	当するものとしての合理的な積算材			なし		
	名称					
	一時金の償却に関する事項					
	償却開始	入居をした月		なし	あり	
		サービス提供を開	始した月	なし	あり	
		上記以外		(その内	容)	
	初期償却率(%)					%
	償却年月数				年	月
	留意事項					
<u> </u>	 解約時返還金の算定方法					
	呆全措置の実施状況	なしあり	(その内容)	)		

	用者の個別的 ス利用料	な選択による介	護サービス又は介護予防サ	なし	あり	
	(「あり」の場	場合、その内容。	及び利用料)			
2	名称					
	一時金の償却に	こ関する事項				
	償却開始		入居をした月	なし	あり	
			サービス提供を開始した月	なし	あり	
			上記以外	(その内容)		
	初期償却率	₹ (%)				%
	償却年月数	ζ			年	月
	留意事項					
1	解約時返還金0	D算定方法				
1	呆全措置の実施	<b>色</b> 状況				
	なし	あり	(「あり」の場合、その内	容)		
<u>4</u> そ	の他に要する	一時金		なし	あり	
		(「あ	り」の場合、その内容及び利	川料)		
2	名称					
1	解約時返還金0	7算定方法				
1	呆全措置の実施	色状況				
	なし	あり	(「あり」の場合、その内	容)		
1	留意事項					

## (例1) 75歳の自立をしている者1人が新たに入居する場合、負担すべき一時金

入居条	件に自立が含ま	れている場合			なし	あり
居	室の条件					
_	居室に要する一					
(-	一般居室や介護	居室、共用部分				<b>か</b> )
	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格帯	
	-, -, -	<i>W y y y y y y y y y y</i>	円	円	円	室
	留意事項					
	6-11-12-12-13-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-	tota I . I . N.I				
	解約時返還金の					
	利用者の選定に			寺金		
(	人員配置が手厚	い場合の介護が	トービス)		<b>,</b>	
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
		tate to to to				
	解約時返還金の					
3	利用者の個別的	な選択による分	ř護サービスに§	要する一時金	<b>,</b>	
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
		tate to to be				
	解約時返還金の					
4	その他に要する	一時金	<del>,</del>		<b>,</b>	
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の	の算定方法				

## (例2) 75歳の要介護2の者1人が新たに入居する場合、負担とすべき一時金

入居条件に	要介護が含	まれている場合	<u>수</u>		なし	あり
居室の	条件					
①居室(	こ要する一	時金				
(一般)	居室や介護	居室、共用部分	分の利用のための	の家賃相当額に	こ充当されるもの	<b>か</b> )
	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格帯	
	なし	<i>\(\delta\)</i>	円	円	円	室
留意	事項					
解約	的時返還金の	り算定方法				
②利用	者の選定に	よる介護サーヒ	ごスに要する一門	寺金		
(人員	配置が手厚	い場合の介護が	トービス)			
	なし	あり	費用の額			円
留意	事項					
解絲	的時返還金の	り算定方法				
③利用	者の個別的	な選択による介	護サービスに雰	要する一時金		
	なし	あり	費用の額			円
留意	事項					
解約	的時返還金の	り算定方法				
④その	他に要する	一時金				
	なし	あり	費用の額			円
留意	事項				<u>'</u>	
解約	的時返還金の	の算定方法				

保険給付以外の 月額の場合の利用		要する費用					
管理費	なし	あり	<u> </u>				
留意事項	0.0	(4)	!				
食費	なし	あり					
留意事項							
光熱水費 留意事項	なし	あり					
		- / / / / /	ービス利用料				
	が手厚い場合			なし		あり	
[ [ [	(「あり」の場合、その内容及び利用料)						
「あり	「あり」の場合、介護保険給付及び利用者負担分による収入によって賄えない						
額に見	充当するもの	としての合	?理的な積算根		なし	あり	
個別的な	選択によるタ	だ護サービス	ス		なし	あり	
ğ ( Γξ	あり」の場合	、その内容	ア及び利用料)				
家賃相当額	4.1	+ 10	最低の額	最高の額	最多価格	各帯	
	なし	あり	円	円	円		
留意事項						<u>'</u>	
その他に必要	な月額利用	L \			なし	あり	
	の場合、る		()(利用料)		1 5, 5	1 277	
			- 1 4/ 14   1/				
 その他、一時金 <i>]</i>	るび利用料以	外に必要な			なし	あり	
	場合、その				3.0		
( . 0, )	~ <i>///</i> / L \ C \ / I	プログスして	7 14(17)				

	特定施設入屋	5 3 4 5 4 5 4 5 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	特定施設入屋	5. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	別徐利用約 を	徴収した	
区分	護費で、実施スタースを	ゴオるサービ	護力 護費、各種一 の利用料等で サービス	- 時金、月額 - 5、実施する	上で、実施するサー	ろサービス 1	備寿
-ビス又は介護予防サービス							
食事介助 排泄介助・おむつ交換	なな。						
おむつ代入浴(一般浴)介助・清拭	, , ,						
特裕介助 身辺介助 (移動・着替え等) 操発調件	ななむしし、						
機能訓練 通院介助(協力医療機関) 通院介助(協力医療機関以外)	ななな	かあもりりり	ななな	かあるりりり	なななししし	かあもりひり	
トービス							
室清掃   ネン交換   常の洗濯   空配膳・下膳   居者の嗜好に応じた特別な食事	ななななな。	あああるあっしりりりりい	ななななな。	あるあるある。	なななななな	あああある。	
おから理美容サービス理美容サービス理美容師による理美容サービス買い物代行(通常の利用区域)買い物代行(上記以外の区域)が昨年4446年	ななななな						
校別 -	,						
半	なし						
健康相談 生活指導・栄養指導 品業士芸	ななよしし、	₹\$4 505	ななよ	あるっ	ななず	18181 200	
々援 リズムの記録(排便・睡眠等)							
退院時・入院中のサービス							
移送サービス 入退院時の同行(協力医療機関) 入退院時の同行(協力医療機関以外) 入践中の洗濯物交換・買い物 入院中の見無い訪問	ななななな	ああああありりりりり	ななななな	ああああるりりりりり	ななななな	ああああありりりりり	

介護予防特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム)

## 18)特定施設入居者生活介護

## (介護予防特定施設入居者生活介護 軽費老人ホーム)

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日
記入者名	所属·職名				

### 1 事業所を運営する法人等に関する事項

所の所在地及び電話	番号その他の連絡先
法人等の種類	なしあり
名称	(ふりがな)
₸	
電話番号	
FAX 番号	
ホームページ	なし
アドレス	あり:
氏名	
職名	
昭和・平成	年 月 日
	法人等の種類 名称 〒 電話番号 FAX 番号 ホームページ アドレス 氏名 職名

法人等が当該都道府県内で実施する他の介			カュ	主な			
介護サービスの種類			所	事業所等	所	在	地
			数	の名称			
<居宅サービス>			•	•	•		
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>	ı	ı			ı		
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

スルは予停 美田(人=#マ/ト-1) - 1×1+>	
<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

#### 2 介護サービス又は介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事業所の名称、所在地及び電話	番号その他の連絡	各先			
事業所の名称	(ふりがな)				
事業所の所在地	〒				
事業所の連絡先	電話番号				
	FAX 番号				
	ホームページ	• -			
A sett to the least to the set of	アドレス	あり:			
介護保険事業所番号					
事業所の管理者の氏名	氏名				
及び職名	職名				
事業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び	指定若しく	は許可を受	けた年月日(	指定又は許
可の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)				
事業の開始(予定)年月日	昭和•平		•	月 日	
指定の年月日	平	成	年	月 日	
指定の更新年月日(直近)	平	成	年	月日	
生活保護法第54条の2に規定	する介護		なし	あ	n
機関の指定の有無			14 U	(4)	9
老人福祉法第29条に規定する	有料老人		なし	あ	'n
ホームの届出			<b>なし</b>	α)	9
老人福祉法第20条の6に規定	する軽費		なし	あ	h
老人ホームの許可等			<i>なし</i>	(4)	9
有料老人ホーム又は軽費老人ホ	ームの開設年月1	平成	年	月	日
事業所までの主な利用交通手段					

#### 3 事業所等において介護サービス又は介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

) =	東川寺にわいて江渡り一日	<b>个人は川</b> 市	受 1/6/1 // 一		乗り 公従来	(二) (三) 9	の事項
職種	別の従業者の数、勤務形態、	、労働時間	引、従業者	1人当たり	)の利用者	数等	
	有料老人ホーム又は軽費老ノ	(ホームの	職員の人	数及びその	勤務形態		
	実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算
	<b>夫</b> 八級	専従	非専従	専従	非専従		人数
	施設長	人	人	人	人	人	人
	生活相談員	人	人	人	人	人	人
	看護職員	人	人	人	人	人	人
	介護職員	人	人	人	人	人	人
	機能訓練指導員	人	人	人	人	人	人
	計画作成担当者	人	人	人	人	人	人
	栄養士	人	人	人	人	人	人
	調理員	人	人	人	人	人	人
	事務員	人	人	人	人	人	人
	その他従業者	人	人	人	人	人	人
	1週間のうち、常勤の従業者	子が勤務す	べき時間	数			時間
	業者が勤務すべき時間数で隊 人数に換算した人数をいう。 従業者である介護職員が有し			日政争来別	· 八化来有 · .	///	·· 到以此来有以
	大百 (8)37 時帳只が17		常勤				₽ 世 1
	延べ人数	専従		非専従	由	<del></del> 従	非専従
	介護福祉士	-1-M	人	<u> У</u>	71	人	<u>ү</u>
	介護職員基礎研修		人	人		人	人
	訪問介護員1級		人	人		人	人
	2級		人	人		人	人
	3級		人	人		人	人
	介護支援専門員		人	人		人	人
	従業者である機能訓練指導員	員が有して	いる資格		•	•	
	Z正 ヘッ ↓ 米/r		常勤			非常	勤
	延べ人数	専衍	2	非専従	専	従	非専従
	理学療法士		人	人		人	人
	作業療法士		人	人		人	人
	言語聴覚士		人	人		人	人
	看護師及び准看護師		人	人		人	人
	柔道整復師		人	人		人	人
	あん摩マッサージ指圧師		人	人		人	人

夜勤(宿直を除く)を行う	最少時の	)人数				人
看護職員及び介護職員の人 数	、平均時の	)人数				人
<u>※</u> 特定施設入居者生活介護の	<u>:</u> 提供に当力	きる従業		バその勤務		
		<u> </u>	1	常勤		Market 1 & && 1 M/1
実人数	専従	非専従		非専従	合計	常勤換算人数
生活相談員	人	人	人	人	人	人
看護職員	人	人	人	人	人	人
介護職員	人	人	人	人	人	人
機能訓練指導員	人	人	人	人	人	人
計画作成担当者	人	人	人	人	人	人
その他従業者	人	人	人	人	人	人
1週間のうち、常勤の従業						時間
※ 常勤換算人数とは、当記						
業者が勤務すべき時間数で		とにより	、当該事業別	かの従業者	の人数を	常勤の従業者の
人数に換算した人数をいう。	-	<del></del>				
<b>産業者である介護職員が有</b>	している質		st.	<u> </u>	11.31	
延べ人数	常		<u> </u>		非常	
	専従		非専従		<b>於</b>	非専従
介護福祉士		人	人		人	人
介護職員基礎研修		人	人		人	人
訪問介護員1級		人	<u>人</u>		人	人
2級		人	人		人	人
3級		人	人		人	人
介護支援専門員		人	人		人	人
<b>芷業者である機能訓練指導</b>	員が有して					
延べ人数		常勤			非常	
	専従	=	非専従	専	<b>於</b>	非専従
理学療法士		人	人		人	人
作業療法士		人	人		人	人
言語聴覚士		人	人		人	人
看護師及び准看護師		人	人		人	人
柔道整復師		人	人		人	人
あん摩マッサージ指圧師		人	人		人	人
管理者の他の職務との兼務	の有無			な	にし	あり
管理者が有している当					資格等	の名称
該報告に係る介護サー	なし		あり			
ビス業務に係る資格等	3. <b>3</b>		- / /			
i						

従業者の当該報告に係る介護サー	ービス又は	介護予防サ	ービスの業	美務に従事し	た経験年	数等	
区分	看護	職員	介護	職員	生活村	目談員	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	人	
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人	
業務に従事した経験年数							
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人	
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人	
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人	
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人	
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人	
- IZ /	機	能訓練指導	員	計画	可作成担当	者	
区 分	常勤		非常勤	卡常勤 常勤		非常勤	
前年度1年間の採用者数		人	人	,	人	人	
前年度1年間の退職者数		人	人	,	人		
業務に従事した経験年数							
1年未満の者の人数		人	人	,	人	人	
1年~3年未満の者の人数		人	人	,	人	人	
3年~5年未満の者の人数		人	人		人	人	
5年~10年未満の者の人数		人	人	,	人	人	
10年以上の者の人数	人		人	,	人	人	
従業者の健康診断の実施状況		<u> </u>		なし		あり	

### 4 介護サービスの内容に関する事項

事	業所等の運営に関する方針		
介言	」 獲予防および介護度進行予防に関する方針		
) I I			
^ <i>=</i>			
クロ	後サービス又は介護予防サービスの内容、利用定員等 「伊思県後代記以来の実状」(今ま##17500 カラグ	<i>J</i> > 1	+ h
	個別機能訓練の実施(介護報酬の加算)の有無	なしなし	あり
	夜間看護体制加算(介護報酬の加算)の有無 人員配置が手厚い介護サービス又は介護予防サービスの実施の有無	なし	あり あり
	利用者の個別的な選択による介護サービス又は介護予防サービスの実		<i>w</i>
	利用者の個別的な選択による月護り一ころ又は月護予防り一ころの美   施状況	力力不利	
	協力医療機関の名称		
	(協力の内容)		
	協力歯科医療機関 なし あり その名称		
	(協力の内容)		
	要介護時における居室の住み替えに関する事項		
	要介護時に介護を行う場所		

一時介護室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
	なし	あ
居室利用権の取扱い	,,,	(4)
(その内容)		
(63) 447		
T I I I I A A A A A A A A A A A A A A A	, ,	7.
入居一時金償却の調整の有無	なし	あ
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あ
従前居室との仕様の変更	4.1	+
便所の変更の有無	なし	あ
浴室の変更の有無	なし	あな
洗面所の変更の有無 台所の変更の有無	なし なし	ああ
その他の変更の有無	なし	あ
(その内容)	1,40	(8)
(元 0)		
介護居室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
	なし	あ
居室利用権の取扱い	1,40	(4)
(その内容)		
	Γ.	
入居一時金償却の調整の有無	なし	あ
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あ
従前居室との仕様の変更		<del>. ,</del>
便所の変更の有無	なし	あ
浴室の変更の有無	なし	あ
洗面所の変更の有無	なし	あ
台所の変更の有無	なし	あ
その他の変更の有無	なし	あ

	その他へ移る場合	なし	あり
	判断基準・手続について		
	(その内容)		
	追加的費用の有無	なし	あり
	居室利用権の取扱い		
	(その内容)		
	入居一時金償却の調整の有無	なし	あり
	従前の居室からの面積の増減の有無	なし	あり
	従前居室との仕様の変更		•
	便所の変更の有無	なし	あり
	浴室の変更の有無	なし	あり
	洗面所の変更の有無	なし	あり
	台所の変更の有無	なし	あり
	その他の変更の有無	なし	あり
	(その内容)		
	ホーム及び軽費老人ホームの入居に関する要件		
自立	している者を対象	なし	あり
要支	援の者を対象	なし	あり
要介	護の者を対象	なし	あり
留意	事項		
	<b></b> 解除の内容		
体験入居	1 1 1 1 1 1		
入居定員			

料老		ームの入詞	者の状況				
	ま者の人数			•			
	区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護 5	合 計
	6 5 歳未満	人	人	人	人	人	人
	65歳以上75歳未満		人	人	人	人	人
	75歳以上85歳未満		人	人	人	人	人
	85歳以上	人	人	人	人	人	人
		自立	要支援1	要支援 2	経過的	)要介護	合 計
	65歳未満	人	人	人		人	人
	65歳以上75歳未満		人	人		人	人
	75歳以上85歳未満	+	人	人		人	人
	85歳以上	人	人	人		人	人
入局	居者の平均年齢	歳		<u>I</u>	l		
入馬	居者の男女別人数	男性	人		女性	人	
入馬	<b> </b>   国率(一時的に不在となる	っている者	を含む)				
	<b>F度の有料老人ホーム又</b> (			退居した者	の人数	1	
	退去先	要介護1	要介護 2	要介護3	要介護4	要介護 5	合 計
	自宅等	人	人	人	人	人	人
	介護保険施設	人	人	人	人	人	人
	特別養護老人ホーム以	人	人	人	人	人	人
	外の社会福祉施設						
	医療機関	人	人	人	人	人	人
	死亡者	人	人	人	人	人	人
	その他	人	人	人	人	人	人
		自立	要支援1	要支援2	経過的	的要介護	合 計
	自宅等	人	人	人		人	人
	介護保険施設	人	人	人		人	人
	特別養護老人ホーム以	人	人	人		人	人
	外の社会福祉施設						
	医療機関	人	人	人		人	人
	死亡者	人	人	人		人	人
	その他	人	人	人		人	人
入局	居者の入居期間						
	入居期間 6 7 日本港	6ヶ月以_	上 1年	以上 5	年以上	10年以上	1 5 年 1 7
	6ヶ月未満	1年未満		未満 1	0年未満	15年未満	15年以
	入居者数 人	J		人	人	人	,

蒦サービス又は介護 <sup>−</sup> 建物の構造		<u> </u>	,,, . ,	., ., ., .	v · v –	建築物	勿	なし	あり
7C 1/4 - 111/C								なし	あり
	耐火又に	は準耐火建築の安全性の確	<b>幹物以外の</b>					なし	あり
居室の状況	区分				室数	人数	数 丿	居室の	床面
	一般居室	[個室	あり	なし					m²
	一般居室	相部屋				-			m²
			あり	なし					m²
									m²
	介護居室	<b>全個室</b>	あり	なし					m²
	介護居室	相部屋							m²
			あり	なし					m²
						<u> </u>			m²
	一時介護	室							m²
			あり	なし					m²
					<u> </u>				m²
共同便所の設置数	男子 例所	見 か所	うち車椅	子等の対	材応が可能	皆な数	Į.		カシ
	女子便	更 か所	うち車椅	子等の対	付応が可能	とな数	女		カシ
	所								
	男女类	か所	うち車椅	子等の対	付応が可能	とな数	女		カシ
	用便所								
個室の便所の設置		か所	個室にお	ける便用	折の設置書	計合			(
数			うち車椅	子等の対	付応が可能	皆な数	女		カシ
浴室の設備状況				1					
浴室の総数	1 5 1 7 2			1.00			カチ	<u> </u>	
個浴		大浴槽		特殊浴			リフト	浴	
	か所		か所	<u> </u>		か所			カリ

食堂の設	備狀況				
	者等が調理を行	よう 設備状況		な	ししあり
	共用施設の設備			1.6	
	あり (2				
	リーの対応状況				
	<u> </u>	, L			
	<u> </u>		なしあり		
	装置の設置状況	 兄	なし	一部あり	各居室内にあり
	回線の設置状況		なし	一部あり	各居室内にあり
	線の設置状況		なし	一部あり	各居室内にあり
施設の敷	地に関する事項	 頁		1	l
敷地	の面積			m²	
事業所	所を運営する法	<b>三人が所有</b>	なし	一部あり	あり
担	は当権の設定			なし	あり
貸借	(借地)				<u> </u>
	なし	あり	契約期間	始	終
	なし	<i>Ø</i> ) 'J	契約の自動	更新	なしあり
施設の建	物に関する事項	頁			
建物	の延床面積			m²	
	所を運営する法	ら人が所有	なし	一部あり	あり
担	は当権の設定			なし	
貸借	(借家)				
	なし	あり	契約期間	始	終
	.6	<i>Q) )</i>	契約の自動	更新	なしあり

利月	月者等から	の苦情に対応	広する窓口等 <i>の</i>	) 状況					
	窓口の名								
	電話番号								
	対応して	いる時間	平日	時	分	~	時	分	
			土曜	時	分	~	時	分	
			日曜	時	分	~	時	分	
			祝日	時	分	~	時	分	
	定	休日							
	留	信事項							
				- HI					
が設み	要サービス	メは介護する	カサービスの抗	是供により賠償す	べさ事項	双か発生し	たとさ	00对心	り仕組
	損害賠償	賞保険の加入	 伏況			な	:1	あ	り
介證	隻サービス	、又は介護予防	方サービスの携	農供内容に関する特	寺色等	<del>-</del>			
	(その内	容)							
利月	用者等の意	見を把握する	る体制、第三者	fによる評価の実施	<b></b> 包状況等	ž			
	利用者ア	ンケート調査	E、意見箱等利	用者の意見等を把	握する	取組の状況	<del>Z</del>		
	なし	<b>あり</b>	当該結果の関	<b>涓示状況</b>		な	こし	あ	り
	第三者に	よる評価の実	施状況						
			実施した直込	丘の年月日		平成	年	月	日
	なり	<b>あり</b>	実施した評価	亜機関の名称					
			当該結果の関			な	:L	あ	り

### 5 介護サービス又は介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

年齢に	より一時金	の料金が異なる	場合					なし	J	あり	
	い支払い方 レを記入)	式	<b>→</b> [	時金方式		月払い	ハ方式		選	択方式口	
一時金	とに関する費	用									
		5一時金(一般原 賃相当額に充当さ			、共用	部分 0	D利	なし	J	あり	
	名称										
		人の入居の場合	$\stackrel{\sim}{\Rightarrow}$	最低	の額	最高の			最多個	略帯	
					円		円		円		室
	留意事項										
		人の入居の場合	$\stackrel{\hookrightarrow}{=}$	最低	の額	最高の			最多個	6格帯	
					円		円		円		室
	留意事項										
		人の入居の場合	$\stackrel{\sim}{\rightarrow}$	最低	の額	最高の			最多個	1格帯	
					円		円		円		室
	留意事項										
		却に関する事項	•								
	償却開	始		入居を				なし		あり	
				上記以	外			(その)	内容)		
	初期僧	却率 (%)									%
	償却年									年	月
	留意事									<u>'</u>	, •
		,									
	解約時返還	金の算定方法									
	保全措置の			なし	あり	(その)	内容)				
				<b>3</b> · -		:					

サー(人	用者の選定による介護サービス ビス利用料 員配置が手厚い場合の介護サー サービス)		なし		あり	
	(「あり」の場合、その内容及 「あり」の場合、介護保険給付及び		る収入によって	て賄えない	額に充	
_	当するものとしての合理的な積算材			なし		
	名称					
	一時金の償却に関する事項					
	償却開始	入居をした月		なし	あり	
		サービス提供を開	始した月	なし	あり	
		上記以外		(その内	容)	
	初期償却率(%)					%
	償却年月数				年	月
	留意事項					
<u> </u>	 解約時返還金の算定方法					
	呆全措置の実施状況	なしあり	(その内容)	)		

	用者の個別的 ス利用料	な選択による介	護サービス又は介護予防サ	なし	あり	
	(「あり」の場	場合、その内容。	及び利用料)			
2	名称					
	一時金の償却に	こ関する事項				
	償却開始		入居をした月	なし	あり	
			サービス提供を開始した月	なし	あり	
			上記以外	(その内容)		
	初期償却率	₹ (%)				%
	償却年月数	ζ			年	月
	留意事項					
1	解約時返還金0	D算定方法				
1	呆全措置の実施	<b>色</b> 状況				
	なし	あり	(「あり」の場合、その内	容)		
<u>4</u> そ	の他に要する	一時金		なし	あり	
		(「あ	り」の場合、その内容及び利	川料)		
2	名称					
1	解約時返還金0	7算定方法				
1	呆全措置の実施	色状況				
	なし	あり	(「あり」の場合、その内	容)		
1	留意事項					

## (例1) 75歳の自立をしている者1人が新たに入居する場合、負担すべき一時金

入居条	:件に自立が含ま	れている場合			なし	あり
居	室の条件					
		- 1 - 0				
_	居室に要する一		) - <b>«</b> JIII - ) - )		Lista Carria	- >
(-	一般居室や介護	居室、共用部分				<u>か)</u>
	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格帯	
	<u> </u>		円	円	円	室
	留意事項					
	<u> </u>	の答点十分				
<u></u>	解約時返還金の		ジョル亜ナフ	±.A		
	利用者の選定に			<del>寸</del> 金		
	人員配置が手厚				T	
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の	の算定方法				
3	利用者の個別的	な選択によるク	)護サービスに	要する一時金		
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の	 D算定方法				
4	その他に要する		l			
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項				•	
	<b>御が吐ぶる </b>	の管学士学				
	解約時返還金の	ソ昇止刀広				

## (例2) 75歳の要介護2の者1人が新たに入居する場合、負担とすべき一時金

入居条	やに要介護が含	まれている場	合		なし	あり
启	居室の条件					
		- I. A				
	居室に要する一	· —	\ ofull o \ \ \			
(-	一般居室や介護	居至、共用部分				7))
	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格帯	
			円	円	円	室
	留意事項					
	なからはよいこと A C	5 65				
	解約時返還金の		×-)	± ^		
	利用者の選定に			守金		
(	人員配置が手厚				T	
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項					
	解約時返還金の	 7. 算定方法				
(3)	利用者の個別的		」 ト護サービスに見	要する一時金		
	なし	あり	費用の額	<u> </u>		円
	留意事項					
	解約時返還金0	D算定方法				
4	その他に要する	一時金				
	なし	あり	費用の額			円
	留意事項				•	
	解約時返還金の	D算定方法				

介護	呆険給付以外の	サービスに要	でする費用				
月	額の場合の利用	用料の額					
	管理費	なし	あり				円
	留意事項						
	食費	なし	あり	)   			円
	留意事項						
	光熱水費	なし	あり				円
	留意事項						
	利用者の個別	的な選択に、	よる介護サ	ービス利用料			
	人員配置	が手厚い場合	の介護サ	ービス	なし		あり
	( \( \( \) \)	あり」の場合	、その内容	容及び利用料)			
「あり」の場合、介護保険給付及び利用者負担分による収入によって賄えない							
	額に	なし	あり				
	個別的な選択による介護サービス					なし	あり
	( [	あり」の場合	、その内容	学及び利用料)			
	家賃相当額	なし	あり	最低の額	最高の額	最多価格	各帯
		120	めり	円	円	円	室
	留意事項				·		
	その他に必要	な月額利用料	<b></b>			なし	あり
	(「あり	」の場合、そ	の内容及	(河川)料)			
7	一の他、一時金万	及び利用料以		 X利用料		なし	あり
	(「あり」の	場合、そのに	内容及び利	  用料)			
		,,,,,					

	特定施設入屋	5 3 4 5 4 5 4 5 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	特定施設入屋	5. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	別徐利用約 を	徴収した	
区分	護費で、実施スタースを	ゴオるサービ	護力 護費、各種一 の利用料等で サービス	- 時金、月額 - 5、実施する	上で、実施するサー	るサービス	備寿
-ビス又は介護予防サービス							
食事介助 排泄介助・おむつ交換	なな。						
おむつ代入浴(一般浴)介助・清拭	, , ,						
特裕介助 身辺介助 (移動・着替え等) 操発調件	ななむしし、						
機能訓練 通院介助(協力医療機関) 通院介助(協力医療機関以外)	ななな	かあもりりり	ななな	かあるりりり	なななししし	かあもりひり	
トービス							
室清掃   ネン交換   常の洗濯   空配膳・下膳   居者の嗜好に応じた特別な食事	ななななな。	あああるあっしりりりりい	ななななな。	あるあるある。	なななななな	あああある。	
おから理美容サービス理美容サービス理美容師による理美容サービス買い物代行(通常の利用区域)買い物代行(上記以外の区域)が昨年4446年	ななななな						
校別 -	,						
半	なし						
健康相談 生活指導・栄養指導 品業士芸	ななよしし、	₹\$4 505	ななよ	あるっ	ななず	18181 200	
々援 リズムの記録(排便・睡眠等)							
退院時・入院中のサービス							
移送サービス 入退院時の同行(協力医療機関) 入退院時の同行(協力医療機関以外) 入践中の洗濯物交換・買い物 入院中の見無い訪問	ななななな	ああああありりりりり	ななななな	ああああるりりりりり	ななななな	ああああありりりりり	

介護予防特定施設入居者生活介護 (軽費老人ホーム)

# 19) 短期入所生活介護

# 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	月
記入者名	所属・職名				

## 1 施設を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話	番号その作	也の連絡	先	
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
	名称	(ふりカ	<b>ぶな</b> )		
法人等の主たる	〒				
事務所の所在地		-			
	電話番号				
法人等の連絡先	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
法人等の代表者の	氏名				
氏名及び職名	職名				
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	·ビス					
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

# 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする施設に関する事項

旌	一般の名称、所在地及び電話番	号その他の連絡分	E L			
	施設の名称	(ふりがな)				
	施設の所在地	Ŧ				
	施設の連絡先	電話番号				
		FAX番号				
		ホームページ	なし			
		アドレス	あり:			
ĵ	護保険事業所番号					
旅	一般の管理者の氏名	氏名				
及	なび職名	職名				
事	事業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び対	旨定若しくに	は許可を受し	ナた年月日	(指定又は許
口	Jの更新を受けた場合にはそのi	直近の年月日)				
	事業の開始(予定)年月日	昭和・平成	年	Ξ.	月	日
	指定の年月日	平成	自	Ξ.	月	日
	指定の更新年月日(直近)	平成	白	Ē.	月	日
旅	設までの主な利用交通手段					

## 3 施設において介護サービスに従事する従業者に関する事項

職	重別の従業者の数、勤務形態、労	<b>働時間、</b> 往	<b>芷業者</b> 1人	、当たりのえ	利用者数等	<u> </u>			
	実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換		
							算人数		
		専従	非専従	専従	非専従				
	医師	人	人	人	人	人	人		
	生活相談員	人	人	人	人	人	人		
	必要な員数:入所者の数が100	又はその端	数を増すご	とに1以上					
	看護職員及び介護職員								
	看護職員	人	人	人	人	人	人		
	介護職員	人	人	人	人	人	人		
	必要な員数:入所者の数が3又は	その端数を	増すごとに	1以上(看	護職員及び	介護職員)			
	管理栄養士	人	人	人	人	人	人		
	栄養士	人	人	人	人	人	人		
	必要な員数:1以上								
	機能訓練指導員	人	人	人	人	人	人		
	必要な員数:1以上								
	介護支援専門員	人	人	人	人	人	人		
	調理員	人	人	人	人	人	人		
	事務員	人	人	人	人	人	人		
	その他従業者	人	人	人	人	人	人		
	1週間のうち、常勤の従業者が	勤務すべき	時間数				時間		
	※1 常勤換算人数とは、当該店	を設の従業	者の勤務	正時間数を	·当該施設	こおいて常	勤の従業		
	者が勤務すべき時間数で除する	ことにより	、当該施設	<b>殳の従業者</b>	の人数を常	常勤の従業	者の人数		
	に換算した人数をいう。								
	※2 必要な員数とは、「指定」	居宅サービ	ズ等の事	業の人員、	設備及び	軍営に関す	でる基準(		
	平成11年3月31日厚生省令	第37号)	」及び「抄	旨定居宅サ	ービス等』	及び指定介	護予防サ		
	ービス等に関する基準について	(平成11	年9月1	7日老企第	第25号)」	に示され	た基準又		
	は標準とされた従業者の員数で	ある。なお	ら、それぞれ	れ定めれた	:場合には、	これを置	かないと		
	することができる。								

従業者である介護職員が有して	いる資格							
延べ人数	常	勤	非常勤					
	専従	非専従	専従	非専従				
介護福祉士	人	人	人	人				
介護職員基礎研修	人	人	人	人				
訪問介護員 1級	人	人	人	人				
2級	人	人	人	人				
3級	人	人	人	人				
介護支援専門員	人	人	人	人				
従業者である機能訓練指導員が	従業者である機能訓練指導員が有している資格							
延べ人数	常	勤	非常	常勤				
	専従	非専従	専従	非専従				
理学療法士	人	人	人	人				
作業療法士	人	人	人	人				
言語聴覚士	人	人	人	人				
看護師及び准看護師	人	人	人	人				
柔道整復師	人	人	人	人				
あん摩マッサージ指圧師	人	人	人	人				

管理者の他の職務との兼務の有	なし	あり						
管理者が有している当該報		Y				<b>各等の名称</b>		
告に係る介護サービスに係	なし	あり						
る資格等	)	W 761			T			
看護職員及び介護職員1人当た						人		
夜勤(宿直を除く)を行う看護暗						人		
員及び介護職員の人数		平均の人数				人		
医師の氏名	勤務先							
当該医師が担当している診								
療科の名称	ショ か光な)	マ公士しょ	√√E◇/─¥△	<del>\</del>				
使業者の当該報告に係る介護サービ 区 分	送業者の当該報告に係る介護サービスの業務に従事した経験年数等 区 分 安師 生活相談員 介護職員							
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
前年度1年間の採用者数	<b>市</b>	人	人	人	人	人		
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人		
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人		
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人		
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人		
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人		
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人		
区分	看護職員		管理栄養士		栄養士			
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	人		
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人		
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人		
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人		
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人		
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人		
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人		
区 分		東指導員		爰専門員				
並に座1 年間の採用支粉	常勤	非常勤	常勤	非常勤				
前年度1年間の採用者数 前年度1年間の退職者数	人	人	人	人				
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤		非常勤				
	· .	<b>介市</b> 勤	人	<b>介市</b> 勤 人				
1年~3年未満の者の人数	人人	人	人	人				
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人				
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人				
10年以上の者の人数	人	人	人	人				
従業者の健康診断の実施状況	1	ı	な	:L	あ	り		

# 4 介護サービスの内容に関する事項

護サービスの内容等		
専従の機能訓練指導員の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
送迎実施の有無	なし	あり
管理栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
療養食の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
緊急時短期入所ネットワーク(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
夜間看護体制加算(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
在宅中重度者受け入れ加算(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
リハビリテーション等の実施状況		
なし あり (「あり」の場合、その内容)		
協力病院の名称		
(協力に関する内容)		
協力歯科医療機関 なし あり その名称		
(協力に関する内容)		
利用定員		

介護士	介護サービスの入所者への提供実績							
利	利用者の人数							
	区 分	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	6 5 歳未満	人	人	人	人	人	人	人
	65歳以上75歳未満	人	人	人	人	人	人	人
	75歳以上85歳未満	人	人	人	人	人	人	人
	8 5 歳以上	人	人	人	人	人	人	人
利	利用者の平均年齢					歳		
利	川用者の男女別人数	男性			人女性	<u> </u>		人
前年月	前年度の退所者の人数							
退	<b>录所先</b>	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
É	官等	人	人	人	人	人	人	人
介	广護保険施設	人	人	人	人	人	人	人
特	<b>捌養護老人ホーム以外の</b>	人	人	人	人	人	人	人
社	上会福祉施設							
医	<b>E療機</b> 関	人	人	人	人	人	人	人
列	亡者	人	人	人	人	人	人	人
そ	での他	人	人	人	人	人	人	人
利用和	川用者の平均的な利用日数							日

介護サービスを提供するカ	包設、設備等	学の状況	況					
建物の構造	建築基準法第	第2条第	第9号€	)2に規定す	る耐火建築物		なし	あり
	建築基準法第	<b>津築基準法第2条第9号の3に規定する準耐火建築物</b>						
	耐火又は準備者の安全性の			トの建物であ	って、火災に	係る利用	なし	あり
	地上階	PEPIO	14714		地下階			
報酬類型								1 11
(□にレを記入)	ユニット型	個	ユニッ	ト型準個	従来型個電	室	多床	室
	室 🗆	3	室					
居室の状況		(E	醛	2人部屋	3人部屋	4人部屋		人部屋 以上
	居室の数							
	居室の床面							
	積		m²	m²	m²	mُ	2	m²
共同便所の設置数	男子便所	カシ	所うり	う車椅子等(	の対応が可能	とな数		か所
	女子便所				の対応が可能			か所
	男女 共用 便 所	カシ	所うち	ら車椅子等の	の対応が可能	とな数		か所
個室の便所の設置数	7 (7 13 15 (7))	カシ	所 個3	室における位	更所の設置害	   合		%
					の対応が可能			か所
浴室の設備状況							l .	
浴室の総数								か所
個浴		大浴	曹	特	殊浴槽		リフト浴	谷
	か所があるがあるがある。						か所	
その他の浴室の設備の状況								
食堂の設備状況								
利用者等が調理を	 行う設備状泡	 兄				なし		あり
消火設備等の状況	なし		あり		L		L	

利	71者等	等からの	苦情に対	がなする窓口等の	状況				
	窓口	の名称							
	電話	播号							
	対応	にてい	る	平日	時	分	$\sim$	時	分
	時間	]		土曜	時	分	$\sim$	時	分
				日曜	時	分	$\sim$	時	分
				祝日	時	分	$\sim$	時	分
		定休	日						
		留意	事項						
介記	蒦サー	ービスの	提供によ	こり賠償すべき事	故が発生したと	きの対	応の仕組	み	
	損	害賠償保	験の加え	<b>人</b> 状況			なし		あり
介記	隻サー	ービスの	提供内容	Fに関する特色等					
	(そ	の内容)	)						
介記	蒦相詞	炎員の受	:け入れ状	代況の有無			なし		あり
利	者令	等の意見	を把握す	る体制、第三者	による評価の実	施状況	等		
	利用	者アング	ケート調	查、意見箱等入房	所者の意見等を打	世握す.	る取組の	伏況	
		なし	あり	当該結果の開示	<b>状</b> 況		なし		あり
	第三	者によ	る評価の	実施状況					
				実施した直近の	年月日		平成	年	月 日
		なし	あり	実施した評価機	関の名称				
				当該結果の開示	状況		なし		あり

## 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付以外のサービスに要する費用		
食事に要する費用の額及びその算定方法		
居住に要する費用の額及びその算定方法		
利用者が選定する特別な居室の提供を行うことに伴い必要となる	る費用の額及び	その算定方
利用者が選定する特別な食事の提供を行うことに伴い必要となる	る費用の額及び	その算定方
理美容代及びその算定方法		
当該介護サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活にお	さいても通常必	要となるもの
に係る費用(日常生活費)の額及びその算定方法		
社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の実施の有無	なし	あり

## 20) 短期入所療養介護 介護老人保健施設

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	目
記入者名	所属・職名				

#### 1 施設を運営する法人等に関する事項

<u>.</u> .						
法	人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話	番号その作	世の連絡先	i	
	法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
		名称	(ふりカ	ぶな)		
	法人等の主たる	〒				
	事務所の所在地		-			
		電話番号				
	法人等の連絡先	FAX番号				
		ホームページ	なし			
		アドレス	あり:			
注	人等の代表者の	氏名				
迁	名及び職名	職名				
注	人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	目

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	ビス					
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>	_						
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症对応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症对応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする施設に関する事項

施設の名称、所在地及び電話番	号その他の連絡を	七			
施設の名称	(ふりがな)				
施設の所在地	Ŧ				
施設の連絡先	電話番号				
	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
介護保険事業所番号					
施設の管理者の氏名	氏名				
及び職名	職名				
事業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び対	旨定若し	くは許可る	と受けた年月	日(指定又は許
可の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)				
事業の開始(予定)年月日	昭和•平	成	年	月	日
許可の年月日	平	成	年	月	日
許可の更新年月日(直近)	平	成	年	月	日
生活保護法第54条の2に規定 指定の有無	する介護機関の		なし		あり
施設までの主な利用交通手段					

## 3 施設において介護サービスに従事する従業者に関する事項

職種別の従業者の数、勤務刑	態、労働時		全1人当たり	の利用者数	女等		
実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算	
	専従	非専従	専従	非専従		人数	
医師	人	人	人	人	人	人	
必要な員数:利用者の数	を100で除	こた数以上					
薬剤師	人	人	人	人	人	人	
必要な員数:利用者の数	を300で除	こた数以上	(標準)				
看護職員及び介護職員							
看護職員	人	人	人	人	人	人	
介護職員	人	人	人	人	人	人	
必要な員数:利用者の数	が3又はその	端数を増すご	ごとに1以上	(看護職員及	び介護職員	1	
支援相談員	人	人	人	人	人	人	
必要な員数:利用者の数	<u> </u>	その端数を地	<u></u> 曽すごとに1.	以上			
理学療法士及び作業療法	注						
理学療法士	人	人	人	人	人	人	
作業療法士	人	人	人	人	人	人	
必要な員数:利用者の数	を100で防	よした数以上	(理学療法士	及び作業療法	5士)		
言語聴覚士	人	人	人	人	人	人	
管理栄養士	人	人	人	人	人	人	
栄養士	人	人	人	人	人	人	
必要な員数:利用定員1	00以上の場	給、1以上					
介護支援専門員	人	人	人	人	人	人	
調理員	人	人	人	人	人	人	
事務員	人	人	人	人	人	人	
その他の従業者	人	人	人	人	人	人	
1週間のうち、常勤の従	業者が勤務	すべき時間	数			時間	
※1 常勤換算人数とは	、当該施設	の従業者の	勤務延時間		<del></del> 設において	て常勤の従業	
者が勤務すべき時間数で	除すること	により、当	該施設の従	業者の人数	を常勤の従	だ業者の人数	
に換算した人数をいう。							
※2 必要な員数とは、	※2 必要な員数とは、「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準						
平成11年3月31日厚	生省令第3	7号)」及	び「指定居	宅サービス	等及び指定	官介護予防サ	
ービス等に関する基準に	.ついて (平	成11年9	月17日老	企第25号	)」に示さ	られた基準又	
は標準とされた従業者の	員数である	。なお、そ	れぞれ定め	れた場合に	は、これを	と置かないと	
することができる。							

延べ人数	常勤	助	非常	常勤
	専従	非専従	専従	非専従
介護福祉士	人	人	人	,
介護職員基礎研修	人	人	人	)
訪問介護員 1級	人	人	人	)
2級	人	人	人	)
3級	人	人	人	)
介護支援専門員	人	人	人	)
管理者の他の職務との兼務の有	有無			なし
管理者が有している当該			資格等	の名称
報告に係る介護サービス	なし	あり		
に係る資格等				
看護職員及び介護職員1人当7	こりの利用者数			)
夜勤(宿直を除く)を行う看護	最少時の人数			)
職員及び介護職員の人数	平均の人数			)

区分	医	師	薬剤	郭師	看護	職員
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	,
区分	介護	職員	支援村	目談員	理学	療法士
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	,
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	,
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	,
区分	作業	療法士	言語	徳覚士	栄	養士
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	,
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	,
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	,
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	)
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	)
区分	管理	栄養士	介護支持	爰専門員		
	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人		
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人		
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
1年未満の者の人数	人	人	人	人		
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人		
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人		
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人		
10年以上の者の人数	人	人	人	人		

## 4 介護サービスの内容に関する事項

施設の運営に関する方針		
介護サービスの内容		
リハビリテーション機能強化の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
認知症ケアの実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
送迎実施の有無	なし	あり
管理栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
療養食の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
緊急時短期入所ネットワーク(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
緊急時治療管理の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
特定治療の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
レクリエーションの1週間当たりの実施状況		
なし あり 実施回数		口
協力病院の名称		
(協力に関する内容)		
協力歯科医療 機関 なし あり その名称		
(協力に関する内容)		

个リ/ 	用を制限する場合がある	有の状況						
利	用定員							)
護サ	ービスの利用者への提供	<b>共実績</b>						
利	用者の人数							
	区分	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	記入年月日の前月の請 求実績	人	人	人	人	人	人	人
	前年同月の請求実績	人	人	人	人	人	人	人
37	か月間の退所者の人数(	記入年月日	- 日前3かり	])	1	<u>I</u>	<u> </u>	
	退所先	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	自宅等	人	人	人	人	人	人	人
	介護保険施設	人	人	人	人	人	人	人
	特別養護老人ホーム以 外 <del>他</del> の社会福祉施設	人	人	人	人	人	人	人
	医療機関	人	人	人	人	人	人	人
	死亡者	人	人	人	人	人	人	人
	その他	人	人	人	人	人	人	人
利	用者の平均的な利用日数	•	•		•	•		ļ
待榜	機者(利用申込者の数が利用定	三員から利用	者の数を差	し引いた数	を超える場	合、その人	数)	
7	なし あり							

介記	<b>養サービスを提供す</b>	る施設、設備等	学の状	況							
	建物の構造	建築基準法第2	条第	9号の2に	規定する	耐火建	築物			なし	あり
		建築基準法第2	条第	9号の3に	規定する	準耐火	建築物			なし	あり
		耐火又は準耐火	建築	物以外の建	物であっ	て、火	災に			なし	あり
		係る利用者の安	る利用者の安全性の確保対策								
		地上階									階
	施設の形態	介護老人保健	護老人保健施設 サテライト型小規模介護 医療機関的							併設型	小規模
	(□にレを記入)		□ 老人保健施設 □ 介護老人係							、保健施	設 🗆
	報酬類型	ユニット型		ユニット	型	従来型個室				多床室	
	(□にレを記入)	個室		準個室							
	療養室の状況		1	固室	2人部	屋 3人部		祁屋		4人部	屋
		療養室の数									
		療養室の床面積		m²		m²			m²		m²
	共同便所の	男子便所	か形	うち車権	寄子等の	対応か	「可能力	よ数			か所
	設置数	女子便所	か形	うち車権	寄子等の	対応か	「可能力	よ数			か所
		男女共用便 か所 うち車椅子等の対応が可能な数						よ数			か所
		所									
	個室の便所の		か形								%
	設置数			うち車権	寄子等の	対応か	河能力	よ数			か所

	浴室	室の設備	状況								
		浴室の終	<b>念数</b>							カ	所
			個浴		大浴槽		特殊浴槽		j	リフト	浴
			ス	洂所	か所			か所			か所
			つ浴室の記	文							
		備の状況	己								
	食雪	堂の設備	状況	I							
		利用者等	<b>幹が調理</b> を	を行	う設備状況			な	し	Č	あり
	消火	<b>火設備等</b> (	の状況		なしあり						
	通	所リハビ	リテーシ	ョン	の実施状況			な	し	Č	あり
利	者	等からの	苦情に対	応す	る窓口等の状況						
		コの名称									
		番号				1					
		なしてい	る	平			時	分 ~	~	時	分
	時間	튁		土時	望 生		時	分 ~	~	時	分
				日時			時	分 ~	$\sim$	時	分
				祝日	1		時	分 ~	<u> </u>	時	分
		定休									
		留意	事項								
介記	蒦サ	ービスの	提供によ	り照	搭償すべき事故が発生 l	<i>ったと</i>	:きの対応の	仕組み			
	損	害賠償保	く険の加力	以状沙	元		あり			なし	/
介記	隻サ	ービスの	提供内容	いこ以	引する特色等						
	(~	その内容)	)								
介記	蒦相:	談員の受	:け入れ状	況の	有無		なし	,		あり	)
利	者	等の意見	を把握す	- る体	端、第三者による評価	5万美	<b>E施</b> 状況等				
	利用	目者アン/	ケート調	查、	意見箱等入所者の意見	等を	把握する取	組の状況	兄		
		なし	あり	当該	核結果の開示状況		なし	,		あり	)
	第三	三者によっ	る評価の	1							
				-	施した直近の年月日		平历	文 年	. 月	F	1
		なし	あり	<u> </u>	施した評価機関の名称						
				当該	核結果の開示状況		なし	,		あり	)

## 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介記	<b>賃給付以外のサービスに要する費用</b>
	食事に要する費用の額及びその算定方法
	居住に要する費用の額及びその算定方法
	利用者が選定する特別な療養室の提供を行うことに伴い必要となる費用の額及びその算定 方法
	利用者が選定する特別な食事の提供を行うことに伴い必要となる費用の額及びその算定方 法
	理美容代及びその算定方法
	当該介護サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活においても通常必要となるもの
	に係る費用(日常生活費)の額及びその算定方法

## 21) 短期入所療養介護 介護療養型医療施設

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	月
記入者名	所属・職名				

#### 1 施設を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話者	番号その作	也の連絡が	先						
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり							
	名称	(ふりカ	ぶな)							
法人等の主たる	₸									
事務所の所在地		-								
	電話番号									
法人等の連絡先	FAX番号									
	ホームページ	なし								
	アドレス	あり:								
法人等の代表者の	氏名									
氏名及び職名	職名									
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日					

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	r.A. /		か	主な			
介護サービスの種類			所	事業所等	所	在	地
力 ig / C / W / Exg			数	の名称	121	114	20
 <居宅サービス>			<i>&gt;&gt;</i> \	·> H11			
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
- <地域密着型サービス>			•				
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>		1		<u>'</u>			
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする施設に関する事項

施	設の名称、所在地及び電話番	号その他の連絡分	ŧ			
	施設の名称	(ふりがな)				
	施設の所在地	干				
	施設の連絡先	電話番号				
		FAX番号				
		ホームページ	なし			
		アドレス	あり:			
介	護保険事業所番号					
施	設の管理者の氏名	氏名				
及	び職名	職名				
事	業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び対	旨定若し	くは許可を	受けた年月	月日(指定又は許
口	「の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)				
	事業の開始(予定)年月日	昭和•平	成	年	月	日
	指定の年月日	平	成	年	月	日
	指定の更新年月日(直近)	平	成	年	月	日
	活保護法第54条の2に規定 定の有無	する介護機関の		なし		あり
施	設までの主な利用交通手段					

病院	又は	診療所に関する	る事項									
	X	分	病院□		診療所□			在宅療養支援	診療所□			
(	$\Box C$	レを記入)										
病	棟・	病床数	l									
	全	体	病床数			÷						
			病棟数					棟				
	種	別	病床区分		+	<b>病床数</b>		病棟数	女			
		医療保険	一般			Б	ŧ		棟			
			療養			Б	ŧ		棟			
			精神			Б	ŧ		棟			
			その他			Б	ŧ		棟			
		介護保険	療養			Б	Ŕ		棟			
			老人性認知	症疾患療養		Б	Ė		棟			
標	榜診		内科□	呼吸器	科□ 消	化器科(胃	腸科	) 🗆				
(	$\Box C$	レを記入)	循環器科□	小児科[	□ 精	静科□		神経科□				
			神経内科□	心療内	科□ ア	アレルギー	科□	リウマチ科□	]			
			外科□	整形外	科□ 飛	が成外科□		美容外科□				
			脳外科□	呼吸器	外科口 心	臓血管外	科□	小児外科□				
			産婦人科口	産科□	婧	帚人科□		眼科□				
			耳鼻いんこ	う科□ 気	(管食道科	□ 皮膚	科□	泌尿器科□				
			性病科□	こう門	蚪□	リハビリラ	ーシ	ョン科□				
			放射線科□	麻酔科[	]	科□		矯正歯科□				
			小児歯科□	歯科口腔	空外科□							
訪	問診	療実施状況							件			
(前	前37	か月の平均)	なし	あり								
					! !		ı					
-		匀外来患者数							人			
		匀面会者数	T .		T				人			
食	事の	開始時間		)食		昼食		夕食				
			時	分	時			時	分			
面	会時	間の制限	なし	あり	面会時間	時	分	~  時	分			

## 3 施設において介護サービスに従事する従業者に関する事項

鵈	種別の従業者の数、勤務	形態、	形態、労働時間、従業者1人当たりの利用者数等											
	実人数	事業	所全体	本の従	業者数	汝 (病院	· 診療	所全体	本の彷	業者	数)			
								うち	指定分	護療	養型图	医療施設	の従業	
								者数	者数(記入が困難な場合は「一」を記					
								入)						
		常	勤	非常	勤	合計	常勤	常	勤	非常	常勤	合計	常勤	
		専	非	専	非		換算	専	非	専	非		換算	
		従	専	従	専		人数	従	専	従	専		人数	
			従		従				従		従			
Ī	医師	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
Ī	必要な員数	• 瘌	記の場	合、医	療法に	規定する	療養病床	を有す	トる病	院とし	て必要	とされる	数以上	
		•診	新の	場合、信	常勤換	算方法で	1以上							
	歯科医師	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	薬剤師	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	必要な員数	病院の	D場合、	、医療	生に規	定する療	養病床を	:有する	病院	として	必要と	される数	以上	
	看護職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	必要な員数	利用者	か数	が6又に	はその	端数を増	すごとに	1以	<u>-</u>					
	介護職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	必要な員数	利用者	が数	が6又に	はその	端数を増	すごとに	1以	<u>.</u>					
	理学療法士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	作業療法士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	言語聴覚士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	管理栄養士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	栄養士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	必要な員数	病院の	D場合、	、医療液	生に規	定する療	養病床を	:有する	病院	として	必要と	される数	以上	
-										1				
-	臨床検査技師	人	人		人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	診療放射線技師	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
-	(診療エックス線技師含む)													
-	介護支援専門員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	必要な員数	!				数が1(	00又は	その端	数を均	曽すご	とに1	以上(樹	票準)	
		· 診	新の	場合1月	<u> </u>									
-	医療ソーシャルワーカー	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	調理員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	事務員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他従業者	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
	1週間のうち、常勤の従	業者為	勤務	すべき	時間	数							時間	

※1 常勤換算人数とは当該施設の従業者の勤務延時間数を当該施設において常勤の従業者が勤 務すべき時間数で除することにより、当該施設の従業者の人数を常勤の従業者の人数に換算した人 数をいう。 ※2 必要な員数とは、「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準(平 成11年3月31日厚生省令第37号)」及び「指定居宅サービス等及び指定介護予防サービ ス等に関する基準について(平成11年9月17日老企第25号)」に示された基準又は標準 とされた従業者の員数である。なお、それぞれ定めれた場合には、これを置かないとすること ができる。 指定介護療養型医療施設の従業者である介護職員が有している資格 非常勤 延べ人数 常勤 専従 非専従 専従 非専従 介護福祉士 人 人 人 人 人 人 介護職員基礎研修 人 人 訪問介護員 1級 人 人 人 人 2級 人 人 人 人 3級 人 人 人 人 介護支援専門員 人 人 人 人 看護職員、介護職員の勤務体制( 2 交替制(変則2 交替制を含む)□ 3 交替制(変則3 交替制を含む)□ 交替制)の状況 (□にレを記入) その他 🗆 タ方・早朝の対応の状況 早出丨 なし あり 遅出 なし あり 看護職員及び介護職員1人当たりの利用者数 夜勤(宿直を除く)を行う看護職員:最小時の人数 平均の人数 及び介護職員の人数

従業者の当該報告に係る介護サービ	スの業務に従事	すした経験年数	等	
区分	保健師·	・看護師	准看	護師
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人
業務に従事した経験年数				
1年未満の者の人数	人	人	人	人
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人
10年以上の者の人数	人	人	人	人
区分	医療ソーシャ	ァルワーカー	その他(	)
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人
業務に従事した経験年数				
1年未満の者の人数	人	人	人	人
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人
10年以上の者の人数	人	人	人	人
従業者の健康診断の実施状況			なし	あり

## 4 介護サービスの内容に関する事項

施	施設の運営に関する方針									
介記	蒦サ	ービスの内容								
	介語	護保険施設サービス費の	うち、介護報酬の加算を届けた事項							
		夜勤を行う介護職員	夜間勤務等看護加算(I)(看護職員が15:	1以上)□						
		の勤務条件に関する	夜間勤務等看護加算(Ⅱ)(看護職員が20:	1以上)□						
		基準の区分による加	夜間勤務等看護加算(Ⅲ)(看護職員+介護職	<u>損</u> が20	: 1以上)					
		算(□にレを記入)								
			加算なし(看護職員+介護職員が30:1以	(上)口						
	上声	記以外の介護報酬の加算の	の実施状況							
		送迎実施(介護報酬の力	「算)の有無	なし	あり					
		管理栄養士の配置(介護	<b>養報酬の加算)の有無</b>	なし	あり					
		栄養士の配置(介護報酬	州の加算)の有無	なし	あり					
		療養食の実施(介護報酬	州の加算)の有無	なし	あり					
		緊急時短期入所ネットワ	7ーク(介護報酬の加算)の有無	なし	あり					
	個別	別リハビリテーションの	1 週間当たりの実施状況							
	7,	よし あり 実施回数			口					
	<u>レ</u> :	クリエーションの1週間	当たりの実施状況							
	7,	よし あり 実施回数			口					
	協	力病院の名称								
	(協力に関する内容)									
	協力歯科医療 なし あり その名称 機関									
	(協	る力に関する内容)								

	利用を制限する場合がある者の状況									
	利	用定員								人
介證	護サービスの利用者への提供実績									
	利	用者の人数	ζ							
		区	分	経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
		記入年月 の請求実		人	人	人	人	人	人	人
		前年同月續	の請求実	人	人	人	人	人	人	人
ŀ	37	か月間の追	所者の人数	女(記入年	月日の前	3か月)	l	I	l l	
		退所先		経過的 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
		自宅等		人	人	人	人	人	人	人
		介護保険	施設	人	人	人	人	人	人	人
		特別養護ム	_,	人	人	人	人	人	人	人
		以外の社 設	会福祉施							
		医療機関		人	人	人	人	人	人	人
		死亡者		人	人	人	人	人	人	人
	その他人人人人人人人人人							人		
	利用者の平均的な利用日数								日	
			込者の数が利	用定員から	利用者の数を	を差し引いた	数を超える	場合、その)	(数)	
	た	まし あ	り							人

介證	<b>養サービスを提供す</b>	る施設、	、設備等	等の 岩	況						
	建物の構造	地上階				階	地下階		階		
	報酬類型	ユニッ	ト型		ユニ	ット型	従来型個	従来型個室		多床室	
	(□にレを記入)	個室			準個	室					
	療養室の状況			個	室	2人部屋	3人部屋	4人	部屋	5人以上 の多床室	
		療養室	の数								
		療養室の	床面積		m²	m	i n	1 <sup>2</sup>	m²	m²	
	共同便所の設置	男子便	折	か所	うち	車椅子等の	対応が可能が	よ数		か所	
	数	女子便	折	か所	うち	車椅子等の	対応が可能が	よ数		か所	
	男女		用便	か所	うち	車椅子等の	対応が可能が	<b>よ数</b>		か所	
	個室の便所の設		•	か所	所個室における便所の設置割合			<u></u>		%	
	置数				うち	ら車椅子等の対応が可能な数			か所		
	浴室の設備状況										
	浴室の総数									か所	
	個浴	ŕ		大浴	曹	特	特殊浴槽		リフ	リフト浴	
		か所			カ	所	カ形	f		か所	
	その他の										
	浴室の設										
	備の状況										
	食堂の設備の状況										
	利用者等が調理を行う設備状況			況			7	なし		あり	
	消火設備等の状況 なし						•		•		
	通所リハビリテー	ションの	実施状	況			7	なし		あり	

_								
利	用者等からの	苦情に対	対応する窓口等の状況					
	窓口の名称							
	電話番号							
	対応してい	る	平日	時	分~	- [	庤	分
	時間		土曜	時	分 ~	- [	庤	分
			日曜	時	分~	- [	诗	分
			祝日	時	分~	- [	诗	分
	定休	;日						
	留意	事項						
介記			いい時償すべき事故が発生した		仕組み			
	損害賠償保	隊の加え	入状況	あり			なし	
介記	<b>養サービスの</b>	提供内容	ドに関する特色等 <u></u>					
	(その内容)	)						
介記	護相談員の受	け入れれ	代況の有無	なし			あり	
利	用者等の意見	を把握っ	トる体制、第三者による評価 <i>の</i>	実施状況等				
	利用者アン	ケート調	査、意見箱等利用者の意見等	を把握する取締	且の状況	₹		
	なし	あり	当該結果の開示状況	なし			あり	
	第三者によ	る評価の	実施状況		<u> </u>			
			実施した直近の年月日	平成	年	月	日	
	なし	あり	実施した評価機関の名称					
			当該結果の開示状況	なし			あり	
	老人の専門	医療を考	える会作成の「老人病院機能・	マニュアル」た	どを用	いた自i	己評価	5の実施
	状況等							
			実施した直近の年月日	平成	年	月	日	
	なし	あり	実施した評価手法の名称					
			当該結果の開示状況					
	利用者の私	物の持ち	込みを制限する場合、その内	· 容	Į.			
	721	あり	(その内容)					
	なし	<i>Ø</i> ) ')						

## 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付以外のサービスに要する費用		
法定代理受領サービスに該当しない当該介護サービスを提供した	と際、入院患者	から支払いを
受ける利用料の額及びその算定方法		
食事に要する費用の額及びその算定方法		
居住に要する費用の額及びその算定方法		
利用者が選定する特別な療養室の提供を行うことに伴い必要とな	よる費用の額及	びての算定
方法		
■ 1	コス 弗田の短刀	バスの管学
	よの賃用の領外	というの昇足
-   理美容代及びその算定方法		
ZATIVAO CVIJAACIJIA		
当該介護サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活にお	 いても通常必	要となるもの
に係る費用(日常生活費)の額及びその算定方法		
社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の実施状況	なし	あり

# 22) 介護予防短期入所生活介護

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	月
記入者名	所属・職名				

#### 1 施設を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話	番号その作	也の連絡	先	
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
	名称	(ふりカ	<b>ぶな</b> )		
法人等の主たる	〒				
事務所の所在地		-			
	電話番号				
法人等の連絡先	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
法人等の代表者の	氏名				
氏名及び職名	職名				
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	·ビス					
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする施設に関する事項

施設の名称、所在地及び電話番	号その他の連絡が	t		
施設の名称	(ふりがな)			
施設の所在地	〒			
施設の連絡先	電話番号			
	FAX番号			
	ホームページ	なし		
	アドレス	あり:		
介護保険事業所番号				
施設の管理者の氏名	氏名			
及び職名	職名			
事業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び	肯定若しくは	許可を受けた年月	月日(指定又は許
可の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)			
事業の開始(予定)年月日	昭和・平成	年	月	日
指定の年月日	平成	年	月	日
指定の更新年月日(直近)	平成	年	月	日
施設までの主な利用交通手段				

#### 3 施設において介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

実人数	常	勤	非常	営勤	合計	常勤換	
	.,,	- 74				算人数	
	専従	非専従	専従	非専従		J17 <b>\</b> 29	
医師	人	人	人	人	人		
生活相談員	人	人	人	人	人		
必要な員数:利用者の数が10	0又はその端	数を増すご	とに1以上				
看護職員及び介護職員							
看護職員	人	人	人	人	人		
介護職員	人	人	人	人	人		
必要な員数:利用者の数が3又	が3又はその端数を増すごとに1以上(看護職員及び介護職員)						
管理栄養士	人	人	人	人	人		
栄養士	人	人	人	人	人		
必要な員数:1以上							
機能訓練指導員	人	人	人	人	人		
必要な員数:1以上							
介護支援専門員	人	人	人	人	人		
調理員	人	人	人	人	人		
事務員	人	人	人	人	人		
その他従業者	人	人	人	人	人		
1週間のうち、常勤の従業者に		Į.	時				

<sup>※1</sup> 常勤換算人数とは、当該施設の従業者の勤務延時間数を当該施設において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、当該施設の従業者の人数を常勤の従業者の人数に換算した人数をいう。

<sup>※2</sup> 必要な員数とは、「指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準(平成18年3月14日厚生労働省令第37号)」及び「指定居宅サービス等及び指定介護予防サービス等に関する基準について(平成11年9月17日老企第25号)」に示された基準又は標準とされた従業者の員数である。なお、それぞれ定めれた場合には、これを置かないとすることができる。

従	業者である介護職員が有してい	いる資格			
	延べ人数	常	勤	非常	常勤
		専従	非専従	専従	非専従
	介護福祉士	人	人	人	人
	介護職員基礎研修	人	人	人	人
	訪問介護員 1級	人	人	人	人
	2級	人	人	人	人
	3級	人	人	人	人
	介護支援専門員	人	人	人	人
従	業者である機能訓練指導員が	有している資格			
	延べ人数	常	勤	非常	常勤
		専従	非専従	専従	非専従
	理学療法士	人	人	人	人
	作業療法士	人	人	人	人
	言語聴覚士	人	人	人	人
	看護師及び准看護師	人	人	人	人
	柔道整復師	人	人	人	人
	あん摩マッサージ指圧師	人	人	人	人

	管理者の他の職務との兼務の有籍	<b>#</b>				なし	あり
	管理者が有している当該報				資格等	の名称	
	告に係る介護予防サービス	なし	あり				
	に係る資格等						
	看護職員及び介護職員1人当たり	りの利用者	<b>微</b>		人		
	夜勤(宿直を除く)を行う看護職	最少時の人	数				人
	員及び介護職員の人数	<del></del>	le t				
		平均の人	数				人
	医師の氏名	勤務先					
	当該医師が担当している診						
	療科の名称						
従	業者の当該報告に係る介護予防サ	ービスの氵	業務に従事	した経験な	F数等		
	区分	医	師	生活村	談員	介護	職員
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	人
	前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人
	業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
	1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
	3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
	5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
	10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人
	区分	看護		管理第			<b>養士</b>
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	人
	前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	人
	業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
	1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
	3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
	5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
	10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人
	区分	機能訓練		介護支持			
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
	前年度1年間の採用者数	人	人	人	人		
	前年度1年間の退職者数	<u>\</u>	人 人	<u></u> 人	<u></u>		
	業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
	1年未満の者の人数	人	人	人	人		
	1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人		
	3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人		
	5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人		
<i>/</i> \ <i>/</i> \	10年以上の者の人数	人	人	人	人	,	lo.
従	業者の健康診断の実施状況			な		あ	り

## 4 介護予防サービスの内容に関する事項

設の運営に関する方針								
護予防サービスの内容等								
機能訓練体制(介護報酬の加算)の有無	なし	あり						
送迎実施の有無	なし	あり						
管理栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり						
栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり						
療養食の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり						
リハビリテーション等の実施状況	<u> </u>							
なし あり (「あり」の場合、その内容)								
協力病院の名称								
(協力に関する内容)								
協力歯科医療機関 なし あり その名称								
(協力に関する内容)								
利用定員								
待機者数(利用申込者の数が利用定員から利用者の数を差し引いた数を超える場合、その人								
数) なし あり !								
なし   めり								

介記	介護予防サービスの利用者への提供実績										
	利用者の人数										
	区分	要支	援1	要支援2	合計						
	65歳未満	人		人	. 人						
	65歳以上75歳未満	人		人	人						
	75歳以上85歳未満		人	人	. 人						
	8 5 歳以上		人	人	. 人						
	利用者の平均年齢				歳						
	利用者の男女別人数	男性		人女性	人						
前生	F度の退所者の人数										
	退所先	要支	援1	要支援2	合計						
	自宅等		人	人	. 人						
	介護保険施設		人	人	. 人						
	特別養護老人ホーム以外の		人	人	. 人						
	社会福祉施設										
	医療機関		人	人	. 人						
	死亡者		人	人	. 人						
	その他		人	人	人						
利用	用者の平均的な利用日数				日						

介記	蒦予防サービスを提供∼	する施設、認	设備等0	つ状況					
	建物の構造	建築基準法第2条第9号の2に規定する耐火建築物					なし	あり	
		建築基準法第	建築基準法第2条第9号の3に規定する準耐火建築物						あり
		耐火又は準備者の安全性の			トの建物であ	って、火災に	係る利用	なし	あり
		地上階	THE VICA	1213		地下階			<u> </u> 階
	報酬類型				l'H	PE   PE			l H
	(□にレを記入)	ユニット型	個ニ	ユニッ	ト型準個 	従来型個雪	玄		空
		室	」					201	
	居室の状況		個	室	2人部屋	3人部屋	4人部屋		人部屋 以上
		居室の数							
		居室の床面	i						
		積		$m^2$	$m^2$	m²	m²	2	$m^2$
	共同便所の設置数	男子便所	カデ	折 うせ	ち車椅子等の	の対応が可能	とな数		か所
		女子便所	カ東	折 うな	ら車椅子等の	の対応が可能	とな数		か所
		男女	カデ	折 うな	ち車椅子等の	の対応が可能	とな数		か所
		共用便所							
	個室の便所の設置数		ケ			更所の設置害			%
				うせ	ち車椅子等の	の対応が可能	とな数		か所
	浴室の設備状況								
	浴室の総数	-	1 2021-		d to	-arl Ne N l-tha			か所
	個浴	) <del></del>	大浴槽			殊浴槽		リフトネ	
	7 0 11 0 11 11 0 11 11	か <u>所</u>		カリ	<u> </u>	か所			か所
	その他の浴室の設備の状況								
	食堂の設備状況								
	利用者等が調理を	行う設備状況	况				なし		あり
	消火設備等の状況	なし	あ	っり	1 1 1				

利	者等	等からの	苦情に対	応する窓口等の	状況						
	窓口	の名称									
	電記	潘号									
	対応	こしてい	る	平日	時	分	~ [	寺	分		
	時間	j		土曜	時	分	~ [	寺	分		
				日曜	時	分	~ [	寺	分		
				祝日	時	分	~ [	寺	分		
		定休	:日								
		留意	事項								
介記											
	損害賠償保険の加入状況						なし		あり		
介記	   護予防サービスの提供内容に関する特色等										
	(その内容)										
介記											
利	利用者等の意見を把握する体制、第三者による評価の実施状況等										
	利用者アンケート調査、意見箱等利用者の意見等を把握する取組の状況										
	なし あり 当該結果の開示状況					なし		あり			
	第三者による評価の実施状況										
				実施した直近の	年月日		平成	年	月 日		
		なし	あり	実施した評価機	関の名称						
				当該結果の開示	状況		なし		あり		

# 5 介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付以外のサービスに要する費用		
食事に要する費用の額及びその算定方法		
居住に要する費用の額及びその算定方法		
利用者が選定する特別な居室の提供を行うことに伴い必要となる	る費用の額及び	その算定方
法		
利用者が選定する特別な食事の提供を行うことに伴い必要とな	る費用の額及び	その算定方
理美容代及びその算定方法		
当該介護予防サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活	5においても通	常必要となる
ものに係る費用(日常生活費)の額及びその算定方法		
社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の実施の有無	なし	あり

## 23) 地域密着型介護福祉施設入所者生活介護

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	日	
記入者名	所属・職名					

#### 1 施設を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話	番号その作	也の連絡	先	
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
	名称	(ふりカ	ぶな)		
法人等の主たる	〒				
事務所の所在地		•			
	電話番号				
法人等の連絡先	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
法人等の代表者の	氏名				
氏名及び職名	職名				
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	·ビス					
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>	•						
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>	•						
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護サービスを提供し、又は提供しようとする施設に関する事項

旌	一般の名称、所在地及び電話番	号その他の連絡が	七					
	施設の名称	(ふりがな)						
	施設の所在地	₸						
	施設の連絡先	電話番号						
		FAX番号						
		ホームページ	なし					
		アドレス	あり:					
ĵ	護保険事業所番号							
旅	一般の管理者の氏名	氏名						
及	び職名	職名						
	事業の開始年月日若しくは開始 「の更新を受けた場合にはその		指定若しく	は許可を受	だけた年月日	(指定又は許		
	事業の開始(予定)年月日	昭和・平成	:	年	月	日		
	指定の年月日	平成	i	年	月	日		
	指定の更新年月日(直近)	平成		年	月	日		
旅	設までの主な利用交通手段							

#### 3 施設において介護サービスに従事する従業者に関する事項

疑別の従業者の数、勤務形態、労	)働時間、往	<b>逆業者</b> 1人	.当たりのオ	利用者数等	<u> </u>	
実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換
						算人数
	専従	非専従	専従	非専従		
医師	人	人	人	人	人	人
生活相談員	人	人	人	人	人	人
必要な員数:1以上						
看護職員及び介護職員						
看護職員	人	人	人	人	人	人
介護職員	人	人	人	人	人	人
必要な員数:利用者の数が3又は	その端数を	増すごとに	1以上(看	護職員及び	介護職員)	
管理栄養士	人	人	人	人	人	人
栄養士	人	人	人	人	人	人
必要な員数:1以上						
機能訓練指導員	人	人	人	人	人	人
必要な員数:1以上						
計画作成担当者	人	人	人	人	人	人
必要な員数:1以上						
調理員	人	人	人	人	人	人
事務員	人	人	人	人	人	人
その他従業者	人	人	人	人	人	人
1週間のうち、常勤の従業者が	勤務すべき	時間数				時間
※1 常勤換算人数とは、当該法	施設の従業	者の勤務な	正時間数を	·当該施設	こおいて常	勤の従業
者が勤務すべき時間数で除する	ことにより	、当該施設	2の従業者	の人数を常	常勤の従業	者の人数
に換算した人数をいう。						

<sup>※2</sup> 必要な員数とは、「指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準 (平成18年3月14日厚生労働省令第34号)」及び「指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスに関する基準について(平成18年3月31日老計・老振・老老通知)」に示された、施設の規模に応じた基準又は標準とされた従業者の員数である。なお、それぞれ定めれた場合には、これを置かないとすることができる。

延べ人数	常	勤	非常	勤	
	専従	非専従	専従	非専従	
介護福祉士	人	人	人	J	
介護職員基礎研修	人	人	人	J	
訪問介護員 1級	人	人	人	)	
2級	人	人	人	)	
3級	人	人	人	)	
介護支援専門員	人	人	人	)	
従業者である機能訓練指導員だ	が有している資格				
延べ人数	常	勤	非常勤		
	専従	非専従	専従	非専従	
理学療法士	人	人	人	)	
作業療法士	人	人	人	)	
言語聴覚士	人	人	人	,	
看護師及び准看護師	人	人	人	,	
柔道整復師	人	人	人	,	
	人	人	人		

	管理者の他の職務との兼務	多の有無					なし	あり
	管理者が有している当					資格等	の名称	l .
	告に係る地域密着型サ		なし	あり				
	スに係る資格等							
	看護職員及び介護職員1/	∖当たり0	の利用者	数				人
	夜勤 (宿直を除く) を行う者	<b>手護職</b> 最	少時の人	数				人
	員及び介護職員の人数							
			均の人	数				人
	医師の氏名	勤	務先					
	当該医師が担当してい	る診	<u> </u>					
	療科の名称							
従	業者の当該報告に係る地域	密着型サ	ービスの	の業務に従	事した経	験年数等		
	区分		医	師	生活村	間談員		職員
			常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	前年度1年間の採用者数		人	人	人	人	人	人
	前年度1年間の退職者数		人	人	人	人	人	人
	業務に従事した経験年	三数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	1年未満の者の人数		人	人	人	人	人	人
	1年~3年未満の者の人数		人	人	人	人	人	人
	3年~5年未満の者の人数		人	人	人	人	人	人
	5年~10年未満の者の人数		人	人	人	人	人	人
	10年以上の者の人数	(	人	人	人	人	人	人
	区分		看護		管理学			<u></u>
	V		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	前年度1年間の採用者数		人	人	人	人	<u>人</u>	人
	前年度1年間の退職者数	+ 784	人	人	<u>人</u>	人	人	人
	業務に従事した経験年	- 数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	1年未満の者の人数	<i>t</i> .	人	人		人	人	人
	1年~3年未満の者の人数		人	人		人	人	人
	3年~5年未満の者の人数		人	人		人		人
	5年~10年未満の者の人数		人	人	<u>人</u>	人	<u> </u>	人
	10年以上の者の人数   区 分		水 総 総 会 と 会 に 会 に る の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ハース 対指導員		<u>へ</u> 爰専門員	八	八
			選起訓修 常勤	非常勤	常勤	非常勤		
	前年度1年間の採用者数		市動	が市動	<u> </u>	が出まり		
	前年度1年間の退職者数		人	Λ	<u> </u>	人		
	業務に従事した経験年	三数	常勤	非常勤	 常勤	非常勤		
	1年未満の者の人数	<i>&gt;</i> ^	<u> </u>	) 111 <i>3</i> 0		\ \		
	1年~3年未満の者の人数	<del>/</del> x	人	人	<u>人</u>	<u>人</u>		
	3年~5年未満の者の人数		人	人	人	人		
	5年~10年未満の者の人数		人	人	人	人		
	10年以上の者の人数		人	人	人	人		
従	業者の健康診断の実施状況	· [	, <b>,</b>	· ·	か	し	ょ	, り
/_/	ファロー・VC/4/B2 ウェインNAET/ (DU				. 6	_	رب	/

## 4 介護サービスの内容に関する事項

一記の運営に関する方針		
地域密着型サービスの内容等		
重度化対応(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
準ユニットケア(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
個別機能訓練の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
専従の常勤医師の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
精神科医師による月2回以上の療養指導の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
専従の障害者生活支援員の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
退所前後訪問相談援助の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
退所時相談援助の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
退所前連携の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
管理栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
栄養マネジメントの実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
誤嚥が認められる入所者に対する経口維持の実施(介護報酬の加算)の	なし	あり
有無		
療養食の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
看取り介護の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
在宅復帰支援機能(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
在宅・入所相互利用の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
小規模拠点集合型施設(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
リハビリテーション等の実施状況		
なし あり (「あり」の場合、その内容)		
協力病院の名称		
(協力に関する内容)		
協力歯科医療機関 なし あり その名称		
(協力に関する内容)		
入所定員		人
待機者数(入所申込者の数が入所定員から入所者の数を差し引いた数を起	型える場合 記える場合	、その人
数)		· · ·
なししあり		人
		/

地域密	地域密着型サービスの入所者への提供実績									
入	所者の人数									
	区 分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計			
	6 5 歳未満	人	人	人	人	人	人			
	65歳以上75歳未満	人	人	人	人	人	人			
	75歳以上85歳未満	人	人	人	人	人	人			
	8 5 歳以上	人	人	人	人	人	人			
入	所者の平均年齢						歳			
入	所者の男女別人数	男性	人女性							
前年度	で退所者の人数									
退	所先	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計			
自	宅等	人	人	人	人	人	人			
介	護保険施設	人	人	人	人	人	人			
特	別養護老人ホーム以外の	人	人	人	人	人	人			
社	会福祉施設									
医	療機関	人	人	人	人	人	人			
死	亡者	人	人	人	人	人	人			
そ	の他	人	人	人	人	人	人			
入所者	行の平均的な入所日数						日			

地	域密着型サービス	を提供する	る施設、	設備	#等の状	沈						
	建物の構造	建築	基準法第	52条	第9号	か21	こ規定する	る耐火建築物	Ŋ	なし	あり	
		建築	建築基準法第2条第9号の3に規定する準耐火建築物							なし	あり	
						外の数	建物であ	って、火災に	係る利用	なし	あり	
		者の 地上	安全性の	)催保 	以对東		맩	批下账				
	報酬類型	1215-1	上階								P白	
	(□にレを記入)	ユニ	ニット型	個	ユニッ	<b>・</b> ト西	*************************************	従来型個	室	多床	 室	
		室			室					<i>&gt; "</i> 1 ·		
	居室の状況				個室	2	人部屋	3人部屋	4人部屋		人部屋 以上	
		 居室	の数								<u> </u>	
		居室	の床面									
		積	<u>.</u>			m²		m²	m² m²		m²	
	共同便所の設置数		便所				車椅子等の対応が可能な数				か所	
			女子便所 か所 うち車椅子等の対応が可能な数							か所		
			男女共 か所 うち車椅子等の対応が可能な数					能な数		か所		
	個室の便所の設置		更所	7	小記 個:	宝).ァ	セルスを	前記の設置	却 <b>今</b>	%		
	回主(グ)(文) 列(グ)(文)	<b>三女人</b>	か所 個室における便所の設置割合 うち車椅子等の対応が可能な数						か所			
	浴室の設備状況	1				ノT	110 3 11 7	- \14\.\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	,		14 171	
	浴室の総数										か所	
	個	浴		大浴	褿		特	殊浴槽		リフト浴	¥	
		か所			カ	所		カ項	斤		か所	
	その他の浴室の記	2備										
	の状況											
	食堂の設備状況								2- 2	.1-		
	入所者等が調理を行う設備状況 なし なし							Ð	り			
	消火設備等の状況 短期入所生活介記		なし、供給し、	<u> </u> アい	ありる世令	- 	の利用類	<del></del> 之目				
		<del>りまり</del> に	. IT収し	CV	(の) (の)	<u>, ~</u>	マン个リノナナス	上只			Д	
	14 C Q	/ /									八	

入声	所者等が	ゅらの	苦情に対	応する窓口等の	の状況				
	窓口の	名称	<u> </u>						
	電話番	号							
	対応し	ている	<i>.</i>	平日	時	分	~	時	分
	時間			土曜	時	分	~	時	分
				日曜	時	分	~	時	分
				祝日	時	分	$\sim$	時	分
		定休	Image: contract to the property of the property		•				
		留意	事項						
地		世サー	ビスの携	  供により賠償 <sup>-</sup>	すべき事故が発生	したと	きの対応	の仕組	組み
	損害	音償保	険の加力	<b>\</b> 状況			なし		あり
地	或密着型	世サー	ビスの携	供内容に関する	る特色等				
	(その	内容)							
介言	· 舊相談』	夏の受(	ナ入れ状	況の有無			なし		あり
入克	听者等0	意見	を把握す	る体制、第三	者による評価の実	施状沉	等		
	入所者	アンク	ケート調	査、意見箱等 <i>プ</i>	、所者の意見等を持 ない。	把握す	る取組の	状況	
	な	し	あり	当該結果の開	示状況		なし		あり
	第三者による評価の実施状況								
				実施した直近	の年月日		平成	年	月 日
	7,	まし	あり	実施した評価	機関の名称				
				当該結果の開			なし		あり

## 5 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付以外のサービスに要する費用		
食事に要する費用の額及びその算定方法		
居住に要する費用の額及びその算定方法		
入所者が選定する特別な居室の提供を行うことに伴い必要となる 法	費用の額及び	その算定方
入所者が選定する特別な食事の提供を行うことに伴い必要となる 法	う 費用の額及び	その算定方
理美容代及びその算定方法		
当該地域密着型サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生	活においても	通常必要とな
るものに係る費用(日常生活費)の額及びその算定方法		
社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の実施の有無	なし	あり

# 24) 介護予防短期入所療養介護 介護老人保健施設

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	月
記入者名	所属・職名				

#### 1 施設を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話を	番号その他の連絡先
法人等の名称	法人等の種類	なししあり
	名称	(ふりがな)
法人等の主たる	₸	
事務所の所在地		_
	電話番号	
法人等の連絡先	FAX番号	
	ホームページ	なし
	アドレス	あり:
法人等の代表者の	氏名	
氏名及び職名	職名	
法人等の設立年月日	昭和•平成	年 月 日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	・ビス					
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地
<居宅サービス>							
訪問介護	なし	あり					
訪問入浴介護	なし	あり					
訪問看護	なし	あり					
訪問リハビリテーション	なし	あり					
居宅療養管理指導	なし	あり					
通所介護	なし	あり					
通所リハビリテーション	なし	あり					
短期入所生活介護	なし	あり					
短期入所療養介護	なし	あり					
特定施設入居者生活介護	なし	あり					
福祉用具貸与	なし	あり					
特定福祉用具販売	なし	あり					
<地域密着型サービス>							
夜間対応型訪問介護	なし	あり					
認知症対応型通所介護	なし	あり					
小規模多機能型居宅介護	なし	あり					
認知症対応型共同生活介護	なし	あり					
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり					
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり					
居宅介護支援	なし	あり					
<居宅介護予防サービス>							
介護予防訪問介護	なし	あり					
介護予防訪問入浴介護	なし	あり					
介護予防訪問看護	なし	あり					
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり					
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり					
介護予防通所介護	なし	あり					
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり					
介護予防短期入所生活介護	なし	あり					
介護予防短期入所療養介護	なし	あり					
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり					
介護予防福祉用具貸与	なし	あり					
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり					

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

## 2 介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする施設に関する事項

旌	設の名称、所在地及び電話番	号その他の連絡が	七					
	施設の名称	(ふりがな)						
	施設の所在地	₸						
	施設の連絡先	電話番号						
		FAX番号						
		ホームページ	なし					
		アドレス	あり:					
介	護保険事業所番号							
旌	設の管理者の氏名	氏名						
及	び職名	職名						
事	業の開始年月日若しくは開始	予定年月日及び対	指定若しく	は許可を	受けた	年月日	(指5	三又は許
口	「の更新を受けた場合にはその	直近の年月日)						
	事業の開始(予定)年月日	昭和・平	成	年	月		日	
	許可の年月日	平	成	年	月		日	
	許可の更新年月日(直近)		平成	年		月		日
	活保護法第54条の2に規定 定の有無	する介護機関の		なし		į	あり	
旌	設までの主な利用交通手段							

## 3 施設において介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

職種別の従業者の数、勤務刑	態、労働時		全1人当たり	の利用者数	女等	
実人数	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算
	専従	非専従	専従	非専従		人数
医師	人	人	人	人	人	人
必要な員数:利用者の数	を100で除	こた数以上				
薬剤師	人	人	人	人	人	人
必要な員数:利用者の数	を300で除	こた数以上	(標準)			
看護職員及び介護職員						
看護職員	人	人	人	人	人	人
介護職員	人	人	人	人	人	人
必要な員数:利用者の数	が3又はその	端数を増すご	ごとに1以上	(看護職員及	び介護職員	1)
支援相談員	人	人	人	人	人	人
必要な員数:利用者の数	<u> </u>	その端数を地	<u></u> 曽すごとに1.	以上		
理学療法士及び作業療法	注					
理学療法士	人	人	人	人	人	人
作業療法士	人	人	人	人	人	人
必要な員数:利用者の数	を100で防	よした数以上	(理学療法士	及び作業療法	5士)	
言語聴覚士	人	人	人	人	人	人
管理栄養士	人	人	人	人	人	人
栄養士	人	人	人	人	人	人
必要な員数:利用定員1	00以上の場	給、1以上				
介護支援専門員	人	人	人	人	人	人
調理員	人	人	人	人	人	人
事務員	人	人	人	人	人	人
その他の従業者	人	人	人	人	人	人
1週間のうち、常勤の従	業者が勤務	すべき時間	数			時間
※1 常勤換算人数とは	、当該施設	の従業者の	勤務延時間		<del></del> 設において	て常勤の従業
者が勤務すべき時間数で	除すること	により、当	該施設の従	業者の人数	を常勤の従	だ業者の人数
に換算した人数をいう。						
※2 必要な員数とは、	「指定居宅	ー サービス等	の事業の人	員、設備及	び運営に関	関する基準 (
平成11年3月31日厚	生省令第3	7号)」及	び「指定居	宅サービス	等及び指定	官介護予防サ
ービス等に関する基準に	.ついて (平	成11年9	月17日老	企第25号	)」に示さ	られた基準又
は標準とされた従業者の	員数である	。なお、そ	れぞれ定め	れた場合に	は、これを	と置かないと
することができる。						

延べ人数	常	莭	非常	常勤
	専従	非専従	専従	非専従
介護福祉士	人	人	人	J
介護職員基礎研修	人	人	人	J
訪問介護員 1級	人	人	人	J
2級	人	人	人	J
3級	人	人	人	J
介護支援専門員	人	人	人	J
管理者の他の職務との兼務の	有無			なしあ
管理者が有している当該			資格等	の名称
報告に係る介護予防サー	なし	あり		
ビスに係る資格等				
看護職員及び介護職員1人当7	たりの利用者数			J
夜勤(宿直を除く)を行う看護	最少時の人数			J
職員及び介護職員の人数	平均の人数			ال

区分	医	師	薬剤	部師	看護	職員
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	)
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	)
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
	人	人	人	人	人	J
	人	人	人	人	人	J
	人	人	人	人	人	J
	人	人	人	人	人	J
区分		職員		目談員		療法士
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	J
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	J
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	J
区 分		療法士		徳覚士		養士
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
前年度1年間の採用者数	人	人	人	人	人	J
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人	人	J
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	J
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	)
区 分		栄養士		爰専門員		
	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
前年度1年間の採用者数	<u>人</u>	人	<u>人</u>	人		
前年度1年間の退職者数	人	人	人	人		
業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
1年未満の者の人数	<u>人</u>	人	<u>人</u>	人		
1年~3年未満の者の人数	人	人	人	人		
3年~5年未満の者の人数	人	人	人	人		
5年~10年未満の者の人数	人	人	人	人		
10年以上の者の人数	人	人	人	人		

## 4 介護予防サービスの内容に関する事項

施設の運営に関する方針		
介護予防サービスの内容		
リハビリテーション機能強化の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
送迎実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
管理栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
栄養士の配置(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
療養食の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
緊急時治療管理の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
特定治療の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
レクリエーションの1週間当たりの実施状況		
なし あり 実施回数		口
協力病院の名称		
(協力に関する内容)		
協力歯科医療 機関 なし あり その名称		
(協力に関する内容)		_

利	川を制限する場合がある者	か状況		
	川定員			人
	予防サービスの利用者への打	是供実績		
利	用者の人数			
	区分	要支援1	要支援2	合計
	記入年月日の前月の請 求実績	人	人	人
	前年同月の請求実績	人	人	人
3	か月間の退所者の人数(記			
	退所先	要支援1	要支援2	合計
	自宅等	人	人	人
	介護保険施設	人	人	人
	特別養護老人ホーム以 外の社会福祉施設	人	人	人
	医療機関	人	人	人
	死亡者	人	人	人
	その他	人	人	人
利	用者の平均的な利用日数			日
待	機者(利用申込者の数が利用定員	員から利用者の数を差し引いた	た数を超える場合、その人	数)
7	なしあり			人

介護予防サービスを提供	共する施設、設	備等の	状況							
建物の構造	建築基準法第2	条第9-	号の2に	規定する	耐火建	築物			なし	あり
	建築基準法第2	条第9-	号の3に	規定する	準耐火	建築物			なし	あり
	耐火又は準耐火	建築物具	以外の建	物であっ	て、火	災に		,	<i>+</i> >1	+ In
	係る利用者の安	全性の	准保対策						なし	あり
	地上階			階	-	地下階		·		階
施設の形態	介護老人保健施設 サテライト型小規模介護 医療機関					變對信	护設型	小規模		
(□にレを記入)		老人仍	<b>呆健施設</b>			介護者	全人化	<b>保健施</b>	設 🗆	
報酬類型	ユニット型		ユニット型 従来型個室			室	多	床室		
(□にレを記入)	個室 🗆	Ŷ	<b>準個室</b>			. [				
療養室の状況		個雪	È	2人部	屋	3人部	祁屋	4	1人部	屋
	療養室の数									
	療養室の床面積		m²		m²			m²		m²
共同便所の設置	男子便所	か所	うち車格	寄子等の	対応か	ぶ可能な	よ数			か所
数	女子便所	か所	うち車格	寄子等の	対応か	ぶ可能な	よ数			か所
		か所	うち車格	寄子等の	対応か	河能力	よ数			か所
	所									
個室の便所の設置				らける便						%
数			うち車格	寄子等の	対応か	河能な	よ数			か所

	浴室の	設備状	·								
		室の総									か所
			個浴		大浴槽		特殊浴槽	i	リ	フト	浴
			カ	所	か所			か所			か所
	そ	の他の	浴室の診	ī, Ž							
	備	の状況	,								
	食堂の	設備状	<b></b>								
	利	用者等	が調理を	行	う 設備状況	,		なし	J	ä	あり
		備等の			なしあり	i ! !					
	_,,,,				の実施状況			なし	_	Ž	あり
利馬			苦情に対	応す	る窓口等の状況						
	窓口の										
	電話番					<u> </u>					
		ている	·	平日			時	分 ~		時	分
	時間			土曜			時	分 ~		時	分
				日曜		時	分 ~		诗	分	
				祝日				分 ~	_	時	分
		定休日									
		留意	事項								
介記	<b>養予防せ</b>	ナービン	スの提供	によ	り賠償すべき事故が新	巻生し	たときの対	対応の仕	組み		
	損害	倍償保	険の加入	、状沙	2		あり			なし	/
介記	雙予防†	ナービン	スの提供	内容	に関する特色等						
	(その	)内容)									
介記	<b>養相談</b>	員の受り	ナ入れ状	況の	有無		なし	/		あり	
利馬	者等の	の意見る	を把握す	る体	制、第三者による評価	町の実	施状況等				
	利用者	アンク	ート調	查、;	意見箱等利用者の意見	等を打	巴握する耶	組の状況	元		
	な	なし あり 当該結果の開示状況					なし	あり			
	第三者	たよる	5評価の	実施:	状況						
				実施	面した直近の年月日		平原	5 年	月	E	
	7	なし	あり	実施	面した評価機関の名称						
				当該	<b>対結果の開示状況</b>		なし	/		あり	

# 5 介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介記	<b>隻給付以外のサービスに要する費用</b>
	食事に要する費用の額及びその算定方法
	居住に要する費用の額及びその算定方法
	利用者が選定する特別な療養室の提供を行うことに伴い必要となる費用の額及びその算定 方法
	利用者が選定する特別な食事の提供を行うことに伴い必要となる費用の額及びその算定方 法
	理美容代及びその算定方法
	当該介護予防サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活においても通常必要となる ものに係る費用(日常生活費)の額及びその算定方法

# 25) 介護予防短期入所療養介護 介護療養型医療施設

## 基本情報項目(案)

	記入年月日	平成	年	月	月
記入者名	所属・職名				

#### 1 施設を運営する法人等に関する事項

-					
法人等の名称、主たる事務	所の所在地及び電話者	番号その作	也の連絡が	先	
法人等の名称	法人等の種類	なし	あり		
	名称	(ふりカ	ぶな)		
法人等の主たる	₸				
事務所の所在地		-			
	電話番号				
法人等の連絡先	FAX番号				
	ホームページ	なし			
	アドレス	あり:			
法人等の代表者の	氏名				
氏名及び職名	職名				
法人等の設立年月日	昭和・平成		年	月	日

法人等が当該都道府県内で実施する他の介	護サー	ビス							
介護サービスの種類			か 所 数	主な 事業所等 の名称	所	在	地		
<居宅サービス>									
訪問介護	なし	あり							
訪問入浴介護	なし	あり							
訪問看護	なし	あり							
訪問リハビリテーション	なし	あり							
居宅療養管理指導	なし	あり							
通所介護	なし	あり							
通所リハビリテーション	なし	あり							
短期入所生活介護	なし	あり							
短期入所療養介護	なし	あり							
特定施設入居者生活介護	なし	あり							
福祉用具貸与	なし	あり							
特定福祉用具販売	なし	あり							
<地域密着型サービス>									
夜間対応型訪問介護	なし	あり							
認知症対応型通所介護	なし	あり							
小規模多機能型居宅介護	なし	あり							
認知症対応型共同生活介護	なし	あり							
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし	あり							
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	あり							
居宅介護支援	なし	あり							
<居宅介護予防サービス>									
介護予防訪問介護	なし	あり							
介護予防訪問入浴介護	なし	あり							
介護予防訪問看護	なし	あり							
介護予防訪問リハビリテーション	なし	あり							
介護予防居宅療養管理指導	なし	あり							
介護予防通所介護	なし	あり							
介護予防通所リハビリテーション	なし	あり							
介護予防短期入所生活介護	なし	あり							
介護予防短期入所療養介護	なし	あり							
介護予防特定施設入居者生活介護	なし	あり							
介護予防福祉用具貸与	なし	あり							
特定介護予防福祉用具販売	なし	あり							

<地域密着型介護予防サービス>	
介護予防認知症対応型通所介護	なしあり
介護予防小規模多機能型居宅介護	なしあり
介護予防認知症対応型共同生活介護	なしあり
介護予防支援	なしあり
<介護保険施設>	
介護老人福祉施設	なしあり
介護老人保健施設	なしあり
介護療養型医療施設	なしあり

# 2 介護予防サービスを提供し、又は提供しようとする施設に関する事項

施設の名称、所在地及び電話番号その他の連絡先										
施設の名称	(ふりがな)									
施設の所在地	干									
施設の連絡先	電話番号									
	FAX番号									
	ホームページ	なし								
	アドレス	あり:								
介護保険事業所番号										
施設の管理者の氏名	氏名									
及び職名	職名									
事業の開始年月日若しくは開始可の更新を受けた場合にはその		指定若しく!	は許可を受け	ナた年月日	(指定又は許					
事業の開始(予定)年月日	昭和・平	成	年	 月	月					
指定の年月日	平	成	年	月	月					
指定の更新年月日(直近)	7/	成	年	月	月					
生活保護法第54条の2に規定 指定の有無	なしあり			あり						
施設までの主な利用交通手段										

病院	又は	診療所に関する	る事項						
	区	分 分	病院□		診療所□		在宅療養支援	診療所□	
()	□13	レを記入)							
病	棟・	病床数							
	全	体	病床数			Þ	床		
			病棟数				柯	ŧ	
	種	別	病床区分		病尿	末数	病棟数	汝	
		医療保険	一般			床		棟	
			療養			床		棟	
			精神			床		棟	
			その他			床		棟	
		介護保険	療養			床		棟	
			老人性認知	症疾患療養		床		棟	
標	傍診	療科	内科□	呼吸器	斗□ 消化	器科(胃腸科	.) 🗆		
()	□13	(レを記入)	循環器科口	] 小児科[	] 精神	科□	神経科□		
			神経内科□	] 心療内理	斗□ アレ	ルギー科口	リウマチ科[	]	
			外科□	整形外	斗□ 形成	外科□	美容外科□		
			脳外科□	呼吸器	外科□ 心臓	血管外科□	小児外科口		
			産婦人科□	産科□	婦人	<b>.</b> 科□	眼科□		
			耳鼻いんこ	. う科口 気	管食道科□	皮膚科□	泌尿器科□		
			性病科□	こう門種	斗□ リノ	ハビリテーシ	ョン科□		
			放射線科□	麻酔科[	」 歯科		矯正歯科□		
			小児歯科□	歯科口腕	空外科口				
訪	間診	療実施状況						件	
(前	ij37	か月の平均)	なし	あり					
							I		
		匀外来患者数						人	
		匀面会者数						人	
食	事の	開始時間		1食		食	夕食		
			時	分	時	分	時	分	
面	会時	間の制限	なし	あり	面会時間	時 分	~ 時	分	

## 3 施設において介護予防サービスに従事する従業者に関する事項

職種別の従業者の数、勤務	<b></b>	労賃	##間、	従業	渚1人	当たりの	利用	者数等	호 F			
実人数	事業	所全体	本の従	業者数	汝(病院	· 診療	所全体	本の貧	<b>É業者</b>	数)		
							うち	指定分	護療	養型	医療施設	の従
							業者	数(記	入が固	回難な	場合は	Г <b>—</b> ј
							を記	入)				
	常	勤	非常	勤	合計	常勤	常	勤	非常	常勤	合計	常勤
	専	非	専	非		換算	専	非	専	非		換算
	従	専	従	専		人数	従	専	従	専		人数
		従		従				従		従		
医師	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
必要な員数	• 病	記の場	合、医療	療法に	規定する	療養病床	を有す	る病	院とし	て必要	とされる	数以上
	•診	所の	場合、常	常勤換	算方法で	1以上						
歯科医師	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
薬剤師	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
必要な員数	病院	D場合、	、医療	去に規	定する療	養病床を	すする	5病院	として	必要と	される数	以上
			. 1								ı .	
看護職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
必要な員数	利用和	が数	が6又に	はその	端数を増	すごとに	-1以	_		Ī	ı	
介護職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	利用和	か数	が6又に	はその	端数を増	すごとに	-1以	<u> </u>				
理学療法士	人	人	人	<u>人</u>	人	人	人	人	人	人	人	人
作業療法士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
言語聴覚士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
管理栄養士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
栄養士	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
必要な員数	病院	り場合、	、医療	去に規	定する療	養病床を	すする	5病院	として	必要と	される数	以上
臨床検査技師	7	Y	Į.	Į.	Y	Į.	Į.	Ţ	Ţ	Y	,	Ţ
診療放射線技師	人	人人	人人	<u>人</u> 人	人	<u>人</u> 人	人人	<u>人</u> 人	人人	人 人	人	人
(診療エックス線技師含む)	人	人	八	人	八	八	八	八	人	八		八
介護支援専門員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
必要な員数							l					
光安は只然			ロ、ハ 場合1リ		ノダス//・1(	ノロスは	、	三分人で	付り 〜	_ (		示 <del>'下</del> )
医療ソーシャルワーカー	H2//	107107:	人		Y	Y	人	人	人	人	人	Į.
調理員	人	人人	人	<u>人</u> 人	人 人	<u>人</u> 人	人	人人	人人	人人	人	人人
事務員	人	人	八	<u>人</u> 人	八	人		人人	人人	人人	八	人
その他従業者	人	人	八	<u>八</u>	人	八	人	<u>人</u> 人			人	八
	<del>紫少</del>	(	ナベキ	八	·	八	八	八	人	人	八	<u>へ</u> 時間
1週間のうち、常勤の従	未自从	一到仍分	9 12	叶川	奴							叶间

※1 常勤換算人数とは当該施設の従業者の勤務延時間数を当該施設において常勤の従業者が勤 務すべき時間数で除することにより、当該施設の従業者の人数を常勤の従業者の人数に換算した人 数をいう。 ※2 必要な員数とは、「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準(平 成11年3月31日厚生省令第37号)」及び「指定居宅サービス等及び指定介護予防サービ ス等に関する基準について(平成11年9月17日老企第25号)」に示された基準又は標準 とされた従業者の員数である。なお、それぞれ定めれた場合には、これを置かないとすること ができる。 指定介護療養型医療施設の従業者である介護職員が有している資格 非常勤 延べ人数 常勤 専従 非専従 専従 非専従 介護福祉士 人 人 人 人 人 人 介護職員基礎研修 人 人 訪問介護員 1級 人 人 人 人 2級 人 人 人 人 3級 人 人 人 人 介護支援専門員 人 人 人 人 看護職員、介護職員の勤務体制 2交替制(変則2交替制を含む)□ (交替制) の状況 3 交替制(変則3 交替制を含む) □ (□にレを記入) その他 🗆 早出 タ方・早朝の対応の状況 なし あり あり 遅出 なし 看護職員及び介護職員1人当たりの利用者数 人 夜勤(宿直を除く)を行う看護職員:最小時の人数 人 平均の人数 及び介護職員の人数

業者の当該報告	告に係るク	个護予防サ	ービスの業務に	従事した経験	年数等	
	<u> </u>	分	保健師・	看護師	准看	護師
			常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間	の採用者	í数	人	人	人	人
前年度1年間	の退職者	í数	人	人	人	人
業務に従事	した経	験年数				
1年未満	の者の人	数	人	人	人	人
1年~3年	未満の者の	0人数	人	人	人	人
3年~5年	未満の者の	0人数	人	人	人	人
5年~10	年未満の者の	の人数	人	人	人	人
10年以	上の者の	人数	人	人	人	人
区	分		医療ソーシャ	ルワーカー	その他(	)
			常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間	の採用者	数	人	人	人	人
前年度1年間	の退職者	数	人	人	人	人
業務に従事	した経	験年数				
1年未満	の者の人	数	人	人	人	人
1年~3年	未満の者の	0人数	人	人	人	人
3年~5年	未満の者の	0人数	人	人	人	人
5年~10	年未満の者の	の人数	人	人	人	人
10年以	上の者の	人数	人	人	人	人
業者の健康診断	5の実施	长沙兒			なし	あり

## 4 介護予防サービスの内容に関する事項

施設の運営に関する方針											
介護予防サービスの内容											
介護保険施設サービス費の	介護保険施設サービス費のうち、介護報酬の加算を届けた事項										
夜勤を行う介護職員	夜間勤務等	看護加算(I)(看護職員が15:	1以上)□								
の勤務条件に関する	夜間勤務等	看護加算(Ⅱ)(看護職員が20:	1以上)口								
基準の区分による加	夜間勤務等	看護加算(Ⅲ)(看護職員+介護職	損が20	: 1以上)							
算(□にレを記入)											
	加算なし(看	護職員+介護職員が30:1以	(上)口								
上記以外の介護報酬の加算	上記以外の介護報酬の加算の実施状況										
送迎実施(介護報酬の加	叩算)の有無		なし	あり							
管理栄養士の配置(介語	護報酬の加算)	の有無	なし	あり							
栄養士の配置(介護報酬	州の加算)の神	<b>与無</b>	なし	あり							
療養食の実施(介護報酬	州の加算)の神	<b>与無</b>	なし	あり							
個別リハビリテーションの	1週間当たり	の実施状況									
なし あり 実施回数	Ţ			口							
レクリエーションの1週間	当たりの実施	状況									
なし あり 実施回数	Ţ			口							
協力病院の名称											
(協力に関する内容)											
協力歯科医療なしあ	*** · · · · · · · ·   たししあり: - · · · ·										
機関	<u></u>										
(協力に関する内容)											

利	用を制限する場合がある 「	る者の状況							
利	 用定員								
護予	防サービスの利用者へ	の提供実績							
利	利用者の人数								
	区分	要支援1	要支援2	合計					
	記入年月日の前月	人	人	,					
	の請求実績								
	前年同月の請求実	人	人	,					
	績								
37	か月間の退所者の人数	(記入年月日の前3か月	)						
	退所先	要支援1	要支援2	合計					
	自宅等	人	人	,					
	介護保険施設	人	人	,					
	特別養護老人ホー	人	人	,					
	4								
	以外の社会福祉施								
	設								
	医療機関	人	人	,					
	死亡者	人	人	,					
	その他	人	人						
利	用者の平均的な利用日数	文							
待榜	幾者(利用申込者の数が利用	定員から利用者の数を差し引	いた数を超える場合、その	人数)					
7	なし あり								

介護予防サービスを提供する施設、設備等の状況											
	建物の構造 地上階			階		地下階		階			
	報酬類型	限酬類型 ユニット型			ユニット型		従来型個室		多床室		
	(口にレを記入)				準個室 🗆						
	療養室の状況			個	室	2人部屋	3人部屋	4人部	屋	5人以上	
										の多床室	
		療養室	の数								
		療養室の	床面積		m²	m	$\vec{n}$ $\vec{m}$		m²	m²	
	共同便所の設置	男子便	所	か所	うち	車椅子等の	対応が可能な	数		か所	
	数	女子便	所	か所	か所うち車椅子等の対応な			ぶ可能な数		か所	
		男女共	用便	か所	うち	車椅子等の	対応が可能な	数		か所	
		所									
			か所	所個室における便所の設			· · · · ·		%		
	置数			うち車椅子等の対応が可能な数			数	か所			
	浴室の設備状況										
	浴室の総数			1 345 1	\(\rho \)   -			か所			
		か所		大浴			殊浴槽			リフト浴	
	- 11 -				カ	所	か所	カ <i>・</i> アクケ[		か所	
	その他の										
	浴室の設										
	備の状況										
	食堂の設備の状況										
	利用者等が調理を行う設備状況						な	:1		あり	
	消火設備等の状況 なし あり										
	通所リハビリテーションの実施状況 なし					:L	あり				

利	用者等からの	つ苦情に対	がする窓口等の状況							
	窓口の名称									
	電話番号									
	対応してい	る	平日	時	<del>分</del> ~	時	分			
	時間		土曜	時	<del>分</del> ~	時	分			
			日曜	時 2	分 ~	時	分			
			祝日	時 2	分 ~	時	分			
	定位	ᡮ目								
	留意	意事項								
介記										
	損害賠償係	呆険の加え	入状況	あり		なし				
介記	獲予防サー と	ごスの提供	共内容に関する特色等							
	(その内容	E)								
介語	護相談員の ラ	受け入れれ	犬沢の有無	なし		あ	り			
利	用者等の意見	見を把握す	<sup>ト</sup> る体制、第三者による評価の	実施状況等						
	利用者アンケート調査、意見箱等利用者の意見等を把握する取組の状況									
	なし	あり	当該結果の開示状況	なし		あ	り			
	第三者による評価の実施状況		実施状況	1						
			実施した直近の年月日	平成	年	月	月			
	なし	あり	実施した評価機関の名称							
			当該結果の開示状況	なし		あ	り			
	老人の専門医療を考える会作成の「老人病院機能マニュアル」などを用いた自己評価の実施									
	状況等									
			実施した直近の年月日	平成	年	月 日				
	なし	あり	実施した評価手法の名称							
			当該結果の開示状況							
	利用者の私物の持ち込みを制限する場合、その内容									
	なし	あり	(その内容)							

#### 5 介護予防サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

介護給付以外のサービスに要する費用							
法定代理受領サービスに該当しない当該介護予防サービスを提供した際、利用者から支払い							
を受ける利用料の額及びその算定方法							
食事に要する費用の額及びその算定方法							
日分を乗上て専口の毎日では、の数点を							
居住に要する費用の額及びその算定方法							
   入所者が選定する特別な療養室の提供を行うことに伴い必要とな	ころ費用の額及	びその算定					
方法		V					
利用者が選定する特別な食事の提供を行ったことに伴い必要とな	よる費用の額及	びその算定					
方法							
理美容代及びその算定方法							
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	31/ 34					
当該介護予防サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活	においても通	常必要となる					
ものに係る費用(日常生活費)の額及びその算定方法							
カス行列をよりたアンローメス和政を制度のための	J. 1	+ n					
社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の実施状況	なし	あり					

#### (2)調査情報の項目(案)

#### 〔継続〕

- 1)訪問リハビリテーション
- 2) 通所リハビリテーション
- 3)介護療養型医療施設

#### [新規]

- (居宅訪問系サービス部会において検討)
  - 4)特定福祉用具販売
  - 5)介護予防訪問介護
  - 6)介護予防訪問入浴介護
  - 7)介護予防訪問看護
  - 8)介護予防訪問リハビリテーション
  - 9)介護予防福祉用具貸与
  - 10)特定介護予防福祉用具販売
- (通所系サービス部会において検討)
- 11)認知症対応型通所介護
- 12)介護予防通所介護
- 13)介護予防通所リハビリテーション
- 14)介護予防認知症対応型通所介護
- (特定・居住系サービス部会において検討)
- 15)地域密着型特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム)
- 16)地域密着型特定施設入居者生活介護(軽費老人ホーム)
- 17)介護予防特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム)

- 18)介護予防特定施設入居者生活介護(軽費老人ホーム)
- (入所系サービス部会において検討)
  - 19)短期入所生活介護
- 20)短期入所療養介護(介護老人保健施設)
- 21)短期入所療養介護(介護療養型医療施設)
- 22)介護予防短期入所生活介護
- 23)地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- 24)介護予防短期入所療養介護(介護老人保健施設)
- 25)介護予防短期入所療養介護(介護療養型医療施設)

この介護サービス情報の公表項目(案)は、あくまで調査 研究事業における検討結果であることに留意されたい。

## 1)訪問リハビリテーション

大項目	中殖日		小項目	確認事項	確認のための材数
I	I K		I K	HE DIG 4- 25	したこうへうしょうの間は
T : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 :	<ol> <li>利用者の権利擁護</li> <li>等のために講じている措置</li> </ol>	_	サービス利用開始時の説明及び同意の取組状況	① 利用申込者のサービスの選択に資する   重要事項を記した文書の雛形の 重要事項について説明し、同意を得てい 又は公開の状況が確認できる。 る。	重要事項を記した文書の雛形の備え付けの状況 又は公開の状況が確認できる。
					利用申込者の判断能力に障害が見られる場合における家族、成年後見人等との契約書又は第三者である立会人を求めた契約書がある。
	,	2	利用者の情報の把握及び課題 分析の取組状況	① 利用者及びその家族の希望、利用者の健康状態及び家族の状況を把握している。	利用者の健 利用者及びその家族の希望、利用者の健康状態 こている。 及び家族の状況の記録がある。
					(
		8	利用者の状態に応じた計画の作品など同事の配品を	① 訪問リハビリテーション計画は、利用者 ひがえの安体の参切を除まって佐は1	利用者及びその家族の希望が記入されたリハビニテーション生物計画書(ひはとれて海ボス
		•	エルス・クローあって大きなインド	父のこの多味が由まる母もろいためたている。	ツノ・ノゴイ夫心に回音(人はこれに上するもの)、又は訪問リハビリテーション計画の検討会識の記録がある。
				<ul><li>② 訪問リハビリテーション計画について、 利用者又はその家族に説明し、同意を得ている。</li></ul>	訪問リハビリテーション計画について、 訪問リハビリテーション計画についての同意を利用者又はその家族に説明し、同意を得 得るための文書の同意欄に、利用者又はその家ている。 族の署名若しくは記名捺印がある。
		4	利用者負担の説明の取組状況	① 利用者に対して、利用明細を交付している。	利用者に対して、利用明細を交付してい。サービス提供内容、介護保険給付以外の費用及る。 び請求金額が記載されている請求明細書(写)がある。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	2. 利用者本位のサービ スの質の確保のために 講じている措置	ro.	認知症の利用者に対するサービスの質の確保の取組状況	<ul><li>① 従業者に対する認知症及び認知症ケア に関する知識及び理解を深めるための 研修を行っている。</li></ul>	従業者に対する認知症及び認知症ケアに関する 研修の実施記録がある。
					( )
				② 認知症の利用者への対応及び認知症ケアの質を確保するための仕組みがある。	認知症の利用者への対応及び認知症ケアに関す るマニュアル等がある。
		9	プライバシー保護の取組状況	<ul><li>① 従業者に対して、利用者のプライバシー 保護の形組みに関する周知を図ってい</li></ul>	利用者のプライバシーの保護の取組みに関するマニュアル等がある
					利用者のプライバシーの保護の取組みに関する
					研修の実施記録がある。
					(
		7	初回の評価及び訪問リハビリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	① 訪問リハビリテーション計画において、	訪問リハビリテーション計画に、目標及び達成は出場ですが、
			ナーンョン計画作成への取組状況	目標及び達成時期を明確にしている。 	時期の記載がある。
				② 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士	理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が利用
				が利用者の「心身の機能」に関する評価	が利用者の「心身の機能」に関する評価 者の「心身の機能」に関する評価を定期的に実
				を定期的に実施している。	施した記録がある。

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			<ul><li>③ 利用者の「日常生活活動」「生活環境」 を把握している。</li></ul>	利用者の「日常生活活動」及び「生活環境」を 記載した記録がある。
			<ul><li>④ 利用者が利用しているその他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況を把握している。</li></ul>	利用者が利用しているその他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況を記載した記録がある。
		8 計画的な理学療法、作業療法、言語聴覚療法の取組状況	<ul><li>① 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士 理学療法士、が、利用者の全身状態(病状、バイタル 用者の病状、サイン等)を毎回訪問する度に把握して回訪問する度いる。</li></ul>	理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が、利が、利用者の全身状態(病状、バイタル)用者の病状、バイタルサイン等の全身状態を毎サイン等)を毎回訪問する度に把握して 回訪問する度に把握している記録がある。いる。
			② 生活機能改善を目的とした、理学療法、生活作業療法、言語聴覚療法、その他リハビ 法、リテーションの観点から必要な支援を の観実施している。	生活機能改善を目的とした、理学療法、作業療法、言語聴覚療法、その他リハビリテーションの観点から必要な支援を実施した記録がある。
				(
		9 9. 住宅改修の必要性に関する 取組状況	<ul><li>① 訪問リハビリテーション計画に基づいて、住宅改修の必要性について検討している。</li></ul>	Iリハビリテーション計画に基づい   訪問リハビリテーション計画に基づいて、住宅住宅改修の必要性について検討して   改修の必要性について検討した記録がある。。。
				(

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
				② 介護支援専門員を通じて住宅改修事業 者と連携をとっている。	介護支援専門員を通じて住宅改修事業者と連携 をとった記録がある。
		10	福祉用具の必要性に関するの 取組状況	<ul><li>① 訪問リハビリテーション計画に基づいて、福祉用具の必要性について検討して</li></ul>	訪問リハビリテーション計画に基づいて、福祉 用具の必要性について検討した記録がある。
				ر د د	
				② 介護支援専門員を通じて福祉用具貸与 事業者等と連携をとっている。	介護支援専門員を通じて福祉用具事業者等と連携をとっている記録がある。
					(
		=	本人・家族に対する支援の取組代況	① 利用者の介護者の心身の状況を把握している。	利用者の介護者の心身の状況を記載した記録が ある。
				② 利用者又はその家族が行う生活機能維持・向上の内容、方法等について、利用	利用者又はその家族が行う生活機能維 利用者又はその家族が行う生活機能維持・向上 持・向上の内容、方法等について、利用の内容、方法等について、利用者又はその家族
				者又はその家族に対して説明している。	に対して説明した記録がある。
				③ 利用者又はその家族の精神的な悩み、不安等に対する支援を実施している。	不 訪問リハビリテーション計画または訪問リハビ リテーション実施記録に、利用者又はその家族
					の精神的な悩み、不安等に対する支援を実施し た記録がある。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		12	IL.	① 予防的な視点からリハビリテーション	予防的な視点からリハビリテーションを計画、
			ーションの取組状況	を計画、実施しており、寝たきり、廃用	実施しており、寝たきり、廃用症候群、転倒、
				症候群、転倒、骨折、誤嚥、閉じこもり、	症候群、転倒、骨折、誤嚥、閉じこもり、骨折、誤嚥、閉じこもり、認知機能の低下等の
				認知機能の低下等のいずれかについて、	認知機能の低下等のいずれかについて、いずれかについて、予防的な対応を行っている
				予防的な対応を行っている。	記録がある。
		13	病状の急な変化に対応する質	① 利用者に、病状が急に変化した時の連絡	① 利用者に、病状が急に変化した時の連絡 病状が急に変化した時の連絡方法についての記
			の確保の取組状況	方法を示している。	載がある利用者向けの説明文書がある。
		14	他サービスへの移行支援の取	① 利用者の目標達成度に応じて、他サービ	① 利用者の目標達成度に応じて、他サービ 他サービス (通所サービス、訪問サービス等)
			組状況	ス(通所サービス、訪問サービス等)の	ス(通所サービス、訪問サービス等)の
				利用への移行を支援している。	ている。また、その記録がある。
					他サービス(通所サービス、訪問サービス等)
					への引き継ぐためのマニュアルまたは連絡表が
					ある。

大項目	中項目			小項目	確認事項	確認のための材料
	<ul><li>3. 相談、苦情等の対応のために講じている措置</li></ul>	15	相 談、	苦情等対応の仕組み	① 利用者又はその家族からの相談、苦情等 に対応する仕組みがある。	<ul><li>① 利用者又はその家族からの相談、苦情等 重要事項を記した文書等利用者に交付す文書 に対応する仕組みがある。</li><li>た、相談、苦情等対応窓口及び責任者が明記さ れている。</li></ul>
						相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。
		16	相談、	苦情等対応の取組状況	<ul><li>① 相談、苦情等対応の経過を記録している。</li></ul>	相談、苦情等対応に関する記録がある。
					② 相談、苦情等対応の結果について、利用者又はその家族に説明している。	相談、苦情等対応の結果について、利用 利用者又はその家族に説明している。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	4. 介護サービス内容 の評価、改善等のため に講じている措置	7	サービス提供状況の把握の取組状況	<ul><li>① 訪問日時、提供したリハビリテーション内容等を記録している。</li></ul>	<ul><li>訪問日時、提供したリハビリテーション内容等を記載した記録がある。</li><li>( )</li></ul>
				② 訪問リハビリテーション計画の評価を行っている。	<ul><li>訪問リハビリテーション計画の評価を行った記録がある。</li><li>( )</li></ul>
		18	計画の見直しに関する取組状況	① 訪問リハビリテーション計画の見直しを実施している。	見直しの結果、変更が必要な場合、リハビリテーション実施計画書に、見直した内容及び日付を記載し、変更が不要な場合には、リハビリテーション実施計画書に更新日を記載している。
				② 訪問リハビリテーション計画の見直しの結果、居宅サービス計画の変更が必要と判断した場合、介護支援専門員に提案	居宅サービス計画の変更について、介護支援専門員に提案するための書類がある。
				している。	

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	5. 介護サービスの質 の確保、透明性の確保 等のために実施して いる施設外の機関、地	(C)	主治医との連携の取組状況	① 利用者の主治医から、訪問リハビリテーションに関する指示を受けている。	<ul><li>利用者の主治医からの診療情報、もしくは訪問リハビリテーション指示などをうけた記録書がある。</li><li>( )</li></ul>
	域住民等との連携			② 利用者の主治医との間で、リハビリテーションの方針について確認している。	主治医との間で、リハビリテーションの方針について相談又は連絡を行った記録書がある。 (
		20	介護支援専門員等との連携の 取組状況	<ul><li>① 介護支援専門員に対し、定期的に、訪問リハビリテーションの実施状況を報告している。</li></ul>	3ヶ月に一度以上、介護支援専門員に対する報告の記録がある。
					(
			ı	② 必要に応じ、サービス担当者会議に出席 必要に応じ、 している。 緑がある。	必要に応じ、サービス担当者会議に出席した記録がある。
					(
					□該当なし
		21	地域との連携、交流等の取組状況	<ul><li>① 事業所のサービス内容について、地域への情報提供を行っている。</li></ul>	事業所のサービス内容を記載した広報誌、パン フレット等がある。
					(
	2		2 1	3 6	4
					0

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
ロ・ で ボート	介護 6. 事業運営に係る 22 ビス 基本的な方針等の従	, 22	従業者等に対する守るべき倫理、法令等の周知の取組状況	<ul><li>① 従業者が守るべき倫理を明文化している。</li></ul>	倫理規程がある。
を提供す	業者間への共有、利				
る事業所又は施設	る事業所 用者への周知等のた 又は施設 めに講じている措置			② 従業者を対象とした、倫理及び法令遵守 に関する研修を実施している。	従業者を対象とした、倫理及び法令遵守   従業者を対象とした、倫理及び法令遵守に関すに関する研修を実施している。   る研修の実施記録がある。
の運河に					
9	<b>h</b>	23	計画的な事業運営の取組状況	① 事業計画を毎年度作成している。	毎年度の経営、運営方針等が記載されている事業計画又は年次計画がある。
		24	事業運営の透明性の確保の取	① 事業計画、財務内容等に関する資料を閲	事業計画、財務内容等を閲覧に供することを明
			組状況	覧可能な状態にしている。	記した文書等がある。又は、閲覧できることが確認できる。
		25	改善課題の周知及び改善のた	① 事業所の改善課題について、現場の従業	事業所の改善課題について、現場の従業、現場の従業者と幹部従業者が参加する業務改善
			めの取組状況	者と幹部職員とが合同で検討する仕組みがある。	会議等の記録がある。
					)

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	7. 事業運営を行う 26組織の統率、業務分	26	組織の役割分担等明確化の取 組状況	<ul><li>① 事業所の組織体制、従業者の権限、業務 組織体制、 分担及び協力体制を定めている。 制に関する</li></ul>	組織体制、従業者の権限、業務分担及び協力体制に関する規程等がある。
	担、情報の共有等の				
	ために講じている措 27	27	従業者間での情報を共有する	① 事業所内で、利用者に関する情報を共有	サービスに関する情報について、従業者が共有
			ための取組状況	するための仕組みがある。	するための仕組みがある。
					( )
		28	従業者の相談、指導体制の確保	① 新任の従業者に対して、同行訪問による	新任の従業者の教育計画、育成記録等に、実地
			の取組状況	実地指導を行っている。	指導の実施記録がある。
				<ul><li>□ 該当なし</li></ul>	( )
				(* 新任従業者の定義について議論あ	口談当なし
				り、他サービスとの調整もあるため、国	
				(こ一任)	
				② 従業者からの相談に応じる担当者がい	教育計画、指導要綱等従業者からの相談に応じ
				δ.	る相談担当者についての記載がある規程等があ
					8.
					( )
		29	訪問理学療法士等の急な変更	① 予定していた理学療法士、作業療法士、	予定していた理学療法士、作業療法士、言語聴
			時の取組状況	言語聴覚士等が訪問できなくなった場	覚士等が訪問できなくなった場合の対応手順に
				合の対応手順を定めている。	ついての記載がある文書がある。
					( )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	8. 安全管理及び衛 30 生管理のために講じ	30 安全管理の取組状況	<ul><li>事故の発生又はその再発を防止するための仕組みがある。</li></ul>	事故の発生又はその再発の防止に関するマニュ アル等がある。
	ている措置			事故事例、ヒヤリ・ハット事例等事故防止につ ながる事例の検討記録がある。
				事故の発生又はその再発の防止に関する研修の 実施記録がある。
			② 事故の発生等緊急時に対応するための	事故の発生等緊急時の対応に関するマニュアル
			仕組みがある。	等及び緊急時の連絡体制を記載した文書があ
				<b>3</b> °
				事故の発生等緊急時の対応に関する研修の実施
				記録がある。
			③ 非常災害時に対応するための仕組みが	非常災害時の対応手順、役割分担等について定
			ある。	められたマニュアル等がある。
			④ 利用者ごとの緊急連絡先が把握されて	利用者ごとの緊急連絡先の一覧表がある。
			°2′	

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		31	衛生管理の取組状況	① 感染症の発生の予防及びまん延を防止	感染症の発生事例、ヒヤリ・ハット事例等の検
				するための仕組みがある。	討記録がある。
					感染症の予防及びまん延の防止に関するマニュ
					アル等がある。
					感染症の予防及びまん延の防止に関する研修実
					施記録がある。
					感染性廃棄物の取扱いについて定められたマニ
					ュアル等がある。
				② 体調の悪い理学療法士、作業療法士、言	言体調の悪い理学療法士、作業療法士、言語聴覚
				語聴覚士等の交代基準を定めている。	士等の交代基準の記載があるマニュアル、就業
					規則等がある。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	9. 情報の管理、個 人情報保護等のため に講じている措置	32	個人情報保護の取組状況	① 事業所の業務に照らして通常必要とされる利用者及びその家族の個人情報の利用目的を公表している。	利用者及びその家族の個人情報の利用目的を明記した文書について、事業所内に掲示するとともに、利用者又はその家族に対して配布するための文書がある。 )
				<ul> <li>② 利用者及びその家族の個人情報の利用 利用者に対する個目的の変更時には、利用者に対する通知 書(写)がある。</li> <li>又は公表を行っている。</li> <li>( し該当なし</li> </ul>	利用者に対する個人情報の利用目的の変更通知書(写)がある。         (       )         口該当なし       )
				③ 個人情報の保護に関する規程を公表している。	個人情報の保護に関する規程を事業所内に掲示している。 個人情報の保護に関する規程について、ホームページ、パンフレット等への掲載がある。
		33 #	サービス提供記録の開示の取組状況	<ul><li>① 利用者の求めに応じて、サービス提供記録を開示する仕組みがある。</li></ul>	サービス提供記       利用者の求めに応じて、サービス提供記録を開示する。         る。       示することを明記した文書がある。         (       )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	<ul><li>10. 介護サービスの質の確保のために 総合的に講じている 措置</li></ul>	34 従業者等の計画的な教育、研修等の取組状況	<ul><li>(1) 訪問リハビリテーションに従事する全ての新任の従業者を対象とする研修を計画的に行っている。</li></ul>	常勤及び非常勤の全ての新任の従業者を対象と する訪問リハビリテーションに関する研修計画 がある。
				常勤及び非常勤の全ての新任の従業者を対象と する訪問リハビリテーションに関する研修の実 施記録がある。 ( )
			<ul><li>② 訪問リハビリテーションに従事する全 ての現任の従業者を対象とする研修を 計画的に行っている。</li></ul>	常勤及び非常勤の全ての現任の従業者を対象と する訪問リハビリテーションに関する研修計画 がある。 常勤及び非常勤の全ての現任の従業者を対象と する訪問リハビリテーションに関する研修の実 施記録がある。
		35 利用者等の意向等を踏まえたサービス改善の取組状況	<ul><li>① 利用者の意向、意向調査結果、満足度調査結果等を、経営改善プロセスに反映する仕組みがある。</li></ul>	利用者の意向、意向調査結果、満足度調 経営改善のための会議において、利用者の意向、 査結果等を、経営改善プロセスに反映す 満足度等について検討された記録がある。 る仕組みがある。 ( ( )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			② 自ら提供する訪問リハビリテーション 自ら提供する訪問リハビリテーショの質について、定期的に自己評価を行っいての自己評価の実施記録がある。	自ら提供する訪問リハビリテーションの質についての自己評価の実施記録がある。
			ている。	
			(* 自己評価とは何かがわかりにくい	
			との指摘あり、他サービスとの調整があ	
			るため、国に一任)	
			③ 事業所全体のサービスの質の確保につ	事業所全体のサービス内容を検討する会議の設
			いて検討する仕組みがある。	置規程等又は会議録がある。
		36 マニュアルの活用及び見直しの取組	① マニュアル等は、いつでも閲覧できる場	マニュアル等について、従業者が自由に閲覧で
		状況	所に備え付けている。	きる場所に設置してある。
			② マニュアル等の見直しについて検討し	マニュアル等の見直しについて検討された記録
			ている。	がある。
				(
	2	1.5	2 2	36

2) 阖所リハビリテーション

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
I.介護	1. 利用者の権利権	1 サービス利用開始時の説明及	① 利用申込者又はその家族からのサービ	問合せ及び見学に対応できることについて、パ
サービス	ビス酸等のために講じて	び同意の取組状況	ス提供契約前の問合せ及び見学に対応	ンフレット、ホームページ等に明記している。
の内容にいる措置	いる措置		する仕組みがある。	
関する事				問合せ又は見学に対応した記録がある。
画				
			②   利用申込者のサービスの選択に資する	重要事項を記載した文書の同意欄に、利用申込
			重要事項について説明し、同意を得てい	重要事項について説明し、同意を得てい 者又はその家族の署名若しくは記名捺印があ
			<i>ю</i>	<b>∂</b> 2°
				利用申込者の判断能力に障害が見られる場合に
				おける家族、代理人、成年後見人等との契約書
				又は第三者である立会人を求めた契約書がある
				( )
		2 利用者の情報の把握及び課題	① 利用者及びその家族の希望、利用者の心	,アセスメント (解決すべき課題の把握) のため
		分析の取組状況	身の状況、及びその置かれている環境を	身の状況、及びその置かれている環境を の文書に、利用者及びその家族から聴取した内
			把握している	容及び観察結果の記録がある。
				( )
		3 利用者の状態に応じた計画の	① 通所リハビリテーション計画は、利用者	ン計画は、利用者利用者及びその家族の希望が記入された通所リ
		作成及び同意の取組状況	及びその家族の希望を踏まえて作成し	ハビリテーション計画又は通所リハビリテーシ
			ている。	ョン計画の検討会議の記録がある。
				( )
			② 通所リハビリテーション計画には、機能	ン計画には、機能 通所リハビリテーション計画に、機能訓練等の
			訓練等の目標を記載している。	目標の記載がある。
				( )
				•

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			③ 通所リハビリテーション計画について、	通所リハビリテーション計画について、通所リハビリテーション計画についての同意を
			利用者又はその家族に説明し、同意を得	利用者又はその家族に説明し、同意を得 得るための文書の同意欄に、利用者又はその家
			ている。	族の署名若しくは記名捺印がある。
				( )
		4 利用者負担の説明の取組状況	① 利用者に対して、利用明細を交付してい	① 利用者に対して、利用明細を交付してい サービス提供内容、介護保険給付以外の費用及
			NO.	び請求金額が記載されている請求明細書(写)
				がある。
				(
			② 利用者又はその家族に対して、必要な利	② 利用者又はその家族に対して、必要な利 必要な利用料の計算方法についての同意を得る
			用料の計算方法について説明し、同意を	用料の計算方法について説明し、同意を ための文書の同意欄に、利用者又はその家族の
			得ている。	署名若しくは記名捺印がある。
				( )

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	<ul><li>2. 利用者本位のサ 5 ービスの質の確保の ために講じている措置</li><li>置</li></ul>	re -	認知症の利用者に対するサービスの質の確保の取組状況	<ul><li>① 従業者に対する認知症及び認知症ケア に関する知識及び理解を深めるための 研修を行っている。</li></ul>	従業者に対する認知症及び認知症ケアに関する研修の実施記録がある。
				② 認知症の利用者への対応及び認知症ケアの質を確保するための仕組みがある。	認知症の利用者への対応及び認知症ケアに関す るマニュアル等がある。
					(
		မွ	プライバシー保護に関する取組状況	<ul><li>① 従業者に対して、利用者のプライバシーの保護の取組みに関する周知を図っている。</li></ul>	利用者のプライバシーの保護の取組みに関するマニュアル等がある。
					<ul><li>利用者のプライバシーの保護に関する研修の実施記録がある。</li></ul>
		7	身体的拘束等の廃止に関する	① 身体的拘束等の排除のための取組みを	、 身体的拘束等の排除のための取組みに関する施
			取組状況		設の理念、方針等が記載された文書がある。
					身体的拘束等の排除のための取組みに関するマニュアル等がある。
					身体的拘束等の排除のための取組みに関する研 修の実施記録がある。

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			② やむを得ず身体的拘束等を行う場合に	身体的拘束等を行う場合の同意を得るための文
			は、入所者又はその家族に説明し、同意	1.3
			を得ている。	くは記名捺印がある。
			□ 該当事例なし	
				( )
				口該当なし
			③ やむを得ず身体的拘束等を行う場合に	身体的拘束等の実施経過及び理由の記録があ
			は、その実施経過及び理由を記録してい	Ŷ
			₩,	
			□ 該当事例なし	
				( )
				口該当なし
		8 初回の評価及び通所リハビリ	① 医師、理学療法士、作業療法士又は言語	医師、理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士
		<b>ナーション計画作成への取組</b>	聴覚士その他の職種が,利用者ごとのリ	聴覚士その他の職種が,利用者ごとのリ その他の職種が共同して作成した、利用者ごと
		状況	ハビリテーション実施計画書の目標及	のリハビリテーション実施計画書があり、かつ
			び達成時期にういて、共同して作成して	び達成時期にういて、共同して作成して
			6,7%	8.
				( )
			② 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士	理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が利用
			が利用者の「心身の機能」に関する評価	が利用者の「心身の機能」に関する評価 者の「心身の機能」に関する評価を定期的に実
			を定期的に実施している。	施した記録がある。
				( )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			③ 利用者の「日常生活活動」「生活環境」 を把握している。	利用者の「日常生活活動」及び「生活環境」を記載した記録がある。
			④ 利用者が利用しているその他の保健医	利用者が利用しているその他の保健医療サービ
			療サービス又は福祉サービスの利用状況を把握している。	ス又は福祉サービスの利用状況を記載した記録 がある。
				(
		9 理学療法、作業療法、言語聴覚	① 利用者の全身状態 (病状、バイタルサイ	利用者の全身状態(病状、バイタルサイ 利用者の病名、利用者のバイタルサインのチェ
		療法の取組状況	ン等)を毎回把握している。	ック及び症状が記載されている記録がある。
				(
			②   利用者ごとのリハビリテーション実施	利用者ごとのリハビリテーション実施計画に従
			計画に従い、通所リハビリテーションを	い、通所リハビリテーションを定期的に行った
			定期的に行っている。	記録がある。
				( )
			③ 指定通所リハビリテーション事業所の	指定通所リハビリテーション事業所の従業者
			従業者が、必要に応じて指定居宅介護支	従業者が、必要に応じて指定居宅介護支が、必要に応じて指定居宅介護支援事業者を通
			接事業者を通じて、指定訪問看護事業所	接事業者を通じて、指定訪問看護事業所 じて、指定訪問看護事業所その他の指定居宅サ
			その他の指定居宅サービス事業所の従	ービス事業所の従業者に対し、リハビリテーシ
			業者に対し、リハビリテーションの観点	ョンの観点から、日常生活上の留意点、介護の
			から、日常生活上の留意点、介護の工夫	日常生活上の留意点、介護の工夫 工夫等の情報を伝達している記録がある。
			等の情報を伝達している。	(

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		01	利用者の家族等との連携、交流の取組状況	<ul><li>① 利用者の健康状態、生活状況等につい 利用者の家族に対する定期的て、定期的及び変化があった時に、利用告書又は連絡の記録がある。</li><li>者の家族に連絡している。</li></ul>	利用者の家族に対する定期的及び随時の状況報告書又は連絡の記録がある。
				② 利用者及びその家族との意見交換等を	利用者の家族の参加が確認できる意見交換会、
				行う機会を設けている。	懇談会等の記録又は利用者の家族との連絡帳等
					がある。
					(
				③ 利用者の家族との交流を行っている。	利用者の家族への行事案内又は利用者の家族の
					参加が確認できる行事の実施記録がある。
					(
		=	食事介助の質の確保の取組状	① 食事について、利用者の希望及び好みを	① 食事について、利用者の希望及び好みを 食事について、利用者の希望及び好みを聞くこ
			完	聞く仕組みがある。	とについての記載があるマニュアル等がある。
					利用者ごとの希望及び好み、摂取量又は嗜好の
				□該当事例なし	記録がある。
					利用者ごとの希望及び好みについて検討された
					食事についての会議の記録がある。
					口該当なし

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			② 利用者ごとの栄養ケアマネジメントを	利用者ごとの栄養状態に関して、アセスメント
			行っている。	(解決すべき課題の把握)の記録がある。
				利用者ごとの栄養ケア計画についての同意を得
			□該当事例なし	るための文書の同意欄に、利用者又はその家族
				の署名若しくは記名捺印がある。
				栄養改善のためのサービスの実施記録がある。
				□該当なし
			③ 口腔機能の向上のためのサービスを行	利用者ごとの口腔機能についてのアセスメント
			っている。	(解決すべき課題の把握) 記録がある。
			□該当事例なし	利用者ごとの口腔機能の改善のための計画につ
				いての同意を得るための文書の同意欄に、利用
			(* 現在注力されているサービスでも	者又はその家族の署名若しくは記名捺印があ
			あり、小項目をたてるという意見もある	3.
			が、他サービスとの調整も必要なため、	口腔機能の向上のためのサービスの実施記録が
			国に一任)	\$50
				□該当なし
		12 入浴介助の質の確保の取組状	① 入浴介助の質を確保するための仕組み	入浴介助についての記載があるマニュアル等が
		说	がある。	ある。
				入浴前に利用者ごとの健康状態(脈拍、血圧、体
			□該当事例なし	温等)を確認している記録がある。
				( )
				□該当なし

通所リハビリテーション

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		13	排泄介助の質の確保の取組状	① 排せつ介助について、利用者の状態に応 利用者ごとに、	利用者ごとに、排せつについてのチェックリス
			民	じる仕組みがある。	ト等の記録がある。
					排せつ介助時の、利用者のプライバシーへの配
					<b>慮についての記載があるマニュアル等がある。</b>
					( )
				② トイレ内の安全性を確保するための仕	トイレの手すりがある。
				組みがある。	
					トイレ内に、介助者が介助できるスペースがあ
					No.
					車いす対応が可能なトイレがある。
					( )
		14	健康管理の質の確保の取組状	① サービス提供開始時に、体温、血圧等利	体温、血圧等利利用者の健康管理についての記載があるマニュ
			完	用者の健康状態を確認する仕組みがあ	アル等がある。
				°°	利用者ごとの体温、血圧等健康状態の記録があ
					No.
					( )
				② 健康状態に問題があると判断した場合	健康状態に問題があると判断した利用者につい
				には、静養、部分浴、清拭等へのサービ	て、静養、部分浴、清拭等へとサービス内容を
				ス内容の変更を行っている。	変更した記録がある。
					( )
				③ 健康状態に問題があると判断した場合	健康状態に問題があると判断した利用者の家
				には、家族や主治医等との連絡を図り、	族、主治医等との連絡記録がある。
				利用者の健康管理についての注意事項	
				を確認している。	

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		15	病状の急な変化に対応する質の確保の取組状況	<ul><li>① 利用者に、病状が急に変化した時の連絡 方法を示している。</li></ul>	病状が急に変化した時の連絡 利用者の病状が急に変化した時の連絡方法についている。 いての記載があるマニュアル等及び病状が急に変化しる 変化した時の連絡方法についての記載がある利用者に対する説明のための文書がある。 ( ( ) )
		16	送迎の質の確保の取組状況	<ul> <li>制用者の状況を踏まえた送迎を行うた 利用者の状況に応じた送迎についての記載がある。</li> <li>っている。 利用者及びその家族との打合せを行 るマニュアル等がある。</li> <li>一下等の記録がある。</li> <li>一下等の記録がある。</li> <li>一下等の記録がある。</li> <li>一下等の記録がある。</li> <li>一下等の記録がある。</li> <li>一下等の記録がある。</li> <li>一下等の記録がある。</li> <li>会配置しているは、介助のための人員 れていることが確認できる文書がある。</li> <li>を配置している。</li></ul>	利用者の状況に応じた送迎についての記載があるマニュアル等がある。 利用者の状況についての記載がある送迎情報シート等の記録がある。 ) に該当なし 送迎の人員体制に、介助のための人員が配置されていることが確認できる文書がある。 介助のための人員の配置が確認できる運転日話、運転記録等がある。 )
		17	施設及び設備の安全、パリアフリー等の配慮の取組状況	① 利用者の行動範囲について、バリアフリー構造とする工夫を行っている。	床の段差、急な傾斜、鋭く角張った場所、滑り やすい床等の解消について工夫している。 (

大項目	中項目			小項目	確認事項	確認のための材料
	3. 相談、苦情等の	18	相談、	相談、苦情等対応の仕組み	① 利用者又はその家族からの相談、苦情等	① 利用者又はその家族からの相談、苦情等 重要事項を記した文書等利用者に交付する文書
	対応のために講じて				に対応する仕組みがある。	に、相談、苦情等対応窓口及び責任者が明記さ
	いる措置					れている。
						相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。
		19	相談、	相談、苦情等対応の取組状況	① 相談、苦情等対応の経過を記録してい 相談、苦情等対応に関する記録がある	相談、苦情等対応に関する記録がある。
					20°	
						( )
					② 相談、苦情等対応の結果について、利用	相談、苦情等対応の結果について、利用 利用者又はその家族に対する説明の記録があ
					者又はその家族に説明している。	200
						( )

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	4. 介護サービス内 20 容の評価、改善等の	20	サービス提供状況の把握の取 組状況	① 従業者は、サービスの実施状況及び目標 の達成状況を記録している。	従業者は、サービスの実施状況及び目標 通所リハビリテーション計画等に、サービスの の達成状況を記録している。 実施状況及び目標の達成状況の記録がある。
	ために講じている措 置	+lm			( )
				② 通所リハビリテーショ・ン計画の評価を	通所リハビリテーショ・ン計画の評価を 通所リハビリテーション計画の評価を記入して
				行っている。	いる記録がある。
					(
		21	計画の見直しに関する取組状	① 通所リハビリテーション計画の見直し	見直しの結果、変更が必要な場合には、通所リ
		. •	光	を行っている。	ハビリテーション計画に、見直した内容及び日
					付を記載し、変更が不要な場合には、通所リハ
					ビリテーション計画に更新日を記載している。
					(
				② 通所リハビリテーション計画の見直し	居宅サービス計画の変更について、介護支援専
				の結果、居宅サービス計画の変更が必要 門員に提案した記録がある。	門員に提案した記録がある。
				と判断した場合、介護支援専門員に提案	
				している。	

+ 1	E E		小石田	到 单 促 和	は、一般など、一般など、一般など、一般など、一般など、一般など、一般など、一般など
サング	十項口		小項目	年配井文	1年560ノノニのフレイツ 4千
	5. 介護サービスの 22	22	介護支援専門員等との連携の	① 介護支援専門員に対し、定期的に、通所	1月に1回以上、サービス提供状況について介
	質の確保、透明性の		取組状況	リハビリテーションの実施状況を報告	護支援専門員に対して報告した記録がある。
	確保等のために実施			している。	( )
	している施設外の機			② サービス担当者会議に出席している。	サービス担当者会議に出席した記録がある。
	関、地域住民等との				
	連携	23	主治医との連携の取組状況	① 利用者の主治医等との連携を図ってい	主治医との連携を図った時の記録がある。
				ю́.	
		24	地域との連携、交流等の取組状	① 事業所の行事、催し、サービス内容等に	事業所の広報誌、パンフレット等がある。
			況	ついて、地域への情報提供を行ってい	
				⊗ ⊗	(
				② ボランティアを受入れる仕組みがある。	ボランティア申込票、登録票、受入票等がある。
					ボランティア活動プログラム、ボランティア活
					動記録等がある
					(
	5		2.4	4 9	6 9

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
ロ・ ・ サービス	6. 事業運営に係る 25 基本的な方針等の従	25	従業者等に対する守るべき倫理、法令等の周知の取組状況	<ul><li>① 従業者が守るべき倫理を明文化している。</li></ul>	倫理規程がある。
を提供す	業者間への共有、利				
所	用者への周知等のた			② 従業者を対象とした、倫理及び法令遵守	従業者を対象とした、倫理及び法令遵守に関す
又は施設	めに講じている措置			に関する研修を実施している。	る研修の実施記録がある。
の運営に					( )
関する事		56	計画的な事業運営の取組状況	① 事業計画を毎年度作成している	毎年度の経営、運営方針等が記載されている事
鬥					業計画又は年次計画がある。
					( )
		27	事業運営の透明性の確保の取	① 事業計画、財務内容等に関する資料を閲	事業計画、財務内容等を閲覧に供することを明
			組状況	覧可能な状態にしている。	記した文書等がある。又は、閲覧できることが
					確認できる。
					( )
		28	<b>改善課題の周知及び改善のた</b>	① 事業所の改善課題について、現場の従業	現場の従業 現場の従業者と幹部従業者が参加する業務改善
			めの取組状況	者と幹部職員とが合同で検討する仕組	会議等の記録がある。
				みがある。	
					( )
	7. 事業運営を行う	59	組織の役割分担等明確化の取	① 事業所の組織体制、従業者の権限、業務	業務組織体制、従業者の権限、業務分担及び協力体
	組織の統率、業務分		組状況	分担及び協力体制を定めている。	制に関する規程等がある。
	担、情報の共有等の				* 「従業者の権限に関する諸規定」がどのよう
	ために講じている措				なものか不明との意見があった。
	鮰				( )
		99	従業者間での情報を共有する	① サービスに関する情報について、従業者	サービスに関する情報の共有についての会議、
			ための取組状況	が共有するための仕組みがある。	研修、勉強会、回覧等の記録がある。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	8. 安全管理及び衛 31年毎年のために書き	31	安全管理の取組状況(*・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul><li>事故の発生又はその再発を防止するための仕組みの仕組みがある。</li></ul>	事故の発生又はその再発の防止に関するマニュアル無がある
	エョヸジィジィボウス		(*・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で C C - C - C - C - C - C - C - C - C -	ナルでものできる。 事故事例、ヒヤリ・ハット事例等事故防止につ ながる事例の検討記録がある。
					事故の発生又はその再発の防止に関する研修の 実施記録がある。 )
				② 事故の発生等緊急時に対応するための 仕組みがある。	事故の発生等緊急時の対応に関するマニュアル等及び緊急時の連絡体制を記載した文書がある。
					事故の発生等緊急時の対応に関する研修の実施 記録がある。
				<ul><li>③ 非常災害時に対応するための仕組みが ある。</li></ul>	非常災害時の対応手順、役割分担等について定 められたマニュアル等がある。
					非常災害時に通報する関係機関の一覧表等がある る
					非常災害時の対応に関する研修の実施記録があ る
					非常災害時の避難、救出等に関する訓練の実施 記録がある。
					(

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			<ul><li>④ 利用者ごとの緊急連絡先が把握されている。</li></ul>	利用者ごとの緊急連絡先の一覧表がある。
		32 衛生管理の取組状況	① 感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延を防止するための仕組みがある。	感染症の発生事例、ヒヤリ・ハット事例等の検 討記録がある。
				感染症の発生の予防及びまん延の防止に関する マニュアル等がある。
				感染症の発生の予防及びまん延の防止に関する 研修実施記録がある。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	9. 情報の管理、個人情報保護等のため	33	個人情報保護の取組状況	<ul><li>① 事業所の業務に照らして通常必要とされる利用者及びその家族の個人情報のコニバ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	利用者及びその家族の個人情報の利用目的を明記した文書について、事業所内に掲示するとと
	に講じている描画			利用目的を公表している。	もに、利用者又はその家族に対して配布するための文書がある。
				② 利用者及びその家族の個人情報の利用	利用者に対する個人情報の利用目的の変更通知
				目的の変更時には、利用者に対する通知書	書 (写) がある。
				又は公表を行っている。	
				口該当事例なし	
					( )
					口該当なし
				③ 個人情報の保護に関する規程を公表し	個人情報の保護に関する規程を事業所内に掲示
				ている。	している。
					個人情報の保護に関する規程について、ホーム
					ページ、パンフレット等への掲載がある。
					(
		34	サービス提供記録の開示の取	① 利用者の求めに応じて、サービス提供記	利用者の求めに応じて、サービス提供記 利用者の求めに応じて、サービス提供記録を開
			組状況	録を開示する仕組みがある。	示することを明記した文書がある。
					(

確認のための材料	(する全) 常勤及び非常勤の全ての新任の従業者を対象と する通所リハビリテーションに関する研修計画 がある。 常勤及び非常勤の全ての新任の従業者を対象と する通所リハビリテーションに関する研修の実 協記録がある	(	(する全 常勤及び非常勤の全ての現任の従業者を対象と する通所リハビリテーションに関する研修計画 がある。 常勤及び非常勤の全ての現任の従業者を対象と する通所リハビリテーションに関する研修の実 施記録がある。
確認事項	<ul><li>(五) 通所リハビリテーションに従事する全 ての新任の従業者を対象とする研修を 計画的に行っている。</li><li>(二該当事例なし)</li></ul>		<ul><li>② 通所リハビリテーションに従事する全ての現任の従業者を対象とする研修を計画的に行っている。</li></ul>
小項目	35 従業者等の計画的な教育、研修等の取組状況		
中項目	10. 介護サービス 3 の質の確保のために 総合的に講じている 措置		
大項目			

+ E	日知日	—————————————————————————————————————	的 中 中 中 中 中	(学は)をよう 配名
一个独口	T A	小項目	作的手文	VE DG ひノー なつしつイツ イナ
		36 利用者等の意向等を踏まえた	① 利用者の意向、意向調査結果、満足度調	意向調査結果、満足度調 経営改善のための会議において、利用者の意向、
		サービス改善の取組状況	査結果等を、経営改善プロセスに反映す	査結果等を、経営改善プロセスに反映す 満足度等について検討された記録がある。
			る仕組みがある。	( )
			② 自ら提供する通所リハビリテーション	自ら提供する通所リハビリテーションの質につ
			の質について、定期的に自己評価を行っいての自己評価の実施記録がある	いての自己評価の実施記録がある。
			ている。	( )
			③ 事業所全体のサービスの質の確保につ	事業所全体のサービス内容を検討する会議の設
			いて検討する仕組みがある。	置規程等又は会議録がある。
				( )
		37 マニュアルの活用及び見直しの取組	① マニュアルはいつでも閲覧できる場所	マニュアル等について、従業者が自由に閲覧で
		株況	に備え付けている。	きる場所に設置してある。
			② マニュアル等の見直しについて検討し	マニュアル等の見直しについて検討された記録
			ている。	がある。
				( )
	2	5   1 3	2 3	3.4

## 3) 介護療養型医療施設

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
は、 で で で で で の の の の の の の の の の の の の		1 介護サービスの提供開始時に おける利用者等に対する説明 及び利用者等の同意の取得の 状況	<ul><li>① サービス提供契約前に、入院申込者又は 重要事項を記した文書の雛形。</li><li>その家族に対して、重要事項を記した文 又は公開の状況が確認できる。</li><li>書の雛形を交付する仕組み又は公開す</li><li>る仕組みがある。</li></ul>	サービス提供契約前に、入院申込者又は <u>重要事項を記した文書の雛形の備え付けの状況</u> その家族に対して、重要事項を記した文 又は公開の状況が確認できる。 書の雛形を交付する仕組み又は公開す る仕組みがある。
<u> </u>	ッ、利用者の権利権 護等のために講じて いる措置		② 入院申込者又はその家族からのサービス提供契約前の問合セ及び見学に対応する仕組みがある。	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。間合せ又は見学に対応した記録がある。
			<ul><li>③ 入院申込者のサービスの選択に資する 重要事項について説明し、同意を得ている。</li></ul>	A院申込者のサービスの選択に貸する 重要事項を記載した文書の同意欄に、入院申込 重要事項について説明し、同意を得てい 者又はその家族の署名若しくは記名捺印があ る。 入院申込者の判断能力に障害が見られる場合に おける家族、成年後見人等との契約書又は第三 者である立会人を求めた契約書がある。 ( )

新 画 画 <b>段</b>	中項目 2 患者等 (公課を) (公課を) (公課を) (会計を) (	小項目 確認事項 確認事項 確認のための材料	<ul> <li>関する情報の把握及</li> <li>急者及びその家族の希望、患者の有する</li> <li>急者及びその家族の希望、患者の有する能力、</li> <li>会の置かれている環境等を把握し</li> <li>その置かれている環境等の記録がある。</li> <li>ている。</li> </ul>	3人状態に応じた訪問介       ① 施設サービス計画は、患者及びその家族 患者及びその家族の希望が記入された施設サーデスに係         学の介護サービスに係       の希望を踏まえて作成している。       ビス計画又は施設サービス計画の検討会議の記録が成る。         3人作成及び患者等の同       最がある。         3の状況       (	② 施設サービス計画には、介護福祉施設サ 施設サービス計画に、介護療養型医療施設サービスの目標を記載している。 ビスの目標の記載がある。 (	<ul><li>③ 施設サービス計画について、患者又はそ 施設サービス計画についての同意を得るためのの家族に説明し、同意を得ている。</li><li>文書の同意欄に、患者又はその家族の署名若しくは記名捺印がある。</li></ul>	
			$\Theta$			_	

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		4	成年後見制度等の活用の支援 のための取組の状況	<ul><li>① 患者の権利擁護のために、成年後見制度及び地域福祉権利擁護事業の活用を推進している。</li></ul>	患者の権利擁護のために、成年後見制度 成年後見制度及び地域福祉権利擁護事業につい及び地域福祉権利擁護事業の活用を推 て、パンフレット、説明会資料、マニュアル等進している。 の資料を通じて情報提供を行っている。
					成年後見センター・リーガルサポート、社会福祉協議会等成年後見制度等の実施者の連絡先を備え付けている。
					成年後見制度又は地域福祉権利擁護事業を活用した記録がある。
					( )
		ro N Hr En	利用者等に対する利用者が負担する利用料に関する説明の実施の状況	① 患者に対して、利用明細を交付している。	サービス提供内容、介護保険給付以外の費用及 び請求金額が記載されている請求明細書(写) がある。
					( )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			② 患者又はその家族に対して、必要な利用 料の計算方法について説明し、同意を得ている。	患者又はその家族に対して、必要な利用 必要な利用料の計算方法についての同意を得る料の計算方法について説明し、同意を得 ための文書の同意欄に、患者又はその家族の署ている。
			<ul><li>③ 患者の金銭管理の記録及び患者又はその家族への報告を行っている。</li><li>□ 患者の金銭管理は行っていないため</li></ul>	患者ごとの金銭管理の記録がある。
			該当なし	患者又はその家族に対して、管理している金銭 の収支及び残高について報告した記録がある。

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	<ol> <li>利用者本位の介 6</li> <li>護サービスの質の確 ロのために書けてい</li> </ol>	認知症の患者に対する介護サービスの質の確保のための取細の状況	<ul><li>① 従業者に対する認知症及び認知症ケア に関する知識及び理解を深めるための 研修を行っている</li></ul>	従業者に対する認知症及び認知症ケアに関する 研修の実施記録がある。
	そのできる。			
			② 認知症の患者への対応及び認知症ケア の質を確保するための仕組みがある。	認知症患者への対応及び認知症ケアに関するマニュアル等がある。
		7 サービス内容の変更に関する説明及び同意の取組状況	<ul><li>① サービス内容等に変更があった場合に インフォームドコン十は、患者またはその家族に、インフォー り直した記録がある。 トドコンサント (詩明と同音) を助り直</li></ul>	インフォームドコンセント (説明と同意) を取り直した記録がある。

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
		8 患者のプライバシーの保護のための取組の状況	<ul><li>① 従業者に対して、患者のプライバシーの保護の取組みに関する周知を図っている。</li></ul>	従業者に対して、患者のプライバシーの 保護の取組みに関する周知を図ってい こュアル等がある。 る。
				患者のプライバシーの保護の取組みに関する研修の実施記録がある。
		9 身体的拘束等の排除のための 取組の状況	① 身体的拘束等の排除のための取組みを行っている。	身体的拘束等の排除のための取組みに関する施 設の理念、方針等が記載された文書がある。
				身体的拘束等の排除のための取組みに関するマニュアル等がある。
				身体的拘束等の排除のための取組みに関する研修の実施記録がある。
			② やむを得ず身体的拘束等を行う場合には、患者又はその家族に説明し、同意を得ている。	身体的拘束等を行う場合の同意を得るための文 書の同意欄に、患者又はその家族の署名若しく は記名捺印がある。
			□ 該当事例なし	( )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			③ やむを得ず身体的拘束等を行う場合には、その実施経過及び理由を記録してい	やむを得ず身体的拘束等を行う場合に   身体的拘束等の実施経過及び理由の記録があは、その実施経過及び理由を記録してい る。
			□ 該当事例なし	
		10 計画的な機能訓練の実施の状況	① 患者ごとに、リハビリテーションの目標及び実施計画を定めている。	<ul><li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
			② リハビリテーションを行っている。	リハビリテーションを行っていることが明記されているリハビリテーション計画書、リハビリテーション計画書、リハビリテーション指示書、施設サービス計画書又はリハビリテーション実施計画書がある。

大項目	中項目		小項目	確認事項	体料のゆうの語動
		=	患者の家族等との連携、交流等 のための取組の状況	① 患者の健康状態、生活状況等について、 定期的(概ね3ヶ月に1回)及び変化があった時に、患者の家族に連絡している。	患者の健康状態、生活状況等について、 定期的(概ね3ヶ月に1回)及び変化があ 及び随時の状況報告書又は連絡の記録がある。 った時に、患者の家族に連絡している。 ( )
			•	② 患者及びその家族との意見交換等を行う機会を設けている。	患者の家族の参加が確認できる意見交換会、懇談会等の記録又は患者の家族との連絡帳等がある。
				③ 患者の家族との交流を行っている。	患者の家族への行事案内又は患者の家族の参加 が確認できる行事の実施記録がある。 患者の家族が宿泊できる設備がある。
					(
		12	栄養管理の質の確保のための 取組の状況	① 患者の状態に応じた食事を提供する仕組みがある。	食事の開始時間が選択できることが確認できる 資料がある。
					食事のメニューが選択できることが確認できる 資料がある。

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			<ul><li>② 患者ごとの栄養マネジメントを行っている</li></ul>	患者ごとの栄養状態に関して、アセスメント (解決すべき課題の把握)の記録がある
				患者ごとの栄養ケア計画についての同意を得る ための文書の同意欄に、患者又はその家族の署 名若しくは記名捺印がある。
				栄養改善のためのサービスの実施記録がある
		13 入浴、排せつ等の介助の質の確保のための取組の状況	<ul><li>① 入浴介助の質を確保するための仕組みがある。</li></ul>	患者の状態に応じた入浴方法等についての記載 があるマニュアル等がある。
				患者の状態に応じた入浴方法等についての記載 がある施設サービス計画がある。
				入浴介助時の患者のプライバシーの保護につい ての記載があるマニュアル等がある。

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			<ul><li>② 排せつ介助の質を確保するための仕組みがある。</li></ul>	排泄チェック表等の記録がある。
				排せつ介助時の患者のプライバシーへの配慮に ついての記載があるマニュアル等がある。
		14 医学的管理下における介護の 質の確保のための取組の状況	<ul><li>① 患者ごとの病状に対応する仕組みがある。</li></ul>	患者ごとの疾病又は感染症の有無の記録がある 施設サービス計画がある。
				定期的な回診の記録がある。
			<ul><li>② 服薬管理の質を確保するための仕組み がある。</li></ul>	服薬管理についての記載があるマニュアル等が ある。

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			③   褥瘡予防対策を行っている。	褥瘡予防についての記載があるマニュアル等が ある。
				患者ごとの体位変換等の実施記録がある。
			④ 口腔ケアを行う仕組みがある。	ロ腔ケアを毎日の標準的なサービスとして行う ことについての記載がある文書がある。
			<ul><li>(5) 摂食又は嚥下障害に関するケアを行う ための仕組みがある。</li></ul>	摂食又は嚥下障害に関するケアについての記載 があるマニュアル等がある。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		15	患者の身体の状態等に応じた 介護療養型医療施設サービス	① 患者の身体の状態等に応じた選択を行うための福祉用具を整備している。	福祉用具の整備状況についての記載がある備品 管理台帳等がある。
			の提供を確保するための取組の状		車いす、ギャッジベッド、ストレッチャー等 の設備状況について、施設見学により確認できる。
					( )
		16	レクリエーションの質の確保 のための取組の状況	<ul><li>① 多様なクラブ活動、レクリエーション活動等のプログラムを行っている。</li></ul>	① 多様なクラブ活動、レクリエーション活 複数のクラブ活動、レクリエーション活動等の 動等のプログラムを行っている。 実施記録がある。

大項目	中項目	小項目	<u></u> 重量 監動	確認のための材料
		17  退院後の介護サービスの質の	① 退院相談及び退院判定は、医師、看護師、	退院相談及び退院判定は、医師、看護師、退院相談及び退院判定は、医師、看護師、医療
		確保のための取組の状況	医療ソーシャルワーカー等関係するス	ソーシャルワーカー等関係するスタッフによっ
			タッフによって行われている。	て行われていることが確認できる退院時の記録
				がある。
				退院又は入院継続を検討するための会議が、医
				師、看護師、医療ソーシャルワーカー等関係す
				るスタッフによって行われていることが確認で
				きる記録がある。
				退院相談及び退院判定が、医師、看護師、医療
				ソーシャルワーカー等関係するスタッフによっ
				て行われていることが記録されている施設サー
				ビス計画がある。
				( )

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		82	在宅療養介護に対する支援の実施の状況	① 在宅で療養している要介護者の困難時に、相談又は対応する仕組みがある。	在宅で療養している要介護者の緊急時に対応するための緊急入院についての記載があるマニュアル等がある。 緊急ショートステイを行うための患者との契約 書がある。
					在宅で療養している要介護者の相談又は対応の 仕組みについての記載がある支援相談員業務マニュアル等がある。 (
		19	ターミナルケアの質の確保のための取組の状況	<ul><li>① 患者又はその家族の希望に基づいたターミナルケアを行うための仕組みがある。</li></ul>	ターミナルケアの対応についての記載があるマニュアル等がある。 ターミナルケアに関する従業者に対する研修の実施記録がある。
					(

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	3. 相談、苦情等の 20 対応のために講じて	20	相談、苦情等の対応のための取 組の状況	① 患者又はその家族からの相談、苦情等に対応する仕組みがある。	重要事項を記した文書等患者に交付する文書 に、相談、苦情等対応窓口及び責任者が明記さ
	いる措置				れている。 相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。
				② 相談、苦情等対応の経過を記録している	相談、苦情等対応に関する記録がある。
				õ	( )
				<ul><li>(3) 相談、</li></ul>	相談、苦情等対応の結果について、患者 患者又はその家族に対する説明の記録がある。 又はその家族に説明している。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	4. 介護サービスの 21 内容の評価、改善等	21	介護サービスの提供状況の把握のための取組の状況	① 計画担当介護支援専門員は、施設サービス計画の実施状況を把握している。	計画担当介護支援専門員は、施設サービ 施設サービス計画等に、サービスの実施状況のス計画の実施状況を把握している。 記録がある。
	のために講じている 措置				( )
				② 施設サービス計画の評価を行っている	施設サービス計画の評価を記入している記録が ある
					(
		22	介護サービスに係る計画等の 見直しの実施の状況	① 施設サービスの改善のために、施設サービス計画の見直しを行っている。	施設サービス計画の見直しの時期を明記した文書がある。
					( )

大項目	中項目	小項目				確認事項		確認のための材料	
	<ol> <li>5. 介護サービスの 23</li> <li>質の確保、透明性の</li> </ol>	つ連携、	地域との連携、交流等の取組の 状況	$\Theta$	地域との連携	地域との連携、交流等を行っている。		介護子防教室、地域との交流行事等に関する計画書、開催案内等の文書がある。	111111111111111111111111111111111111111
	確保等のために実施 している外部の者等							地域の研修会に対する講師派遣の記録がある。	0
	この連携							地域の行事への参加の記録がある。	
						患者の権利侵害を防ぐため、施設が開 的になるような取組みを行っている。	施設が開放っている。	<ul><li>患者の権利侵害を防ぐため、施設が開放介護相談員又はオンブズマンとの相談、苦情等的になるような取組みを行っている。 対応の記録がある。</li></ul>	掛
								第三者委員との会議記録がある。	
								( )	

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			③ ボランティアを受入れる仕組みがある。	ボランティア申込票、登録票、受入票等がある。
				ボランティア活動プログラム、ボランティア活 動記録等がある
			<ul><li>④ 患者ごとに、当該患者の関係する機関との連携を図っている。</li></ul>	患者の関係する機関との連携を行っていること の記載がある施設サービス計画がある。
				退院時に、連携機関に提出する文書がある。
				( )
	5	2 3	4 7	9

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
ロ・介護 6.サービス の4	II. 介護 6. 適切な事業運営 24 サービス の確保のために講じ	24	する従業者等が 、法令等の周知等	<ul><li>① 従業者が守るべき倫理を明文化している。</li></ul>	倫理規程等がある。
を 指 供 り を 事 ままままままままままままままままままままままままままままままままま	を提供すている措置る事業所なけない。		の実施の状況		
の記画は記れる関連に関連に関する				② 従業者を対象とした、倫理及び法令遵守 に関する研修を実施している。	倫理及び法令遵守 従業者を対象とした、倫理及び法令遵守に関すている。 る研修の実施記録がある。
る事項					( )
		25	計画的な事業運営のための取 組の状況	① 事業計画を毎年度作成している。	毎年度の経営、運営方針等が記載されている事 業計画又は年次計画がある。
					( )
		26	事業運営の透明性の確保のための取組の状況	① 事業計画、財務内容等に関する資料を閲覧可能な状態にしている。	事業計画、財務内容等を閲覧に供することを明記した文書等がある。又は、閲覧できることが確認できる。
		27	ビスの提供に当たっ ペき課題に対する取	① 事業所の改善課題について、現場の従業者と幹部職員とが合同で検討する仕組	事業所の改善課題について、現場の従業 現場の従業者と幹部従業者が参加する業務改善者と幹部職員とが合同で検討する仕組 会議等の記録がある。
			組の状況	みがある。	( )

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
	7. 事業運営を行う事業所の運営管理、	78	事業所における役割分担等の 明確化のための取組の状況	① 事業所の組織体制、従業者の権限、業務 分担及び協力体制を定めている。	業務組織体制、従業者の権限、業務分担及び協力体制に関する規程等がある。
	条券が担、情報の共 有等のために講じて いる # 書				(
		29	介護サービスの提供のために 必要な情報について従業者間	<ul><li>① サービス提供に関する重要事項につい サーて、関係する従業者が確認するための仕り、</li></ul>	サービス担当者会議、ケース検討会議、申し送 り、回覧等の記録がある。
			で共有するための取組の状況	組みを設けて、チームケアを行っている。	( )
	8. 安全管理及び衛 30 生管理のために講じ ている措置	30	安全管理及び衛生管理のための取組の状況	① 事故の発生又はその再発を防止するための仕組みがある。	事故の発生又はその再発の防止に関するマニュ アル等がある。
					事故事例、ヒヤリ・ハット事例等事故防止につ ながる事例の検討記録がある。
					事故の発生又はその再発の防止に関する研修の実施記録がある。
					( )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			② 事故の発生等緊急時に対応するための 仕組みがある。	事故の発生等緊急時の対応に関するマニュアル 等及び緊急時の組織連絡体制を記載した文書が ある。
				事故の発生等緊急時の対応に関する研修の実施 記録がある。
				(
			<ul><li>③ 非常災害時に対応するための仕組みがある。</li></ul>	非常災害時の対応手順、役割分担等について定 められたマニュアル等がある。
				非常災害時に通報する関係機関の一覧表等がある。
				非常災害時の対応に関する研修の実施記録がある。
				非常災害時の避難、救出等に関する訓練の実施 記録がある。
				地域の消防団、自治体等との防災協定書がある。
				非常災害時のための備蓄がある。
				( )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
			<ul><li>④ 患者ごとの緊急連絡先が把握されている。</li></ul>	患者ごとの緊急連絡先の一覧表がある。
			⑤ 感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延を防止するための仕組みがある。	感染症及び食中毒の発生事例、ヒヤリハット事 例等の検討記録がある。
				感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止に関するマニュアル等がある。
				感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止に関 する研修実施記録がある。

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	9. 情報の管理、個 人情報保護等のため に講じている措置	31 個人情報の保護の確保のための取組の状況	<ul><li>     加設の業務に照らして通常必要とされる 名患者及びその家族の個人情報の利用 目的を公表している。   </li></ul>	施設の業務に照らして通常必要とされ 患者及びその家族の個人情報の利用目的を明記る患者及びその家族の個人情報の利用 した文書について、施設内に掲示するとともに、目的を公表している。 患者又はその家族に対して配布するための文書がある。
			り個人情報の利用目 引者に対する通知又は	患者に対する個人情報の利用目的の変更通知書 (写)がある。
			公表を行っている。 □ 該当事例なし	( )
			③ 個人情報の保護に関する規程を公表している。	個人情報の保護に関する規程を公表し 個人情報の保護に関する規程を事業所内に掲示 ている。
				個人情報の保護に関する規程について、ホームページ、パンフレット等への掲載がある。
		32 介護サービスの提供記録の開 示の実施の状況	① 患者の求めに応じて、サービス提供記録。 を開示する仕組みがある。	サービス提供記録 患者の求めに応じて、サービス提供記録を開示る。 することを明記した文書がある。
				( )

大項目	中項目	小項目	確認事項	確認のための材料
	10. 介護サービス 33 の質の確保のために 総合的に講じている 措置	33 従業者等の計画的な教育、研修等の実施の状況	<ul><li>① 介護福祉施設サービスに従事する全て の新任の従業者を対象とする研修を計 画的に行っている。</li><li>□ 該当事例なし</li></ul>	常勤及び非常勤の全ての新任の従業者を対象とする介護療養型医療施設サービスに関する研修計画がある。 常勤及び非常勤の全ての新任の従業者を対象とする介護療養型医療施設サービスに関する研修
				の実施記録がある。 ( )
			② 介護福祉施設サービスに従事する全て の現任の従業者を対象とする研修を計 画的に行っている。	常勤及び非常勤の全ての現任の従業者を対象とする介護療養型医療施設サービスに関する研修計画がある。
				常勤及び非常勤の全ての現任の従業者を対象とする介護療養型医療施設サービスに関する研修の実施記録がある。
				(

大項目	中項目	小項目		確認事項	確認のための材料
		34		<ul><li>① 患者の意向、意向調査結果、満足度調査 結果等を、経営改善プロセスに反映する 仕組みがある。</li></ul>	患者の意向、意向調査結果、満足度調査 経営改善のための会議において、患者の意向、結果等を、経営改善プロセスに反映する 満足度等について検討された記録がある。仕組みがある。
				② 自ら提供する介護福祉施設サービスの 自ら提供する介護療養型医療施設サーE 質について、定期的に自己評価を行って についての自己評価の実施記録がある。 いる。	自ら提供する介護療養型医療施設サービスの質 についての自己評価の実施記録がある。
			<u>                                     </u>	③ 事業所全体のサービスの質の確保について検討する仕組みがある。	事業所全体のサービス内容を検討する会議の設 置規程等又は会議録がある。

大項目	中項目		小項目	確認事項	確認のための材料
		35	20 It .	<ul><li>① マニュアル等は、いつでも閲覧できる場所に備え付けている。</li></ul>	マニュアル等は、いつでも閲覧できる場。マニュアル等について、従業者が自由に閲覧で 所に備え付けている。 きる場所に設置してある。
			この米脂の衣送		
				② マニュアル等の見直しについて検討している。	マニュアル等の見直しについて検討された記録がある。
	2	10	1.2	2 3	9 8

+	-			小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈鬥皿」	中暦日	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
 	介護サ	- 介護サービスの	- 介護サービスの	ー 介護サービスの	- 介護サービスの	- 介護サービスの	ー 介護サービスの	一 介護サービスの
選 一	ービスの提	提供開始時における	提供開始時における	提供開始時における	提供開始時における	提供開始時における	提供開始時における	提供開始時における
	供開始時に	利用者等に対する説	利用者等に対する説	利用者等に対する説	利用者等に対する説	利用者等に対する説	利用者等に対する説	利用者等に対する説
	おける利用	明及び利用者等の	明及び利用者等の	明及び利用者等の	明及び利用者等の	明及び利用者等の	明及び利用者等の	明及び利用者等の
	者等、入所	同意の取得の状況	同意の取得の状況	同意の取得の状況	同意の取得の状況	同意の取得の状況	同意の取得の状況	同意の取得の状況
	者等又は入	①利用申込者のサー	①利用申込者のサー	一年の春込申用ぼ①	①利用申込者のサー	①利用申込者のサー	○中の者込申回を	一年の孝公申田呼①
	院患者等に	ビスの選択に資する	ビスの選択に資する	ビスの選択に資する	ビスの選択に資する	ビスの選択に資する	ビスの選択に資する	ビスの選択に貸する
	対する説明	重要事項について説	重要事項について説	重要事項について説	重要事項について説	重要事項について説	重要事項について説	重要事項について説
	及び契約等	明し、サービスの提供開し、サービスの提供	明し、サービスの提供	明し、サービスの提供	明し、サービスの提供	明し、サービスの提供 明し、サービスの提供 明し、サービスの提供 明し、サービスの提供	明し、サービスの提供	明し、サービスの提供
_	こ当たり、	開始について同意を	開始について同意を	開始について同意を	開始について同意を	開始について同意を	開始について同意を	開始について同意を
	用者の権	利用者の権得ている。	得ている。	得ている。	得ている。	得ている。	得ている。	得ている。
華	利擁護等の	重要事項を記した文	重要事項を記した文	重要事項を記した文	重要事項を記した文	重要事項を記した文	重要事項を記した文	重要事項を記した文
たる	ために講じ	書の同意欄に、利用	書の同意欄に、利用	書の同意欄に、利用	書の同意欄に、利用	書の同意欄に、利用	書の同意欄に、利用	書の同意欄に、利用
7	ている措置	申込者又はその家族	申込者又はその家族	申込者又はその家族	申込者又はその家族	申込者又はその家族	申込者又はその家族	申込者又はその家族
	_	の署名若しくは記名	の署名若しくは記名	の署名若しくは記名	の署名若しくは記名	の署名若しくは記名	の署名若しくは記名	の署名若しくは記名
	_	禁印がある。	捺印がある。	捺印がある。	捺印がある。	捺印がある。	捺印がある。	捺印がある。
		②利用申込者の判断	②利用申込者の判断	②利用申込者の判断 ②利用申込者の判断 ②利用申込者の判断	②利用申込者の判断	②利用申込者の判断	②利用申込者の判断 ②利用申込者の判断	御味の暑込申別は②
	_	能力に障害が見られ	能力に障害が見られ	能力に障害が見られ	能力に障害が見られ	能力に障害が見られ	能力に障害が見られ	能力に障害が見られ
	_	る場合において、利	る場合において、利	る場合において、利	る場合において、利	る場合において、利	る場合において、利	る場合において、利
	_	用者に代わってその	用者に代わってその	用者に代わってその	用者に代わってその	用者に代わってその	用者に代わってその	用者に代わってその
	_	家族、代理人、成年	家族、代理人、成年	家族、代理人、成年	家族、代理人、成年	家族、代理人、成年	家族、代理人、成年	家族、代理人、成年
	_	後見人等との契約を	後見人等との契約を	後見人等との契約を	後見人等との契約を	後見人等との契約を	後見人等との契約を	後見人等との契約を
	_	行っている又は立会	行っている又は立会	行っている又は立会	行っている又は立会	行っている又は立会	行っている又は立会	行っている又は立会
	_	人を求めている。	人を求めている。	人を求めている。	人を求めている。		人を求めている。	人を求めている。

			・月道小	確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項目」	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
	利用申込者の判断能	利用申込者の判断能	利用申込者の判断能	利用申込者の判断能 利用申込者の判断能 利用申込者の判断能 利用申込者の判断能 利用申込者の判断能 利用申込者の判断能 利用申込者の判断能	利用申込者の判断能	利用申込者の判断能	利用申込者の判断能
	力に障害が見られる	力に障害が見られる	力に障害が見られる	力に障害が見られる	力に障害が見られる 力に障害が見られる		力に障害が見られる
	場合において、利用	場合において、利用	場合において、利用	場合において、利用	場合において、利用	場合において、利用	場合において、利用
	者に代わってその家	者に代わってその家	者に代わってその家	者に代わってその家	者に代わってその家	者に代わってその家	者に代わってその家
	族、代理人、成年後	族、代理人、成年後	族、代理人、成年後	族、代理人、成年後	族、代理人、成年後	族、代理人、成年後	族、代理人、成年後
	見人等と交わした契	見人等と交わした契	見人等と交わした契	見人等と交わした契	見人等と交わした契	見人等と交わした契	見人等と交わした契
	約書又は第三者であ	約書又は第三者であ	約書又は第三者であ	約書又は第三者であ	約書又は第三者であ	約書又は第三者であ	約書又は第三者であ
	る立会人を求めたこと	る立会人を求めたこと	る立会人を求めたこと	る立会人を求めたことの立会人を求めたことの立会人を求めたことの立会人を求めたことの立会人を求めたことの立会人を求めたことの立会人を求めたこと	る立会人を求めたこと	る立会人を求めたこと	る立会人を求めたこと
	がわかる文書がある。	がわかる文書がある。	がわかる文書がある。	がわかる文書がある。	がわかる文書がある。	がわかる文書がある。	がわかる文書がある。
	二 利用者等に関す	二 利用者等に関す	二 利用者等に関す	二 利用者等に関す	二 利用者等に関す	二 利用者等に関す	二 利用者等に関す
	る情報の把握及び課	る情報の把握及び課	る情報の把握及び課	る情報の把握及び課	る情報の把握及び課	る情報の把握及び課	る情報の把握及び課
	題の分析の実施の状	題の分析の実施の状	題の分析の実施の状 題の分析の実施の状	題の分析の実施の状 題の分析の実施の状	題の分析の実施の状	題の分析の実施の状 題の分析の実施の状	題の分析の実施の状
	況	況	況	況	況	況	況
	①福祉用具の選定を	○利用者の居宅を訪	①利用者の居宅を訪		〇利用者及びその家 〇利用者及びその家 ①福祉用具の選定を		①福祉用具の選定を
	行う前に、利用者又	問し、利用者及びそ	問し、利用者及びそ	族の希望、利用者の	族の希望、利用者の	行う前に、利用者又	行う前に、利用者又
	はその家族と面談し	の家族の希望を聴取	の家族の希望を聴取	健康状態及び家族の	健康状態及び家族の 健康状態及び家族の はその家族と面談し	はその家族と面談し	はその家族と面談し
	ている。	するとともに、利用者	するとともに、利用者	状況を把握している。	状況を把握している。ている。	ている。	ている。
		の心身の状況を把握	の心身の状況を把握				
		している。	している。				
	福祉用具の選定を行	アセスメント(解決す	アセスメント(解決す	利用者及びその家族	利用者及びその家族 利用者及びその家族 福祉用具の選定を行		福祉用具の選定を行
	う前に、利用者又は	べき課題の把握)のた	べき課題の把握)のた	べき課題の把握)のた。 べき課題の把握)のた。 の希望、利用者の健 の希望、利用者の健 が音で、利用者のは がままがに、 がに、利用者又は	の希望、利用者の健		う前に、利用者又は
	その家族と面談したこ	その家族と面談したこめの文書に、利用者	めの文書に、利用者	康状態及び家族の状	康状態及び家族の状合の家族と面談したこ	その家族と面談したこ	その家族と面談したこ
	とが確認できる日付、	及びその家族から聴	及びその家族から聴	況が記録されている	沢の記録がある。	とが確認できる日付、	とが確認できる日付、
	面談者及び内容の記	面談者及び内容の記 取した内容及び観察	取した内容及び観察	訪問看護記録書(診		面談者及び内容の記	面談者及び内容の記
	録がある。	結果の記録がある。	結果、日常生活全般	療録を含む。以下同		録がある。	録がある。
			の状況の記録があ	じ。) — I がある。			
			5,				

K	+			小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
八四日日	田宮田	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10) 特定介護予防 福祉用具販売
		②利用者ごとに、身 体状況、介護状況及		②サービス提供の契約前又は契約時に、			②利用者ごとに、身 体状況、介護状況及	
		び生活環境の記録を管理している。		利用者の居宅を訪問し、車輌の駐車位置			び生活環境の記録を管理している。	
				及び設備の搬入順路 を把握している。				
		利用者ごとの身体状		利用者ごとの居宅に			利用者ごとの身体状	
		況、介護状況及び生活は、通過できばいる。		おける車輌の駐車位置かる場がに			況、介護状況及び生活理論の記録	
		枯壊境の記録がめ る。		直及び設備の搬入順路の記録がある。			活壊境の記録スシめ る。	
		三 利用者の状態に	三 利用者の状態に	三 利用者の状態に	三 利用者の状態に	三 利用者の状態に	三 利用者の状態に	三 利用者の状態に
		応じた福祉用具の選	応じた訪問介護計画	応じた訪問介護計画			応じた福祉用具の選	応じた福祉用具の選
		定及び利用者等の同		等の介護サービスに	等の介護サービスに		定及び利用者等の同	
		意の取得の状況	係る計画の作成及び	係る計画の作成及び	係る計画の作成及び   係る計画の作成及び		意の取得の状況	意の取得の状況
			利用者等の同意の取 得の状況	利用者等の同意の取 利用者等の同意の取得の状況 得の状況	利用者等の同意の取 得の状況	利用者等の同意の取 得の状		
				①利用者ごとの、機				
				能訓練を取り入れた				
				介護予防訪問入裕介				
				護に関する計画を作				
				成している。				
				利用者ごとの、機能				
				訓練を取り入れた介				
				護予防訪問入浴介護				
				に関する計画がある。				

K	+			小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
「中国日	中原田	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防福祉用具販売
				②介置	①訪問看護計画は、		①利用者ごとの福祉	
			計画は、利用者及いその家族の希望を踏	が護に関する計画 は、利用者及びその	利用者及いたの多族の希望を踏まえて作	とリケーンヨン計画は、利用者及びその	用具の必要性について、6月に1回以上、	
			まえて作成している。		成している。	家族の希望を踏まえ	介護予防支援事業所	
				て作成している。		て作成している。	等と相談している。	
			利用者及びその家族	利用者及びその家族	利用者及びその家族 利用者及びその家族 利用者及びその家族 利用者及びその家族	利用者及びその家族	介護予防支援事業所	
			の希望が記入された		の希望が記入された   の希望が記入された   の希望が記入された		等と6月に1回以上相	
			介護予防訪問介護計	介護予防訪問介護計 介護予防訪問入浴介	訪問看護計画、訪問	リハビリテーション実	談している日付及び	
			画又は介護予防訪問 護に	関する計画又は	看護記録書一Ⅰ、ア	施計画書(又はこれ	内容の記録がある。	
			介護計画の検討会議	介護予防訪問入裕介	介護計画の検討会議 介護予防訪問入浴介 セスメントツール又は	に準ずるもの)又は介		
			の記録がある。	護に関する計画の検	訪問看護計画の検討	護予防訪問リハビリテ		
				討会議の記録があ	会議の記録がある。	ーション計画の検討		
				5.		会議の記録がある。		
		②利用者の身体状	②介護予防訪問介護	③訪問入浴介護に関	②訪問看護計画に		②利用者の身体状	②利用者の身体状
		况、介護状況、生活	計画には、介護予防	する計画には、介護	は、療養上の目標を		况、介護状況、生活	祝、介護状祝、生活
		環境及び使用中の福	訪問介護の目標を記	予防訪問入浴介護の	記載している。		環境及び使用中の福 環境及び使用中の福	環境及び使用中の福
		祉用具を踏まえ、福	載している。	目標を記載している。			祉用具を踏まえ、福	祉用具を踏まえ、福
		祉用具の選定理由に					祉用具の選定理由に 祉用具の選定理由に	祉用具の選定理由に
		ついて検討している。					ついて検討している。	ついて検討している。
		利用者ごとの記録	介護予防訪問介護計	介護予防訪問入裕介	訪問看護計画に、療		利用者ごとの記録	利用者ごとの記録
		に、利用者の身体状	画に、介護予防訪問	護の目標が記載され	養上の目標の記載が		に、利用者の身体状	に、利用者の身体状
		祝、介護状祝、生活	介護の目標の記載が	た介護予防訪問入浴」ある。	<i>\$</i> 5°		祝、介護状況、生活	祝、介護状祝、生活
		環境及び使用中の福	<i>\$</i> 5°	介護に関する計画が			環境及び使用中の福 環境及び使用中の福	環境及び使用中の福
		祉用具を踏まえた福		ある。			祉用具を踏まえた福	祉用具を踏まえた福
		祉用具別の選定理由					祉用具別の選定理由 祉用具別の選定理由	祉用具別の選定理由
		の記載がある。					の記載がある。	の記載がある。

К	<del>-</del>			小項目・	小項目・確認事項・確認のための材料	めの材料		
四四四	田型田	4)特定福祉用具 販売	5)介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問人 浴介護	7)介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
			③介護予防訪問介護	④介護予防訪問入浴	③介護予防訪問介護 ④介護予防訪問入浴 ③訪問看護計画につ	②介護予防訪問リハ		
			計画について、利用	介護に関する計画に	<b>こ関する計画に いて、利用者又はそ</b>	ビリケーション計画に		
			者又はその家族に説	ついて、利用者又は	の家族に説明し、同	ついて、利用者又は		
			明し、同意を得てい	その家族に説明し、	意を得ている。	その家族に説明し、		
			2°	同意を得ている。		同意を得ている。		
			介護予防訪問介護計	介護予防訪問入裕介	介護予防訪問介護計 介護予防訪問入浴介 訪問看護計画につい 介護予防訪問リハビリ	介護予防訪問リハビリ		
			画についての同意を	護に関する計画につ	ての同意を得るため	アーション計画にし		
			得るための文書の同	いての同意を得るた	の文書の同意欄に、	いての同意を得るた		
			意欄に、利用者又は	めの文書の同意欄	利用者又はその家族   めの文書の同意欄	めの文書の同意欄		
			その家族の署名若し	に、利用者又はその	の署名若しくは記名	に、利用者又はその		
			くは記名捺印がある。	家族の署名若しくは	捺印がある。	家族の署名若しくは		
				記名捺印がある。		記名捺印がある。		
		四 利用者等に対す	四 利用者等に対す	四 利用者等に対す	四 利用者等に対す	四 利用者等に対す	四 利用者等に対す	四 利用者等に対す
		る利用者が負担する	る利用者が負担する	る利用者が負担する	る利用者が負担する	る利用者が負担する	る利用者が負担する	る利用者が負担する
		利用料に関する説明	利用料に関する説明	利用料に関する説明	利用料に関する説明	利用料に関する説明	利用料に関する説明	利用料に関する説明
		の実施の状況	の実施の状況	の実施の状況	の実施の状況	の実施の状況	の実施の状況	の実施の状況
		①利用者に対して、					①利用者に対して、	①利用者に対して、
		福祉用具の料金表を					福祉用具の料金表を	福祉用具の料金表を
		配布する仕組みがあ					配布する仕組みがあ	配布する仕組みがあ
		5.					5.	5.
		利用者に対して配布					利用者に対して配布	利用者に対して配布
		するための料金表が					するための料金表が	するための料金表が
		<i>\$</i> 5°.					<i>\$</i> 5°	ある。

				・目堕小	・確認事項・確認のための材料	めの技数		
大項目上	田河田	4)特定福祉用具販売	5) 介護予防訪問介護		7) 介護予防訪問者護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
		②利用者に対して、	〇利用者に対して、	〇利用者に対して、	〇利用者に対して、	〇利用者に対して、	〇利用者に対して、	
		利用明細を交付して	利用明細を交付して	利用明細を交付して	利用明細を交付して	利用明細を交付して	利用明細を交付して	利用明細を交付して
		1.75。	1.75.	1.75°	1.75.	1.15。	1.15。	1.75。
		サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容
		(介護保険給付以外	(介護保険給付以外	(介護保険給付以外	(介護保険給付以外	(介護保険給付以外	(介護保険給付以外	(介護保険給付以外
		の費用がある場合に	の費用がある場合に	の費用がある場合に	の費用がある場合に	の費用がある場合に	の費用がある場合に	の費用がある場合に
		はこれを含む。)が記	はこれを含む。)が記	はこれを含む。)が記	はこれを含む。)が記	はこれを含む。)が記		はこれを含む。)が記
		載されている請求明	載されている請求明	載されている請求明	載されている請求明	載されている請求明	載されている請求明	載されている請求明
		細書(写)がある。	細書(写)がある。	細書(写)がある。	細書(写)がある。	細書(写)がある。	細書(写)がある。	細書(写)がある。
	二利用	— 認知症の利用者						
	者本位の	に対する介護サービ						
	か 護サー	スの質の確保のため						
	ビスの質	の取組の状況						
	の確保の	①従業者に対する認						
	ために講	知症及 び認知症ケア						
	じている	に関する知識及び理						
	井	解を深めるための研						
		修を行っている。						
		従業者に対する認知						
		症及び認知症ケアに						
		関する研修の実施記						
		録がある。						

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項目』	中暦田	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10) 特定介護予防 福祉用具販売
		②認知症の利用者へ						
		の対応及び認知症ケアの質を確保するた						
		めの仕組みがある。						
		認知症の利用者への						
		対応及び認知症ケア						
		に関するマニュアル						
		等がある。						
		二 利用者のプライ	二 利用者のプライ	二 利用者のプライ	二 利用者のプライ	二 利用者のプライ	二 利用者のプライ	二 利用者のプライ
		バシーの保護のため	バシーの保護のため	バシーの保護のため	バシーの保護のため	バシーの保護のため   バシーの保護のため   バシーの保護のため   バシーの保護のため	バシーの保護のため	バシーの保護のため
		の取組の状況	の取組の状況	の取組の状況	の取組の状況	の取組の状況	の取組の状況	の取組の状況
		○従業者に対して、	〇従業者に対して、	〇従業者に対して、	〇従業者に対して、	○従業者に対して、	〇従業者に対して、	〇従業者に対して、
		利用者のプライバシ	利用者のプライバシ	利用者のプライバシ	利用者のプライバシ	利用者のプライバシ	利用者のプライバシ	利用者のプライバシ
		一の保護の取組みに	一の保護の取組みに	一の保護の取組みに	一の保護の取組みに	一の保護の取組みに	一の保護の取組みに	一の保護の取組みに
		関する周知を図って	関する周知を図って	関する周知を図って	関する周知を図って	関する周知を図って	関する周知を図って	関する周知を図って
		1,150	1.15。	1.150		1,750		1.150
		a 利用者のプライバ	a 利用者のプライバ	a 利用者のプライバ	a 利用者のプライバ	a 利用者のプライバ	a 利用者のプライバ	a 利用者のプライバ
		シーの保護の取組み	シーの保護の取組み	シーの保護の取組み	シーの保護の取組み	シーの保護の取組み シーの保護の取組み シーの保護の取組み	シーの保護の取組み	シーの保護の取組み
		に関するマニュアル	に関するマニュアル	に関するマニュアル	に関するマニュアル	に関するマニュアル  に関するマニュアル  に関するマニュアル	に関するマニュアル	に関するマニュアル
		等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。
		b 利用者のプライバ	b 利用者のプライバ	b 利用者のプライバ	b 利用者のプライバ	b 利用者のプライバ b 利用者のプライバ b 利用者のプライバ b 利用者のプライバ	b 利用者のプライバ	b 利用者のプライバ
		シーの保護の取組み	シーの保護の取組み	シーの保護の取組み	シーの保護の取組み	シーの保護の取組み	シーの保護の取組み シーの保護の取組み	シーの保護の取組み
		に関する研修の実施	に関する研修の実施	に関する研修の実施	に関する研修の実施	に関する研修の実施 に関する研修の実施	に関する研修の実施	に関する研修の実施
		記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。

	10)特定介護予防 福祉用具販売																									
	9) 介護予防福祉 用具貸与																									
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション	三 利用者に関する 初回の評価及び介護 Smst 問いないニ	アの割回ンハトンナーション計画の作成	の取組の状況	①介護予防訪問リハ	ビリテーション計画に	おいて、リハビリテー	ションの目標及び達	成時期を記載してい	3°	(バラン) には はいい こうりょう しょう いっぱい しょう	テーション計画に、リ	ハビリテーションの目	標及び達成時期の記	載がある。	②理学療法士、作業療	法士又は言語聴覚士	が、利用者の心身の機	能に関する評価を定期	的に行っている。	理学療法士、作業療	法士又は言語聴覚士	が、利用者の心身の	機能に関する評価を	定期的に行った記録	がある。
確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護																									
・ 日 道 小 道 目 ・	6) 介護予防訪問人 浴介護																									
	5) 介護予防訪問 介護																									
	4)特定福祉用具 販売																									
-	中暦田																									
+	(暦田日																									

	10) 特定介護予防 福祉用具販売					
	9) 介護予防福祉 用具貸与					
めの材料	8) 介護予防訪問リ レミンテンテント	③利用者の日常生活 活動及び生活環境を 把握している。	利用者の日常生活活 動及び生活環境の記録がある。	(4利用者が利用している他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況を把握を指している利用状況を把握している	A	四 計画的な理学療法、作業療法、言語 聴覚訓練療法の取組 の状況
小項目・確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護					三 機能訓練の実施 四 計画的な理学療及び質の確保のため 法、作業療法、言語の取組の状況 聴覚訓練療法の取締の状況 の状況
小項目・	6) 介護予防訪問人 浴介護					
	5) 介護予防訪問 介護					
	4)特定福祉用具 販売					
ł	中陸田			•		
К	【暦田日					

	10)特定介護予防 福祉用具販売																					
	9) 介護予防福祉 用具貸与																					
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション	①理学療法士、作業 療法士又は言語聴覚	士が、利用者の全身	状態(バイタルサイ	ン、病状等)を、毎回	訪問する度に把握し	ている。	理学療法士、作業療	法士又は言語聴覚士	が、利用者のバイタル	サイン、病状等の全	身狀態を、毎回訪問	する度に把握してい	る記録がある。								
確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護														①利用者の日常生活	動作の維持及び改善	のために、機能訓練	を行っている。	訪問看護計画書及び	訪問看護記録書一II	に、機能訓練の記録	がある。
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護																					
	5) 介護予防訪問 介護																					
	4)特定福祉用具 販売																					
	中域回																					
+	〈項目』																					

				• 目虹小	・確認事項・確認のための材料	やん材料		
۲ı	8			п ж		7+ G1.000		
西田日	四四十	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
					②理学療法士又は作②生活機能改善を目	②生活機能改善を目		
					業療法士と連携して	的とした理学療法、作		
					1.75。	業療法、言語聴覚訓		
						練等その他リハビリテ		
						ーションの観点から必		
						要な支援を行ってい		
						3°		
					理学療法士又は作業 生活機能改善を目的	生活機能改善を目的		
					療法士の参加及び開	療法士の参加及び開とした理学療法、作業		
					催日が確認できるカ 療法、言語聴覚訓練	療法、言語聴覚訓練		
					ンファレンスの記録者 等その他リハビリテー	等その他リハビリテー		
					しくは理学療法士又	くは理学療法士又 ションの観点から必要		
					は作業療法士から送 な支援を行った記録	な支援を行った記録		
					付された情報提供の	がある。		
					文書が保管されてい			
					る看護記録ファイルが			
					<i>\$</i> 5°			
						③予定していた理学		
						療法士、作業療法		
						士、言語聴覚士等が		
						訪問できなくなった場		
						合の対応手順を定め		
						ている。		

	10)特定介護予防福祉用具販売					
	9) 介護予防福祉 用具貸与					
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション	予定していた理学療 法士、作業療法士、 言語聴覚士等が訪問 できなくなった場合の 対応手順についての 対応手順についての 記載がある文書がある。	四 利用者の家族の 七 利用者の家族の心身の状況の把握及い身の状況の把握及い身の状況の把握及び看護方法、介護方は一段で養力法等に関する助言等の関係の状況 に対していまして、	①利用者の介護者の       ①利用者の介護者の         心身の状況を把握し       心身の状況を把握している。	ケア実施項目に、利 用者の介護者の心身 の状況の記録があ る。	
確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護		四 利用者の家族の 心身の状況の把握及 び看護方法、介護方 法等に関する助言等 の実施の状況	①利用者の介護者の       ①利用者の介護者の心身の状況を把握している。	ケア実施項目に、利用者の介護者の心費 の状況が記録されている訪問看護記録書	書 - II 又は情報収集 項目 (アセスメント(解 決すべき課題の把 握)ツール)がある。
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護					
	5) 介護予防訪問 介護		三 利用者の家族の 心身の状況の把握及 び介護方法等に関す る助言等の実施の状 況	①利用者の介護者の 心身の状況を把握し ている。	利用者の介護者の心 身の状況の記録がある。	
	4)特定福祉用具 販売					
	中陸四					
+	〈項目』					

				・目型小	・確認事項・確認のための材料	みの材料		
۲ı	8			ı K				
西田山	四型-	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7)介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9)介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
					②利用者の家族が行	②利用者又はその家		
					う看護及び介護の方	族が行う生活機能の		
					法について、利用者	維持・向上の方法、		
					の家族に対して説明	内容等について、利		
					している。	用者又はその家族に		
						対して説明している。		
					利用者の日常生活動	利用者の日常生活動 利用者又はその家族		
					作の支援の方法、療	が行う生活機能の維		
					養生活(食事、排せ	持・向上の方法、内		
					つ、清潔保持、睡眠	容等について、利用		
					及び衣生活)の支援	者又はその家族に対		
					の方法、病状変化の	して説明した記録が		
					予測と悪化予防の方	<i>\$</i> 5°		
					法又は医療的な処置			
					(医療機器の使い方			
					等)の方法について			
					説明したことが記録さ			
					れている訪問看護記			
					録書一Ⅱがある。			
						③利用者又はその家		
						族の精神的な悩み、		
						不安等に対する支援		
						を行っている。		

+				・目単小	確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項目上	田四田	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防福祉用具販売
						介護予防訪問リハビリ		
						テーション計画又は		
						介護予防訪問リハビリ		
						テーション実施記録		
						に、利用者又はその		
						家族の精神的な悩		
						み、不安等に対する		
						支援を行った記録が		
						<b>\$5</b> °		
		三 居宅への福祉用		三 介護予防訪問入	五 療養生活の支援	五 住宅の改修の支	三 居宅への福祉用	三 居宅への福祉用
		具の搬入及び搬出に		浴介護の提供の前に	の実施の状況	援の実施の状況	具の搬入及び搬出に   具の搬入及び搬出に	具の搬入及び搬出に
		関する利用者の要望		おける利用者の健康			関する利用者の要望	関する利用者の要望
		への対応の状況		状態の確認等の実施			への対応の状況	への対応の状況
				の状況				
					②訪問看護計画に基 ①介護予防訪問リハ	①介護予防訪問リハ		
					づいて、食事及び栄	ビリテーション計画に		
					養の支援を行ってい	基づいて、住宅改修		
					2°	の必要性について検		
						計している。		
					訪問看護計画書及び	訪問看護計画書及び 介護予防訪問リハビリ		
					訪問看護記録書-I  テーション計画に基	テーション計画に基		
					に、食事及び栄養の   づいて、住宅改修の	づいて、住宅改修の		
					支援の記録がある。	必要性について検討		
						した記録がある。		

-				- 1000   1000	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
K項目 I	四四中	4)特定福祉用具販売	5) 介護予防訪問介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
						②介護予防支援事業		
						所等を通じて、住宅		
						改修事業者と連携を		
						図っている。		
						介護予防支援事業所		
						等を通じて、住宅改		
						修事業者と連携を図		
						った記録がある。		
				①サービス提供前				
				に、利用者の健康状				
				態を確認するための				
				仕組みがある。				
				利用者の健康状態の				
				確認項目の記載があ				
				る文書がある。				
				②利用者ごとの入浴				
				可否の判定基準があ				
				5.				
				介護予防訪問入浴介				
				護に関する計画に、				
				利用者ごとの体温、				
				血圧等の判定基準を				
				記載している。				

	10)特定介護予防福祉用具販売																					
	9) 介護予防福祉 用具貸与																					
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション																					
小項目・確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護																					
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護	③サービス提供ごと	に、利用者の入浴の	可否を判断している。	サービス提供記録	に、サービス提供ごと	の入浴の可否を判断	した記録がある。	④入浴の可否判断は	看護職が行ってい	る。看護職がいない	場合は、利用者の健	康状態に応じて、入	浴の可否判断を仰ぐ	仕組みがある。	看護職による人裕の	可否判断の実施記録	がある。看護職がいな	い場合は、入浴前の	健康状態の確認方法	が記載されているマ	ニュアル等がある。
	5) 介護予防訪問 介護																					
	4)特定福祉用具 販売																					
	中鬥四																					
+	〈項目 I																					

	10)特定介護予防福祉用具販売																					
	9) 介護予防福祉 用具貸与																					
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション																					
確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護														③訪問看護計画に基	づいて、排せつの支	援を行っている。		訪問看護計画書及び	訪問看護記録書一II	に、排せつ支援の記	録がある。
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護	⑤入浴できないと判断した場合、サービス担他の中止若に	に ひって エムしいい 利用者の希望による きせっきゅく	ほどろいて、利用者 施について、利用者	又はその家族に説明	し、同意を得ている。	サービス提供の中止	若しくは清拭又は部	分浴の実施について	の同意を得るための	文書の同意欄に、利	用者又はその家族の	署名若しくは記名捺	印がある。								
	5) 介護予防訪問 介護														つ関3が中かっ で関い。	て、介護予防訪問介	護の質を確保するた	めの仕組みがある。	排せつ介助について	の記載があるマニュア	ル等がある。	
	4)特定福祉用具 販売																					
	中原田																					
+	〈項目上																					

К	<del> </del>			小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
一旦回	四型土	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問人 浴介護	7)介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
			④利用者ごとの排せ		④訪問看護計画に基			
			つ介助の実施内容を		づいて、清潔保持の			
			記録している。		支援を行っている。			
			介護予防訪問介護計		訪問看護計画書及び			
			画に、排せつ介助の		訪問看護記録書一II			
			実施が位置付けられ		に、清潔保持の支援			
			ている利用者につい		の記録がある。			
			て、排せつ介助の実					
			施記録がある。					
		①利用者の居宅にお			①利用者の病状を把		①利用者の居宅にお	①利用者の居宅にお ①利用者の居宅にお
		ける福祉用具の搬入			握している。		ける福祉用具の搬入	ける福祉用具の搬入
		又は搬出日につい					又は搬出日につい	又は搬出日につい
		て、利用者又はその					て、利用者又はその	て、利用者又はその
		家族の希望に応じる					家族の希望に応じる	家族の希望に応じる
		仕組みがある。					仕組みがある。	仕組みがある。
		利用者の居宅におけ			利用者の病名が記載		利用者の居宅におけ	利用者の居宅におけ
		る福祉用具の搬入又			されている訪問看護		る福祉用具の搬入又	る福祉用具の搬入又
		は懲出目にしいて、			記録書ーIがあるとと		は搬出時について、	は撤出時にしいて、
		利用者又はその家族			もに、利用者のバイタ		利用者又はその家族	利用者又はその家族
		が指定できることにつ			ルサインのチェック及		が指定できることにつ	が指定できることにつ が指定できることにつ
		いての記載がある文			び症状が記載されて		いての記載がある文	いての記載がある文
		書がある。			いる訪問看護記録書		書がある。	書がある。
					− II がある。			

К	-f			小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
項目上	上鬥田	4)特定福祉用具 販売	5)介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問人 浴介護	7)介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
		②福祉用具の点検基			⑤訪問看護計画に基		②福祉用具の点検基	②福祉用具の点検基 ②福祉用具の点検基
		準に基づいて、福祉			づいて、睡眠の支援		準に基づいて、福祉 準に基づいて、福祉	準に基づいて、福祉
		用具の使用前点検を			を行っている。		用具の使用前点検を	用具の使用前点検を 用具の使用前点検を
		行っている。					行っている。	行っている。
		福祉用具の使用前点			訪問看護計画書及び		福祉用具の使用前点	福祉用具の使用前点 福祉用具の使用前点
		検に関する基準の記			訪問看護記録書一II		検に関する基準の記	検に関する基準の記
		載がある文書がある。			に、睡眠の支援の記		載がある文書がある。	載がある文書がある。載がある文書がある。
					録がある。			
					⑥訪問看護計画に基			
					づいて、女生活の支			
					援を行っている。			
					訪問看護計画書及び			
					訪問看護記録書一II			
					に、衣生活の支援の			
					記録がある。			
					⑦予定していた看護			
					職員が訪問できなく			
					なった場合の対応手			
					順を定めている。			
					予定していた看護職			
					員が訪問できなくなっ			
					た場合の対応手順に			
					ついての記載がある			
					文書がある。			

+	-f			小項目・	小項目・確認事項・確認のための材料	めの材料		
四四四	田型土	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
		四 福祉用具の適合 状態等の質の確保の ための取組の状況	四 福祉用具の適合 五 移動の介助及び 四 入浴の介助の質 六 服薬の管理につ 六 福祉用具の利用 四 福祉用具の適合 四 福祉用具の適合状態等の質の確保の状態等の質の確保の 大能等の質の確保のための取組 いての指導等の実施 の支援の実施の状況 状態等の質の確保の 状態等の質の確保のための取る状況 質の確保のための取 の状況 の状況 の状況 の状況 細の状況 組の状況 組の状況 ねの状況	四 入浴の介助の質 の確保のための取組 の状況	六 服薬の管理につ いての指導等の実施 の状況	六 福祉用具の利用の支援の実施の状況	四 福祉用具の適合 状態等の質の確保の ための取組の状況	四 福祉用具の適合 状態等の質の確保の ための取組の状況
		①利用者の身体状況 ①移乗・移動介助及		①入浴介護の質を確	○訪問看護計画に基	①入浴介護の質を確  〇訪問看護計画に基 ①介護予防訪問リハ  ①利用者の身体状況 ①利用者の身体状況	①利用者の身体状況	①利用者の身体状況
		及び福祉用具の利用 び通院・外出介助に		保するための仕組み「づいて、利用者又は「ビリテーション計画に	づいて、利用者又は	ビリテーション計画に		及び福祉用具の利用 及び福祉用具の利用
		環境に応じて、福祉	関して、介護予防訪問がある。	がある。	その家族に対する服		環境に応じて、福祉 環境に応じて、福祉	環境に応じて、福祉
		用具の適合を行う仕   介護の質を確保する	介護の質を確保する		薬指導を行っている。	薬指導を行っている。の必要性について検	用具の適合を行う仕	用具の適合を行う仕
		組みがある。	ための仕組みがある。			計している。	組みがある。	組みがある。
		利用者の身体状況及	利用者の身体状況及 移乗・移動介助及び	利用者の状態に応じ	訪問看護計画書及び	訪問看護計画書及び 介護予防訪問リハビリ 利用者の身体状況及 利用者の身体状況及	利用者の身体状況及	利用者の身体状況及
		び福祉用具の利用環   通院・外出介助につ		た入浴介護について	訪問看護記録書一II	訪問看護記録書-I テーション計画に基  び福祉用具の利用環 び福祉用具の利用環	び福祉用具の利用環	び福祉用具の利用環
		境に応じた福祉用具   いての記載があるマ		の記載があるマニュア	に、服薬指導の記録	の記載があるマニュア に、服薬指導の記録   づいて、福祉用具の  境に応じた福祉用具  境に応じた福祉用具	境に応じた福祉用具	境に応じた福祉用具
		の適合を行うための	ニュアル等がある。	ル等がある。	がある。	必要性について検討 の適合を行うための		の適合を行うための
		手続きについての記				した記録がある。	手続きについての記	手続きについての記
		載があるマニュアル					載があるマニュアル	載があるマニュアル
		等がある。					等がある。	等がある。
		②利用者の身体状況	②利用者の身体状況 ②利用者ごとの移乗・ ②利用者ごとの入浴	②利用者ごとの入浴		②介護予防支援事業	②介護予防支援事業 ②利用者の身体状況 ②利用者の身体状況	②利用者の身体状況
		及び福祉用具の利用 移動介助又は通院・	移動介助又は通院・	介護の実施内容を記		所等を通じて、福祉	所等を通じて、福祉 及び福祉用具の利用及び福祉用具の利用	及び福祉用具の利用
		環境に応じて、福祉	環境に応じて、福祉   外出介護の実施内容 録している。	録している。		用具貸与事業者等と	用具貸与事業者等と 環境に応じて、福祉 環境に応じて、福祉	環境に応じて、福祉
		用具の適合を行って	を記録している。			連携を図っている。	用具の適合を行って   用具の適合を行って	用具の適合を行って
		1.75.					1.75。	1.15.

	10) 特定介護予防福祉用具販売	利用者ごとの福祉用 利用者ごとの福祉用 具の適合の実施及び 具の適合の実施及び 実施した者の記録が 実施した者の記録が ある。 ある。				
	9) 介護予防福祉 用具貸与	介護予防支援事業所 利用者ごとの福祉用 利用者ごとの福祉用等を通じて、福祉用 具の適合の実施及び 具の適合の実施及び 具の適合の実施及び 具事業者等と連携を 実施した者の記録が 実施した者の記録が図った記録がある。 ある。 ある。				
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション	介護子防支援事業所 等を通じて、福祉用 具事業者等と連携を 図った記録がある。				
小項目・確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護					
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護	利用者ごとの入浴介護の実施記録がある。	③清拭及び部分浴の 質を確保するための 仕組みがある。	利用者の状態に応じ た清拭及び部分浴に ついての記載がある マニュアル等がある。	④利用者ごとの清拭 又は部分浴の実施内 容を記録している。	利用者ごとの清拭又 は部分浴の実施記録 がある。
	5) 介護予防訪問 介護	<b>本 . 5 </b>				
	4)特定福祉用具 販売	利用者ごとの福祉用 介護予防訪問介護 具の適合の実施及び 画に、移乗・移動介 実施した者の記録が 助又は通院・外出介 ある。 助の実施が位置付い られている利用者に ついて、移乗・移動/ 助又は通院・外出介 助り実施記録があ				
	中項目					
-	大項目上					

+				小項目·	確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項目上	田四田	4)特定福祉用具販売	5) 介護予防訪問介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防福祉用具販売
				⑤介護予防訪問入浴				
				介護に関する計画に				
				基づいて、機材及び				
				物品を準備している。				
				事業所を出発する前				
				に、介護予防訪問入				
				裕介護に関する計画				
				に基づいて、機材及				
				び物品を確認してい				
				る記録がある。				
				⑥利用者の状態又は				
				室温に応じた湯温の				
				設定を行うための仕				
				組みがある。				
				利用者の状態又は室				
				温に応じた湯温の設				
				定についての記載が				
				あるマニュアル等があ				
				5.				
		五 福祉用具の利用	六 家事等の生活の	五 介護予防訪問入	七 利用者等の悩		五 福祉用具の利用	五 福祉用具の利用
		に関する説明及び同		援助の質の確保のた 浴介護に必要な機材 み、不安等に対する	み、不安等に対する		に関する説明及び同	に関する説明及び同
		意の取得の状況	めの取組の状況	等の点検及び衛生管	点検及び衛生管 看護の質の確保のた		意の取得の状況	意の取得の状況
				理の実施の状況	めの取組の状況			

		小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
0、好四分年日1年10	① 4 江南 4 7 目	に、大田田で、十一	1 4 1 三 2 三 3 三 5 三 5 三 5 三 5 三 5 三 5 三 5 三 5 三 5	. 1 十 十 1 四 1 1 1 1	6、夕田少年田150、14、14、14、14、14、14、14、14、14、14、14、14、14、	
		フリとととして		-		
福祉用具の搬入時	て、介護予防訪問介	に、機材の消毒及び	ひいて、利用者及び   家族に対する支援		福祉用具の搬入時	福祉用具の搬入時
に、利用者に対して、	護の質を確保するた	洗浄を行っている。	その家族の悩み、不	取組状況③を参	に、利用者に対して、	に、利用者に対して、
取扱説明書を交付し	めの仕組みがある。				取扱説明書を交付し	取扱説明書を交付し
ている。			ている。		ている。	
取扱説明書の手交確	生活援助についての	サービス提供ごとの	訪問看護計画書及び		取扱説明書の手交確	取扱説明書の手交確
認書等に、利用者又は 記載があるマニュア	記載があるマニュア	機材の消毒及び洗浄	訪問看護記録書一II		認書等に、利用者又は	認書等に、利用者又は 認書等に、利用者又は 認書等に、利用者又は
その家族の署名若しくル等がある。	ル等がある。	の実施記録がある。	に、精神的看護の記		その家族の署名若しく   その家族の署名若しく	その家族の署名若しく
は記名捺印がある。			録がある。		は記名捺印がある。	は記名捺印がある。
②福祉用具の貸与時	②福祉用具の貸与時。②利用者ごとの生活				②福祉用具の貸与時	②福祉用具の貸与時。②福祉用具の貸与時
に、利用者に実際に	援助の実施内容を記				に、利用者に実際に	に、利用者に実際に
福祉用具を使用させ	録している。				福祉用具を使用させ 福祉用具を使用させ	福祉用具を使用させ
ながら、福祉用具の					ながら、福祉用具の	ながら、福祉用具の
使用方法を説明して					使用方法を説明して	使用方法を説明して
1,75.					1.15.	1.15.
利用者が、福祉用具	介護予防訪問介護計				利用者於、福祉用具	利用者が、福祉用具
を使用しながら説明	画に、生活援助の実				を使用しながら説明	を使用しながら説明
を受けたことの確認書  施が位置付けられて	施が位置付けられて				を受けたことの確認書	を受けたことの確認書 を受けたことの確認書
等に、利用者又はそ	いる利用者につい				等に、利用者又はそ   等に、利用者又はそ	等に、利用者又はそ
の家族の署名若しく	て、生活援助の実施				の家族の署名若しく	の家族の署名若しく
は記名捺印がある。	記録がある。				は記名捺印がある。	は記名捺印がある。
	③利用者の状態に留					
	意した調理を行う仕	び車輌の点検及びメ				
	組みがある。	ンテナンスを行ってい				
		3°				

	10)特定介護予防 福祉用具販売			
	9) 介護予防福祉 用具貸与			
めの材料	8) 介護予防訪問リ ハビリテーション		八 予防的視点からのリハビリテーションの取組の状況	〇子防的な視点から リハビリテーションを 計画し、かつ、実施し ており、寝たきり、廃 用症候群、転倒、骨 折、誤嚥、閉じこもり、 認知機能の低下等の 予防的な対応を行っ ている。
確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護		八 医療処置のため の質の確保の取組の 状況	<ul> <li>○医療処置の質を確 ○予防的な視点から保するための仕組み リハビリテーションをがある。</li> <li>「おり、寝たきり、廃田症候群、転倒、骨折、誤嚥、閉じこもり。</li> <li>「おり、線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護	機材及び車輌の点検 及びメンテナンスの実 施方法及び頻度につ いての記載がある文 書があるとともに、点 検及びメンテナンスの 実施記録がある。	六 介護予防訪問入 八 医療処置のため 八 予防的視点から 浴介護の提供内容の の質の確保の取組の のリハビリテーション 質の確保のための取 状況 組の状況	○従業者の接遇の質 を確保するための仕 組みがある。
	5) 介護予防訪問 介護	調理に関して留意す べき事項がある利用 者の状態に合わせた 調理の実施について 記載しているマニュア ル等がある。	七 訪問介護員等 (法第8条第2項に規 定する介護福祉士そ の他政令で定める者 をいう。)による介護 予防訪問介護の提供 内容の質の確保のための取組の状況	<ul><li>①訪問介護員の接遇の質を確保するための質を確保すがある。</li></ul>
	4)特定福祉用具 販売			
4	于南田			
K	四回四			

				[  -		1991		
К	ŧ			小項目・	小頃目・催認事項・確認のための材料	めの材料		
中日西	上西田	4)特定福祉用具 販売	5)介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7)介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
			a 訪問介護員の接         a 従業者の接遇に           過についての記載が         いての記載があるマ	$\cap$	医療処置の手順についての記載があるマ	予防的な視点からリ ハビリテーションを計		
			あるマニュアル等があ。ニュアル等がある。ス	ニュアル等がある。	ニュアル等がある。	画し、かつ、実施して なり、資かまり 欧田		
			ô			ないない。 症候群、転倒、骨折、		
						誤嚥、閉じこもり、認		
						知機能の低下等の予		
						防的な対応の記録が		
						<i>\$</i> 5°		
			b 訪問介護員の接	b 従業者の接遇に				
			遇に関する研修の実	関する研修の実施記				
			施記録がある。	録がある。				
			⑥予定していた訪問					
			介護員が訪問できな					
			くなった場合の対応					
			手順を定めている。					
			予定していた訪問介					
			護員が訪問できなく					
			なった場合の対応手					
			順についての記載が					
			ある文書がある。					

					_	_	_	_					_			_						
	10)特定介護予防 福祉用具販売																					
	9) 介護予防福祉 用具貸与																					
めの材料	8) 介護予防訪問リ ハビリテーション																九 病状の急変に対	する対応のための取	組の状況	○利用者に、病状が	急に変化した時の連	絡方法を示している。
小項目・確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護	九 病状の悪化の予防	のための取組の状況	○寝たきり、褥瘡、廃	用症候群、脱水、転倒、	骨折、誤嚥、失禁又は	病状の悪化について、	予防的な対応を行って	1,150	訪問看護計画に、寝た	きり、褥瘡、廃用症候	群、脱水、転倒、骨折、	誤嚥、失禁又は病状の	悪化について、その予	防に関する目標の記	載がある。	十 病状の急変に対	する対応のための取 する対応のための取	組の状況	○利用者に、病状が○利用者に、病状が	急に変化した時の連	絡方法を示している。 格方法を示している。
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護																					
	5)介護予防訪問 介護																					
	4)特定福祉用具 販売																					
ŧ	中四四																					
К	西田田																					

+				- 目並小	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項目』	田宮田	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防福祉用具販売
					利用者の病状が急に変化した時の浦終力	利用者の病状が急に変化した時の浦終方		
					法についての記載が	後についての記載が		
					あるマニュアル等及	ある利用者向けの説		
					び病状が急に変化し	明文書がある。		
					た時の連絡方法につ			
					いての記載がある利			
					用者に対する説明の			
					ための文書がある。			
					トー 在宅における	十 他のサービスへ		
					ターミナルケアの質	の移行支援の取組の		
					の確保のための取組 状況	状況		
					の状況			
					①苦痛緩和の質を確	○利用者の目標の達		
					保するための仕組み	成度に応じて、通所		
					がある。	系サービス、訪問系		
						サービス等他サービ		
						スの利用への移行を		
						支援している。		
					苦痛緩和の手順につ	a 通所系サービス、		
					いての記載があるマ	訪問系サービス等他		
					ニュアル等がある。	サービスへの移行に		
						ついて、利用者又は		
						その家族に説明した		
						記録がある。		

	10) 特定介護予防 福祉用具販売																			
	9) 介護予防福祉 用具貸与																			
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション	b 通所系サービス、 訪問系サービス等他	サービスへ引き継ぐ ためのマニュアル等 又は重終表がある。																	
小項目・確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護			②最期を看取る方法	及びその場所につい	て、利用者又はその	家族の意思を確認し	ている。	訪問看護記録書に、	最期を看取る方法及	びその場所につい	て、利用者又はその	家族の意思の記録が	ある。	②ターミナルケアの実	施経過について記録	している。	訪問看護記録書に、	ターミナルケアの実施	経過の記録がある。
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護																			
	5) 介護予防訪問 介護																			
	4)特定福祉用具 販売																			
	中陸四																			
+	八甲目上																			

(項目 I 三 総 第 日			, 日外小	確認事項・確認のための材料	めの枚萃		
照 開 器、 報 の 多 は ままり は ままい はい	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
※ ・ 単 無 の 対				相談、苦情等の対応	相談、苦情等の対応	相談、苦情等の対応	相談、苦情等の対応のように
	1.4	の元をひり坂柏の状況		の元割田老々はその家	の元利用者マスタの家	の定めの収益の状況	の元割の支担の大流(三利=米マニタニタ)
のために	族からの相談、苦情	あるの相談、苦情を		族からの相談、苦情	あるの相談、苦情 概からの相談、苦情	あることを あるの相談、苦情	族からの相談、苦情
講じてい	等に対応する仕組み	等に対応する仕組み	等に対応する仕組み		等に対応する仕組み		等に対応する仕組み
る措置	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。
	a 重要事項を記した文	a 重要事項を記した文	a 重要事項を記した文	a 重要事項を記した文	a 重要事項を記した対a 重要事項を記した対a 重要事項を記した対a 重要事項を記した対a 重要事項を記した対a 重要事項を記した対a 重要事項を記した文	a 重要事項を記した文	a 重要事項を記したご
	書等利用者に交付する	書等利用者に交付する	書等利用者に交付する	書等利用者に交付する	書等利用者に交付する  書等利用者に交付する  書等利用者に交付する  書等利用者に交付する  書等利用者に交付する  書等利用者に交付する  書等利用者に交付する	書等利用者に交付する	書等利用者に交付する
	文書に、相談、苦情等	文書に、相談、苦情等	文書に、相談、苦情等	文書に、相談、苦情等	文書に、相談、苦情等	文書に、相談、苦情等	文書に、相談、苦情等
	対応窓口及び担当者				対応窓口及び担当者	対応窓口及び担当者	対応窓口及び担当者
	が明記されている。	が明記されている。	が明記されている。	が明記されている。	が明記されている。	が明記されている。	が明記されている。
	b 相談、苦情等対応	b 相談、苦情等対応 b 相談、苦情等対応	b 相談、苦情等対応	b 相談、苦情等対応 b 相談、苦情等対応	b 相談、苦情等対応	b 相談、苦情等対応 b 相談、苦情等対応	b 相談、
	に関するマニュアル	に関するマニュアル	に関するマニュアル	に関するマニュアル	に関するマニュアル に関するマニュアル		に関するマニュアル
	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。
	②相談、 苦情等対応	②相談、苦情等対応	②相談、苦情等対応	②相談、苦情等対応	②相談、苦情等対応	②相談、苦情等対応	②相談、苦情等対応
	の経過を記録してい	の経過を記録してい	の経過を記録してい	の経過を記録してい	の経過を記録してい	の経過を記録してい	の経過を記録してい
	5°	5.	5.	5.	5.	5.	5.
	相談、苦情等対応に	相談、苦情等対応に	相談、苦情等対応に	相談、苦情等対応に	相談、苦情等対応に	相談、苦情等対応に	相談、苦情等対応に
	関する記録がある。	関する記録がある。	関する記録がある。	関する記録がある。	関する記録がある。	関する記録がある。	関する記録がある。
	③相談、 苦情等対応	③相談、 苦情等対応	③相談、苦情等対応	③相談、苦情等対応	③相談、苦情等対応	③相談、苦情等対応	③相談、
	の結果について、利	の結果について、利	の結果について、利	の結果について、利	の結果について、利	の結果について、利	の結果について、利
	用者又はその家族に	用者又はその家族に	用者又はその家族に	用者又はその家族に	用者又はその家族に	用者又はその家族に	用者又はその家族に
	説明している。	説明している。	説明している。	説明している。	説明している。	説明している。	説明している。
	利用者又はその家族	利用者又はその家族	利用者又はその家族	利用者又はその家族	利用者又はその家族	利用者又はその家族	利用者又はその家族
	に対する説明の記録	に対する説明の記録 に対する説明の記録	に対する説明の記録	に対する説明の記録	に対する説明の記録 に対する説明の記録 に対する説明の記録 に対する説明の記録	に対する説明の記録	に対する説明の記録
	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。

K	+			小項目・	小項目・確認事項・確認のための材料	もの材料		
一旦国	田宮田	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問人 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10) 特定介護予防 福祉用具販売
	四 十 イ ル ス ツ る の の の の の の の の の の の の の の の の の の	一 福祉用具の使用 状況の確認のための 取組の状況	ー 介護サービスの 提供状況の把握のた かの取組の状況	ー 介護サービスの 提供状況の把握のた かの取組の状況	<ul> <li>一 福祉用具の使用</li> <li>一 介護サービスの</li> <li>一 介護サービスの</li> <li>一 介護サービスの</li> <li>一 行護サービスの</li> <li>一 行護サービスの</li> <li>一 福祉用具の使用</li> <li>一 福祉用具の作用</li> <li>一 福祉用具の使用</li> <li>一 福祉用具の作用</li> <li>一 1 日本に対します</li> <li> 1 日本に対します</li> <li> 2 日本に対します</li> <li> 3 日本に対します</li> <li> 4 日本に対します</li> <li> 4 日本に対します</li> <li> 4 日本に対します</li> <li> 5 日本に対します</li> <li> 5 日本に対します</li> <li> 5 日本に対します</li> <li> 6 日本に対し</li></ul>	<ul><li>一 介護サービスの 提供状況の把握のた めの取組の状況</li></ul>	一 福祉用具の使用 状況の確認のための 取組の状況	一 福祉用具の使用 状況の確認のための 取組の状況
	評価、段	○利用者ごとの福祉	(1)サービス提供責任	①管理者等は、6か	①看護師等は、訪問	業	○利用者ごとの福祉	○利用者ごとの福祉
	善等のた	用具の使用状況を確	用具の使用状況を確 者は、1か月に1回以	月に1回以上、利用	日及び提供した看護		用具の使用状況を確	用具の使用状況を確
	めに講じ	認している。	上、利用者の居宅を	者の居宅を訪問し、	内容を記載した訪問	士は、訪問日時及び	認している。	認している。
	ている措		訪問し、サービス提供中一ビス提供状況を	サービス提供状況を	看護報告書を作成し	提供したリハビリテー		
	鮰		状況を把握している。 把握している。	把握している。	ている。	ションの内容等を記		
						録している。		
		利用者の居宅への福	サービス提供責任者	管理者等が、6か月	訪問日及び提供した	訪問日時及び提供し   利用者の居宅への福   利用者の居宅への福	利用者の居宅への福	利用者の居宅への福
		祉用具の搬入日から	が、1か月に1回以	に1回以上、利用者	看護内容を記載した	たリハビリテーション	祉用具の搬入日から   祉用具の搬入日から	祉用具の搬入日から
		10日以内に、電話又	上、利用者の居宅を	の居宅を訪問し、利	訪問看護報告書があ	の内容等を記載した	10日以内に、電話又 10日以内に、電話又	10日以内に、電話又
		は利用者の居宅を訪	訪問し、利用者の希	用者の希望及び心身	%	記録がある。	は利用者の居宅を訪	は利用者の居宅を訪
		問して、福祉用具の	望及び心身の状態を	の状態を記載してい			問して、福祉用具の	問して、福祉用具の
		使用状況を確認した	記載している記録が	る記録がある。			使用状況を確認した	使用状況を確認した
		記録がある。	ある。				記録がある。	記録がある。
			②介護予防訪問介護	②介護予防訪問入浴	②介護予防訪問介護 ②介護予防訪問入浴 ②訪問看護計画の評 ②介護予防訪問リハ	②介護予防訪問リハ		
			計画の評価を行って	計画の評価を行って   介護に関する計画の   価を行っている。	価を行っている。	ビリテーション計画の		
			1.15。	評価を行っている。		評価を行っている。		
			介護予防訪問介護計	介護予防訪問入裕介	介護予防訪問介護計 介護予防訪問入浴介   訪問看護計画の評価   介護予防訪問リハビリ	介護予防訪問リハビリ		
			画の評価を記入して	護に関する計画の評	を行った記録がある。「テーション計画の評	テーション計画の評		
			いる記録がある。	価を記入している記		価を行った記録があ		
				録がある。		5.		

	10)特定介護予防福祉用具販売	歴、交換等の取組の状況
	9) 介護予防福祉 用具貸与	
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション	二 介護サービスに 係る計画等の見直し の実施の状況 ①介護予防訪問リハビリ デーション計画の見 直しを行っている。 心要な場合には、介 護予防訪問リハビリテーション計画に、見直 した内容及び日付を 記載し、変更が不要 な場合には、介護子 の訪問リハビリテーション計画に、現直 した内容及び日付を 記載し、変更が不要 な場合には、介護子 の訪問リハビリテーション計画に更新日を 記載している。
確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護	<ul> <li>二 介護サービスに</li></ul>
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護	二 介護サービスに       二 介護サービスに         係る計画等の見直しの実施の状況       の実施の状況         の実施の状況       の実施の状況         ①介護 予防訪問介護       ①介護で関する計画ので3か月に1回以上の介         3か月に1回以上の介       3か月に1回以上の介         3か月に1回以上の介       3か月に1回以上の介         検討している。       している。         公見直しを議題とする       に関する計画の見直         会議の記録がある。       しを議題とする会議の記録がある。         記録がある。       記録がある。         記録がある。       記録がある。
	5) 介護予防訪問 介護	
	4)特定福祉用具 販売	<ul> <li>福祉用具の調整、交換等の取組の状況</li> <li>①少なくとも6か月に1回は、利用者の居宅を訪問し、福祉用具の使用状況の把握、次プナンス、調整、交換等を行っている。</li> <li>配加具の使用状況の担理ないる。</li> <li>記録がある。</li> </ul>
	田宮田	
+	〈項目 I	

	10)特定介護予防 福祉用具販売	
	9) 介護予防福祉用具貸与	②介護予防支援事業 所等に、福祉用具の 使用状況の確認結果 を報告している。 等への福祉用具の使 用状況の確認結果の 報告の記録がある。
めの材料	8) 介護予防訪問リ 9) 介護予防福祉 ハビリテーション 用具貸与	②介護支援専門員 ②介護予防訪問介護 ②介護予防訪問入浴 ②訪問看護計画の見 ②介護予防訪問リハ ②介護予防事業 に、福祉用具の使用 計画の見直しの結 介護に関する計画の 直しの結果、介護予 ピリテーション計画の 所等に、福祉用具の性用 計画の変更が必要 予防サービス計画の 更が必要と判断した 予防サービス計画の を報告している。 と判断した場合、介護 変更が必要と判断し 場合、介護予防支援 変更が必要と判断し 子防サービス計画の を報告している。 と判断した場合、介護 変更が必要と判断し 場合、介護予防支援 変更が必要と判断し 子防支援事業所等に た場合、介護予防支 事業所等に提案して た場合、介護予防サービス計 保事業所等に提案して た場合、介護予防サービス計 (整事業所等に提案して た場合、介護予防サービス計 (である。
小項目・確認事項・確認のための材料	7) 介護予防訪問 看護	②介護予防訪問介護 ②介護予防訪問入浴 ②訪問看護計画の見 ②介護予防訪問リン計画の見直しの結 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
小項目・	6) 介護予防訪問入 浴介護	の介護下別する計画へ、の計算に関する計画の 直しの見直しの結果、介護 防サーチ防サービス計画の 更が、変更が必要と判断し 場合、た場合、介護予防支 事業所等に提案し いる。ている。 介護予防サービス計 介護予防サービス計 介護予防サービス計 介護予防サービス計 介護予防サービス計 かぎ ある。たる。
	5) 介護予防訪問 介護	②介護支援専門員 ②介護予防訪問介護 に、福祉用具の使用 計画の見直しの結 状況の確認結果を報 果、介護予防サービ ス計画の変更が必要 と判断した場合、介護 予防支援事業所等に 提案している。 提案している。 提案している。 の確認結果の報告の 介護予防サービス計 福祉用具の使用状況 画の変更について、 の確認結果の報告の 介護予防支援事業所 記録がある。 参る。
	4)特定福祉用具 販売	②介護支援専門員       ②介護予防制介護         に、福祉用具の使用       計画の見直しの結果 決別の確認結果を報果、介護予防サービス計画の変更が必要と判断した場合、介護予防支援事業所等に 持定を受ける。         介護支援専門員への       介護予防サービス計価を表している。         介護支援専門員への       介護予防サービス計価の変更について、の確認結果の報告の         の確認結果の報告の       介護予防支援事業所需のなる。         記録がある。       等に提案した記録が、ある。         ある。       ある。
-	中暦回	
+	/西田I	

	10)特定介護予防 福祉用具販売								
	9) 介護予防福祉 用具貸与	<ul><li>一 介護予防支援事業所等との連携の状況</li></ul>	①介護予防支援事業 所等に対し、1か月に 1回以上、介護予防	福祉用具貸与の実施 状況を報告している。	1か月に1回以上、介護予防支援事業所等に対する報告の記録がある。	②サービス担当者会 議に出席している。	サービス担当者会議 に出席した記録があ る。		
めの材料	8) 介護予防訪問リハビリテーション	二 介護予防支援事 業所等との連携の取 組状況	①介護予防支援事業 ①介護予防支援事業 ①介護予防支援事業 ①介護予防支援事業 所等に対し、1か月に 所等に対し、1か月に 所等に対し、3か月に 所等に対し、1か月に 1回以上、介護予防 1回以上、訪問看護 1回以上、介護予防 1回以上、介護予防		<b>声</b>	②サービス担当者会 議に出席している。	サービス担当者会議 に出席した記録があ る。	<ul><li>一 主治の医師等との連携の連携の組織</li><li>汎</li></ul>	<ul><li>○利用者の主治医等 ①利用者の主治医か ①利用者の主治医かとの連携を図ってい ら、治療及び処置に ら、介護予防訪問リハる。</li><li>場する指示を受けて ビリテーションに関すいる。</li><li>いる。</li></ul>
確認事項・確認のための材料	7)介護予防訪問 看護	<ul><li>一 介護予防支援事業所等との連携の状況</li></ul>	①介護予防支援事業 所等に対し、1か月に 1回以上、訪問看護		1か月に1回以上、介 1か月に1回以上、介 3か月に一度以上、 護予防支援事業所等 護予防支援事業所等 介護予防支援事業 に対する報告の記録 に対する報告の記録 等に対する報告の がある。 がある。 はかる。	②サービス担当者会 議に出席している。	サービス担当者会議 に出席した記録があ る。	二 主治の医師等と の連携の状況	①利用者の主治医から、治療及び処置に関する指示を受けている。
小項目・	6) 介護予防訪問人 浴介護	<ul><li>一 介護予防支援事業所等との連携の状況</li></ul>			は難にが	②サービス担当者会 議に出席している。	サービス担当者会議 に出席した記録があ る。	二 主治の医師等と の連携の状況	
	5) 介護予防訪問 介護	<ul><li>一 介護予防支援事業所等との連携の状況</li></ul>	①介護予防支援事業 所等に対し、1か月に 1回以上、介護予防	訪問介護の実施状況 を報告している。	1か月に1回以上、介護予防支援事業所等に対する報告の記録がある。	②サービス担当者会 議に出席している。	サービス担当者会議 に出席した記録があ る。	二 主治の医師等と の連携の状況	〇利用者の主治医等 との連携を図っている。
	4)特定福祉用具 販売	<ul><li>一 介護支援専門員</li><li>等との連携の状況</li></ul>	①介護支援専門員に 対し、1か月に1回以 上、特定福祉用具販	売の実施状況を報告 している。	1か月に1回以上、介護支援専門員に対する報告の記録がある。	②サービス担当者会 議に出席している。	サービス担当者会議 に出席した記録があ る。		
	T 回河	五 <u></u> か護 サービス の質の確	保、透明性の確保等のため	に実施し ている外 部の者等	との連携				

				• 担	・確認事項・確認のための材料	500材料		
K項目II	中陸田	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問介護	6) 介護予防訪問入 浴介護	7) 介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
			利用者ごとの記録	利用者ごとの記録に、上述医フロンシン	利用者の主治医から 利用者の主治医からの計問を維ビニーが の計問を維ビニー がいかい はんしょん いいいいん はんしょん はんしょく いいき はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はん はんしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく はんしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく	利用者の主治医からの診断時期ではから		
			い、エロトスはパルケーリのけ医の氏名等が	い、王伯ら人はがかりつけ医の氏名等が	くが 同年度 ままが 保管されている 看護	シアツに対表をいる。子び訪問リハビリテー		
			記載されているととも	記載されているととも	記録ファイルがある。	ション指示等を受けた		
			に、マニュアル、運営	に、マニュアル、運営		記録がある。		
			規程等に、主治医等	規程等に、主治医等				
			に連絡する場合の基	に連絡する場合の基				
			準等を記載している。	準等を記載している。				
					②主治医に対して、			
					訪問看護計画書を提			
					出している。			
					主治医に提出した訪			
					問看護計画書(写)が			
					保管されている看護			
					記録ファイルがある。			
					③主治医に対して、			
					看護の内容及び利用			
					者の状況について報			
					告している。			
					主治医に提出した訪			
					問看護報告書(写)が			
					保管されている看護			
					記録ファイルがある。			

	4			小項目・	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
西田田	田型田	4)特定福祉用具 販売	5) 介護予防訪問 介護	6) 介護予防訪問人 浴介護	7)介護予防訪問 看護	8) 介護予防訪問リハビリテーション	9) 介護予防福祉 用具貸与	10)特定介護予防 福祉用具販売
					④主治医との間で、 看護の方針について	②利用者の主治医と の間で、リハビリテー		
					確認している。	ションの方針について確認している。		
	•				主治医との間で、看	主治医との間で、リハ		
					護の方針について相	ビリテーションの方針		
					談又は連絡を行った	について相談又は連		
					記録がある。	絡を行った記録書が		
						ある。		
			三 地域包括支援セ	三 地域包括支援セ	三 地域包括支援セ	三 地域包括支援セ	二 地域包括支援セ	二 地域包括支援セ
			ンターとの連携の状	ンターとの連携の状	ンターとの連携の状	ンターとの連携の状	ンターとの連携の状	ンターとの連携の状
			況	況	況	況	況	況
			〇地域包括支援セン	○地域包括支援セン	○地域包括支援セン	○地域包括支援セン ○地域包括支援セン ○地域包括支援セン		〇地域包括支援セン
			ターと連携し、困難な	ターと連携し、困難な	ターと連携し、困難な	ターと連携し、困難な ターと連携し、困難な ターと連携し、困難な ターと連携し、困難な ターと連携し、困難な ターと連携し、困難な	ターと連携し、困難な	ターと連携し、困難な
			事例や苦情につなが	事例や苦情につなが	事例や苦情につなが	事例や苦情につなが  事例や苦情につなが  事例や苦情につなが  事例や苦情につなが  事例や苦情につなが  事例や苦情につなが	事例や苦情につなが	事例や苦情につなが
			る事例の場合などの	る事例の場合などの	る事例の場合などの	る事例の場合などの	る事例の場合などの	る事例の場合などの
			利用者への支援を行	利用者への支援を行	利用者への支援を行	利用者への支援を行	利用者への支援を行 利用者への支援を行	利用者への支援を行
			っている。	っている。	っている。	っている。	っている。	っている。
			困難な事例や苦情に	困難な事例や苦情に	困難な事例や苦情に	困難な事例や苦情に	困難な事例や苦情に	困難な事例や苦情に
			つながる事例の場合	つながる事例の場合	つながる事例の場合	つながる事例の場合	つながる事例の場合	つながる事例の場合
			などを、地域包括支	などを、地域包括支	などを、地域包括支	などを、地域包括支	などを、地域包括支	などを、地域包括支
			接センターにつなげ	接センターにつなげ	接センターにつなげ	接センターにつなげ接センターにつなげ		援センターにつなげ
			た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。

Κţ	#		小項目・確認事項・	確認事項・確認のための材料	
中目河	四河.	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
<	ー 介護サー	ー 介護サービスの提供開始時に	- 介護サービスの提供開始時に	- 介護サービスの提供開始時に	ー 介護サービスの提供開始時に
計	ビスの提供開	おける利用者等に対する説明及び	おける利用者等に対する説明及び	おける利用者等に対する説明及び	おける利用者等に対する説明及び
₹⊅-	始時における	利用者等の同意の取得の状況	利用者等の同意の取得の状況	利用者等の同意の取得の状況	利用者等の同意の取得の状況
— <u>"</u> П	利用者等、入所	①利用申込者又はその家族からの	①利用申込者又はその家族からの	①利用申込者又はその家族からの	①利用申込者又はその家族からの
<b>K</b> (	者等又は入院	サービス提供契約前の間合せ及び	サービス提供契約前の問合せ及び	サービス提供契約前の問合せ及び	サービス提供契約前の間合せ及び
3 E	患者等に対す	見学に対応する仕組みがある。	見学に対応する仕組みがある。	見学に対応する仕組みがある。	見学に対応する仕組みがある。
(体)	る説明及び契	a 問合せ及び見学に対応できる	a 問合せ及び見学に対応できる	a 問合せ及び見学に対応できる	a 間合せ及び見学に対応できる
リ盟	約等に当たり、	いとおしてた、ペンレレット、米	ことについて、パンフレット、ホ	にとについて、パンフレット、ホ	いとおしいた、ペンフレット、米
142	利用者の権利	ームページ等に明記している。	ームページ等に明記している。	<b>ームページ等に明記している。</b>	ームページ等に明記している。
る軸	擁護等のため	b 問合せ又は見学に対応した記	b 問合せ又は見学に対応した記	b 問合せ又は見学に対応した記	b 問合せ又は見学に対応した記
严	に講じている	録がある。	録がある。	録がある。	録がある。
	井富	②利用申込者のサービスの選択に	②利用申込者のサービスの選択に	②利用申込者のサービスの選択に	②利用申込者のサービスの選択に
		資する重要事項について説明し、	資する重要事項について説明し、	資する重要事項について説明し、	資する重要事項について説明し、
		サービスの提供開始について同意	サービスの提供開始について同意	サービスの提供開始について同意	サービスの提供開始について同意
		を得ている。	を得ている。	を得ている。	を得ている。
		重要事項を記した文書の同意欄	重要事項を記した文書の同意欄	重要事項を記した文書の同意欄	重要事項を記した文書の同意欄
		に、利用申込者又はその家族の署	に、利用申込者又はその家族の署	に、利用申込者又はその家族の署	に、利用申込者又はその家族の署
		名若しくは記名捺印がある。	名若しくは記名捺印がある。	名若しくは記名捺印がある。	名若しくは記名捺印がある。
			③利用者及びその家族に介護予防	③利用者及びその家族に介護予防	③利用者及びその家族に介護予防
			の説明を行っている。	の説明を行っている。	の説明を行っている。
			介護予防に関する記載のあるパン	介護予防に関する記載のあるパン	介護予防に関する記載のあるパン
			フレット、説明書がある。	フレット、説明書がある。	フレット、説明書がある。

大 <sub>压</sub>	<del>-</del>		小項目・確認事項・確認のための材料	確認のための材料	
グロー	四四	11)認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
		③利用申込者の判断能力に障害が	④利用申込者の判断能力に障害が	④利用申込者の判断能力に障害が	④利用申込者の判断能力に障害が
		見られる場合において、利用者に	見られる場合において、利用者に	見られる場合において、利用者に	見られる場合において、利用者に
		代わってその家族、代理人、成年	代わってその家族、代理人、成年	代わってその家族、代理人、成年	代わってその家族、代理人、成年
		後見人等との契約を行っている又	後見人等との契約を行っている又	後見人等との契約を行っている又	後見人等との契約を行っている又
		は立会人を求めている。	は立会人を求めている。	は立会人を求めている。	は立会人を求めている。
		利用申込者の判断能力に障害が見	利用申込者の判断能力に障害が見	利用申込者の判断能力に障害が見	利用申込者の判断能力に障害が見
		られる場合において、利用者に代	られる場合において、利用者に代	られる場合において、利用者に代	られる場合において、利用者に代
		わってその家族、代理人、成年後	わってその家族、代理人、成年後	わってその家族、代理人、成年後	わってその家族、代理人、成年後
		見人等と交わした契約書又は第三	見人等と交わした契約書又は第三	見人等と交わした契約書又は第三	見人等と交わした契約書又は第三
		者である立会人を求めたことがわ	者である立会人を求めたことがわ	者である立会人を求めたことがわ	者である立会人を求めたことがわ
		かる文書がある。	かる文書がある。	かる文書がある。	かる文書がある。
		二 利用者等に関する情報の把握	二 利用者等に関する情報の把握	二 利用者等に関する情報の把握	二 利用者等に関する情報の把握
		及び課題の分析の実施の状況	及び課題の分析の実施の状況	及び課題の分析の実施の状況	及び課題の分析の実施の状況
		○利用者及びその家族の希望、利	○利用者及びその家族の希望、利	○利用者及びその家族の希望、利	○利用者及びその家族の希望、利
		用者の心身の状況及びその置かれ	用者の心身の状況及びその置かれ	用者の心身の状況及びその置かれ	用者の心身の状況及びその置かれ
		ている環境を把握している。	ている環境を把握している。	ている環境を把握している。	ている環境を把握している。
		アセスメント (解決すべき課題の	アセスメント (解決すべき課題の	アセスメント(解決すべき課題の	アセスメント(解決すべき課題の
		把握)のための文書に、利用者及	把握)のための文書に、利用者及	把握)のための文書に、利用者及	把握)のための文書に、利用者及
		びその家族から聴取した内容及び	びその家族から聴取した内容及び	びその家族から聴取した内容及び	びその家族から聴取した内容及び
		観察結果の記録がある。	観察結果の記録がある。	観察結果の記録がある。	観察結果の記録がある。

		小項目・催認事項・	催認のための材料	
ш <u>г</u>	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
	三 利用者の状態 に応じた訪問	三 利用者の状態 に応じた訪問	三 利用者の状態 に応じた訪問	三 利用者の状態 に応じた訪問
	介護計画等の介護サービスに係る	介護計画等の介護サービスに係る	介護計画等の介護サービスに係る	介護計画等の介護サービスに係る
	計画の作成及び利用者等の同意の	計画の作成及び利用者等の同意の	計画の作成及び利用者等の同意の	計画の作成及び利用者等の同意の
	取得の状況	取得の状況	取得の状況	取得の状況
	①認知症対応型通所介護計画は、	①介護予防通所介護計画は、利用	①介護予防通所リハビリテーショ	①介護予防認知症対応型通所介護
	利用者及びその家族の希望を踏ま	者及びその家族の希望を踏まえて	ン計画は、利用者及びその家族の	計画は、利用者及びその家族の希
	スケ作成している。	作成している。	希望を踏まえて作成している。	望を踏まえて作成している。
	利用者及びその家族の希望が記入	利用者及びその家族の希望が記入	利用者及びその家族の希望が記入	利用者及びその家族の希望が記入
	された認知症対応型通所介護計画	された介護予防通所介護計画又は	された介護予防通所リハビリテー	された介護予防認知症対応型通所
	又は認知症対応型通所介護計画の	介護予防通所介護計画の検討会議	ション計画又は介護予防通所リハ	介護計画又は介護予防認知症対応
	検討会議の記録がある。	の記録がある。	ビリテーション計画の検討会議の	型通所介護計画の検討会議の記録
			記録がある。	がある。
	②認知症対応型通所介護計画に	②介護予防通所介護計画には、機	②介護予防通所リハビリテーショ	②介護予防認知症対応型通所介護
	は、機能訓練等の目標を記載して	能訓練等の目標を記載している。	ン計画には、リハビリテーション	計画には、機能訓練等の目標を記
	1.75.		の目標を記載している。	載している。
	認知症対応型通所介護計画に、機	介護予防通所介護計画に、機能訓	介護予防通所リハビリテーション	介護予防認知症対応型通所介護計
	能訓練等の目標の記載がある。	練等の目標の記載がある。	計画に、リハビリテーションの目	国に、機能訓練等の目標の記載が
			標の記載がある。	<i>\$</i> 5°.
	③認知症対応型通所介護計画につ	③介護予防通所介護計画につい	③介護予防通所リハビリテーショ	③介護予防認知症対応型通所介護
	いて、利用者又はその家族に説明	て、利用者又はその家族に説明し、	ン計画について、利用者又はその	計画について、利用者又はその家
	し、同意を得ている。	同意を得ている。	家族に説明し、同意を得ている。	族に説明し、同意を得ている。
	認知症対応型通所介護計画につい	介護予防通所介護計画についての	介護予防通所リハビリテーション	介護予防認知症対応型通所介護計
	ての同意を得るための文書の同意	同意を得るための文書の同意欄	計画についての同意を得るための	画についての同意を得るための文
	欄に、利用者又はその家族の署名	に、利用者又はその家族の署名若	文書の同意欄に、利用者又はその	書の同意欄に、利用者又はその家
	者しくは記名捺印がある。	しくは記名捺印がある。	家族の署名若しくは記名捺印があ	族の署名若しくは記名捺印があ
			S,	vo °

大百	<del></del>		小項目・確認事項・確認のための材料	確認のための材料	
次回上	西西	11)認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
		四 利用者等に対する利用者が負	四 利用者等に対する利用者が負	四 利用者等に対する利用者が負	四 利用者等に対する利用者が負
		担する利用料に関する説明の実施の米温	担する利用料に関する説明の実施 の状況	担する利用料に関する説明の実施の状況	担する利用料に関する説明の実施の米温
		(D利用者に対して、利用明細をな	(D利用者に対して、利用明細を交	(1)利用者に対して、利用明細を交	(1)利用者に対して、利用明細を交
		なしている。	付している。	なしている。	なしている。
		サービス提供内容(介護保険給付	サービス提供内容(介護保険給付	サービス提供内容(介護保険給付	サービス提供内容(介護保険給付
		以外の費用がある場合にはこれを	以外の費用がある場合にはこれを	以外の費用がある場合にはこれを	以外の費用がある場合にはこれを
		含む。)が記載されている請求明	含む。)が記載されている請求明	含む。)が記載されている請求明	含む。)が記載されている請求明
		細書(写)がある。	細書 (写) がある。	細書 (写) がある。	細書 (写) がある。
		②利用者又はその家族に対して、	②利用者又はその家族に対して、	②利用者又はその家族に対して、	②利用者又はその家族に対して、
		必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について
		説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。
		必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について
		の同意を得るための文書の同意欄	の同意を得るための文書の同意欄	の同意を得るための文書の同意欄	の同意を得るための文書の同意欄
		に、利用者又はその家族の署名若	に、利用者又はその家族の署名若	に、利用者又はその家族の署名若	に、利用者又はその家族の署名若
		しくは記名捺印がある。	しくは記名捺印がある。	しくは記名捺印がある。	しくは記名捺印がある。

自 日) 認知値列用者に対するか機         12) 介稿等的語画的小化リテンコン 14) 介稿等的認過所分類         13) 介稿等的語画的小化リテンコン 14) 介稿等的認過而的利用者に対する介盤         14) 介稿等的認知面的制度 方式の方面           本位の介額         中上にの質の確保のための取組         中上にの質の確保のための取組         中上にの質の確保のための取組         サービスの質の確保のための取組         サービスの質の確認をしている。         ウルビスの理解をできまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	Κţ	#		小項目・確認事項・	確認のための材料	
- 認知症の利用者に対する介護 - とこの質の確保のための取組 サービスの質の確保のための取組 サービスの質の確保のための取組 サービスの質の確保のための取組 サービスの質の確保のための取組 の状況 (必然者に対する認知症及び認知 の状況 (必然者に対する認知症及び認知 (の後業者に対する認知症及び認知 (の後業者に対する認知症及び認知 (の後業者に対する認知症及び認知 (の後業者に対する認知症及び認知症 (成業者に対する認知症及び認知症 (成業者に対する認知症及び認知症 (成業者に対する認知症及び認知症 (成業者に対する認知症及び認知症 (成業者に対する認知症及び認知症 (成業者に対する認知症及び認知症 (成業者に対する認知症及及(認知症 (成業者に対する認知症及及(認知症 (成業者に対する認知症の利用者への対応及び認 (の認知症の利用者への対応及び認 (の認知症の利用者への対応及び認 (の認知症の利用者への対応及び認 (の認知症の利用者への対応及び認 (の認知症の利用者への対応及び認知 (の認知症の利用者への対応及び認知 (の認知症の利用者への対応及び認知 (の認知症の利用者への対応及び認知 (の認知症の利用者への対応及び認知 (の定者)に対するでニュアル等があ 症分了に関するマニュアル等があ 症分アに関するマニュアル等があ 症分アに関するマニュアル等があ 症分アに関するマニュアル等が (の定案者に対して、利用者への対応及び認知 (のための取組の状況 のための取組の状況 のための取組みに関するマニュアル等が の取組みに関するマニュアル等が の取組みに関するマニュアル等が の取組みに関するマニュアル等が の取組みに関するマニュアル等が の取組みに関するマニュアル等が かる。 も利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 b 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 b 利用者のプライバシーの保護 b 利用者のプライバシーの保護 b 利用者のプライバシーの保護 b 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 b 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護 b 利用者のプライバシーの保護 a 利用者のプライバシーの保護を a 利用者のプライバシーの表述を a 利用者のプライバシーの表述を a 利用者のプライバシーの表述を a 利用を a 利力を a a 利力を a a 和力を a a a a a a a a a a a a a a a a a a a	ツ目 エ	四四				
の状況         の状況         の状況           ①従業者に対する認知症及び認知         ①従業者に対する認知症及び認知         ①従業者に対する認知症及び認知           施ケブに関する知識及び理解を深 めるための研修を行っている。         かるための研修を行っている。         かるための研修を行っている。           がるための研修を行っている。         かるための研修を行っている。         かるための研修を行っている。           がまずに関する研修の実施記録があ る。         あ。         かった関する研修の実施記録があ る。         ないますに関する研修の実施記録があ る。         ないますに関する研修の実施記録があ る。           ここの認知症の利用者への対応及び認知 施力がある。         認知症の利用者への対応及び認知 施力がある。         認知症の利用者への対応及び認知 施力がある。         これに関するマニュアル等があ る。         あ。           こ、利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するマニュアル等が ある。         あ。         カ・カ用者のプライバシーの保護 の取組みに関するマニュアル等が の取組みに関するマニュアル等が ある。         コ利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するマニュアル等が ある。         コ利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するマニュアル等が ある。         コ利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するマニュアル等が ある。         コ利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するマニュアル等が ある。         コ利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは関する研修の実施記録 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関する研修の実施記録 がある。         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでいる。         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みをといるのでは、         カ・利用者のプライバシーの保護 の取組みに関するのでは、         <		二 利用者 本位の介護	<ul><li>一 認知症の利用者に対する介護 サービスの質の確保のための取組</li></ul>	<ul><li>一 認知症の利用者に対する介護 サービスの質の確保のための取組</li></ul>	<ul><li>一 認知症の利用者に対する介護 サービスの質の確保のための取組</li></ul>	<ul><li>一 認知症の利用者に対する介護 サービスの質の確保のための取組</li></ul>
<ul> <li>①従業者に対する認知症及び認知</li> <li>①従業者に対する認知症及び認知</li> <li>②従業者に対する認知症及び認知</li> <li>並ケアに関する知識及び理解を深めるための研修を行っている。</li> <li>がるための研修を行っている。</li> <li>がるための研修を行っている。</li> <li>(業者に対する認知症及び認知症</li> <li>(業者に対する認知症及び認知症</li> <li>(大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大</li></ul>		サービスの	の状況	の状況	の状況	の状況
<ul> <li>症ケアに関する知識及び理解を深</li></ul>		質の確保の	①従業者に対する認知症及び認知	①従業者に対する認知症及び認知	①従業者に対する認知症及び認知	①従業者に対する認知症及び認知
かるための研修を行っている。 めるための研修を行っている。 めるための研修を行っている。 従業者に対する認知症 (従業者に対する認知症及び認知症 (従業者に対する認知症及び認知症 クアに関する研修の実施記録があ る。 ②認知症の利用者への対応及び認知 認知症の利用者への対応及び認知 超力がある。 こよりに関するマニュアル等があ 症ケアに関するマニュアル等があ 症ケアに関するマニュアル等があ こりに業者に対して、利用者のプライバシーの保護 のための取組の状況 の取組みに関するマニュアル等が のための取組の状況 の取組みに関するマニュアル等が コ 利用者のプライバンーの保護 コ 利用者のプライバンーの保護 コ 利用者のプライバシーの保護 コ 利用者のプライバシーの保護 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カる。 カの放組みに関する研修の実施記録 かある。 カある。 カある。 カある。 カある。 カある。 カある。 カある。 カカる。		ために講じ	症ケアに関する知識及び理解を深	症ケアに関する知識及び理解を深	症ケアに関する知識及び理解を深	症ケアに関する知識及び理解を深
<ul> <li>24に関する研修の実施記録がある。</li> <li>26に関する研修の実施記録がある。</li> <li>26。</li> <li>26。</li> <li>26。</li> <li>26。</li> <li>26。</li> <li>27に関する研修の実施記録がある。</li> <li>26。</li> <li>27・アの質を確保するための仕額がある。</li> <li>26を確保するための仕額がある。</li> <li>27・アの質を確保するための仕額がある。</li> <li>27・アン質を確保するための仕額がある。</li> <li>27・アン質を確保するための仕額がある。</li> <li>27・アン質を確保するための仕額がある。</li> <li>27・アン質を確保するための仕額がある。</li> <li>27・アン質を確保するための仕額がある。</li> <li>27・アンでではずるマニュアル等がある。</li> <li>27・アンではずるからがある。</li> <li>27・アンの保護の取組の状況</li> <li>27・アンの保護の取組が、</li> <li>37・アンの保護の取組が、</li> <li>30をの、</li> <li>30を組みに関するマニュアル等がの</li> <li>30をの、</li> <li>30を組みに関するマニュアル等がの</li> <li>30を組みに関するマニュアル等がの</li> <li>30を組みに関するマニュアル等がの</li> <li>30をの、</li> <li>30を組みに関するがをの実施記録のの、</li> <li>30を組みに関する研修の実施記録のの、</li> <li>30を組みに関する研修の実施記録のの、</li> <li>30をの、</li> <li>30をの、</li> <li>30を組みに関する研修の実施記録のの、</li> <li>30をの、</li> <li>30をの、</li> <li>30をの、</li> <li>30をの、</li> <li>30をの、</li> <li>30をの、</li> <li>30をの、</li> <li>30を組みに関するが修り実施記録の</li> <li>30をの、</li> <li>30をの</li> <li>30をの</li> <li>30をの</li> <li>30をの</li> <li>30を組みに関するが修り実施記録の</li> <li>30をの</li> <li>30を</li></ul>		ている措置	めるための研修を行っている。	めるための研修を行っている。	めるための研修を行っている。	めるための研修を行っている。
(に関する研修の実施記録があ ケアに関する研修の実施記録があ る。 5。 5。 5。 5。 5。 5。 5。 5。 5。 6。 6認知症の利用者への対応及び認 6認知症の利用者への対応及び認 6。 6。 6。 6。 6。 6。 6。 6。 6。 6。 6。 6。 6。			従業者に対する認知症及び認知症	従業者に対する認知症及び認知症	従業者に対する認知症及び認知症	従業者に対する認知症及び認知症
る。         る。         る。           S知症の利用者への対応及び認 いがある。         ②認知症の利用者への対応及び認 組みがある。         ②認知症の利用者への対応及び認知 組みがある。         ②認知症の利用者への対応及び認知 組みがある。         知知がある。           ・びある。         組みがある。         組みがある。         組みがある。           ・プレス関するマニュアル等があ かの取組の状況         こ 利用者のプライバシーの保護 のための取組の状況         こ 利用者のプライバシーの保護 のための取組の状況         こ 利用者のプライバシーの保護 のための取組の状況           ・シーの保護の取組みに関する ・シーの保護の取組みに関する ・シーの保護の取組みに関する ・シーの保護の取組みに関する ・カーズシーの保護 ・利用者のプライバシーの保護 ・加用者のプライバシーの保護 ・ある。         コ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         コ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。           和用者のプライバシーの保護 ・ある。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。           ・ 利用者のプライバシーの保護 ・ある。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。           ・ 利用者のプライバシーの保護 ・ある。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。           ・ 利用者のプライバシーの保護 ・カス。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。           ・ 利用者のプライバシーの保護 ・カる。         カ 利用者のプライバシーの保護 ・カカーの変組みに関するが組みに関するが組みに関するが組みに関するがに関するが ・カカーの変組みに関するが ・カーの変組みに関するが ・カーので ・カーので ・カーので ・カーので ・カーので ・カーので ・カーので ・カーので ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの			ケアに関する研修の実施記録があ	ケアに関する研修の実施記録があ	ケアに関する研修の実施記録があ	ケアに関する研修の実施記録があ
3名 知症の利用者への対応及び認         ②認知症の利用者への対応及び認         ②認知症の利用者への対応及び認         ②認知症の利用者への対応及び認知           2方 アの質を確保するための仕 いがある。         組みがある。         組みがある。           1症の利用者への対応及び認知         認知症の利用者への対応及び認知         認知症の利用者への対応及び認知           1症の利用者への対応及び認知         認知症の利用者への対応及び認知         この           1症の利用者への対応及び認知         症ケアに関するマニュアル等がある。         る。           利用者のプライバシーの保護         こ利用者のプライバシーの保護         こ利用者のプライバシーの保護           こめの取組の状況         のための取組の状況         のための取組の状況           2業者に対して、利用者のプライバシーの保護         のための取組の状況           2を図っている。         イバシーの保護の取組みに関する         イバシーの保護の取組みに関する           利用者のプライバシーの保護         a 利用者のプライバシーの保護         a 利用者のプライバシーの保護           利用者のプライバシーの保護         a 利用者のプライバシーの保護         a 利用者のプライバシーの保護           A かる。         ある。         ある。           A はみたいのま施みに関するマニュアル等が         か取組みに関するマニュアル等が         ある。           A はみるの実施記録         の取組みに関する研修の実施記録         b 利用者のプライバシーの保護           A はみるの実施記録         の取組みに関する研修の実施記録         b 利用者のプライバシーの保護           A かる。         がある。         がある。			ĸ	%	%	Vô
Eケアの質を確保するための仕 がある。知症ケアの質を確保するための仕 組みがある。知症ケアの質を確保するための仕 組みがある。知症ケアの質を確保するための仕 組みがある。知たがある。1症の利用者への対応及び認知 でに関するマニュアル等があ すアに関するマニュアル等があ 方。部知症の利用者への対応及び認知 ための取組の状況認知症の利用者への対応及び認知 ための取組の状況二利用者のプライバシーの保護 でのための取組の状況二利用者のプライバシーの保護 のための取組の状況二利用者のプライバシーの保護 のための取組の状況二利用者のプライバシーの保護 のための取組の状況1を図っている。 利用者のプライバシーの保護 和用者のプライバシーの保護日知を図っている。 周知を図っている。 周知を図っている。同知を図っている。 周知を必ずらればかし保護 ある。 の取組みに関する研修の実施記録 がある。 の取組みに関する研修の実施記録 がある。 の取組みに関する研修の実施記録 がある。 の取組みに関する研修の実施記録 がある。 の取組みに関する研修の実施記録 がある。 の取組みに関する研修の実施記録 がある。 の取組みに関する研修の実施記録 がある。			②認知症の利用者への対応及び認	②認知症の利用者への対応及び認	②認知症の利用者への対応及び認	②認知症の利用者への対応及び認
いある。         組みがある。         組みがある。           1症の利用者への対応及び認知         認知症の利用者への対応及び認知         認知症の利用者への対応及び認知           7に関するマニュアル等があ         症ケアに関するマニュアル等があ         たケアに関するマニュアル等があ           5         る。         こ利用者のプライバシーの保護           1かの取組の状況         のための取組の状況         のための取組の状況           2シーの保護の取組みに関する         イバシーの保護の取組みに関する         イバシーの保護の取組みに関する           2を受っている。         周知を図っている。         周知を図っている。           2を取みに関するマニュアル等が         の取組みに関するマニュアル等が         の取組みに関するマニュアル等が           2をのっている。         周知を図っている。         周知を図っている。           2をのっている。         周知を図っている。         周知を図っている。           2をのっている。         1をある。           2をのっている。         ある。           2をのっている。         ある。           2をのっている。         ある。           2をのっている。         ある。           2をのっているとの。         ある。           2をの。         か設組みに関する研修の実施記録           2をの。         がある。			知症ケアの質を確保するための仕	知症ケアの質を確保するための仕	知症ケアの質を確保するための仕	知症ケアの質を確保するための仕
1症の利用者への対応及び認知 認知症の利用者への対応及び認知 認知症の利用者への対応及び認知			組みがある。	組みがある。	組みがある。	組みがある。
7に関するマニュアル等があ       症ケアに関するマニュアル等があ       症ケアに関するマニュアル等があ       症ケアに関するマニュアル等があ       症ケアに関するマニュアル等があ       症ケアに関するマニュアル等があ       る。         利用者のプライバシーの保護       二利用者のプライバシーの保護       二利用者のプライバシーの保護       二利用者のプライバシーの保護       二利用者のプライバシーの保護       二利用者のプライバシーの保護       二利用者のプライバシーの保護       一位         (禁者に対して、利用者のプライバシーの保護の取組みに関するマニュアル等が       周知を図っている。       ある。       ある。       ある。       ある。       ある。       ある。       かる。       かるる。       かるる。       かる。       かる。       かる。       かる。       かる。       かる。       かるる。       かるる。       かるる。       かるる。       かる。       かるる。       かるる。       かるる。       かるる。       かるる。       からる。       からるる。       からるる。       からなる。       からなる。       からなる。       からなる。			認知症の利用者への対応及び認知	認知症の利用者への対応及び認知	認知症の利用者への対応及び認知	認知症の利用者への対応及び認知
利用者のプライバシーの保護       こ利用者のプライバシーの保護       こ利用者のプライバシーの保護       こ利用者のプライバシーの保護       こ利用者のプライバシーの保護       こ         Eめの取組の状況       のための取組の状況       のための取組の状況       のための取組の状況       のための取組の状況       のための取組の状況       のための取組の状況         (※素者に対して、利用者のプライバシーの保護の取組みに関する       イバシーの保護の取組みに関する       イバシーの保護の取組みに関する       イバシーの保護の取組みに関する       イバシーの保護の取組みに関する       イバシーの保護       周知を図っている。       カバシーの保護       a       利用者のプライバシーの保護       a       利用者のプライバシーの保護       b ある。         (組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       がある。       がある。 <t< th=""><th></th><th></th><th>症ケアに関するマニュアル等があ</th><th></th><th>症ケアに関するマニュアル等があ</th><th>症ケアに関するマニュアル等があ</th></t<>			症ケアに関するマニュアル等があ		症ケアに関するマニュアル等があ	症ケアに関するマニュアル等があ
利用者のプライバシーの保護         二 利用者のプライバシーの保護の取組みに関する         一 利用者のプライバシーの保護         コ 利用者のプライバシーの保護         1 利用者のプライバシーの保護         1 利用者のプライバシーの保護         1 本           1を図っている。         周知を図っている。         周知を図っている。         周知を図っている。         周知を図っている。         周知を図っている。           1を図っている。         1 利用者のプライバシーの保護         a 利用者のプライバシーの保護         a 利用者のプライバシーの保護         a 利用者のプライバシーの保護         b ある。           2 かる。         1 利用者のプライバシーの保護         b 利用者のプライバシーの保護         b 利用者のプライバシーの保護         b 利用者のプライバシーの保護         b 利用者のプライバシーの保護         b 利用者のプライバシーの保護         b 初用者のプライバシーの保護         b 初別者のプライバシーの保護         b 初別者のプライバシーの保護         b 利用者のプライバシーの保護         b 初別者のプライバシーの保護         b 利用者のプライバシーの保護         c 利用名のプライバシーの保護         b 利用名のプライバシーの保護         b 利用名のプライバシーの保護         b 利用名のプライバシーの保護         b 利用名のプライバシーの保護         b 利用名のプライバシーの保護         b 利用名のプライバシーのの関連を持ているのではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない			2°	5.	<b>5</b> .	2°
6の取組の状況         のための取組の状況         のための取組の状況         のための取組の状況         のための取組の状況         のための取組の状況         のための取組の状況         のでき者に対して、利用者のプライベシーの保護の取組みに関する         イベシーの保護の取組みに関する         イベシーの保護の取組みに関する         イベシーの保護の取組みに関する         イベシーの保護の取組みに関する         イベシーの保護の取組みに関する         イベシーの保護の取組みに関する         月知者のプライベシーの保護         国知を図っている。         日知者のプライベシーの保護         国知程のプライベシーの保護         国知程のプライベシーの保護         Dをある。         ある。         かる。         おる。           日みに関するが修の実施記録         の取組みに関する研修の実施記録         の取組みに関する研修の実施記録         Dを記組みに関する研修の実施記録         Dを記述みた関する研修の実施記録         Dを記述みた関するの表述を記述         Dを記述みた関するの表述を記述         Dを記述みた関するの表述を記述         Dを記述みを記述         Dを記述みを記述         Dを記述         Desc						
<ul> <li>(2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4</li></ul>			のための取組の状況	のための取組の状況	のための取組の状況	のための取組の状況
/一の保護の取組みに関する       イバシーの保護の取組みに関する       イバシーの保護の取組みに関する       イバシーの保護の取組みに関する       イバシーの保護       月知を図っている。       周知を図っている。         1月者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       b ある。         1月者のプライバシーの保護       b 利用者のプライバシーの保護       b 利用者のプライバシーの保護       b 利用者のプライバシーの保護       b 利用者のプライバシーの保護       b 利用者のプライバシーの保護         13みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取         5。       がある。       がある。       がある。       がある。       がある。			○従業者に対して、利用者のプラ	○従業者に対して、利用者のプラ	○従業者に対して、利用者のプラ	
図っている。       周知を図っている。       周知を図っている。       周知         1月者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       a 利用者のプライバシーの保護       b ある。         1月者のプライバシーの保護       b 利用者のプライバシーの保護       b 利用者のプライバシーの保護       b 利用者のプライバシーの保護       b もる。       b もる。         13みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取         5。       がある。       がある。       がある。       がある。       がある。			イバシーの保護の取組みに関する	イバシーの保護の取組みに関する	イバシーの保護の取組みに関する	イバシーの保護の取組みに関する
1月者のプライバシーの保護       a       利用者のプライバシーの保護       a       利用者のプライバシーの保護       a       利用者のプライバシーの保護       b       a       の取組みに関するマニュアル等が       の取組みに関するマニュアル等が       の取組みに関するアライバシーの保護       b       利用者のプライバシーの保護       b       利用者のプライバシーの保護       b       利用者のプライバシーの保護       b       A         13みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取         5。       がある。       がある。       がある。       がある。       がある。			周知を図っている。	周知を図っている。	周知を図っている。	周知を図っている。
1みに関するマニュアル等が       の取組みに関するマニュアル等が       の取組みに関するマニュアル等が       の取組みに関するマニュアル等が       の取組みに関するでニュアル等が       の取組みに関する研修の実施記録       か利用者のプライバシーの保護       b       利用者のプライバシーの保護       b       利用者のプライバシーの保護       b         1みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       の取組みに関する研修の実施記録       がある。						
ある。ある。ある。ある。ある川君のプライバシーの保護b 利用者のプライバシーの保護b 利用者のプライバシーの保護b 1目みに関する研修の実施記録の取組みに関する研修の実施記録の取組みに関する研修の実施記録の取5。がある。がある。がある。がある。			の取組みに関するマニュアル等が	の取組みに関するマニュアル等が	の取組みに関するマニュアル等が	の取組みに関するマニュアル等が
b利用者のプライバシーの保護b利用者のプライバシーの保護bの取組みに関する研修の実施記録の取組みに関する研修の実施記録の取がある。がある。がある。がある。			ある。	ある。	ある。	ある。
の取組みに関する研修の実施記録 の取組みに関する研修の実施記録 がある。 がある。						
がある。			の取組みに関する研修の実施記録	の取組みに関する研修の実施記録	の取組みに関する研修の実施記録	の取組みに関する研修の実施記録
			がある。	がある。	がある。	がある。

Κ¤	<del></del>		小項目・確認事項・	確認のための材料	
英田上	田団	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
		三 身体的拘束等(指定居宅サービュをサ業をよってを置った。	三 身体的拘束等(指定居宅サーバルサールのの発力を行	三 身体的拘束等の排除のための 取るのよい	三 身体的拘束等(指定居宅サーバラを申 はののを かった はいけい
		<ul><li>□ こくきを年第 1 2 8 来第 4 頃に祝 定する身体的拘束等をいう。以下</li></ul>	にへ寺益年第 1 Z S 来第 4 頃に現 定する身体的拘束等をいう。以下	4X 布出 ひ ノ 4人 <i>i</i> JT.	にへき 毎年 第128 来 第4 頃に 現 定する 身体的 拘束等をいう。 以下
		同じ。)の排除のための取組の状	同じ。)の排除のための取組の状		同じ。)の排除のための取組の状
		況	況		況
		○身体的拘束等の排除のための取	○身体的拘束等の排除のための取	○身体的拘束等の排除のための取	○身体的拘束等の排除のための取
		組みを行っている。	組みを行っている。	組みを行っている。	組みを行っている。
		a 身体的拘束等の排除のための	a 身体的拘束等の排除のための	a 身体的拘束等の排除のための	a 身体的拘束等の排除のための
		取組みに関する施設の理念、方針	取組みに関する施設の理念、方針	取組みに関する施設の理念、方針	取組みに関する施設の理念、方針
		等が記載された文書がある。	等が記載された文書がある。	等が記載された文書がある。	等が記載された文書がある。
		b 身体的拘束等の排除のための	b 身体的拘束等の排除のための	b 身体的拘束等の排除のための	b 身体的拘束等の排除のための
		取組みに関するマニュアル等があ	取組みに関するマニュアル等があ	取組みに関するマニュアル等があ	取組みに関するマニュアル等があ
		<b>⊘</b> °	<b>∑</b> °	5.	8.
		c 身体的拘束等の排除のための	c 身体的拘束等の排除のための	c 身体的拘束等の排除のための	c 身体的拘束等の排除のための
		取組みに関する研修の実施記録が	取組みに関する研修の実施記録が	取組みに関する研修の実施記録が	取組みに関する研修の実施記録が
		\$2°	82°	もる。	300
				四 利用者に関する初回の評価及	
				び介護予防通所リハビリテーション	
				計画の作成の取組の状況	
				①医師、理学療法士、作業療法士	
				又は言語聴覚士その他の従業者	
				が、介護予防通所リハビリテーション	
				計画の目標及び達成時期につい	
				て、共同して作成している。	

	14) 介護予防認知症対応型通所介護																							
・確認のための材料	13) 介護予防通所リハビリテーション	医師、理学療法士、作業療法士又は言語職賞士その他の従業者が、	共同して作成した、介護予防通所リ	ハビリテーション計画があり、かつそ	の計画に目標及び達成時期の記載	がある。	②理学療法士、作業療法士又は言	語聴覚士が、利用者の心身の機能	に関する評価を定期的に行ってい	Ŷ	理学療法士、作業療法士又は言語	聴覚士が、利用者の心身の機能に	関する評価を定期的に行った記録	がある。	③利用者の日常生活活動及び生活	環境を把握している。	利用者の日常生活活動及び生活環	境の記録がある。	④利用者が利用している他の保健	医療サービス又は福祉サービスの利	用状況を把握している。	利用者が利用している他の保健医	療サービス又は福祉サービスの利用	状況の記録がある。
小項目・確認事項	12) 介護予防通所介護																							
	11) 認知症対応型通所介護																							
	Ķee I																							

#### 通所系サービス

K	<del>-</del>		小項目・確認事項・	・確認のための材料	
見目し	四四-	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
		四 計画的な機能訓練の実施の状	四 計画的な機能訓練の実施の状	五 計画的な理学療法、作業療法、	四 計画的な機能訓練の実施の状
		民	況	言語聴覚訓練 <del>療法</del> の取組の状況	況
				①利用者の全身状態(バイタルサイ	
				ン、病状等)を毎回把握している。	
				利用者の病名、利用者のバイタルサ	
				インのチェック及び症状が記載され	
				ている記録がある。	
		○機能訓練の必要な利用者に対し	○機能訓練の必要な利用者に対し	②介護予防通所リハビリテーション	○機能訓練の必要な利用者に対し
		ては、計画的に機能訓練を行って	ては、計画的に機能訓練を行って	計画に従い、介護予防通所リハビリ	ては、計画的に機能訓練を行って
		°2,2	7.7%	テーションを定期的に行っている。	いる。
		a 利用者ごとの機能訓練計画が	a 利用者ごとの機能訓練計画が	介護予防通所リハビリテーション計	a 利用者ごとの機能訓練計画が
		80.	ある。	画に従い、介護予防通所リハビリテ	ある。
				ーションを定期的に行った記録があ	
				$\mathcal{S}_{\circ}$	
		b 利用者ごとの機能訓練の実施	b 利用者ごとの機能訓練の実施		b 利用者ごとの機能訓練の実施
		記録がある。	記録がある。		記録がある。
				③必要に応じて、居宅介護支援事	
				業所を通じて、訪問看護事業所その	
				他居宅サービス事業所に対し、リハ	
				ビリテーションの観点から、日常生活	
				上の留意点、介護の工夫等の情報	
				を伝達している。	

<b>⊀</b> ₽	<del>-</del>		小項目・確認事項・	確認のための材料	
野田 エ	西田	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
				必要に応じて、居宅介護支援事業	
				かを通じて、訪問看護事業所その他   ロケル・ジュキッテュ・ロー・バー・バー	
				居宅サービス事業所に対し、リハビリー ニュー・ゴー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
				ケーションの観点から、日常生活上	
				の留意点、介護の工夫等の情報を	
				′広達している記録がある。	
		五 利用者の家族等との連携、交	五 利用者の家族等との連携、交	六 利用者の家族等との連携、交	五 利用者の家族等との連携、交
		流等のための取組の状況	流等のための取組の状況	流等のための取組の状況	流等のための取組の状況
		①利用者の家族との意見交換等を	①利用者の家族との意見交換等を	①利用者の家族との意見交換等を	①利用者の家族との意見交換等を
		行う機会を設けている。	行う機会を設けている。	行う機会を設けている。	行う機会を設けている。
		利用者の家族の参加が確認できる	利用者の家族の参加が確認できる	利用者の家族の参加が確認できる	利用者の家族の参加が確認できる
		意見交換会、懇談会等の記録又は	意見交換会、懇談会等の記録又は	意見交換会、懇談会等の記録又は	意見交換会、懇談会等の記録又は
		利用者の家族との連絡帳等があ	利用者の家族との連絡帳等があ	利用者の家族との連絡帳等があ	利用者の家族との連絡帳等があ
		2°	2°	<b>5</b> .	5.
		②利用者の家族との交流を行って	②利用者の家族との交流を行って	②利用者の家族との交流を行って	②利用者の家族との交流を行って
		いる。	いる。	いる。	いる。
		利用者の家族への行事案内又は利	利用者の家族への行事案内又は利	利用者の家族への行事案内又は利	利用者の家族への行事案内又は利
		用者の家族の参加が確認できる行	用者の家族の参加が確認できる行	用者の家族の参加が確認できる行	用者の家族の参加が確認できる行
		事の実施記録がある。	事の実施記録がある。	事の実施記録がある。	事の実施記録がある。
		六 入浴、排せつ、食事等の介助	六 入浴、排せつ、食事等の介助	七 入浴、排せつ、食事等の介助	六 入浴、排せつ、食事等の介助
		の質の確保のための取組の状況	の質の確保のための取組の状況	の質の確保のための取組の状況	の質の確保のための取組の状況
		④食事について、利用者の希望及	④食事について、利用者の希望及	④食事について、利用者の希望及	④食事について、利用者の希望及
		び好みを聞く仕組みがある。	び好みを聞く仕組みがある。	び好みを聞く仕組みがある。	び好みを聞く仕組みがある。
		□該当事例なし	□該当事例なし	□該当事例なし	□該当事例なし

11   認知症対応型通所介護   12   13   13   13   13   14   15   15   15   15   15   15   15	<b>小護</b> 12) <b>小護予防通所小護</b> の希望 a 食事について、利用者の希望 ての記 及び好みを聞くことについての記 る。 載があるマニュアル等がある。 好み、 b 利用者ごとの希望及び好み、 る。 摂取量又は嗜好の記録がある。 好みに c 利用者ごとの希望及び好み、	13) 介護予防通所リハビリテーション	17) 今羅多味認知症對於別語小羅
		a 食事について、利用者の希望 ロッジュア・エット・ロット	a 食事について、利用者の希望 T-バンス・出・ト・レ・ロント
	大     b       類取       2000	及い好みを聞くことについての記載があるマニュアル等がある。	及び好みを聞くことについての記載があるマニュアル等がある。
	類 ネパ c	b 利用者ごとの希望及び好み、	b 利用者ごとの希望及び好み、
	Ü	摂取量又は嗜好の記録がある。	摂取量又は嗜好の記録がある。
	,	c 利用者ごとの希望及び好みに	c 利用者ごとの希望及び好みに
	いての 口いて検討された食事についての	ついて検討された食事についての	ついて検討された食事についての
	会議の記録がある。	会議の記録がある。	会議の記録がある。
この栄養状態に関し	メント ⑤利用者ごとの栄養マネジメント	⑤利用者ごとの栄養マネジメント	⑤利用者ごとの栄養マネジメント
該当事例なし 利用者ごとの栄養状態に関し アカスシント (細独士/3 * # # # # # # # # # # # # # # # # # #	を行っている。	を行っている。	を行っている。
利用者ごとの栄養状態に関しアカスメント(総独士ベキョ	□該当事例なし	□該当事例なし	□該当事例なし
	に関し a 利用者ごとの栄養状態に関し	a 利用者ごとの栄養状態に関し	a 利用者ごとの栄養状態に関し
	べき課 て、アセスメント(解決すべき課	て、アセスメント(解決すべき課	て、アセスメント(解決すべき課
題の把握)の記録がある。	題の把握)の記録がある。	題の把握)の記録がある。	題の把握)の記録がある。
b 利用者ごとの栄養ケア計画に   1	計画に b 利用者ごとの栄養ケア計画に	b 利用者ごとの栄養ケア計画に	b 利用者ごとの栄養ケア計画に
ついての同意を得るための文書の   ~	文書の   ついての同意を得るための文書の	ついての同意を得るための文書の	ついての同意を得るための文書の
	家族の   同意欄に、利用者又はその家族の	同意欄に、利用者又はその家族の	同意欄に、利用者又はその家族の
署名若しくは記名捺印がある。	る。 署名若しくは記名捺印がある。	署名若しくは記名捺印がある。	署名若しくは記名捺印がある。
c 栄養改善のためのサービスの c	ビスの c 栄養改善のためのサービスの	c 栄養改善のためのサービスの	c 栄養改善のためのサービスの
実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ための   ①入浴介助の質を確保するための	①入浴介助の質を確保するための	①入浴介助の質を確保するための
仕組みがある。   仕	仕組みがある。	仕組みがある。	仕組みがある。
	ため該   □入浴介助を行っていないため該	□入浴介助を行っていないため該	□人浴介助を行っていないため該
当なし	当なし	当なし	当なし
	あるマ   入浴介助についての記載があるマ	a 入浴介助についての記載があ	入浴介助についての記載があるマ
ニュアル等がある。	ニュアル等がある。	るマニュアル等がある。	ニュアル等がある。

		小項目・確認事項・	確認のための材料	
一四四一	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
			b 入浴前に利用者ごとの健康状	
			態(脈柏、血圧、体温等)を確認	
			している記録がある。	
	②排せつ介助について、利用者の	②排せつ介助について、利用者の	②排せつ介助について、利用者の	②排せつ介助について、利用者の
	状態に応じる仕組みがある。	状態に応じる仕組みがある。	状態に応じる仕組みがある。	状態に応じる仕組みがある。
	a 利用者ごとに、排せつについ	a 利用者ごとに、排せつについ	a 利用者ごとに、排せつについ	a 利用者ごとに、排せつについ
	てのチェックリスト等の記録があ	てのチェックリスト等の記録があ	てのチェックリスト等の記録があ	てのチェックリスト等の記録があ
	°°	ĸô	°CO	ů
	b 排せつ介助時の、利用者のプ	b 排せつ介助時の、利用者のプ	b 排せつ介助時の、利用者のプ	b 排せつ介助時の、利用者のプ
	ライベシーへの配慮についての記	ライバシーへの配慮についての記	ライバシーへの配慮についての記	ライバシーへの配慮についての記
	載があるマニュアル等がある。	載があるマニュアル等がある。	載があるマニュアル等がある。	載があるマニュアル等がある。
	③トイレ内の安全性を確保するた	③トイレ内の安全性を確保するた	③トイレ内の安全性を確保するた	③トイレ内の安全性を確保するた
	めの仕組みがある。	めの仕組みがある。	めの仕組みがある。	めの仕組みがある。
	a トイレの手すりがある。	a トイレの手すりがある。	a トイレの手すりがある。	a トイレの手すりがある。
	b トイレ内に、介助者が介助で	b トイレ内に、介助者が介助で	b トイレ内に、介助者が介助で	b トイレ内に、介助者が介助で
	きるスペースがある。	きるスペースがある。	きるスペースがある。	きるスペースがある。
	c 車いす対応が可能なトイレが	c 車いす対応が可能なトイレが	c 車いす対応が可能なトイレが	c 車いす対応が可能なトイレが
	80%	ある。	30,	ある。
	⑥口腔機能の向上のためのサービ	⑥口腔機能の向上のためのサービ	⑥口腔機能の向上のためのサービ	⑥口腔機能の向上のためのサービ
	スを行っている。□該当事例なし	スを行っている。□該当事例なし	スを行っている。□該当事例なし	スを行っている。□該当事例なし
	a 利用者ごとの口腔機能につい	a 利用者ごとの口腔機能につい	a 利用者ごとの口腔機能につい	a 利用者ごとの口腔機能につい
	てのアセスメント (解決すべき課	てのアセスメント(解決すべき課	てのアセスメント (解決すべき課	てのアセスメント (解決すべき課
	題の把握)記録がある。	題の把握)記録がある。	題の把握)記録がある。	題の把握)記録がある。

大百	<del>-</del>		小項目・確認事項・	確認のための材料	
水田上	田型	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
		b 利用者ごとの口腔機能の改善	b 利用者ごとの口腔機能の改善	b 利用者ごとの口腔機能の改善	b 利用者ごとの口腔機能の改善
		のための計画についての同意を得	のための計画についての同意を得	のための計画についての同意を得	のための計画についての同意を得
		るための文書の同意欄に、利用者	るための文書の同意欄に、利用者	るための文書の同意欄に、利用者	るための文書の同意欄に、利用者
		又はその家族の署名若しくは記名	又はその家族の署名若しくは記名	又はその家族の署名若しくは記名	又はその家族の署名若しくは記名
		捺印がある。	捺印がある。	捺印がある。	捺印がある。
		c 口腔機能の向上のためのサー	c 口腔機能の向上のためのサー	c 口腔機能の向上のためのサー	c 口腔機能の向上のためのサー
		ビスの実施記録がある。	ビスの実施記録がある。	ビスの実施記録がある。	ビスの実施記録がある。
		七 健康管理のための取組の状況	七 健康管理のための取組の状況	八 健康管理のための取組の状況	七 健康管理のための取組の状況
		①サービス提供開始時に、体温、	①サービス提供開始時に、体温、	①サービス提供開始時に、体温、	①サービス提供開始時に、体温、
		血圧等利用者の健康状態を確認す	血圧等利用者の健康状態を確認す	血圧等利用者の健康状態を確認す	血圧等利用者の健康状態を確認す
		る仕組みがある。	る仕組みがある。	る仕組みがある。	る仕組みがある。
		a 利用者の健康管理についての	a 利用者の健康管理についての	a 利用者の健康管理についての	a 利用者の健康管理についての
		記載があるマニュアル等がある。	記載があるマニュアル等がある。	記載があるマニュアル等がある。	記載があるマニュアル等がある。
		b 利用者ごとの体温、血圧等健	b 利用者ごとの体温、血圧等健	b 利用者ごとの体温、血圧等健	b 利用者ごとの体温、血圧等健
		康状態の記録がある。	康状態の記録がある。	康状態の記録がある。	康状態の記録がある。
		②健康状態に問題があると判断し	②健康状態に問題があると判断し	②健康状態に問題があると判断し	②健康状態に問題があると判断し
		た場合には、静養、部分裕、清拭	た場合には、静養、部分浴、清拭	た場合には、静養、部分浴、清拭	た場合には、静養、部分浴、清拭
		等へのサービス内容の変更を行っ	等へのサービス内容の変更を行っ	等へのサービス内容の変更を行っ	等へのサービス内容の変更を行っ
		ている。	ている。	ている。	ている。
		健康状態に問題があると判断した	健康状態に問題があると判断した	健康状態に問題があると判断した	健康状態に問題があると判断した
		利用者について、静養、部分裕、	利用者について、静養、部分裕、	利用者について、静養、部分浴、	利用者について、静養、部分裕、
		清拭等へとサービス内容を変更し	清拭等へとサービス内容を変更し	清拭等へとサービス内容を変更し	清拭等へとサービス内容を変更し
		た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。

K	<del> </del>		小項目・確認事項・	確認のための材料	
見日	- 西西	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
		③健康状態に問題があると判断し	③健康状態に問題があると判断し	③健康状態に問題があると判断し	③健康状態に問題があると判断し
		た場合には、家族や主治医等との	た場合には、家族や主治医等との	た場合には、家族や主治医等との	た場合には、家族や主治医等との
		連絡を図り、利用者の健康管理に	連絡を図り、利用者の健康管理に	連絡を図り、利用者の健康管理に	連絡を図り、利用者の健康管理に
		ついての注意事項を確認してい	ついての注意事項を確認してい	ついての注意事項を確認してい	ついての注意事項を確認してい
		Ŷ	° CO	S.	%
		健康状態に問題があると判断した	健康状態に問題があると判断した	健康状態に問題があると判断した	健康状態に問題があると判断した
		利用者の家族、主治医等との連絡	利用者の家族、主治医等との連絡	利用者の家族、主治医等との連絡	利用者の家族、主治医等との連絡
		記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。
		ハ 安全な送迎のための取組の状	ハ 安全な送迎のための取組の状	十 安全な送迎のための取組の状	ハ 安全な送迎のための取組の状
		況	完	況	況
		①利用者の状況を踏まえた送迎を	①利用者の状況を踏まえた送迎を	①利用者の状況を踏まえた送迎を	①利用者の状況を踏まえた送迎を
		行うため、利用者及びその家族と	行うため、利用者及びその家族と	行うため、利用者及びその家族と	行うため、利用者及びその家族と
		の打合せを行っている。	の打合せを行っている。	の打合せを行っている。	の打合せを行っている。
		□ 送迎を行っていないため該当	□ 送迎を行っていないため該当	口送迎を行っていないため該当な	□ 送迎を行っていないため該当
		なし	なし	7	なし
		a 利用者の状況に応じた送迎に	a 利用者の状況に応じた送迎に	a 利用者の状況に応じた送迎に	a 利用者の状況に応じた送迎に
		ついての記載があるマニュアル等	ついての記載があるマニュアル等	ついての記載があるマニュアル等	ついての記載があるマニュアル等
		がある。	がある。	がある。	がある。
		b 送迎予定等についての同意を	b 送迎予定等についての同意を		b 送迎予定等についての同意を
		得るための文書の同意欄に、利用	得るための文書の同意欄に、利用		得るための文書の同意欄に、利用
		者又はその家族の記名捺印があ	者又はその家族の記名捺印があ		者又はその家族の記名捺印があ
		Ŷ	Ŷ		%
		c 利用者の送迎に関する心身の	c 利用者の送迎に関する心身の	b 利用者の送迎に関する心身の	c 利用者の送迎に関する心身の
		状況、環境等についての記載があ	状況、環境等についての記載があ	状況、環境等についての記載があ	状況、環境等についての記載があ
		る記録がある。	る記録がある。	る記録がある。	る記録がある。

		小項目・確認事項・	小項目・確認事項・確認のための材料	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	[ 11] 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
	②送辺車輌への乗降及び送辺車輌	②送迎車輌への乗降及び送迎車輌	②送辺車輌への乗降及び送辺車輌	②送辺車輌への乗降及び送辺車輌
	内での安全の確保のために、介助	内での安全の確保のために、介助	内での安全の確保のために、介助	内での安全の確保のために、介助
	のための人員を配置している。□	のための人員を配置している。□	のための人員を配置している。□	のための人員を配置している。□
	送迎を行っていないため該当なし	送迎を行っていないため該当なし	送迎を行っていないため該当なし	送迎を行っていないため該当なし
	a 送迎の人員体制に、介助のた	a 送迎の人員体制に、介助のた	a 送迎の人員体制に、介助のた	a 送迎の人員体制に、介助のた
	めの人員が配置されていることが	めの人員が配置されていることが	めの人員が配置されていることが	めの人員が配置されていることが
	確認できる文書がある。	確認できる文書がある。	確認できる文書がある。	確認できる文書がある。
	b 介助のための人員の配置が確	b 介助のための人員の配置が確	b 介助のための人員の配置が確	b 介助のための人員の配置が確
	認できる運転日誌、運転記録等が	認できる運転日誌、運転記録等が	認できる運転日誌、運転記録等が	認できる運転日誌、運転記録等が
	ある。	ある。	ある。	ある。
	九 レクリエーションの実施に関	九 レクリエーションの実施に関		九 レクリエーションの実施に関
	する取組の状況	する取組の状況		する取組の状況
	①レクリエーション活動を計画的	①レクリエーション活動を計画的		①レクリエーション活動を計画的
	に行っている。	に行っている。		に行っている。
	年間のレクリエーション計画等及	年間のレクリエーション計画等及		年間のレクリエーション計画等及
	びその実施記録がある。	びその実施記録がある。		びその実施記録がある。
	②少人数又は利用者ごとのレクリ	②少人数又は利用者ごとのレクリ		②少人数又は利用者ごとのレクリ
	エーション活動を行っている。	エーション活動を行っている。		エーション活動を行っている。
	少人数又は利用者ごとのレクリエ	少人数又は利用者ごとのレクリエ		少人数又は利用者ごとのレクリエ
	ーション計画及び実施記録があ	ーション計画及び実施記録があ		ーション計画及び実施記録があ
	5°	2°		S.

K	+		小項目・確認事項・確認のための材料	確認のための材料	
洒	<u>ት</u> ሂ				
шн	<b>型</b> 回	11)認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	13) 介護予防通所リハビリテーション 14) 介護予防認知症対応型通所介護
		十 施設、設備等の安全性・利便	十 施設、設備等の安全性・利便	十一 施設、設備等の安全性・利	十 施設、設備等の安全性・利便
		性等への配慮の状況	性等への配慮の状況	便性等への配慮の状況	性等への配慮の状況
		○利用者の行動範囲について、バ	○利用者の行動範囲について、バ ○利用者の行動範囲について、バ ○利用者の行動範囲について、バ ○利用者の行動範囲について、バ	○利用者の行動範囲について、バ	○利用者の行動範囲について、バ
		リアフリー構造とする工夫を行っ	リアフリー構造とする工夫を行っ	リアフリー構造とする工夫を行っ	リアフリー構造とする工夫を行っ
		ている。	ている。	ている。	ている。
		床の段差、急な傾斜、鋭く角張っ	床の段差、急な傾斜、鋭く角張っ	床の段差、急な傾斜、鋭く角張っ	床の段差、急な傾斜、鋭く角張っ
		た場所、滑りやすい床等の解消に	た場所、滑りやすい床等の解消に	た場所、滑りやすい床等の解消に	た場所、滑りやすい床等の解消に
		ついて工夫している。	ついて工夫している。	ついて工夫している。	ついて工夫している。

Κ	8		小項目・確認事項・	・確認事項・確認のための材料	
見日	四四	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
	三 相談、苦情	相談、苦情等の対応のための取組	相談、苦情等の対応のための取組	相談、苦情等の対応のための取組	相談、苦情等の対応のための取組
	等の対応のた	の状況	の状況	の状況	の状況
	めに講じてい	①利用者又はその家族からの相	①利用者又はその家族からの相	①利用者又はその家族からの相	①利用者又はその家族からの相
	る措置	談、苦情等に対応する仕組みがあ	談、苦情等に対応する仕組みがあ	談、苦情等に対応する仕組みがあ	談、苦情等に対応する仕組みがあ
		₩,	ν <sub>ο</sub>	°	6
		a 重要事項を記した文書等利用	a 重要事項を記した文書等利用	a 重要事項を記した文書等利用	a 重要事項を記した文書等利用
		者に交付する文書に、相談、苦情	者に交付する文書に、相談、苦情	者に交付する文書に、相談、苦情	者に交付する文書に、相談、苦情
		等対応窓口及び担当者が明記され	等対応窓口及び担当者が明記され	等対応窓口及び担当者が明記され	等対応窓口及び担当者が明記され
		ている。	ている。	ている。	ている。
		b 相談、苦情等対応に関するマ	b 相談、苦情等対応に関するマ	b 相談、苦情等対応に関するマ	b 相談、苦情等対応に関するマ
		ニュアル等がある。	ニュアル等がある。	ニュアル等がある。	ニュアル等がある。
		②相談、苦情等対応の経過を記録	②相談、苦情等対応の経過を記録	②相談、苦情等対応の経過を記録	②相談、苦情等対応の経過を記録
		している。	している。	している。	している。
		相談、苦情等対応に関する記録が	相談、苦情等対応に関する記録が	相談、苦情等対応に関する記録が	相談、苦情等対応に関する記録が
		ある。	8%.	もる。	& & & & & & & & & & & & & & & & & & &
		③相談、苦情等対応の結果につい	③相談、苦情等対応の結果につい	③相談、苦情等対応の結果につい	③相談、苦情等対応の結果につい
		て、利用者又はその家族に説明し	て、利用者又はその家族に説明し	て、利用者又はその家族に説明し	て、利用者又はその家族に説明し
		ている。	ている。	ている。	ている。
		利用者又はその家族に対する説明	利用者又はその家族に対する説明	利用者又はその家族に対する説明	利用者又はその家族に対する説明
		の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。

Κţ	#		小項目・確認事項・	確認のための材料	
一旦河	四四	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
	四 介護サ	ー 介護サービスの提供状況の把	一 介護サービスの提供状況の把	ー 介護サービスの提供状況の把	ー 介護サービスの提供状況の把
	一ドスの内	握のための取組の状況	握のための取組の状況	握のための取組の状況	握のための取組の状況
	容の評価、改	①従業者は、サービスの実施状況	①従業者は、サービスの実施状況	①従業者は、サービスの実施状況	①従業者は、サービスの実施状況
	善等のため	及び目標の達成状況を記録してい	及び目標の達成状況を記録してい	及び目標の達成状況を記録してい	及び目標の達成状況を記録してい
	に講じてい	ĸŶ	° C	°C	, 0
	る措置	認知症対応型通所介護計画等に、	介護予防通所介護計画等に、サー	介護予防通所リハビリテーション	介護予防認知症対応型通所介護計
		サービスの実施状況及び目標の達	ビスの実施状況及び目標の達成状	計画等に、サービスの実施状況及	<b>画等に、サービスの実施状況及び</b>
		成状況の記録がある。	況の記録がある。	び目標の達成状況の記録がある。	目標の達成状況の記録がある。
		②認知症対応型通所介護計画の評	②介護予防通所介護計画の評価を	②介護予防通所リハビリテーショ	②介護予防認知症対応型通所介護
		<b>価を行ったいる。</b>	行っている。	ン計画の評価を行っている。	計画の評価を行っている。
		認知症対応型通所介護計画の評価	介護予防通所介護計画の評価を記	介護予防通所リハビリテーション	介護予防認知症対応型通所介護計
		を記入している記録がある。	入している記録がある。	計画の評価を記入している記録が	画の評価を記入している記録があ
				ある。	5.
		ニ 介護サービスに係る計画等の	ニ 介護サービスに係る計画等の	ニ 介護サービスに係る計画等の	ニ 介護サービスに係る計画等の
		見直しの実施の状況	見直しの実施の状況	見直しの実施の状況	見直しの実施の状況
		①認知症対応型通所介護計画の見	①介護予防通所介護計画の見直し	①介護予防通所リハビリテーショ	①介護予防認知症対応型通所介護
		直しを行っている。	を行っている。	ン計画の見直しを行っている。	計画の見直しを行っている。
		見直しの結果、変更が必要な場合	見直しの結果、変更が必要な場合	見直しの結果、変更が必要な場合	見直しの結果、変更が必要な場合
		には、認知症対応型通所介護計画	には、介護予防通所介護計画に、	には、介護予防通所リハビリテー	には、介護予防認知症対応型通所
		に、見直した内容及び日付を記載	見直した内容及び日付を記載し、	ション計画に、見直した内容及び	介護計画に、見直した内容及び日
		し、変更が不要な場合には、認知	変更が不要な場合には、介護予防	日付を記載し、変更が不要な場合	付を記載し、変更が不要な場合に
		症対応型通所介護計画に更新日を	通所介護計画に更新日を記載して	には、介護予防通所リハビリテー	は、介護予防認知症対応型通所介
		記載している。	いる。	ション計画に更新日を記載してい	護計画に更新日を記載している。
				5.	

K	-8		小項目・確認事項・確認のための材料	確認のための材料	
四回口	-四四-	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	   13   介護予防通所リハビリテーション   14   介護予防認知症対応型通所介護	14) 介護予防認知症対応型通所介護
		②認知症対応型通所介護計画の見 直しの結果、居宅サービス計画の	②介護予防通所介護計画の見直し の結果、介護予防サービス支援計	②介護予防通所リハビリテーション計画の見直しの結果、介護予防	②介護予防認知症対応型通所介護 計画の見直しの結果、介護予防サ
		変更が必要と判断した場合、介護	画の変更が必要と判断した場合、	サービス支援計画の変更が必要と	ービス支援計画の変更が必要と判
		支援専門員に提案している。	地域包括支援センターまたは介護	判断した場合、地域包括支援セン	断した場合、地域包括支援センタ
			支援センターに提案している。	ターまたは介護支援センターに提	ーまたは介護支援センターに提案
				案している。	している。
		居宅サービス計画の変更につい	介護予防サービス支援計画の変更	介護予防サービス支援計画の変更	介護予防サービス支援計画の変更
		て、介護支援専門員に提案した記	について、地域包括支援センター	について、地域包括支援センター	について、地域包括支援センター
		録がある。	または介護支援センターに提案し	または介護支援センターに提案し	または介護支援センターに提案し
			た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。

1	Κţ	#		小項目・確認事項・	確認のための材料	
一介護支援専門員等との連携の 技術         一介護予防支援事業所等との連		四四			介護予防通所リハビリテーショ	
#の状況    現の様式   一分の種子が支援事業所等に対し、 ①介種子が支援事業所等に対し、 ②介護子が支援事業所等に対し、 ②介護子が支援事業所等に対し、 ③介護子が支援事業所等に対し、 ③介護子が立と接事業所等に対し、 「かまして1回以上、介護子が立と報告している。			ー 介護支援専門員等との連携の	一 介護予防支援事業所等との連		一 介護予防支援事業所等との連
መ ①介護支援専門員に対し、1か月 ①介護予防支援事業所等に対し、 ①介護予防連局 1か月に1回以上、介護予防通所 1か月に1回以上、介護予防運動がある。 5。 2。 2。 2かービス担当者会議に出席して 20サービス担当者会議に出席して 20サービス担当者会議に出席した 20中国・大の30年に基準する 20中国・大の30年に基準する 20中国・大の30年に基準する 20中国・大の30年に基準する 20中国・大の30年に基準する 20中国・大の30年に基準する 20年の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 20中区の連携、交流等の取組 三地域との連携、交流等の取組 三地域との連携、交流等の取組 三地域との連携、交流等の取組 20状況 20状況 20状況 20状況 20状況 20状況 20状況 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20		ービスの質	状況	携の状況	携の状況	携の状況
に1回以上、認知症対応型通所介 1か月に1回以上、介護予防通所 1か月に1回以上、介護予防通所 1か月に1回以上、介護予防通所 1か月に1回以上、介護支援時間 1か月に1回以上、介護支援時間 1か月に1回以上、介護支援時間 1か月に1回以上、介護支援時間 1か月に1回以上、介護支援時間 1か月に1回以上、介護支援時間 1か月に1回以上、介護予防支援 1か月に1回以上、小選予防支援 1か月に1回以上、小選予防支援 1か月に1回以上、小選予防支援 1か月に1回以上、中ビス担当者会議に出席して 20サービス担当者会議に出席して 20サービス担当者会議に出席して 20サービス担当者会議に出席して 20サービス担当者会議に出席して 20サービス担当者会議に出席した 20サービス担当者会議に出席して 20サービス担当者会議に出席した 20サービス担当者会議に出席した 20サービス担当者会議に出席した 20サービス担当者会議に出席している。 40 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビス担当者会議に対している。 20 中ビス担当者会議に交担当者会議に対している。 20 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビス担当者会議に対している。 20 中ビス担当者会議に対している。 20 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビス担当者会議を認定している。 20 中ビス担当者会議に出席している。 20 中ビスによりに対している。 20 中ビスによりに対している。 20 中ビスに対じに対している。 20 中ビスに対している。 20 中ビスに対じている。 20 中ビスに対している。 20 中ビスに対じに対している。 20 中ビスに対じに対している。 20 中ビスに対している。 20 中に対している。 20 中に対している。 20 中に対している。 20 中に対している。 20 中に対している。 20 中に対している		の確保、透明		①介護予防支援事業所等に対し、	①介護予防支援事業所等に対し、	①介護予防支援事業所等に対し、
(数の実施状況を報告している。		性の確保等	に1回以上、認知症対応型通所介	1か月に1回以上、介護予防通所	1か月に1回以上、介護予防通所	1か月に1回以上、介護予防認知
1か月に1回以上、介護支援専門   1か月に1回以上、介護予防支援   1か月に1回以上、サービス程当者会議に出席した。		のために実	護の実施状況を報告している。	介護の実施状況を報告している。	リハビリテーションの実施状況を	症対応型通所介護の実施状況を報
1か月に1回以上、介護支援専門 1か月に1回以上、介護を防支援 1か月に1回以上、サービス提供 1か月に1回以上、介護支援専門 事業所等に対する報告の記録がある。 5。		格したいる			報告している。	告している。
真に対する報告の記録がある。  事業所等に対する報告の記録があ  状況について介護予防支援事業所 事業所等に対する報告の記録がある。  る。		外部の者等	1か月に1回以上、介護支援専門			
ビス担当者会議に出席して         等に対して報告した記録がある。         る。           マ担当者会議に出席して         ②サービス担当者会議に出席して         ②サービス担当者会議に出席して         いる。           ス担当者会議に出席した記         サービス担当者会議に出席した記         かる。           本の医師等との連携をの連携を図った記録に、主治の医師等との連携を図った記録が、計用者できの直携の状況         二 主治の医師等との連携の状況         二 主治の医師等との連携を図った記録の         コ 主治の医師等との連携を図った記録が           ある。         コ にいる。         コ にいる。         コ にいる。         コ にいる。         コ にいる。           おのまがきを記載している。         場合の基準等を記載している。         国会の基準等を記載している。         国会の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。           基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取		との連携	員に対する報告の記録がある。	事業所等に対する報告の記録があ	状況について介護予防支援事業所	事業所等に対する報告の記録があ
ビス担当者会議に出席して ②サービス担当者会議に出席して ②サービス担当者会議に出席して いる。 いる。 いる。 いる。 いる。 かんちこ サービス担当者会議に出席した記 サービス担当者会議に出席した記 サービス担当者会議に出席した記 サービス担当者会議に出席した記 サービス担当者会議に出席した記 サービス担当者会議に出席した記 かから。 エ治の医師等との連携の状況 エ 主治の医師等との連携の状況 エ 主治の医師等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を図 ○利用者の主治医等との連携を ないる。 コイいる。 コイいる。 コイいる。 はいるとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 ないるともに、マニュアル、運 ないるともに、マニュアル、運 は程等に、主治医等に連絡する は他性をの重携、交流等の取組 正 地域との連携、交流等の取 に地域との連携、交流等の取 の状況 の状況				ν <sub>ο</sub>	等に対して報告した記録がある。	ю́.
大担当者会議に出席した記         いる。         いる。           る。         女世どス担当者会議に出席した記         サービス担当者会議に出席した記         サービス担当者会議に出席した記         サービス担当者会議に出席した記念。           る。         録がある。         録がある。         録がある。         母がある。           者の主治医等との連携の状況         二 主治の医師等との連携の取船         二 主治の医師等との連携の取船         二 主治の医師等との連携の取船         二 主治の医師等との連携の取船         二 主治の医師等との連携のなる。           る。         つている。         つている。         つている。         つている。         つている。           とともに、エ治医学に連絡する         対限者学ともに、マニュアル、運         大いるとともに、マニュアル、運         大いるとともに、マニュアル、運         ないるとともに、マニュアル、運         ないるとともに、マニュアル、運         は根母等に連絡する。           基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。           域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組           の状況         の状況         の状況				②サービス担当者会議に出席して	②サービス担当者会議に出席して	②サービス担当者会議に出席して
ス担当者会議に出席した記         サービス担当者会議に出席した記         サービス担当者会議に出席した記         サービス担当者会議に出席した記           る。         為の医師等との連携の状況         二 主治の医師等との連携の状況         二 主治の医師等との連携の取組         二 主治の医師等との連携の取組         二 主治の医師等との連携の形           者の主治医等との連携を図         ○利用者の主治医等との連携を図         ○利用者の主治医等との連携を図         ○利用者の主治医等との連携を図         ○利用者の主治医等との連携を別           る。         っている。         っている。         っている。         っている。           こともに、エ治医の氏名等が記載され、かりつけ医の氏名等が記載され、かりつけ医の氏名等が記載され、かりつけ医の氏名等が記載され、かりつけ医の氏名等が記載され、ないるとともに、マニュアル、運等に、注治医等に連絡する         は程等に、主治医等に連絡する         は経等に、主治医等に連絡する           基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。           域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組			5%	7.2°	いる。	1, Z <sub>o</sub>
る。       録がある。       録がある。       録がある。         治の医師等との連携の状況       二 主治の医師等との連携の状況       二 主治の医師等との連携の取組       二 主治の医師等との連携の推進をの連携をいまれる。         者の主治医等との連携を図っている。       つている。       つている。       つている。       つている。         る。       つている。       つている。       つている。       つている。         とともに、マニュアル、運       ているとともに、マニュアル、運       ないるとともに、マニュアル、運       ないるとともに、マニュアル、運       ないるとともに、マニュアル、運         基準等を記載している。       場合の基準等を記載している。       場合の基準等を記載している。       場合の基準等を記載している。       場合の基準等を記載している。         域との連携、交流等の取組       正地域との連携、交流等の取組       正地域との連携、交流等の取組       正地域との連携、交流等の取組       正地域との連携、交流等の取組				サービス担当者会議に出席した記	サービス担当者会議に出席した記	サービス担当者会議に出席した記
治の医師等との連携の状況         二 主治の医師等との連携の状況         二 主治の医師等との連携の扱細         二 主治の医師等との連携の投稿         二 主治の医師等との連携の推進           者の主治医等との連携を図         ○利用者の主治医等との連携を図         ○利用者の主治医等との連携を図         ○利用者の主治医等との連携を図った記録が         「利用者ごとの記録に、主治医文は 主治医文は 主治医文は ま治医等に連絡する さいるとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 ははとの連携、交流等の取組 こ 地域との連携、交流等の取組 の状況         1 地域との連携、交流等の取組 こ 地域との連携、交流等の取組 こ 地域との連携、交流等の取組 の状況			録がある。	録がある。	録がある。	録がある。
者の主治医等との連携を図         状況         体況           る。         つている。         っている。         っている。           ごとの記録に、主治医又は 利用者ごとの記録に、主治医又は こけ医の氏名等が記載され かかりつけ医の氏名等が記載され かかりつけ医の氏名等が記載され かかりつけ医の氏名等が記載され なかりつけ医の氏名等が記載され ないるとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 は保等に、主治医等に連絡する 営規程等に、主治医等に連絡する は保等に、主治医等に連絡する は、主治医等に連絡する は、主治医等に連絡する は、主治医等に連絡する は、主治医等に連絡する は、主治医等に連絡する は、立たの基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 は合の基準等を記載している。 は合の基準等を記載している。 は合の基準等を記載している。 は合の基準等を記載している。 はなどの連携、交流等の取組 こ 地域との連携、交流等の取組 こ 地域との連携、交流等の取組 こ 地域との連携、交流等の取組 の状況         ま地域との連携、交流等の取組 こ 地域との連携、交流等の取						
者の主治医等との連携を図         ○利用者の主治医等との連携を図         ○可用者の主治医等との連携を図         ○可用者の主治医等との連携を図           る。         っている。         っている。         っている。           ごとの記録に、主治医又は 利用者ごとの記録に、主治医文は かかりつけ医の氏名等が記載され かかりつけ医の氏名等が記載され かかりつけ医の氏名等が記載され でいるとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 ないるとともに、マニュアル、運 場合の基準等を記載している。         ないるとともに、マニュアル、運 場合の基準等を記載している。         は合の基準等を記載している。         場合の基準等を記載している。         はたの連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組         三 地域との連携、交流等の取組					状況	
る。       つている。         ごとの記録に、主治医又は       利用者ごとの記録に、主治医又は       主治医等との連携を図った記録が       利用者ごとの記録に、主治医等との連携を図った記録が       利用者ごとの記録に、主治医等に支おとりに、マニュアル、運         とともに、マニュアル、運       ているとともに、マニュアル、運       ているとともに、マニュアル、運       でいるとともに、マニュアル、運         等に、主治医等に連絡する       場合の基準等を記載している。       場合の基準等を記載している。       場合の基準等を記載している。         基準等を記載している。 <b>144台の基準等を記載している。</b> 154 地域との連携、交流等の取組 <b>2 地域との連携、交流等の取組 2 地域との連携、交流等の取組</b> 域との連携、交流等の取組 <b>2 地域との連携、交流等の取組 2 地域との連携、交流等の取組 2 地域との連携、交流等の取組</b>			○利用者の主治医等との連携を図	○利用者の主治医等との連携を図	○利用者の主治医等との連携を図	○利用者の主治医等との連携を図
ごとの記録に、主治医又は 利用者ごとの記録に、主治医又は 主治医等との連携を図った記録が 利用者ごとの記録に、主治医のに名等が記載さい かかりつけ医の氏名等が記載さととともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 は、全きに、東治医等に連絡する は、主治医等に連絡する は、主治医等に連絡する 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 はいばとの連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 回状況			っている。	っている。	っている。	っている。
つけ医の氏名等が記載され       かかりつけ医の氏名等が記載され       ある。       かかりつけ医の氏名等が記載さ         とともに、マニュアル、運       ているとともに、マニュアル、運       ているとともに、マニュアル、 営規程等に、主治医等に連絡する       は、全ともに、マニュアル、 営規程等に、主治医等に連絡する         基準等を記載している。       場合の基準等を記載している。       場合の基準等を記載している。         域との連携、交流等の取組       三 地域との連携、交流等の取組       三 地域との連携、交流等の取組       三 地域との連携、交流等の取組         域との連携、交流等の取組       三 地域との連携、交流等の取組       三 地域との連携、交流等の取組       三 地域との連携、交流等の取					主治医等との連携を図った記録が	との記録に、
とともに、マニュアル、運 ているとともに、マニュアル、運 にいるとともに、マニュアル、 等に、主治医等に連絡する 営規程等に、主治医等に連絡する			かかりつけ医の氏名等が記載され	かかりつけ医の氏名等が記載され	ある。	かかりつけ医の氏名等が記載され
等に、主治医等に連絡する 営規程等に、主治医等に連絡する 基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 場合の基準等を記載 域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、 の状況 の状況 の状況 の状況			ているとともに、マニュアル、運	マニュアル、		
基準等を記載している。 場合の基準等を記載している。 域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、 の状況 の状況 の状況			営規程等に、主治医等に連絡する	営規程等に、主治医等に連絡する		営規程等に、主治医等に連絡する
域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、交流等の取組 三 地域との連携、の進援、の状況 の状況 の状況 の状況			場合の基準等を記載している。	場合の基準等を記載している。		場合の基準等を記載している。
の状況			地域との連携、	地域との連携、	地域との連携、	地域との連携、
			の状況	の状況	の状況	の状況

		小項目・確認事項・確認のための材料	確認のための材料	
<b>ч</b> ш.	11) 認知症対応型通所介護	12) 介護予防通所介護	13) 介護予防通所リハビリテーション	14) 介護予防認知症対応型通所介護
	①事業所の行事、催し、サービス	①事業所の行事、催し、サービス	①事業所の行事、催し、サービス	①事業所の行事、催し、サービス
	内容等について、地域への情報提	内容等について、地域への情報提	内容等について、地域への情報提	内容等について、地域への情報提
	供を行っている。	供を行っている。	供を行っている。	供を行っている。
	事業所の広報誌、パンフレット等	事業所の広報誌、パンフレット等	事業所の広報誌、パンフレット等	事業所の広報誌、パンフレット等
	を地域に配布した記録がある。	を地域に配布した記録がある。	を地域に配布した記録がある。	を地域に配布した記録がある。
	②ボランティアを受け入れる仕組	②ボランティアを受け入れる仕組	②ボランティアを受入れる仕組み	②ボランティアを受け入れる仕組
	みがある。	みがある。	がある。	みがある。
	a ボランティア申込票、登録票、	a ボランティア申込票、登録票、	a ボランティア申込票、登録票、	a ボランティア申込票、登録票、
	受入票等がある。	受入票等がある。	受入票等がある。	受入票等がある。
	b ボランティア活動プログラ	b ボランティア活動プログラ	b ボランティア活動プログラ	b ボランティア活動プログラ
	ム、ボランティア活動記録等があ	ム、ボランティア活動記録等があ	ム、ボランティア活動記録等があ	ム、ボランティア活動記録等があ
	₩,	₩.	S.	, vo
		四 地域包括支援センターとの連	四 地域包括支援センターとの連	四 地域包括支援センターとの連
		携の状況	携の状況	携の状況
		○地域包括支援センターと連携	〇地域包括支援センターと連携	〇地域包括支援センターと連携
		し、困難な事例や苦情につながる	し、困難な事例や苦情につながる	し、困難な事例や苦情につながる
		事例の場合などの利用者への支援	事例の場合などの利用者への支援	事例の場合などの利用者への支援
		を行っている。	を行っている。	を行っている。
		困難な事例や苦情につながる事例	困難な事例や苦情につながる事例	困難な事例や苦情につながる事例
		の場合などを、地域包括支援セン	の場合などを、地域包括支援セン	の場合などを、地域包括支援セン
		ターにつなげた記録がある。	ターにつなげた記録がある。	ターにつなげた記録がある。

19	K	+		小項目・確認事項・	確認のための材料	
15) 有料老人木一ム	四型	中陸日	地域密着型特定施	設入居者生活介護	介護予防特定施設	设入居者生活介護
一介護サービスの提供開始時に         一介護サービスの提供開始時に         一个護サービスの提供開始時に           一ビスの提出         おける利用者等に対する説明及び         おける利用者等に対する説明及び         おける利用者等に対する説明及び         おける利用者等に対する説明及び         おける利用者等に対する説明及び         おける利用者等に対する説明及び         利用者等の同意の取得の状況           おける利用者等の可意の取得の状況         利用者等の可意の取得の状況         利用者等の対象の状況         利用者等の対象の状況         一ビスの提供開始時におりる説明及び利用者等の           おける利用         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         おする説明           がまるまますは、当日         ○日本との継形を交付す         本質を記した文書の継形を存付す         本質を記した文書の継形を交付す         本付けの状況又は公開する仕組みがある。           の収集の         ○日本との提供契約前の間合せ及び         まできる。         の利用申込者又はその家族からの         まできる。           の利用申込者とはその家族からの         ②利用申込者又はその家族からの         サービス提供契約前の間合せ及び         サービス提供契約前の間合せ及び         サービス提供契約前の間合せ及び           おりにますしまったするにはみがある。         a 間合せ及び見学に対応できる。         1 単合せ及は見学に対応できる。         1 単合せ及は見学に対応できる。           とたついて、パンアレット、ホームペーン等に明定している。         ・フ等に明定している。         ・ファンド、ボームペーンの場合、体験入         がある。           がある。         ①有料を人ホームの場合、体験入         の名科を人ホームの場合、体験入         自を受け入れる仕組みがある。           日軽要とハネームのため核当なし         □ 軽費を受け入れる仕組みがある。         日を受け入れる仕組みがある。           日軽費を受け入れる上のため核当なし         □ 軽費を受け入れる上のため核当なし         □ 軽費を受け入れる上のため核当なし           日軽要とないよったしが表しまたしたのため核当なし         □ 軽費を受け入れームのため核当なし	н	П	有料老人ホー	16) 軽費老人ホーム		
<ul> <li>一ビスの提 おける利用者等に対する説明及び おける利用者等に対する説明及び 一ビスの提供開始時における利用</li></ul>	<b></b>	- 介護サ	- 介護サービスの提供開始時に	- 介護サービスの提供開始時に	ー 介護サービス又は介護予防サ	ー 介護サービス又は介護予防サ
供開始時に         利用者等の同意の取得の状況         利用者等の同意の取得の状況         有等に対する説明及び利用者等の 音等、入所         音等に対する説明及び利用者等の 目意の取得の状況         有等に対する説明及び利用者等の 目標の取得の状況         有等に対する説明及び利用者等の 目標の取得の状況         有等によれ           者等、入所         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ②サービス提供契約前に、利用申         ②もとなどの家族に対して、重要 は考別に大工書の離形を交付す 事項を記した文書の離形を付け まできる。         本項を記した文書の離形を付け まできる。         本域を記した文書の離形の備 主要事項を記した文書の離形の備 まできる。         本域を記した文書の離形を付け まできる。         本付けの状況又は公開の状況が確 まできる。         本付けの状況又は公開の状況が確 まごまできる。         本付けの状況又は公開の状況が確 まごまできる。         本付けの状況が確 まごまできる。         本付けの状況又は公開の状況が確 まごまできる。         本付けの状況又は公開の状況が確 まごまできる。         本付けの状況又は公開の状況が確 まごまできる。         本付けの状況又はそ時の状況が確 まごまできる。         本付けの状況又はそ時の状況が確 まごまできる。         本付けの状況又はそ時の状況が確 まごまできる。         本付けの状況又はそ時の状況が確 まごまできる。         本付けの状況又はそ時の状況が確 まごまできる。         もの利用も込者とはその家族がある。         まできる。         日学に対応できるこまできる。         は学に対応できるこまできる。         日学に対応できるこまできる。         日学に対応できるこまできる。         日学に対応できるこまできる。         日学とび見学に対応できるこまできる。         日舎を受け入れている。         日舎を受け入れている。         日舎を受け入れている。         日舎を受け入れている。         日を受け入れて、ないためためる。         日を受け入れて、とについている。         日を受け入れて、日本のため族当ないる。         日間を受け入れて、日本のため族当ないる。         日間を受け入れて、これのため族当ないる。         日間を受け入れて、これのため族当ないる。         日間を受け入れて、これのため族当ないる。         日間を受け入れて、これて、これのため族当ないる。         日間を受け入れて、これて、これて、これて、これでいる。         日間を受け入れて、これて、これでいる。         日間を受け入れて、これて、これでいる。         日間を受け入れて、これでいる。         日間を受け入	糯	一ドスの提	おける利用者等に対する説明及び	おける利用者等に対する説明及び	<b>ービスの提供開始時における利用</b>	<b>ービスの提供開始時における利用</b>
名ける利用         ①サービス提供契約前に、利用申         ②から変験に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者と記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形を分付す         本列権報告         点         会し、日間の中区を方は、日間の上で、大型の機能を立たすると記の能形の備         重要事項を記した文書の雛形を付出         本列権報告         表して組みがある。         表し、日間の中区を方に、主要         表し、日間の中区を方に、主要         表し、日間の中区を方に、主要         表し、日間の中区を方に、主要         表し、日にのいて、パンフレット、ホームペックの表別を含む         とについて、パンフレット、ホームペックに、カームペックに、カームペックに、カームペックに、カームペックに、カームの場合、体験 ト         日間の中区では見学に対応できるこ         日間の中区では見学に対応できるこ         とについて、パンフレット、ホームペックに、カームの場合、体験 ト         の当年料を人ホームの場合、体験 ト         の当年料を人ホームの場合、体験 ト         日の日を受け入れる仕組みがある。         日の日を受け入れる仕組みがある。         日の日を受け入れる仕組みがある。         日の日を受け入れる仕組みがある。         日の日を受け入れる仕組みがある。         日 軽費を入ホームのため該当なし         日の日のためためま当なし         日の日のためためま当なし         日の日のためためためま当なし         日の日のためためまがとし         日の日のためためためためためためためますとしていたのためためまされ、         日の日のためためためためためたのためますとしていたのためま当ないためためためたのためためためためたのますとしていたがりますとしていたがりますとしていたがりますとしていますとしていたがりますとしていたがりますとしていますとしていたがりますとしていたがりますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていまするとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますとしていますといますとしていますとしていますとしてい	<b>\$</b> -	供開始時に	利用者等の同意の取得の状況	利用者等の同意の取得の状況	等に対する説明及び利用者等	者等に対する説明及び利用者等の
音等、入所         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ①サービス提供契約前に、利用申         ②者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又は全の家族に対して、重要         込者又は全の家族に対して、重要         込者又は公開する仕組みがある。         る           及び契約等         る。         もに組み又は公開する仕組みがある。         もに組み又は公開の状況が確         ま付けの状況又は公開の状況が確         ま付けの状況又は公開の状況が確         ま付けの状況又は公開の状況が確         ま付けの状況又は公開の状況が確         ま付けの状況又は公開の状況が確         まできる。         おのきる。         おのまる。         おのまる。         おのまる。         おのまさる。         とについて、パンフレット、ホーム。         とについて、パンフレット、ホーム。         とについて、パンフレット、ホーム。         とについて、パンフレット、オーム。         とについて、パンフレット、オーム。         とについて、パンフレット、オーム。	_ 	おける利用			同意の取得の状況	同意の取得の状況
者等又は入         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込者又はその家族に対して、重要         込む         ある           対する説明         る仕組み又は公開する仕組みがある         る仕組み又は公開する仕組みがある         る仕組み又は公開する仕組みがある         るして組み又は公開する仕組みがある         るの間用申込者とはとの家族からの         の利用申込者とはとの家族からの         の利用申込者とはその家族からの         の利用申込者とはその家族からの         の利用申込者とはその家族からの         の利用申込者とはとの家族からの         の利用申込者とないて、パンフレット、ホームペ         担学に対応する仕組みがある。         見学に対応する仕組みがある。         見学に対応する仕組みがある。         見学に対応するとのいて、パンフレット、ホームペ         とについて、パンフレット、ホームペ         とについて、パンプレ・ル・ルームの場合、体験入         日軽を受け入れる仕組みがある。         日軽を受け入れる仕組みがある。         日軽を受け入れる仕組みがある。         日軽を受け入れる仕組みがある。         日を受け入れる上ののため該当なり         日本受け入れる上のかため該当なり         日本受け入れる上のかため該当なり	Κ(	者等、入所	①サービス提供契約前に、利用申	①サービス提供契約前に、利用申	①サービス提供契約前に、利用申	①サービス提供契約前に、利用申
院患者等に         事項を記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形を交付す         事項を記した文書の雛形をある         る。           及び契約等         る。         る。         あいます。         あいます。         ものにます。         ないます。         あいます。         かいます。	3€	者等又は入	込者又はその家族に対して、重要	込者又はその家族に対して、重要	込者又はその家族に対して、重要	込者又はその家族に対して、重要
対する説明         る仕組み又は公開する仕組みがある。         各仕組み又は公開する仕組みがある。         各仕組み又は公開する仕組みがある。         各し組み又は公開する仕組みがある。         各し組み又は公開する仕組みがある。         名のに当たり、         国要事項を記した文書の雛形の備 重要事項を記した文書の雛形の備 重要事項を記した文書の雛形の備 重要事項を記した文書の雛形の備 重要事項を記した文書の雑形の備 重要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記して文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 直要事項を記した文書の雑形の備 記書できる。         本人けの状況又は公開の状況が確 2人は「日本人では、日本人での実力は、日本人で会え。 この利用申込者又はその家族からの この「日本人では、日本人で会え」 この「日本人では、日本人でとの場合」を表示している。         日本できる。	:(体.	院患者等に	事項を記した文書の雛形を交付す	事項を記した文書の雛形を交付す	事項を記した文書の雛形を交付す	事項を記した文書の雛形を交付す
及び契約等         る。         る。         る。           に当たり、 利用者の権 利権競等の 記できる。         重要事項を記した文書の雛形の備 之付けの状況又は公開の状況が確 記できる。         重要事項を記した文書の雛形の備 記できる。         重要事項を記した文書の雛形の備 記できる。         重要事項を記した文書の雛形の備 記できる。         主要事項を記した文書の雛形の備 記できる。         は要事項を記した文書の雛形の備 記できる。         は要事項を記した文書の雛形の備 記できる。         は要事項を記した文書の雛形の備 記できる。         注 記できる。         はできる。         記できる。         記できる。         記できる。         記できる。         記できる。         記できる。         記できる。         記できる。         記できる。         記述者又はその家族からの。         記事事項を記した文表は、 記事に対応するとは、 とについて、パンフレット、ホーム。 のる。 のるを受け入れる仕組みがある。 とを受け入れる仕組みがある。 とを受け入れる仕組みがある。 とを受け入れる仕組みがある。 とを受け入れる仕組みがある。 とを受け入れる仕組みがある。 とを受け入れる仕組みがある。 とを受け入れる仕組みがある。 とを受け入れでしためため該当なし に、軽費者人ホームのため該当なし に、軽費者人ホームのため該当なし に、軽費者人ホームのため該当なし に、配費者とルームのため該当なし に、配費者とルームのため該当なし に、配費者とルームのため該当なし に、配費者とルームのため該当なし に、配費者とルームのため該当なし に、配費者をいることのためをいるといる に、のは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、	니팶	対する説明	る仕組み又は公開する仕組みがあ	る仕組み又は公開する仕組みがあ	る仕組み又は公開する仕組みがあ	る仕組み又は公開する仕組みがあ
<ul> <li>に当たり、 重要事項を記した文書の雛形の備 重要事項を記した文書の雛形の備 直要事項を記した文書の雛形の備 え付けの状況又は公開の状況が確 え付けの状況又は公開の状況が確 え付けの状況又は公開の状況が確 え付けの状況又は公開の状況が確 え付けの状況又は公開の状況が確 え付けの状況又は公開の状況が確 え付けの状況又は公開の状況が確 えんけの状況又は公開の状況が確 えんけの状況又は公開の状況が確 えんけの状況又は公開の状況が確 えんけの状況又は公開の状況が確 えんけの状況又は公開の状況が確 えんけの状況又は公開の状況が確 えんけの状況又は公開の状況が確 えんけの状況ができる。 ②利用申込者又はその家族からの ②利用申込者又はその家族からの ②利用申込者又はその家族からの ②月中ビス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び サービス提供契約前の問合せ及び カービス提供契約前の問合せ及び カービス提供契約前の間合せ及び カービス提供契約前の間合せ及び カービス提供契約前の間合せ及び カービス提供契約前の間合せ及び カービス提供契約前の間合せ及び カービス提供契約前の間合せ及び カービス提供契約前の間合せ及び カービス提供契約前の間合せ及び カービスを表がかる。 自合せ及は 日本教を人ホームの場合、体験 スペームのため該当なり 日本教を人ホームのため該当なし 日、軽費を人ホームのため該当なし 日、軽費を人ホームのため該当なし 日、軽費を人ホームのため該当なし 日、軽費を人ホームのため該当なし 日、軽費を人ホームのため該当なし 日、軽費を人ホームのため該当なし 日、恒費を受け入れる仕組みがある。 日本教を人ホームのため該当なし 日、恒費を受け入れる仕組みがある。 日本教を人ホームのため該当なし 日、恒費を受け入れる仕組みがある。 日本教を人ホームのため該当なし 日、恒費を受け入れる仕組みがある。 日本教を人ホームのため該当なし 日、恒益と人ホームのため該当なし 日、恒益と人ホームのため該当なし 日、恒益と人ホームのため該当なし 日、恒益と人ホームのため該当なし 日、恒益と人ホームのため該当ない 日、恒益と人ホームのため該当ない 日、恒益と人ホームのため該当ない 日本教を人がよった。 日本のよりをは、またいに、 のよりに、 は、 は、</li></ul>	<del>اما</del> ک	及び契約等	ĸô	°C °	Š	Š
利用者の権         え付けの状況又は公開の状況が確         え付けの状況又は公開の状況が確         え付けの状況又は公開の状況が確         え付けの状況又は公開の状況が確         え付けの状況又は公開の状況が確         え付けの状況又は公開の状況が確         え付けの状況又は公開の状況が確         え付けの状況又は公開の状況が確         え付けの状況又は公開の状況が確         表記をる。         認できる。         認できる。         認できる。         認         との1	る軸	に当たり、	重要事項を記した文書の雛形の備	重要事項を記した文書の雛形の備	重要事項を記した文書の雛形の備	重要事項を記した文書の雛形の備
認できる。認できる。認できる。認できる。認②利用申込者又はその家族からの サービス提供契約前の間合せ及び サービス提供契約前の間合せ及び 日学に対応する仕組みがある。②利用申込者又はその家族からの 月学に対応する仕組みがある。月学に対応する仕組みがある。 日学に対応できるこ 日のいて、パンフレット、ホームペ ーン等に明記している。月学に対応できるこ とについて、パンフレット、ホームペ ーン等に明記している。日日合せ及び見学に対応できるこ とについて、パンフレット、ホームペ ーン等に明記している。日日合せ及び見学に対応できるこ とについて、パンフレット、ホームペ ーン等に明記している。日日合せ及び見学に対応できるこ とについて、パンフレット、ホームペ ーン等に明記している。とについて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ ーン等に明記している。 ーン等に明記している。 ーン第に明記している。 ーン第に明記している。 ーン第に明記している。 ーン第に明記している。 ーン第に明記している。 ーン第に明記している。 ーン第に明記している。 ーン第に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンが等に明記している。 ーンがある。 日を受け入れる仕組みがある。 日軽費老人ホームのため該当なし 日軽費老人ホームのため該当なし 日軽費老人ホームのため該当なし 日 軽費者人ホームのため該当なし 日 軽を受け入れる仕組みがある。日 軽者といため該当なり 日 軽費者人ホームのため該当なり 日 軽者といため該当なり 日 配替者人木一ムのため該当なり 日 配替者 日 日 日 日 日 任 日 全 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	中国	利用者の権	え付けの状況又は公開の状況が確	え付けの状況又は公開の状況が確	え付けの状況又は公開の状況が確	え付けの状況又は公開の状況が確
②利用申込者又はその家族からの       ②利用申込者又はその家族からの       ②利用申込者又はその家族からの       ②利用申込者又はその家族からの       ②利用申込者又はその家族からの       ②利用申込者又はその家族からの       少サービス提供契約前の問合せ及び 1 サービス提供契約前の問合せ及び 1 サービス提供契約前の問合せ及び 2 中ビス提供契約前の問合せ及び 2 中ビス提供契約前の問合せ及び 2 中ビス提供契約前の問合せ及び 2 中ビス提供契約前の問合せ及び 2 中ビス提供契約前の問合せ及び 2 中ビス提供契約前の問合せ及び 2 中ビス提供契約前の問合せ及び 2 中ビス提供契約前の問合せ及び 3 申目合せ及び見学に対応できるこ 2 中ご等に明記している。       見       日合せ及び見学に対応できるこ 2 トニンいて、パンフレット、ホームペ 2 トニンいて、パンフレット、ホームペ 2 トニンいて、パンフレット、ホームペ 2 トニンいて、パンフレット、ホームペ 2 トニンのに、パンフレット、ホームペ 2 トニンいて、パンフレット、ホームペ 2 トニンのに、パンフレット、ホームペ 2 トニンのに、パンフレット、ホームペ 3 自合せ及は見学に対応した記録 		利擁護等の	認できる。	認できる。	認できる。	認できる。
サービス提供契約前の問合せ及び         サービス提供契約前の問合せ及び         サービス提供契約前の問合せ及び         サービス提供契約前の問合せ及び         月学に対応する仕組みがある。         月           1 <t< th=""><th></th><th>ために講じ</th><th>②利用申込者又はその家族からの</th><th>②利用申込者又はその家族からの</th><th>②利用申込者又はその家族からの</th><th>②利用申込者又はその家族からの</th></t<>		ために講じ	②利用申込者又はその家族からの	②利用申込者又はその家族からの	②利用申込者又はその家族からの	②利用申込者又はその家族からの
学に対応する仕組みがある。         見学に対応する仕組みがある。         見学に対応する仕組みがある。         見学に対応できるこ         国 間合せ及び見学に対応できるこ         国 間合せ及び見学に対応できるこ         国 間合せ及び見学に対応できるこ         国 間合せ及び見学に対応できるこ         国 間合せ及び見学に対応できるこ         とについて、パンフレット、ホームペとについて、パンフレット、ホームペとについて、パンフレット、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペングーント、ホームペーンのようである。         上について、パンフレット、ホームペーンペーンのよった。         とは はついて、パンプレット、ホームペーンペーンペーンのよった。         とは はついて、パンプレット、ホームペーンの場合であまった。         とは はついて、パンプレット、ホームペーンの場合であまった。         とは はいている。         とについて、パンプレット、ホームへ、ある。         とについて、パンプレット、ホームへ、ある。         とについて、パンプレット、ホームへ、ある。         とについて、パンプレット、ホームへ、またいる。         とについて、パンプレット、ホームへ、ある。         とについて、パンプレット、ホームへ、ある。         とについて、パンプレット、ホームの、ないまた。         とについて、パンプレット、ホームの、ないまた。         とについて、パンプレット、ホームの、ないまた。         とについて、パンプレット、ホームの、ないまた。         とについて、パンプレット、ホームの、ないまた。         とについて、パンプレット、ホームの、ないまた。         とについて、パンプレット、ボームの、またまた。         とについて、パンプレット、ボース・ボース・ボース・ボース・ボース・ボース・ボース・ボース・ボース・ボース・		ている措置	サービス提供契約前の問合せ及び	サービス提供契約前の問合せ及び	サービス提供契約前の問合せ及び	サービス提供契約前の問合せ及び
問合せ及び見学に対応できるこ a 問合せ及び見学に対応できるこ a 間合せ及び見学に対応できるこ とこついて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ といったできるこ 一ジ等に明記している。 一ジ等に明記している。 一切合せ又は見学に対応した記録 b 間合せ又は見学に対応した記録 b 間合せ又は見学に対応した記録 b 間合せ又は見学に対応した記録 b 間合せ又は見学に対応した記録 b 間合せ又は見学に対応した記録 b がある。 がある。 がある。 おある。 おある。 居を受け入れる仕組みがある。 居を受け入れる仕組みがある。 日を受け入れる仕組みがある。 日を受け入れる仕組みがある。 日を受け入れる仕組みがある。 日を受け入れる仕組みがある。 日を費き入ホームのため該当なし 口軽費老人ホームのため該当なし 口軽費老人ホームのため該当なし 口軽費を入ホームのため該当なし 口			見学に対応する仕組みがある。	見学に対応する仕組みがある。	見学に対応する仕組みがある。	見学に対応する仕組みがある。
<ul> <li>こついて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ とについて、パンフレット、ホームペ とり</li> <li>ジ等に明記している。 ージ等に明記している。 ージを記している。 ージをいる。 ージをにはいる。 ージをいる。 ージをい</li></ul>			a 問合せ及び見学に対応できるこ	a 問合せ及び見学に対応できるこ		
グ等に明記している。         一グ等に明記している。         一         上			とにしいて、ペンソレット、ボームペ	とにして、ペンソファ、キー々ペ	とにしいた、ペンフレット、ホームペ	とについて、ペンフレット、ホームペ
問合せ又は見学に対応した記録 b 問合せ又は見学に対応した記録 b 問合せ又は見学に対応した記録 b がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。			ージ等に明記している。	ージ等に明記している。	ージ等に明記している。	一ジ等に明記している。
がある。       がある。         ③有料老人ホームの場合、体験入       ③有料老人ホームの場合、体験入         居を受け入れる仕組みがある。       日 軽費老人ホームのため該当なし         □ 軽費老人ホームのため該当なし       □ 軽費老人ホームのため該当なし			b 問合せ又は見学に対応した記録	b 問合せ又は見学に対応した記録		b 問合せ又は見学に対応した記録
③有料老人ホームの場合、体験入         ③有料老人ホームの場合、体験入         日を受け入れる仕組みがある。           □ 軽費老人ホームのため該当なし         □ 軽費老人ホームのため該当なし			がある。	がある。	がある。	がある。
			③有料老人ホームの場合、体験入	③有料老人ホームの場合、体験入	③有料老人ホームの場合、体験入	③有料老人ホームの場合、体験入
□ 軽費老人ホームのため該当なし □ 軽費老人ホームのため該当なし			居を受け入れる仕組みがある。	居を受け入れる仕組みがある。	居を受け入れる仕組みがある。	居を受け入れる仕組みがある。
			□ 軽費老人ホームのため該当なし	□ 軽費老人ホームのため該当なし		□ 軽費老人ホームのため該当なし

項	16) 軽費老人ホーム (⑥入居の受入基準、資格等があり、かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、ペペンフレット、契約書等に明記している。 (⑦事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族に説明し、同意を得ている。	<ul> <li>介護予防特定施</li> <li>17) 有料老人ホーム</li> <li>⑥ 入居の受入基準、資格等があり、かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。</li> <li>入居の受入基準、資格等について、ペンフレット、契約書等に明記している。</li> <li>⑦事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族準について、利用者又はその家族が新聞に、同等を組ついる。</li> </ul>	介護予防特定施設入居者生活介護       18) 軽費老人ホーム         人ホーム       18) 軽費老人ホーム         資格等があり、       ⑥入居の受入基準、資格等があり、         3申込者に提示       かつ、入居前に利用申込者に提示         資格等につい、       入居の受入基準、資格等につい         約書等に明記して、パンフレット、契約書等に明記している。       でいる。         ためる場合の基       ①事業者が退居を求める場合の基         文はその家族       難について、利用者又はその家族
15) 有料老人ホーム ⑥ 入居の受入基準、資格等があり、かつ、入居前に利用申込者に提示すする仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、、ペンフレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族にいる。 退所の基準が記載された契約書等に、利用者又はその家族の署名者に、利用者又はその家族の署名者に、利用者又はその家族の署名をいる。  15 利用者等に関する情報の把握及びはいる。 16 利用者及びその家族の希望、利用者の有する能力、その置かれている。 利用者及びその家族の希望、利用者の有する能力、その置かれている。	16) 軽費老人ホーム ⑥入居の受入基準、資格等があり、かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、パンフレット、契約書等に明記している。 ⑦事業者が退居を求める場合の基準にのいて、利用者又はその家族に説明し、同意を得ている。	17) 有料老人ホーム ⑥入居の受入基準、資格等があり、 かつ、入居前に利用申込者に提示 する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、パンプレット、契約書等に明記している。 ②事業者が退居を求める場合の基 準について、利用者又はその家族 書部に、同音を追ったる。	18) 軽費老人ホーム ⑥入居の受入基準、資格等があり、 かつ、入居前に利用申込者に提示 する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等につい て、パンフレット、契約書等に明記し ている。 ⑦事業者が退居を求める場合の基 進について、利用者又はその家族
の受入基準、資格等があり、 、居前に利用申込者に提示 ヨみがある。 受入基準、資格等につい フレット、契約書等に明記し コレット、契約書等に明記し コレット、契約書等に明記し が退居を求める場合の基 いて、利用者又はその家族 は著文はその家族の署名者 名捺印がある。 1者又はその家族の署名者 名捺印がある。 1者又はその家族の署名者 名捺印がある。 2日本の家族の署名者 名称印がある。 2日本の家族の名場の地据 1名をに関する情報の把握 13をに関する情報の把握 13をに関する情報の把握 13をに関する情報の把握 13をに関する情報の把握 13をに関する情報の把握 13をに関する情報の把握 13をに関する情報の把握 13をに関する情報の相互 15を記している。 2000との家族の希望、利 当する能力、その置かれて、3。 2000との家族の希望、利用 する能力、その置かれている。	<ul> <li>⑥入居の受入基準、資格等があり、かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。</li> <li>入居の受入基準、資格等について、ペペンフレット、契約書等に明記している。</li> <li>⑦事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族に説明し、同意を得ている。</li> </ul>	<ul> <li>高入居の受入基準、資格等があり、かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。</li> <li>入居の受入基準、資格等について、パンプレット、契約書等に明記している。</li> <li>①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族単にのいて、利用者又はその家族書部に、同等を組ついる。</li> </ul>	<ul> <li>⑥入居の受入基準、資格等があり、かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。</li> <li>入居の受入基準、資格等について、パンフレット、契約書等に明記している。</li> <li>⑦事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族</li></ul>
は前に利用申込者に提示 13みがある。 2入基準、資格等につい フレット、契約書等に明記し 者が退居を求める場合の基 いて、利用者又はその家族 大の家族の署名若 名捺印がある。 1者等に関する情報の把握 13者等に関する情報の把握 13の分析の実施の状況 第及びその家族の希望、利 育する能力、その置かれて 20次その家族の希望、利 育する能力、その置かれて 20次その家族の希望、利 育する能力、その置かれて 20次その家族の希望、利	かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、パンフレット、契約書等に明記している。 (の事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族に説明し、同意を得ている。	かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。 A居の受入基準、資格等について、パンフレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族	かつ、入居前に利用申込者に提示する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、パンフレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族
日みがある。 受入基準、資格等につい、 フレット、契約書等に明記し 者が退居を求める場合の基 いて、利用者又はその家族。 目着を得ている。 目標を得ている。 日本はその家族の署名者 名捺印がある。 14 女はその家族の署名者 名捺印がある。 15 禁むに関する情報の把握 国の分析の実施の状況 皆及びその家族の希望、利 育する能力、その置かれて、 登びその家族の希望、利用 する能力、その置かれている。 とびその家族の希望、利用	する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、パンフレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族について、利用者又はその家族に説明し、同意を得ている。	する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、パンプレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族	する仕組みがある。 入居の受入基準、資格等について、パンプレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族
受入基準、資格等につい フレット、契約書等に明記し 者が退居を求める場合の基 いて、利用者又はその家族 、同意を得ている。 1者又はその家族の署名若 名捺印がある。 13者等に関する情報の把握 題の分析の実施の状況 皆及びその家族の希望、利 育する能力、その置かれて ぎ等を把握している。 とびその家族の希望、利	入居の受入基準、資格等について、パンフレット、契約書等に明記している。 の事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族に説明し、同意を得ている。	A居の受入基準、資格等について、パンフレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族書にの言されて、利用者又はその家族書が明明を表現る。	入居の受入基準、資格等について、パンプレット、契約書等に明記している。 (①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族
フレット、契約書等に明記し 皆が退居を求める場合の基 いて、利用者又はその家族 、同意を得ている。 長準が記載された契約書等 1者又はその家族の署名若 名捺印がある。 13者等に関する情報の把握 13名等に関する情報の把握 13の分析の実施の状況 皆及びその家族の希望、利 育する能力、その置かれて 20でその家族の希望、利 育する能力、その置かれて 20でその家族の希望、利用 ちびその家族の希望、利用	て、パンフレット、契約書等に明記している。 の事業者が退居を求める場合の基 準について、利用者又はその家族 に説明し、同意を得ている。	て、パンフレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族	て、パンフレット、契約書等に明記している。 ①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族
皆が退居を求める場合の基いて、利用者又はその家族 ム、同意を得ている。 基準が記載された契約書等 1者又はその家族の署名若 名捺印がある。 13者等に関する情報の把握 題の分析の実施の状況 管及びその家族の希望、利 育する能力、その置かれて とびその家族の希望、利用 する能力、その置かれている。	ている。	でいる。 ①事業者が退居を求める場合の基 単について、利用者又はその家族	ている。 ①事業者が退居を求める場合の基 進について、利用者又はその家族
	②事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族 に説明し、同意を得ている。	①事業者が退居を求める場合の基準について、利用者又はその家族	①事業者が退居を求める場合の基 趣について、利用者又はその家族
	準について、利用者又はその家族 に説明し、同意を得ている。 、 3品の工業が記書されたもの名	単について、利用者又はその家族 - 翌 問 1 同辛を得ついる	準について、利用者又はその家族
	に説明し、同意を得ている。	7部田1 回巻が組入いて	
	当時の甘漁が設計などを対の事体	1 時 2 0、1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	に説明し、同意を得ている。
	区グIn7本中/4記載G4UC米形計中	退所の基準が記載された契約書等	退所の基準が記載された契約書等
	に、利用者又はその家族の署名若	に、利用者又はその家族の署名若	に、利用者又はその家族の署名若
	1	ノくは記名 捺印がある。	しくは記名捺印がある。
	二 利用者等に関する情報の把握	二 利用者等に関する情報の把握	二 利用者等に関する情報の把握
		及び課題の分析の実施の状況	及び課題の分析の実施の状況
	○利用者及びその家族の希望、利	○利用者及びその家族の希望、利	○利用者及びその家族の希望、利
		用者の有する能力、その置かれて	用者の有する能力、その置かれて
		いる環境等を把握している。	いる環境等を把握している。
	利用者及びその家族の希望、利用	利用者及びその家族の希望、利用	利用者及びその家族の希望、利用
	者の有する能力、その置かれている	者の有する能力、その置かれている	者の有する能力、その置かれている
環境等の記録がある。 環境等の記録がある。		環境等の記録がある。	環境等の記録がある。
三 利用者の状態に応じた訪問介   三 利用者の状態に応じた訪問介	三 利用者の状態に応じた訪問介	三 利用者の状態に応じた訪問介	三 利用者の状態に応じた訪問介
	護計画等の介護サービスに係る計	護計画等の介護サービス又は介護	護計画等の介護サービス又は介護
画の作成及び利用者等の同意の取   画の作成及び利用者等の同意の取	画の作成及び利用者等の同意の取	予防サービスに係る計画の作成及	予防サービスに係る計画の作成及
得の状況		び利用者等の同意の取得の状況	び利用者等の同意の取得の状況

+	,		小項目・確認事項・	<ul><li>確認のための材料</li></ul>	
〈項目	中国日	地域密着型特定施設入居	設入居者生活介護	小護予防特定施計	<b>介護予防特定施設入居者生活介護</b>
н	П	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
		①地域密着型特定施設サービス計	①地域密着型特定施設サービス計	①介護予防特定施設サービス計画	①介護予防特定施設サービス計画
		画は、利用者及びその家族の希望	画は、利用者及びその家族の希望	は、利用者及びその家族の希望を	は、利用者及びその家族の希望を
		を踏まえて作成している。	を踏まえて作成している。	踏まえて作成している。	踏まえて作成している。
		利用者及びその家族の希望が記入	利用者及びその家族の希望が記入	利用者及びその家族の希望が記入	利用者及びその家族の希望が記入
		された地域密着型特定施設サービ	された地域密着型特定施設サービ	された介護予防特定施設サービス	された介護予防特定施設サービス
		ス計画又は地域密着型特定施設サ	ス計画又は地域密着型特定施設サ	計画又は介護予防特定施設サービ	計画又は介護予防特定施設サービ
		ービス計画の検討会議の記録があ	ービス計画の検討会議の記録があ	ス計画の検討会議の記録がある。	ス計画の検討会議の記録がある。
		2°	5°		
		②地域密着型特定施設サービス計	②地域密着型特定施設サービス計	②介護予防特定施設サービス計画	②介護予防特定施設サービス計画
		画には、サービスの目標を記載して	画には、サービスの目標を記載して	には、サービスの目標を記載してい	には、サービスの目標を記載してい
		7.7%	いる。	<i>S</i> ∘	2°
		地域密着型特定施設サービス計画	地域密着型特定施設サービス計画	介護予防特定施設サービス計画	介護予防特定施設サービス計画
		に、サービスの目標の記載がある。	に、サービスの目標の記載がある。	に、サービスの目標の記載がある。	に、サービスの目標の記載がある。
		③地域密着型特定施設サービス計	③地域密着型特定施設サービス計	③介護予防特定施設サービス計画	③介護予防特定施設サービス計画
		画について、利用者又はその家族	画について、利用者又はその家族	について、利用者又はその家族に	について、利用者又はその家族に
		に説明し、同意を得ている。	に説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。
		地域密着型特定施設サービス計画	地域密着型特定施設サービス計画	介護予防特定施設サービス計画に	介護予防特定施設サービス計画に
		についての同意を得るための文書	についての同意を得るための文書	ついての同意を得るための文書の	ついての同意を得るための文書の
		の同意欄に、利用者又はその家族	の同意欄に、利用者又はその家族	同意欄に、利用者又はその家族の	同意欄に、利用者又はその家族の
		の署名若しくは記名捺印がある。	の署名若しくは記名捺印がある。	署名若しくは記名捺印がある。	署名若しくは記名捺印がある。
		四 成年後見制度等の活用の支援	四 成年後見制度等の活用の支援	四 成年後見制度等の活用の支援	四 成年後見制度等の活用の支援
		のための取組の状況	のための取組の状況	のための取組の状況	のための取組の状況
		○利用者の権利擁護のために、成	○利用者の権利擁護のために、成	○利用者の権利擁護のために、成	○利用者の権利擁護のために、成
		年後見制度及び地域福祉権利擁護	年後見制度及び地域福祉権利擁護	年後見制度及び地域福祉権利擁護	年後見制度及び地域福祉権利擁護
		事業の活用を推進している。	事業の活用を推進している。	事業の活用を推進している。	事業の活用を推進している。

+			小項目·確認事項·	確認のための材料	
〈項目	中型口	地域密着型特定施設入居	設入居者生活介護	小護予防特定施計	介護予防特定施設入居者生活介護
н	п	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
		a 成年後見制度及び地域福祉権	a 成年後見制度及び地域福祉権	a 成年後見制度及び地域福祉権	a 成年後見制度及び地域福祉権
		利擁護事業について、パンフレット、	利擁護事業について、パンフレット、	利擁護事業について、パンフレット、	利擁護事業について、パンフレット、
		説明会資料、マニュアル等の資料を	説明会資料、マニュアル等の資料を	説明会資料、マニュアル等の資料を	説明会資料、マニュアル等の資料を
		通じて情報提供を行っている。	通じて情報提供を行っている。	通じて情報提供を行っている。	通じて情報提供を行っている。
		b 成年後見センター・リーガルサポ	b 成年後見センター・リーガルサポ	b 成年後見センター・リーガルサポ	b 成年後見センター・リーガルサポ
		一卜、社会福祉協議会等成年後見	一卜、社会福祉協議会等成年後見	一卜、社会福祉協議会等成年後見	一卜、社会福祉協議会等成年後見
		制度等の実施者の連絡先を備え付	制度等の実施者の連絡先を備え付	制度等の実施者の連絡先を備え付	制度等の実施者の連絡先を備え付
		けている。	けている。	けている。	けている。
		c 成年後見制度又は地域福祉権	c 成年後見制度又は地域福祉権	c 成年後見制度又は地域福祉権	c 成年後見制度又は地域福祉権
		利擁護事業を活用した記録がある。	利擁護事業を活用した記録がある。	利擁護事業を活用した記録がある。	利擁護事業を活用した記録がある。
		五 利用者等に対する利用者が負	五 利用者等に対する利用者が負	五 利用者等に対する利用者が負	五 利用者等に対する利用者が負
		担する利用料に関する説明の実施	担する利用料に関する説明の実施	担する利用料に関する説明の実施	担する利用料に関する説明の実施
		の状況	の状況	の状況	の状況
		①利用者に対して、利用明細を交	①利用者に対して、利用明細を交	①利用者に対して、利用明細を交	①利用者に対して、利用明細を交
		付している。	付している。	付している。	付している。
		サービス提供内容(介護保険給付	サービス提供内容(介護保険給付	サービス提供内容(介護保険給付	サービス提供内容(介護保険給付
		以外の費用がある場合にはこれを	以外の費用がある場合にはこれを	以外の費用がある場合にはこれを	以外の費用がある場合にはこれを
		含む。)が記載されている請求明細	含む。)が記載されている請求明細	含む。)が記載されている請求明細	含む。)が記載されている請求明細
		書(写)がある。	書(写)がある。	書(写)がある。	書(写)がある。
		②利用者又はその家族に対して、	②利用者又はその家族に対して、	②利用者又はその家族に対して、	②利用者又はその家族に対して、
		必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について
		説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。
		必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について	必要な利用料の計算方法について
		の同意を得るための文書の同意欄	の同意を得るための文書の同意欄	の同意を得るための文書の同意欄	の同意を得るための文書の同意欄
		に、利用者又はその家族の署名若	に、利用者又はその家族の署名若	に、利用者又はその家族の署名若	に、利用者又はその家族の署名若
		しくは記名捺印がある。	しくは記名捺印がある。	しくは記名捺印がある。	しくは記名捺印がある。

15	К	f		小項目・確認事項・	・確認事項・確認のための材料	
15) 有料老人ホーム   16) 軽費老人ホーム   17) 有料老人ホーム   17 有料老人ホーム   18) 有料老人ホーム   18 有料老人ホーム   19 日本とか金銭管理の記録及 び利用者でとの金銭管理の記録及 で利用者ではその家族への報告を 行っている。 「お用者の金銭管理は行ってい 」 お用者の金銭管理は行ってい こ 利用者の金銭管理は行ってい ないため該当なし まる。	四四	四型土	地域密着型特定施	設入居者生活介護	介護予防特定施設	设入居者生活介護
用者ごとの金銭管理の記録及 ③利用者ごとの金銭管理の記録及 ③利用者ごとの金銭管理の記録及 び利用者ではその家族への報告を で利用者ではその家族への報告を で利用者ではその家族への報告を で利用者の金銭管理は行ってい こ 利用者の金銭管理は行ってい ないため該当なし こ 利用者でことの金銭管理は行ってい ないため該当なし こ 利用者でとの金銭管理は行ってい ないため該当なし まり 利用者でことの金銭管理は行ってい ないため該当なし まり 利用者でことの金銭管理は行ってい ないため該当なし まり 利用者でことの金銭管理は行ってい ないため該当なし まり 利用者でことの金銭管理は行ってい ないたの金銭管理は行ってい から。 利用者でことの金銭管理は行ってい から。 利用者でことの金銭管理は行ってい から。 から。	н	П				18) 軽費老人ホーム
用者又はその家族への報告を 行っている。 行っている。 行っている。 行っている。			③利用者ごとの金銭管理の記録及	③利用者ごとの金銭管理の記録及	③利用者ごとの金銭管理の記録及	③利用者ごとの金銭管理の記録及
			び利用者又はその家族への報告を	び利用者又はその家族への報告を	び利用者又はその家族への報告を	び利用者又はその家族への報告を
<ul> <li>川着の金銭管理は行ってい。 □ 利用者の金銭管理は行ってい。 □ 利用者の金銭管理は行っていると数と当なし。 ないため該当なし。 本利用者ごとの金銭管理は行っている金銭で理の記録がある。</li> <li>用者又はその金銭管理の記録がある。</li> <li>ルマ報告した記録がある。</li> <li>た 利用者文はその家族に対して、 b 利用者文はその家族に対して、 b 利用者文はその家族に対して、 c 利用者が介護が必要となった場合の手</li></ul>			行っている。	行っている。	行っている。	行っている。
			□ 利用者の金銭管理は行ってい	□ 利用者の金銭管理は行ってい	□ 利用者の金銭管理は行ってい	□ 利用者の金銭管理は行ってい
用者ごとの金銭管理の記録が a 利用者ごとの金銭管理の記録が b 5。 b 5			ないため該当なし	ないため該当なし	ないため該当なし	ないため該当なし
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##			a 利用者ごとの金銭管理の記録が	a 利用者ごとの金銭管理の記録が	a 利用者ごとの金銭管理の記録が	a 利用者ごとの金銭管理の記録が
<ul> <li>b 利用者又はその家族に対して、</li> <li>b 利用者又はその家族に対して、</li> <li>について報告した記録がある。</li> <li>たついて報告した記録がある。</li> <li>たついて報告した記録が必要となった場合の手</li> <li>洗券の説明及び同意の取得の状況 続等の説明及び同意の取得の状況 (</li></ul>			\$2°	\$5.	ある。	ある。
<ul> <li>管理している金銭の収支及び残高</li></ul>			b 利用者又はその家族に対して、	b 利用者又はその家族に対して、	b 利用者又はその家族に対して、	b 利用者又はその家族に対して、
<ul> <li>た 介護が必要となった場合の手</li> <li>六 介護が必要となった場合の手</li> <li>続等の説明及び同意の取得の状況</li> <li>( 通利用者が介護が必要となった場合のまないで、</li> <li>( 通利用者が介護が必要となった場合の説明及び同意の取得の状況</li> <li>( 自利用者が介護が必要になった場合には、入居者の意思を踏まえて、申請手続きについて必要な支援を行っている。</li> <li>( 回利用者が介護が必要になった場合には、入居者の意思を踏まえて、申請手続きについて必要な支援を行っている。</li> <li>( 回 該当事例なし</li></ul>			管理している金銭の収支及び残高	管理している金銭の収支及び残高	管理している金銭の収支及び残高	管理している金銭の収支及び残高
<ul> <li>六 介護が必要となった場合の手 続等の説明及び同意の取得の状況 (</li></ul>			について報告した記録がある。	について報告した記録がある。	について報告した記録がある。	について報告した記録がある。
<ul> <li>続等の説明及び同意の取得の状況</li></ul>			六 介護が必要となった場合の手	六 介護が必要となった場合の手		六 介護が必要となった場合の手
<ul> <li>①利用者が介護が必要になった場合には、入居者の意思を踏まえて、申請手続きについて必要な支援を行っている。</li> <li>□ 該当事例なし</li> <li>四 該当事例なし</li> <li>四 該当事例なし</li> <li>四 該当事例ない</li> <li>②地域密着型特定施設入居者生活</li> <li>②地域密着型特定施設入居者生活</li> <li>②企びが表するのでは、利用者</li> <li>②企びが表するがある。</li> <li>②か護か利用に当たっては、利用者</li> <li>文はその家族に対し、契約書及びはその家族に対し、契約書及び重重要事項に関して記した文書について説明し、同意を得ている。</li> <li>□ 該当事例なし</li> <li>□ 該当事例なし</li> <li>□ 該当事例なし</li> <li>□ 該当事例なし</li> <li>□ 該当事例なし</li> <li>□ 該当事例なし</li> </ul>			続等の説明及び同意の取得の状況	続等の説明及び同意の取得の状況	続等の説明及び同意の取得の状況	続等の説明及び同意の取得の状況
令には、入居者の意思を踏まえて、 申請手続きについて必要な支援を 行っている。 □ 該当事例なし 受か護認定等申請手続の援助又は 要介護認定等申請手続の援助又は 代行を行った記録がある。 ②地域密着型特定施設入居者生活 ②介護予防特定施設入居者生活介 介護の利用に当たっては、利用者 護の利用に当たっては、利用者又 又はその家族に対し、契約書及び 重要事項に関して記した文書につ 要事項に関して記した文書について必要な支援を はその家族に対し、契約書及び 直要事項に関して記した文書につ で説明し、同意を得ている。 □ 該当事例なし □ 該当事例なし □ 該当事例なし			①利用者が介護が必要になった場		①利用者が介護が必要になった場	①利用者が介護が必要になった場
申請手続きについて必要な支援を 申請手続きについて必要な支援を 行っている。 □ 該当事例なし □ 該当事例なし □ 該当事例なし □ 該当事例なし □ 該当事例なし □ 該当事例ない 要介護認定等申請手続の援助又は 代行を行った記録がある。 代行を行った記録がある。 (大き行った記録がある。 (大きの対策に対し、利用者と (大きの対策に対し、契約書及び重重要事項に関して記した文書につ はその家族に対し、同意を得ている。 (大きの対策に対し、同意を得ている。 ロ 該当事例なし 日 該当事例なし			合には、入居者の意思を踏まえて、	合には、入居者の意思を踏まえて、	合には、入居者の意思を踏まえて、	合には、入居者の意思を踏まえて、
行っている。			申請手続きについて必要な支援を	申請手続きについて必要な支援を	申請手続きについて必要な支援を	申請手続きについて必要な支援を
<ul> <li>□ 該当事例なし</li> <li>要介護認定等申請手続の援助又は 要介護認定等申請手続の援助又は 保行を行った記録がある。</li> <li>(2) 地域密着型特定施設入居者生活 ②介護予防特定施設入居者生活介 (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4</li></ul>			行っている。	行っている。	行っている。	行っている。
要介護認定等申請手続の援助又は 要介護認定等申請手続の援助又は 代行を行った記録がある。 ②地域密着型特定施設入居者生活 ②介護予防特定施設入居者生活介 介護の利用に当たっては、利用者 護の利用に当たっては、利用者又 又はその家族に対し、契約書及び はその家族に対し、契約書及び重 重要事項に関して記した文書につ 要事項に関して記した文書につい いて説明し、同意を得ている。			□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし
代行を行った記録がある。代行を行った記録がある。②地域密着型特定施設入居者生活②介護予防特定施設入居者生活介介護の利用に当たっては、利用者護の利用に当たっては、利用者又又はその家族に対し、契約書及びはその家族に対し、契約書及び重重要事項に関して記した文書についいて説明し、同意を得ている。て説明し、同意を得ている。口 該当事例なし口 該当事例なし			要介護認定等申請手続の援助又は	要介護認定等申請手続の援助又は	要介護認定等申請手続の援助又は	要介護認定等申請手続の援助又は
②地域密着型特定施設入居者生活 ②介護予防特定施設入居者生活介 介護の利用に当たっては、利用者 護の利用に当たっては、利用者又 又はその家族に対し、契約書及び はその家族に対し、契約書及び重 重要事項に関して記した文書につ 要事項に関して記した文書につい いて説明し、同意を得ている。			代行を行った記録がある。	代行を行った記録がある。	代行を行った記録がある。	代行を行った記録がある。
用者 介護の利用に当たっては、利用者 護の利用に当たっては、利用者又及び 又はその家族に対し、契約書及び はその家族に対し、契約書及び重につ 重要事項に関して記した文書について説明し、同意を得ている。 □ 該当事例なし □ 該当事例なし			②地域密着型特定施設入居者生活	②地域密着型特定施設入居者生活	②介護予防特定施設入居者生活介	②介護予防特定施設入居者生活介
及び       又はその家族に対し、契約書及び       はその家族に対し、契約書及び重         につ       重要事項に関して記した文書について説明し、同意を得ている。       て説明し、同意を得ている。         口 該当事例なし       口 該当事例なし			介護の利用に当たっては、利用者	介護の利用に当たっては、利用者	護の利用に当たっては、利用者又	護の利用に当たっては、利用者又
につ 重要事項に関して記した文書につ 要事項に関して記した文書についいて説明し、同意を得ている。 て説明し、同意を得ている。 ロ 該当事例なし ロ 該当事例なし			又はその家族に対し、契約書及び	又はその家族に対し、契約書及び	はその家族に対し、契約書及び重	はその家族に対し、契約書及び重
いて説明し、同意を得ている。			重要事項に関して記した文書につ	重要事項に関して記した文書につ	要事項に関して記した文書につい	要事項に関して記した文書につい
<ul><li>□ 該当事例なし</li><li>□ 該当事例なし</li></ul>			いて説明し、同意を得ている。	いて説明し、同意を得ている。	て説明し、同意を得ている。	て説明し、同意を得ている。
			□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし

K	ł		小項目・確認事項・確認のための材料	確認のための材料	
四四	上面口	地域密着型特定施	地域密着型特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	5.入居者生活介護
н	П	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
		地域密着型特定施設入居者生活介	地域密着型特定施設入居者生活介	着型特定施設入居者生活介   介護予防特定施設入居者生活介護   介護予防特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護
		護の利用契約書及び重要事項に関	護の利用契約書及び重要事項に関	の利用契約書及び重要事項に関し	の利用契約書及び重要事項に関し
		して記した文書に、利用者又はその	して記した文書に、利用者又はその	て記した文書に、利用者又はその	て記した文書に、利用者又はその
		家族の署名若しくは記名捺印があ	家族の署名若しくは記名捺印があ	家族の署名若しくは記名捺印があ	家族の署名若しくは記名捺印があ
		Š	No.	Ŕ	ĸô

+			小項目·確認事項·	<ul><li>確認のための材料</li></ul>	
〈項目	中型口	地域密着型特定施設入居	設入居者生活介護	介護予防特定施計	介護予防特定施設入居者生活介護
н	п	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
	二利用者	一 認知症の利用者に対する介護	一 認知症の利用者に対する介護	一 認知症の利用者に対する介護	一 認知症の利用者に対する介護
	本位の介護	サービスの質の確保のための取組	サービスの質の確保のための取組	サービス又は介護予防サービスの	サービス又は介護予防サービスの
	サービスの	の状況	の状況	質の確保のための取組の状況	質の確保のための取組の状況
	質の確保の	①従業者に対する認知症及び認知	①従業者に対する認知症及び認知	①従業者に対する認知症及び認知	①従業者に対する認知症及び認知
	ために講じ	症ケアに関する知識及び理解を深	症ケアに関する知識及び理解を深	症ケアに関する知識及び理解を深	症ケアに関する知識及び理解を深
	ている措置	めるための研修を行っている。	めるための研修を行っている。	めるための研修を行っている。	めるための研修を行っている。
		従業者に対する認知症及び認知症	従業者に対する認知症及び認知症	従業者に対する認知症及び認知症	従業者に対する認知症及び認知症
		ケアに関する研修の実施記録があ	ケアに関する研修の実施記録があ	ケアに関する研修の実施記録があ	ケアに関する研修の実施記録があ
		ĸô	Ŷ	Ŷ	Ŋ
		②認知症の利用者への対応及び認	②認知症の利用者への対応及び認	②認知症の利用者への対応及び認	②認知症の利用者への対応及び認
		知症ケアの質を確保するための仕	知症ケアの質を確保するための仕	知症ケアの質を確保するための仕	知症ケアの質を確保するための仕
		組みがある。	組みがある。	組みがある。	組みがある。
		認知症の利用者への対応及び認知	認知症の利用者への対応及び認知	認知症の利用者への対応及び認知	認知症の利用者への対応及び認知
		症ケアに関するマニュアル等があ	症ケアに関するマニュアル等があ	症ケアに関するマニュアル等があ	症ケアに関するマニュアル等があ
		ĸŶ	°Ç	Ŷ	Ń
		ニ 利用者のプライバシーの保護	ニ 利用者のプライバシーの保護	ニ 利用者のプライバシーの保護	二 利用者のプライバシーの保護
		のための取組の状況	のための取組の状況	のための取組の状況	のための取組の状況
		○従業者に対して、利用者のプライ	○従業者に対して、利用者のプライ	○従業者に対して、利用者のプライ	○従業者に対して、利用者のプライ
		バシーの保護の取組みに関する周	バシーの保護の取組みに関する周	バシーの保護の取組みに関する周	バシーの保護の取組みに関する周
		知を図っている。	知を図っている。	知を図っている。	知を図っている。
		a 利用者のプライバシーの保護の	a 利用者のプライバシーの保護の	a 利用者のプライバシーの保護の	a 利用者のプライバシーの保護の
		取組みに関するマニュアル等があ	取組みに関するマニュアル等があ	取組みに関するマニュアル等があ	取組みに関するマニュアル等があ
		2°	5.	5.	2°
		b 利用者のプライバシーの保護の	b 利用者のプライバシーの保護の	b 利用者のプライバシーの保護の	b 利用者のプライバシーの保護の
		取組みに関する研修の実施記録が	取組みに関する研修の実施記録が	取組みに関する研修の実施記録が	取組みに関する研修の実施記録が
		ある。	ある。	ある。	ある。

K	+		小項目・確認事項・	確認のための材料	
四型	四型七	地域密着型特定施設入居者生活介	設入居者生活介護	介護予防特定施設	介護予防特定施設入居者生活介護
н	п	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
		三 身体的拘束等の排除のための	三 身体的拘束等の排除のための	三 身体的拘束等の排除のための	三 身体的拘束等の排除のための
		取組の状況	取組の状況	取組の状況	取組の状況
		①身体的拘束等の排除のための取	①身体的拘束等の排除のための取	①身体的拘束等の排除のための取	①身体的拘束等の排除のための取
		組みを行っている。	組みを行っている。	組みを行っている。	組みを行っている。
		a 身体的拘束等の排除のための取	a 身体的拘束等の排除のための取	a 身体的拘束等の排除のための取	a 身体的拘束等の排除のための取
		組みに関する施設の理念、方針等	組みに関する施設の理念、方針等	組みに関する施設の理念、方針等	組みに関する施設の理念、方針等
		が記載された文書がある。	が記載された文書がある。	が記載された文書がある。	が記載された文書がある。
		b 身体的拘束等の排除のための取	b 身体的拘束等の排除のための取	b 身体的拘束等の排除のための取	b 身体的拘束等の排除のための取
		組みに関するマニュアル等がある。	組みに関するマニュアル等がある。	組みに関するマニュアル等がある。	組みに関するマニュアル等がある。
		c 身体的拘束等の排除のための取	c 身体的拘束等の排除のための取	c 身体的拘束等の排除のための取	c 身体的拘束等の排除のための取
		組みに関する研修の実施記録があ	組みに関する研修の実施記録があ	組みに関する研修の実施記録があ	組みに関する研修の実施記録があ
		Ŷ	Š	Š	<i>γ</i> ο°
		②やむを得ず身体的拘束等を行う	②やむを得ず身体的拘束等を行う	②やむを得ず身体的拘束等を行う	②やむを得ず身体的拘束等を行う
		場合には、利用者又はその家族に	場合には、利用者又はその家族に	場合には、利用者又はその家族に	場合には、利用者又はその家族に
		説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。	説明し、同意を得ている。
		□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし
		身体的拘束等を行う場合の同意を	身体的拘束等を行う場合の同意を	身体的拘束等を行う場合の同意を	身体的拘束等を行う場合の同意を
		得るための文書の同意欄に、利用	得るための文書の同意欄に、利用	得るための文書の同意欄に、利用	得るための文書の同意欄に、利用
		者又はその家族の署名若しくは記	者又はその家族の署名若しくは記	者又はその家族の署名若しくは記	者又はその家族の署名若しくは記
		名捺印がある。	名捺印がある。	名捺印がある。	名捺印がある。
		③やむを得ず身体的拘束等を行う	③やむを得ず身体的拘束等を行う	③やむを得ず身体的拘束等を行う	③やむを得ず身体的拘束等を行う
		場合には、その実施経過及び理由	場合には、その実施経過及び理由	場合には、その実施経過及び理由	場合には、その実施経過及び理由
		を記録している。	を記録している。	を記録している。	を記録している。
		□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし
		身体的拘束等の実施経過及び理由	身体的拘束等の実施経過及び理由	身体的拘束等の実施経過及び理由	身体的拘束等の実施経過及び理由
		の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。

+			小項目・確認事項・	確認のための材料	
四四	中型口	地域密着型特定施設入居	設入居者生活介護	介護予防特定施設	介護予防特定施設入居者生活介護
н	П	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17)有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
		四 計画的な機能訓練の実施の状況	四 計画的な機能訓練の実施の状 況	四 計画的な機能訓練の実施の状 況	四 計画的な機能訓練の実施の状 況
		○身体機能の改善及び寝たきり防	○身体機能の改善及び寝たきり防	○身体機能の改善及び寝たきり防	○身体機能の改善及び寝たきり防
		止のために、利用者の身体機能等	止のために、利用者の身体機能等	止のために、利用者の身体機能等	止のために、利用者の身体機能等
		に応じた機能訓練を計画的に行っ	に応じた機能訓練を計画的に行っ	に応じた機能訓練を計画的に行っ	に応じた機能訓練を計画的に行っ
		ている。	ている。	ている。	ている。
		a 利用者ごとの機能訓練計画があ	a 利用者ごとの機能訓練計画があ	a 利用者ごとの機能訓練計画があ	a 利用者ごとの機能訓練計画があ
		5°	5.	5.	5°
		b 利用者ごとの機能訓練の実施記	b 利用者ごとの機能訓練の実施記	b 利用者ごとの機能訓練の実施記	b 利用者ごとの機能訓練の実施記
		録がある。	録がある。	録がある。	録がある。
		五 利用者の家族等との連携、交	五 利用者の家族等との連携、交	五 利用者の家族等との連携、交	五 利用者の家族等との連携、交
		流等のための取組の状況	流等のための取組の状況	流等のための取組の状況	流等のための取組の状況
		①利用者の健康状態、生活状況等	①利用者の健康状態、生活状況等	①利用者の健康状態、生活状況等	①利用者の健康状態、生活状況等
		について、定期的及び変化があっ	について、定期的及び変化があっ	について、定期的及び変化があっ	について、定期的及び変化があっ
		た時に、利用者の家族に連絡して	た時に、利用者の家族に連絡して	た時に、利用者の家族に連絡して	た時に、利用者の家族に連絡して
		1,5°	いる。	いる。	1.75.
		利用者の家族に対する定期的及び	利用者の家族に対する定期的及び	利用者の家族に対する定期的及び	利用者の家族に対する定期的及び
		随時の状況報告書又は連絡の記録	随時の状況報告書又は連絡の記録	随時の状況報告書又は連絡の記録	随時の状況報告書又は連絡の記録
		がある。	がある。	がある。	がある。
		②利用者の家族との意見交換等を	②利用者の家族との意見交換等を	②利用者の家族との意見交換等を	②利用者の家族との意見交換等を
		行う機会を設けている。	行う機会を設けている。	行う機会を設けている。	行う機会を設けている。
		利用者の家族の参加が確認できる	利用者の家族の参加が確認できる	利用者の家族の参加が確認できる	利用者の家族の参加が確認できる
		意見交換会、懇談会等の記録又は	意見交換会、懇談会等の記録又は	意見交換会、懇談会等の記録又は	意見交換会、懇談会等の記録又は
		利用者の家族との連絡帳等がある。	利用者の家族との連絡帳等がある。	利用者の家族との連絡帳等がある。	利用者の家族との連絡帳等がある。

K項目 I 中項目			年弱のハスクンケイが	
	地域密着型特定施設入居	設入居者生活介護	介護予防特定施計	介護予防特定施設入居者生活介護
ı	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17)有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
	③利用者の家族との交流を行って	③利用者の家族との交流を行って	③利用者の家族との交流を行って	③利用者の家族との交流を行って
	1,5°	1,50	1,5,	1,75。
	a 利用者の家族への行事案内又	a 利用者の家族への行事案内又	a 利用者の家族への行事案内又	a 利用者の家族への行事案内又
	は利用者の家族の参加が確認でき	は利用者の家族の参加が確認でき	は利用者の家族の参加が確認でき	は利用者の家族の参加が確認でき
	る行事の実施記録がある。	る行事の実施記録がある。	る行事の実施記録がある。	る行事の実施記録がある。
	b 利用者の家族が宿泊できる設備	b 利用者の家族が宿泊できる設備	b 利用者の家族が宿泊できる設備	b 利用者の家族が宿泊できる設備
	がある。	がある。	がある。	がある。
	六 地域密着型特定施設入居者生	六 地域密着型特定施設入居者生	六 介護予防特定施設入居者生活	六 介護予防特定施設入居者生活
	活介護の質の確保のための取組の	活介護の質の確保のための取組の	介護の質の確保のための取組の状	介護の質の確保のための取組の状
	状況	状況	況	说
	①利用者の希望に応じた食事を提	①利用者の希望に応じた食事を提	①利用者の希望に応じた食事を提	①利用者の希望に応じた食事を提
	供する仕組みがある。	供する仕組みがある。	供する仕組みがある。	供する仕組みがある。
	a 食事の開始時間が選択できるこ	a 食事の開始時間が選択できるこ	a 食事の開始時間が選択できるこ	a 食事の開始時間が選択できるこ
	とが確認できる資料がある。	とが確認できる資料がある。	とが確認できる資料がある。	とが確認できる資料がある。
	b 食事のメニューが選択できること	b 食事のメニューが選択できること	b 食事のメニューが選択できること	b 食事のメニューが選択できること
	が確認できる資料がある。	が確認できる資料がある。	が確認できる資料がある。	が確認できる資料がある。
	c 食事の場所が選択できることが	c 食事の場所が選択できることが	c 食事の場所が選択できることが	c 食事の場所が選択できることが
	確認できる文書がある。	確認できる文書がある。	確認できる文書がある。	確認できる文書がある。
	②利用者の身体状況に合わせて食	②利用者の身体状況に合わせて食	②利用者の身体状況に合わせて食	②利用者の身体状況に合わせて食
	事を提供する仕組みがある。	事を提供する仕組みがある。	事を提供する仕組みがある。	事を提供する仕組みがある。
	a 利用者の咀嚼又は嚥下能力に	a 利用者の咀嚼又は嚥下能力に	a 利用者の咀嚼又は嚥下能力に	a 利用者の咀嚼又は嚥下能力に
	応じた流動食、刻み食等を提供して	応じた流動食、刻み食等を提供して	応じた流動食、刻み食等を提供して	応じた流動食、刻み食等を提供して
	いることが確認できる記録がある。	いることが確認できる記録がある。	いることが確認できる記録がある。	いることが確認できる記録がある。

K	4		小項目・確認事項・	・確認のための材料	
四四	中型口	地域密着型特定施設入居	設入居者生活介護	介護予防特定施設	介護予防特定施設入居者生活介護
н	П	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
		b 利用者の身体状況に合わせたカロリーの食事を提供していることが確認できる記録がある。	b 利用者の身体状況に合わせたカロリーの食事を提供していることが確認できる記録がある。	b 利用者の身体状況に合わせたカロリーの食事を提供していることが確認できる記録がある。	b 利用者の身体状況に合わせたカロリーの食事を提供していることが確認できる記録がある。
		c 利用者ごとの食事摂取量の記録 がある。	c 利用者ごとの食事摂取量の記録 がある。	c 利用者ごとの食事摂取量の記録 がある。	c 利用者ごとの食事摂取量の記録 がある。
		d 食事の摂取の自立に向けた自助 = (をmæ)では四に	d 食事の摂取の自立に向けた自助 (4 mmx)の仕曲にないました。	d 食事の摂取の自立に向けた自助 1/4 出来)の仕用されて	d 食事の摂取の自立に向けた自助 (1/4 mm)の仕四にの、 (1/4 mm)の仕四にの、 (1/4 mm)の
		具(食番類)の使用について、実際に使用している食器等で確認でき	具(食希類)の使用について、実際に使用している食器等で確認でき	具(度希類)の使用について、実際 に使用している食器等で確認でき	具(度番類)の使用について、実際に使用している食器等で確認でき
		5.	5.	5.	5.
		③入浴介助の質を確保するための	③入浴介助の質を確保するための	③入浴介助の質を確保するための	③入浴介助の質を確保するための
		仕組みがある。	仕組みがある。	仕組みがある。	仕組みがある。
		a 入浴前の体温及び血圧測定の	a 入浴前の体温及び血圧測定の	a 入浴前の体温及び血圧測定の	a 入浴前の体温及び血圧測定の
		記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。
		b 入浴介助時の利用者のプライバ	b 入浴介助時の利用者のプライバ	b 入浴介助時の利用者のプライバ	b 入浴介助時の利用者のプライバ
		シーの保護についての記載がある	シーの保護についての記載がある	シーの保護についての記載がある	シーの保護についての記載がある
		マニュアル等がある。	マニュアル等がある。	マニュアル等がある。	マニュアル等がある。
		④排せつ介助の質を確保するため	④排せつ介助の質を確保するため	④排せつ介助の質を確保するため	④排せつ介助の質を確保するため
		の仕組みがある。	の仕組みがある。	の仕組みがある。	の仕組みがある。
		a 排せつチェック表等の記録があ	a 排せつチェック表等の記録があ	a 排せつチェック表等の記録があ	a 排せつチェック表等の記録があ
		5.	5.	5.	5.
		b 排せつ介助時の利用者のプライ	b 排せつ介助時の利用者のプライ	b 排せつ介助時の利用者のプライ	b 排せつ介助時の利用者のプライ
		バシーへの配慮についての記載が	バシーへの配慮についての記載が	バシーへの配慮についての記載が	バシーへの配慮についての記載が
		あるマニュアル等がある。	あるマニュアル等がある。	あるマニュアル等がある。	あるマニュアル等がある。

К	+		小項目・確認事項・確認のための材料	確認のための材料	
四型	四四田	地域密着型特定施設入居者生活介護	設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	<b>设入居者生活介護</b>
н	П	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
		⑤軽費老人ホームの場合、利用者	⑤軽費老人ホームの場合、利用者	⑤軽費老人ホームの場合、利用者	⑤軽費老人ホームの場合、利用者
		の自主性及び意思が尊重されるよう	の自主性及び意思が尊重されるよう	の自主性及び意思が尊重されるよう	の自主性及び意思が尊重されるよう
		な機会を設けている。	な機会を設けている。	な機会を設けている。	な機会を設けている。
		□ 有料老人ホームのため該当なし	□ 有料老人ホームのため該当なし	□ 有料老人ホームのため該当なし	□ 有料老人ホームのため該当なし
		利用者又はその家族と施設との間	利用者又はその家族と施設との間	利用者又はその家族と施設との間	利用者又はその家族と施設との間
		での意見交換の記録がある。	での意見交換の記録がある。	での意見交換の記録がある。	での意見交換の記録がある。
		七 健康管理のための取組の状況	七 健康管理のための取組の状況	七 健康管理のための取組の状況	七 健康管理のための取組の状況
		①看護職員による服薬管理を行っ	①看護職員による服薬管理を行っ	①看護職員による服薬管理を行っ	①看護職員による服薬管理を行っ
		ている。	ている。	ている。	ている。
		看護職員が、服薬管理を行っている	看護職員が、服薬管理を行っている	看護職員が、服薬管理を行っている	看護職員が、服薬管理を行っている
		ことが確認できる文書がある。	ことが確認できる文書がある。	ことが確認できる文書がある。	ことが確認できる文書がある。
		②利用者の日常の体調の変化を把	②利用者の日常の体調の変化を把	②利用者の日常の体調の変化を把	②利用者の日常の体調の変化を把
		握している。	握している。	握している。	握している。
		利用者ごとの血圧、体温及び脈拍	利用者ごとの血圧、体温及び脈拍	利用者ごとの血圧、体温及び脈拍	利用者ごとの血圧、体温及び脈拍
		についての定期的な記録がある。	についての定期的な記録がある。	についての定期的な記録がある。	についての定期的な記録がある。
		八 利用者の生活の質の向上のた	八 利用者の生活の質の向上のた	八 利用者の生活の質の向上のた	八 利用者の生活の質の向上のた
		めの取組の状況	めの取組の状況	めの取組の状況	めの取組の状況
		○利用者の生活の質を高めるため	○利用者の生活の質を高めるため	○利用者の生活の質を高めるため	○利用者の生活の質を高めるため
		の取組みを行っている。	の取組みを行っている。	の取組みを行っている。	の取組みを行っている。
		年間行事予定表等又は活動報告書	年間行事予定表等又は活動報告書	年間行事予定表等又は活動報告書	年間行事予定表等又は活動報告書
		等に、アクティビティの記載がある。	等に、アクティビティの記載がある。	等に、アクティビティの記載がある。	等に、アクティビティの記載がある。

К	f		小項目・確認事項・	・確認事項・確認のための材料	
四四	四型土	地域密着型特定施設入居者生活介護	設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	5.入居者生活介護
н	П	15) 有料老人ホーム	16) 軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
	三 相談、 苦情等の対	相談、苦情等の対応のための取組 の状況	相談、苦情等の対応のための取組 の状況	相談、苦情等の対応のための取組 の状況	相談、苦情等の対応のための取組 の状況
	応のために	①利用者又はその家族からの相	①利用者又はその家族からの相	①利用者又はその家族からの相	①利用者又はその家族からの相
	講じている	談、苦情等に対応する仕組みがあ	談、苦情等に対応する仕組みがあ	談、苦情等に対応する仕組みがあ	談、苦情等に対応する仕組みがあ
	井置	2°	5.	Z°	<b>∑</b> ∘
		a 重要事項を記した文書等利用者	a 重要事項を記した文書等利用者	a 重要事項を記した文書等利用者	a 重要事項を記した文書等利用者
		に交付する文書に、相談、苦情等対	に交付する文書に、相談、苦情等対	に交付する文書に、相談、苦情等対	に交付する文書に、相談、苦情等対
		応窓口及び担当者が明記されてい	応窓口及び担当者が明記されてい	応窓口及び担当者が明記されてい	応窓口及び担当者が明記されてい
		₩,	Ŷ	ĸŶ	ν̈́
		b 相談、苦情等対応に関するマニ	b 相談、苦情等対応に関するマニ	b 相談、苦情等対応に関するマニ	b 相談、苦情等対応に関するマニ
		ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。
		②相談、苦情等対応の経過を記録	②相談、苦情等対応の経過を記録	②相談、苦情等対応の経過を記録	②相談、苦情等対応の経過を記録
		している。	している。	している。	している。
		相談、苦情等対応に関する記録が	相談、苦情等対応に関する記録が	相談、苦情等対応に関する記録が	相談、苦情等対応に関する記録が
		ある。	ある。	ある。	ある。
		③相談、苦情等対応の結果につい	③相談、苦情等対応の結果につい	③相談、苦情等対応の結果につい	③相談、苦情等対応の結果につい
		て、利用者又はその家族に説明し	て、利用者又はその家族に説明し	て、利用者又はその家族に説明し	て、利用者又はその家族に説明し
		ている。	ている。	ている。	ている。
		利用者又はその家族に対する説明	利用者又はその家族に対する説明	利用者又はその家族に対する説明	利用者又はその家族に対する説明
		の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。

四一容改めい。「心の善にる	大項目	中四四	// 地域密着型特定施設入居者生活介護	小項目・確認事項・ 設入居者生活介護	確認のための材料 介護予防特定施設入居者生活介護	5.入居者生活介護
- 介護サービスの提供状況の把 を	н	П				
#のための取組の状況			ー 介護サービスの提供状況の把	ー 介護サービスの提供状況の把	ー 介護サービス又は介護予防サ	ー 介護サービス又は介護予防サ
①計画作成担当者は、地域密着型         ①計画作成担当者は、地域密着型         ①計画作成担当者は、地域密着型         取組の状況           使た施設サービス計画の実施状況         特定施設サービス計画の実施状況         企程屋している。         四計画作成担当者は、地域密着型特定施設サービス計画         位計量となおいる。           地域密着型特定施設サービス計画         地域密着型特定施設サービス計画         小藤子の実施状況の記録         た、サービスの実施状況の記録         た、サービスの実施状況の記録           がある。         ②地域密着型特定施設サービス計画         の評価を行っている。         る。           地域密着型特定施設サービス計画         の評価を行っている。         の評価を行っている。           地域密着型特定施設・レビス計画         の評価を記入している記録がある。         評価を記入している記録がある。           見直しの実施の状況         工が護サービス計画         小護サービス計画の見直しを行っている。           見直しの実施の状況         工が護サービスはが護予防特定施設・レビス計画の見直しを行っている。         本の状況           の地域密着型特定施設・レビス計画の見直しを行っている。         一ビス計画等の見直しの実施の状況         施の状況           の見直しの時期を明記したできがありましている。         一ビス計画の見直と行っている。         一ビス計画の見直と行っている。           ある。         る。         一ビス計画の見直と行っている。           かる。         の見直しの時期を明記した文書がありる。         人の表記録がおまがありまがある。           ある。         ある。		一ドスの内	握のための取組の状況	握のための取組の状況	ービスの提供状況の把握のための	ービスの提供状況の把握のための
<ul> <li>①計画作成担当者は、地域密着型</li> <li>①計画作成担当者は、地域密着型</li> <li>(重施設サービス計画の実施状況 特定施設サービス計画の実施状況 た施設サービス計画の実施状況 を把握している。</li> <li>地域密着型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画 介護予防特定施設サービス計画等 等に、サービスの実施状況の記録 がある。</li> <li>②地域密着型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画 の評価を行っている。</li> <li>山域密着型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画 の評価を行っている。</li> <li>工 介護サービスに係る計画等の コ 介護サービス計画 の計価を行っている。</li> <li>二 介護サービスに係る計画等の コ 介護サービス計画 の計価を行っている。</li> <li>二 介護サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画 の計価を行っている。</li> <li>二 介護サービスに係る計画等の コ 介護サービス計画 の計画を行っている。</li> <li>二 介護サービスに係る計画等の コ 介護サービス計画 の計画を行っている。</li> <li>二 介護サービスに係る計画等の コ 介護サービス計画の か護のために、地域密着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。</li> <li>( ) 他域密着型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。</li> <li>( ) し地域密着型特定施設サービス計画 の見直しの時期を明記した文書が の見直しの時期を明記した文書が の見直しの時期を明記した文書が かる。</li> <li>( ) の見直しの時期を明記した文書が ちる。</li> <li>( ) もる。</li> <li>( ) ものも かる。</li> <li>( ) ものも かる。</li> </ul>		容の評価、			取組の状況	取組の状況
特定施設サービス計画の実施状況 特定施設サービス計画の実施状況 定施設サービス計画の実施状況を を把握している。 地域密着型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画 介護予防特定施設サービス計画等 等に、サービスの実施状況の記録 等に、サービスの実施状況の記録 に、サービスの実施状況の記録がある。 ②地域密着型特定施設サービス計 回り評価を行っている。 地域密着型特定施設サービス計 回り評価を行っている。 加域密着型特定施設サービス計 の地域密着型特定施設サービス計画 の評価を記入している。 に、サービスの実施が光の記録がある。 の評価を記入している。 地域密着型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画 の評価を記入している。 に、サービスの実施が上でいる。 加域密着型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画 の計価を行っている。 上の業地の状況 に破る計画等の こ 介護サービス計画 か護予防特定施設サービス計画の 見直しの実施の状況 になる計画等の こ 介護サービス計画 か護予防特定施設サービス計画の 見直しの実施の状況 に破密着型特定施 きのために、地域密着型特定施 きのために、地域密着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。 る。 ものために、地域密着型特定施 改善のために、地域密着型特定施 きのために、地域密着型特定施設サービス計画の見直とを行っている。 ある。 もの見直しの時期を明記した文書がある。 地域密着型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画 の見直しの時期を明記した文書があ ある。 ある。。		改善等のた	①計画作成担当者は、地域密着型	①計画作成担当者は、地域密着型	①計画作成担当者は、介護予防特	<ul><li>①計画作成担当者は、介護予防特</li></ul>
を把握している。		めに講じて	特定施設サービス計画の実施状況	特定施設サービス計画の実施状況	定施設サービス計画の実施状況を	定施設サービス計画の実施状況を
常型特定施設サービス計画 地域密着型特定施設サービス計画		いる措置	を把握している。	を把握している。	把握している。	把握している。
<ul> <li>・ービスの実施状況の記録 等に、サービスの実施状況の記録 た。</li> <li>がある。</li> <li>を着型特定施設サービス計 回の評価を行っている。</li> <li>自 地域密着型特定施設サービス計画 か護予防特定施設サービス計画の計画を行っている。</li> <li>と記入している記録がある。</li> <li>こ か評価を行っている。</li> <li>と記入している記録がある。</li> <li>こ か評価を記入している記録がある。</li> <li>と記入している記録がある。</li> <li>こ か評価を記入している記録がある。</li> <li>と記入している記録がある。</li> <li>こ か評価を記入している記録がある。</li> <li>こ か評価を記録がとがいる。</li> <li>こ かにがいませんである。</li> <li>とめに、地域密着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。</li> <li>る。</li> <li>の見直しの時期を明記した文書が</li> <li>もる。。</li> <li>る。</li> <li>こ の時期を明記した文書が</li> <li>もる。。</li> </ul>			地域密着型特定施設サービス計画	地域密着型特定施設サービス計画	介護予防特定施設サービス計画等	介護予防特定施設サービス計画等
含着型特定施設サービス計         のおる。         る。           監査者型特定施設サービス計         ②地域密着型特定施設サービス計画         の評価を行っている。           管型特定施設サービス計画         地域密着型特定施設サービス計画         介護予防特定施設サービス計画の計画を記入している記録がある。           空記入している記録がある。         この評価を行っている。         評価を行っている。           管型特定施設サービス計画         の評価を行っている。         評価を記入している記録がある。           監力している記録がある。         ごの詳値と記入している記録がある。         この議事・所特定施設サービスは優者を表している記録がある。           監査しの実施の状況         一足スに係る計画等の見直しの実施の状況         施の状況           監査を行っている。         一足スに係る計画等の見直しの手がをに、地域密着型特定施設・中ビス計画の見直しを行っている。         一足ス計画の見直しを行っている。           意の時期を明記した文書が         の見直しの時期を明記した文書が         月直しの時期を明記した文書がある。           の時期を明記した文書が         の見直しの時期を明記した文書が         見しの時期を明記した文書が           ある。         る。			等に、サービスの実施状況の記録	等に、サービスの実施状況の記録	に、サービスの実施状況の記録があ	に、サービスの実施状況の記録があ
は必然着型特定施設サービス計			がある。	がある。	Š	ő
評価を行っている。         画の評価を行っている。         の評価を行っている。           密着型特定施設サービス計画         地域密着型特定施設サービス計画         介護予防特定施設サービス計画の           面を記入している記録がある。         二 介護サービスに係る計画等の         二 介護サービスは保る計画等の           にの実施の状況         見直しの実施の状況         一ビスに係る計画等の見直しの実施の状況           成密着型特定施設サービスの         ○地域密着型特定施設サービスの         一ビスは係る計画等の見直しの実施の状況           かために、地域密着型特定施         砂砂状況         一ビス計画の見直しを行っている。           のために、地域密着型特定施         砂砂ために、地域密着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。         一ビス計画の見直しを行っている。           る。         の見直しの時期を明記した文書が         月直しの時期を明記した文書が           自しの時期を明記した文書が         の見直しの時期を明記した文書が         見直しの時期を明記した文書が           ある。         る。			②地域密着型特定施設サービス計	②地域密着型特定施設サービス計	②介護予防特定施設サービス計画	②介護予防特定施設サービス計画
密着型特定施設サービス計画地域密着型特定施設サービス計画小護予防特定施設サービス計画の面を記入している記録がある。の評価を記入している記録がある。評価を記入している記録がある。 <b>) 2 第一と スに係る計画等の</b> 上 介護サービスに係る計画等の上 介護サービスは所護予防サービスなはが護予防サービスをはLの実施の状況見直しの実施の状況上でスに係る計画等の見直しの実施の状況域密着型特定施設サービスの○地域密着型特定施設サービスの○介護予防特定施設サービスの砂ロビス計画の見直しを行ってい設サービス計画の見直しを行っている。きのために、地域密着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。高型特定施設サービス計画地域密着型特定施設サービス計画中ビス計画の見直しを行っている。直しの時期を明記した文書がの見直しの時期を明記した文書が見直しの時期を明記した文書がある。ある。る。			画の評価を行っている。	画の評価を行っている。	の評価を行っている。	の評価を行っている。
面を記入している記録がある。評価を記入している記録がある。 <b>ごの実施の状況</b> 見直しの実施の状況二 介護サービスに係る計画等の見直しの実施の状況二 小護サービス以よび護予防サービスの実施の状況域密着型特定施設サービスの でために、地域密着型特定施 でために、地域密着型特定施 でといるとは、地域密着型特定施 を着型特定施設サービス計画の見直しを行ってい る。○ 地域密着型特定施設サービスの数 等のために、地域密着型特定施 3。一ビス計画の見直しを行っている。 会。一ビス計画の見直しを行っている。 会。監着型特定施設サービス計画 直しの時期を明記した文書が がある。の見直しの時期を明記した文書が ある。11ある。ある。5。			地域密着型特定施設サービス計画	地域密着型特定施設サービス計画	介護予防特定施設サービス計画の	介護予防特定施設サービス計画の
心変施の状況         二 介護サービスに係る計画等の         二 介護サービス又は介護予防サービスのよんの実施の状況           しの実施の状況         見直しの実施の状況         施の状況           域密着型特定施設サービスの         ○地域密着型特定施設サービスの         ○介護予防特定施設サービスの改           のために、地域密着型特定施         夢のために、介護予防特定施設サービスの公           本をおして、地域密着型特定施         夢のために、介護予防特定施設サービスの公           本着型特定施設サービス計画         地域密着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。           本の時期を明記した文書が         の見直しの時期を明記した文書が         見直しの時期を明記した文書がありる。           ある。         る。			の評価を記入している記録がある。	の評価を記入している記録がある。	評価を記入している記録がある。	評価を記入している記録がある。
Lの実施の状況         見直しの実施の状況         一ビスに係る計画等の見直しの実           域密着型特定施設サービスの つために、地域密着型特定施 ービス計画の見直しを行ってい 含。         ○地域密着型特定施 登のために、地域密着型特定施 会のために、地域密着型特定施 を 力・ビス計画の見直しを行ってい る。         一ビス計画の見直しを行っている。 本のために、介護予防特定施設サービスの改 いどス計画の見直しを行っている。 と。         本のために、地域密着型特定施 会のために、介護予防特定施設サービスの改 いどス計画の見直しを行っている。 は域密着型特定施設サービス計画 の見直しの時期を明記した文書が ある。         一ビス計画の見直しを行っている。 で り、護予防特定施設サービス計画の り、護予防特定施設サービス計画の と が養予防特定施設サービス計画の り、護予防特定施設サービス計画の る。				l		
<ul> <li>域密着型特定施設サービスの</li> <li>○地域密着型特定施設サービスの</li> <li>○か護予防特定施設サービスのの</li> <li>○か養予防特定施設サービスの砂</li> <li>一ビス計画の見直しを行ってい。</li> <li>お。</li> <li>監着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。</li> <li>お。</li> <li>は域密着型特定施設サービス計画の見直しを行っている。</li> <li>とがまますがある。</li> <li>は域密着型特定施設サービス計画の見直しの時期を明記した文書がありますがある。</li> <li>もる。</li> <li>ある。</li> <li>おる。</li> </ul>			見直しの実施の状況	見直しの実施の状況	一ビスに係る計画等の見直しの実	一ビスに係る計画等の見直しの実
域密着型特定施設サービスの					施の状況	施の状況
のために、地域密着型特定施 改善のために、地域密着型特定施 善のために、介護予防特定施設サービス計画の見直しを行っている。 る。			○地域密着型特定施設サービスの	○地域密着型特定施設サービスの	○介護予防特定施設サービスの改	○介護予防特定施設サービスの改
一ビス計画の見直しを行っている。       一ビス計画の見直しを行っている。         る。       る。         密着型特定施設サービス計画       地域密着型特定施設サービス計画       介護予防特定施設サービス計画の         直しの時期を明記した文書が       の見直しの時期を明記した文書がある。       る。			改善のために、地域密着型特定施	改善のために、地域密着型特定施	善のために、介護予防特定施設サ	善のために、介護予防特定施設サ
			設サービス計画の見直しを行ってい	設サービス計画の見直しを行ってい	ービス計画の見直しを行っている。	ービス計画の見直しを行っている。
在着型特定施設サービス計画          小護予防特定施設サービス計画の        直しの時期を明記した文書が     の見直しの時期を明記した文書が     見直しの時期を明記した文書がある。       ある。     る。			vô.	v <sub>o</sub>		
直しの時期を明記した文書が の見直しの時期を明記した文書が 見直しの時期を明記した文書があ ある。 ちる。			地域密着型特定施設サービス計画	地域密着型特定施設サービス計画	介護予防特定施設サービス計画の	介護予防特定施設サービス計画の
చినం.			の見直しの時期を明記した文書が	の見直しの時期を明記した文書が	見直しの時期を明記した文書があ	見直しの時期を明記した文書があ
			ある。	かる。	ő	Š

16) 軽貴老人ホーム 17) 有料老人ホーム 17) 有料老人ホーム 18) 軽貴老人ホーム 18 軽貴老人ホーム 19 4	К	4		小項目・確認事項・	確認のための材料	
□ 16) 有料老人ホーム □ 16) 程費を人ホーム □ 16) 経費と人ホーム □ 16) 経費と人ホーム □ 16第 14年2人中上ス等基準第19 □ 14年2月24 一ビス等基準第19 □ 14年2月24 一ビス等基準第19 □ 14年2月36 日本240月254 日本24日24 日本	四型	四四十	地域密着型特定施	設入居者生活介護	介護予防特定施設	设入居者生活介護
<ul> <li>指定居宅サービス等基準第19 - 指定居宅サービス等基準第19 - 指定居宅サービス等基準第19</li> <li>1条第1項に規定する協力医療機</li></ul>	н	П	有料老人ホー			
1条第1項に規定する協力医療機 1条第1項に規定する協力医療機 1条第1項に規定する協力			- 指定居宅サービス等基準第19	- 指定居宅サービス等基準第19	- 指定居宅サービス等基準第19	ー 指定居宅サービス等基準第19
関及び同条第2項に規定する協力 関及び同条第2項に規定する協力 関及び同条第2項に規定する協力 歯科医療機関との連携の状況 歯科医療機関との連携の状況 歯科医療機関との連携の状況 ○協力医療機関及び協力歯科医療 機関との連携を図っている。 協力医療機関及び協力歯科医療 協力医療機関及び協力歯科医療 協力医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療 協力医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療 関との進携を図っている。 協力医療機関及び協力歯科医療機 関との連携、交流等を行ってい る。 1 地域との連携、交流等を行ってい 1 地域との連携、交流等を行ってい 2 心理域の研修会に対する講師派遣 1 地域の研修会に対する講師派遣 1 地域の研修会に対する講師派遣 1 地域の所事への参加の記録がある。 2 に地域の行事への参加の記録がある。 2 に地域の行事への参加の記録がある。 2 に地域の行事への参加の記録がある。 2 に地域の行事への参加の記録がある。 3 の記録がある。 3 の記録がある。 4 に対してなるような取組みを 5 に地域の行事への参加の記録がある。 5 に地域の行事への参加の記録がある。 6 の記録がある。 6 の記録がある。 6 の記録がある。 6 の記録がある。 8 の記録がある。 6 の記録がある。 8 の記録がある。 8 の記録がある。 8 の記録がある。 8 の記録がある。 8 の記録がある。 8 の記録がある。 8 の利用者の権利侵害を防ぐため、 6 の利用者の権利侵害を防ぐため、 6 の利用者の権利侵害を防ぐため、 8 の利用者の権利侵害を防ぐため、 6 の利用者の権利侵害を防ぐため、 6 の利用者の権利侵害を防ぐため、 8 の利用者の権利侵害を防ぐため、 6 の利用者の権利侵害を防ぐため、 8 の利用者の権利侵害を防ぐためと 8 の利用者の権利侵害を防ぐためと 8 の利用者の権利侵害を防ぐためと 8 の利用者の権利侵害を防ぐためと 8 の利用者の権利侵害を防ぐためと 8 の利用者の権利侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を防ぐためと 8 の利用者の権和侵害を放くためと 9 の相談、岩骨等対応の記録がある。 9 の相談、岩骨等対応の記録がある。 9 の相談、岩骨等対応の記録がある。 9 の相談、岩骨等対応の記録がある。 9 の相談、岩骨等対応の記録がある。 9 の相談、岩骨等対応の記録がある。 9 の相談、岩骨等対応の記録がある。 9 の相談、岩骨等対応の記録がある。 9 の相談、岩骨等を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係がある。 9 の相談、岩骨を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を		ービスの質	1条第1項に規定する協力医療機	1条第1項に規定する協力医療機	1条第1項に規定する協力医療機	1条第1項に規定する協力医療機
<ul> <li>歯科医療機関との連携の状況</li> <li>歯科医療機関との連携の状況</li> <li>歯科医療機関との連携の状況</li> <li>○協力医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力歯科医療機関及び協力は利性を図っている。</li> <li>二 地域との連携、交流等の取組</li> <li>二 地域との連携、交流等の取組</li> <li>二 地域との連携、交流等の取組</li> <li>二 地域との連携、交流等の取組</li> <li>二 地域との連携、交流等を行っている。</li> <li>国との協力に関する契約書がある。</li> <li>国との協力に関する契約書がある。</li> <li>国との協力に関する契約書がある。</li> <li>国との協力に関する契約書がある。</li> <li>国との協力に関する契約書がある。</li> <li>国との協力に関する契約書がある。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域との連携、交流等を行っている。</li> <li>本域の研修会に対する講師派遣</li> <li>市離文の研修会に対する講師派遣</li> <li>申地域の研修会に対する講師派遣</li> <li>申地域の研修会に対する講師派遣</li> <li>中域の行事への参加の記録がある。</li> <li>で地域の行事への参加の記録がある。</li> <li>の記録がある。</li> <li>の記録がある。</li> <li>の利用者の権利侵害を防ぐため、</li> <li>の利用者の権利侵害を防ぐため、</li> <li>の利用者の権利侵害を防ぐため、</li> <li>の利用者の権利侵害を防ぐため、</li> <li>の利用者の権利侵害を防ぐため、</li> <li>の利用者の権利侵害を防ぐため、</li> <li>の利用者の権利侵害を防ぐため、</li> <li>の利用者の権和談と対域を対している。</li> <li>オの護和談員又はオンプズマンと</li> <li>本の種和談と指等対応の記録がある。</li> <li>の相談、岩情等対応の記録がある。</li> <li>の相談、岩情等対応の記録がある。</li> <li>の相談、岩情等対応の記録がある。</li> <li>の相談、岩情等対応の記録がある。</li> <li>の相談、岩情等対応の記録がある。</li> </ul>		の確保、透	関及び同条第2項に規定する協力	関及び同条第2項に規定する協力	関及び同条第2項に規定する協力	関及び同条第2項に規定する協力
<ul> <li>○協力医療機関及び協力歯科医療 (協力医療機関及び協力歯科医療 (協力医療機関及び協力歯科医療 機関との連携を図っている。</li></ul>		明性の確保	歯科医療機関との連携の状況	歯科医療機関との連携の状況	歯科医療機関との連携の状況	歯科医療機関との連携の状況
機関との連携を図っている。 機関との連携を図っている。 機関との連携を図っている。		等のために	○協力医療機関及び協力歯科医療	○協力医療機関及び協力歯科医療	○協力医療機関及び協力歯科医療	○協力医療機関及び協力歯科医療
協力医療機関及び協力歯科医療機 関との協力に関する契約書がある。 <b>二 地域との連携、交流等の取組</b>		実施してい	機関との連携を図っている。	機関との連携を図っている。	機関との連携を図っている。	機関との連携を図っている。
関との協力に関する契約書がある。 関との協力に関する契約書がある。 関との協力に関する契約書がある。  二 地域との連携、交流等の取組		る外部の者	協力医療機関及び協力歯科医療機	協力医療機関及び協力歯科医療機	協力医療機関及び協力歯科医療機	協力医療機関及び協力歯科医療機
二地域との連携、交流等の取組         二地域との連携、交流等の取組           の状況         の状況           ①地域との連携、交流等を行っている。         る。           る。         本の養子の交流行事           事等に関する計画書、開催案内等事等に関する計画書、開催案内等の文書がある。         事等に関する計画書、開催案内等事等に関する計画書、開催案内等の記録がある。           b 地域の研修会に対する講師派遣の記録がある。         b 地域の研修会に対する講師派遣の記録がある。           c 地域の行事への参加の記録がある。         c 地域の行事への参加の記録がある。           る。         ②利用者の権利侵害を防ぐため、施設が開放的になるような取組みを行っている。           行っている。         る。           a 介護相談員又はオンプズマンとの相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。		等との連携	関との協力に関する契約書がある。	関との協力に関する契約書がある。	関との協力に関する契約書がある。	関との協力に関する契約書がある。
の状況         の状況           ①地域との連携、交流等を行っている。         ①地域との連携、交流等を行っている。           る。         名。           a 介護予防教室、地域との交流行事金に関する計画書、開催案内等事等に関する計画書、開催案内等事業に関する計画書、開催案内等の文書がある。         事等に関する計画書、開催案内等の文書がある。           b 地域の研修会に対する講師派遣の記録がある。         b 地域の研修会に対する講師派遣の記録がある。           c 地域の行事への参加の記録がある。         0記録がある。           る。         ②利用者の権利侵害を防ぐため、施設が開放的になるような取組みを行っている。           有っている。         (2利用者の権利侵害を防ぐため、施設が開放的になるような取組みを行っている。           有っている。         (2の利用者の権利侵害を防ぐため、施設が開放的になるような取組みを行っている。           有っている。         (2の利用者の権利侵害を防ぐため、施設が開放的になるような取組みを行っている。           有っている。         (2の利用者の権利侵害を防ぐため、施設が開放的になるような取組みを行っている。           カイ護相談員又はオンプズマンとの相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。			二 地域との連携、交流等の取組	二 地域との連携、交流等の取組	二 地域との連携、交流等の取組	二 地域との連携、交流等の取組
<ul> <li>①地域との連携、交流等を行ってい</li> <li>る。</li> <li>a 介護予防教室、地域との交流行</li> <li>b 地域の研修会に対する講師派遣</li> <li>b 地域の研修会に対する講師派遣</li> <li>b 地域の研修会に対する講師派遣</li> <li>c 地域の行事への参加の記録がある。</li> <li>c 地域の行事への参加の記録がある。</li> <li>c 地域の行事への参加の記録がある。</li> <li>c 地域の行事への参加の記録がある。</li> <li>c 地域の行事への参加の記録がある。</li> <li>る。</li> <li>②利用者の権利侵害を防ぐため、</li> <li>施設が開放的になるような取組みを</li> <li>行っている。</li> <li>a 介護相談員又はオンプズマンと</li> <li>a 介護相談員又はオンプズマンと</li> <li>a 介護相談員又はオンプズマンと</li> <li>の相談、苦情等対応の記録がある。</li> <li>の相談、苦情等対応の記録がある。</li> <li>の相談、苦情等対応の記録がある。</li> </ul>			の状況	の状況	の状況	の状況
5。       5。         a 介護予防教室、地域との交流行       a 介護予防教室、地域との交流行       a         事等に関する計画書、開催案内等       事等に関する計画書、開催案内等       事         の文書がある。       b 地域の研修会に対する講師派遣       b 地域の研修会に対する講師派遣       b 地域の研修会に対する講師派遣       b 地域の研修会に対する講師派遣       b 地域の研修会に対する講師派遣       b 地域の研修会に対する講師派遣       b 地域の行事への参加の記録がある。         こ 地域の行事への参加の記録がある。       2。       2。       2。         こ 地域の行事への参加の記録がある。       2。       2。         こ 地域の行事への参加の記録がある。       2。       2。         たっている。       行っている。       行っている。       行っている。         a 介護相談員又はオンプズマンと       a 介護相談員又はオンプズマンと       a 介護相談、苦情等対応の記録がある。       の相談、苦情等対応の記録がある。			①地域との連携、交流等を行ってい	①地域との連携、交流等を行ってい	①地域との連携、交流等を行ってい	①地域との連携、交流等を行ってい
a 介護予防教室、地域との交流行         a 介護予防教室、地域との交流行         a           事等に関する計画書、開催案内等         事等に関する計画書、開催案内等         事等に関する計画書、開催案内等         事等に関する計画書、開催案内等         事等に関する計画書、開催案内等         事等に関する計画書、開催案内等         事           b 地域の研修会に対する講師派遣         b の記録がある。         の           c 地域の行事への参加の記録がある。         る。         る。         る。         る。         を           る。         ②利用者の権利侵害を防ぐため、         ②利用者の権利侵害を防ぐため、         ②利用者の権利侵害を防ぐため、         ②利用者の権利侵害を防ぐため、         ②利用者の権利侵害を防ぐため、         ②利用者の権利侵害を防ぐため、           有っている。         有っている。         行っている。         行っている。         行っている。         行っている。         行っている。           a 介護相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。         の相談、苦情等対応の記録がある。         の相談、苦情等対応の記録がある。         の			v <sub>o</sub>	Ŷ	ν <sub>ο</sub> °	Ŷ
事等に関する計画書、開催案内等 事等に関する計画書、開催案内等 事 の文書がある。				a 介護予防教室、地域との交流行		a 介護予防教室、地域との交流行
の文書がある。       の文書がある。       の         b 地域の研修会に対する講師派遣       b 地域の研修会に対する講師派遣       b の記録がある。         c 地域の行事への参加の記録があ       c 地域の行事への参加の記録がある。       c 地域の行事への参加の記録がある。         る。       る。         ②利用者の権利侵害を防ぐため、       ②利用者の権利侵害を防ぐため、       ②利用者の権利侵害を防ぐため、         施設が開放的になるような取組みを       施設が開放的になるような取組みを       施設が開放的になるような取組みを       施設が開放的になるような取組みを       有つている。         有っている。       有っている。       行っている。       行っている。       行っている。         a 介護相談員又はオンプズマンと       a 介護相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。の相談、苦情等対応の記録がある。       の相談、苦情等対応の記録がある。       の相談、苦情等対応の記録がある。			事等に関する計画書、開催案内等	事等に関する計画書、開催案内等	事等に関する計画書、開催案内等	事等に関する計画書、開催案内等
b 地域の研修会に対する講師派遣       b 地域の研修会に対する講師派遣       b の記録がある。       の         c 地域の行事への参加の記録があ       c 地域の行事への参加の記録があ       c         る。       る。       る。         る。       る。       る。         の利用者の権利侵害を防ぐため、       ②利用者の権利侵害を防ぐため、       ②         施設が開放的になるような取組みを       施設が開放的になるような取組みを       施設が開放的になるような取組みを       所         行っている。       行っている。       行っている。       行っている。         a 介護相談員又はオンプズマンと       a 介護相談員又はオンプズマンと       a         の相談、苦情等対応の記録がある。       の相談、苦情等対応の記録がある。       の			の文書がある。	の文書がある。	の文書がある。	の文書がある。
記録がある。       の記録がある。       の記録がある。       の記録がある。       の         地域の行事への参加の記録がある。       c. 地域の行事への参加の記録がある。       c. 地域の行事への参加の記録がある。       c. 地域の行事への参加の記録がある。       c. 地域の行事への参加の記録がある。         利用者の権利侵害を防ぐため、       ②利用者の権利侵害を防ぐため、       ②利用者の権利侵害を防ぐため、       ②利用者の権利侵害を防ぐため、       ②利用者の権利侵害を防ぐため、         受が開放的になるような取組みを っている。       行っている。       行っている。       行っている。       行っている。       行っている。         介護相談員又はオンプズマンと 日談、苦情等対応の記録がある。       a 介護相談員又はオンプズマンと の相談、苦情等対応の記録がある。       a 介護格が、苦情等対応の記録がある。       a			b 地域の研修会に対する講師派遣	b 地域の研修会に対する講師派遣		b 地域の研修会に対する講師派遣
地域の行事への参加の記録があ c 地域の行事への参加の記録があ c 地域の行事への参加の記録があ る。 る利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ③ でいる。 行っている。 行っている。 右っている。 おい護相談員又はオンブズマンと a 介護相談員又はオンブズマンと a か の相談、苦情等対応の記録がある。 の a か a か a か a か a か a か a か a か a か a			の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。
利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 ②利用者の権利侵害を防ぐため、 控診が開放的になるような取組みを 施設が開放的になるような取組みを 行っている。 行っている。 ないず相談員又はオンブズマンと a 介護相談員又はオンブズマンと a か a か a b b b b b b b b b b b b b b b				c 地域の行事への参加の記録があ		c 地域の行事への参加の記録があ
②利用者の権利侵害を防ぐため、       ②利用者の権利侵害を防ぐため、         を施設が開放的になるような取組みを (行っている。)       (行っている。)         たっている。       (すっている。)         まの相談、苦情等対応の記録がある。       (の相談、苦情等対応の記録がある。)			ő		S,	Š
設が開放的になるような取組みを 施設が開放的になるような取組みを 施設が開放的になるような取組みをっている。 行っている。 行っている。 介護相談員又はオンブズマンと a 介護相談員又はオンブズマンと a 介護相談員又はオンブズマンと 相談、苦情等対応の記録がある。 の相談、苦情等対応の記録がある。 の相談、苦情等対応の記録がある。			②利用者の権利侵害を防ぐため、	者の権利侵害を防ぐため、	②利用者の権利侵害を防ぐため、	②利用者の権利侵害を防ぐため、
つている。       行っている。         介護相談員又はオンブズマンと       a 介護相談員又はオンブズマンと       a 介護相談員又はオンブズマンと         相談、苦情等対応の記録がある。       の相談、苦情等対応の記録がある。       の相談、苦情等対応の記録がある。			施設が開放的になるような取組みを	施設が開放的になるような取組みを	施設が開放的になるような取組みを	施設が開放的になるような取組みを
介護相談員又はオンブズマンと a 介護相談員又はオンブズマンと a 介護相談員又はオンブズマンと相談、苦情等対応の記録がある。 の相談、苦情等対応の記録がある。 の相談、苦情等対応の記録がある。			行っている。	行っている。	行っている。	行っている。
の相談、 苦情等対応の記録がある。   の相談、 苦情等対応の記録がある。			a 介護相談員又はオンブズマンと	a 介護相談員又はオンブズマンと		a 介護相談員又はオンブズマンと
			の相談、苦情等対応の記録がある。	の相談、苦情等対応の記録がある。	の相談、苦情等対応の記録がある。	の相談、苦情等対応の記録がある。

К	-f		小項目・確認事項・確認のための材料	確認のための材料	
四四	四四十	地域密着型特定施	地域密着型特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	5入居者生活介護
н	П	15) 有料老人ホーム	16)軽費老人ホーム	17) 有料老人ホーム	18) 軽費老人ホーム
		b 第三者委員との会議記録があ	b 第三者委員との会議記録があ	b 第三者委員との会議記録があ	b 第三者委員との会議記録があ
		5.	5.	5.	5.
		③ボランティアを受入れる仕組みが	③ボランティアを受入れる仕組みが	③ボランティアを受入れる仕組みが	③ボランティアを受入れる仕組みが
		\$3°	\$5.	\$5.	<i>\$</i> 50.
		a ボランティア申込票、登録票、受	a ボランティア申込票、登録票、受	a ボランティア申込票、登録票、受	a ボランティア申込票、登録票、受
		入票等がある。	入票等がある。	入票等がある。	入票等がある。
		b ボランティア活動プログラム、ボラ	b ボランティア活動プログラム、ボラ	b ボランティア活動プログラム、ボラ	b ボランティア活動プログラム、ボラ
		ンティア活動記録等がある。	ンティア活動記録等がある。	ンティア活動記録等がある。	ンティア活動記録等がある。
				④地域包括支援センターとの連携	④地域包括支援センターとの連携
				を行っている。	を行っている。
				地域包括支援センターから入手し	地域包括支援センターから入手し
				た、施設内の特定高齢者の介護予	た、施設内の特定高齢者の介護予
				防サービス計画書の写しがある。	防サービス計画書の写しがある。
				□ 該当事例なし	□ 該当事例なし

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項目	四四日	19) 短期入所生活	短期入所療養	療養介護	22) 介護予防短期	53) 地域密着型介 護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
IH	ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
<b>\( =</b>	ー 介護サー	ー 介護サービス	ー 介護サービス	とヨーチ護か 一	ー 介護サービス	一 介護サービス	ー 介護サービス	ー 介護サービス
蓋:	ビスの提供開	の提供開始時にお	の提供開始時にお	の提供開始時にお	又は介護予防サー	の提供開始時にお	又は介護予防サー	又は介護予防サー
<b>-</b>	始時における	ける利用者等に対	ける利用者等に対	ける利用者等に対	ビスの提供開始時	ける入所者等に対	ビスの提供開始時	ビスの提供開始時
ת'-	利用者等、入	する説明及び利用	する説明及び利用	する説明及び利用	における利用者等	する説明及び入所	における利用者等	における利用者等
KE	所者等又は	者等の同意の取得	者等の同意の取得	者等の同意の取得	に対する説明及び	者等の同意の取得	に対する説明及び	に対する説明及び
区	入院患者等	の状況	の状況	の状況	利用者等の同意の	の状況	利用者等の同意の	利用者等の同意の
修し	に対する説明				取得の状況		取得の状況	取得の状況
に関	及び契約等	①サービス提供契	①サービス提供契	(1)サービス提供契	①サービス提供契	①サービス提供契	①サービス提供契	①サービス提供契
<del>ф</del> и	に当たり、利	約前亿、利用申込	約前に、利用申込	約前に、利用申込	約前に、利用申込	約前に、入所申込	約前に、利用申込	約前に、利用申込
@ <del>⊪</del>	用者の権利	者又 はその家族	者又はその家族に	者又はその家族に	者又はその家族に	者又はその家族に	者又はその家族に	者又はその家族に
严	擁護等のた	に対して、重要事	対して、重要事項	対して、重要事項	対して、重要事項	対して、重要事項	対して、重要事項	対して、重要事項
	めに講じてい	項を記した文書の	を記した文書の雛	を記した文書の雛	を記した文書の雛	を記した文書の雛	を記した文書の雛	を記した文書の雛
	る措置	雛形を交付する仕	形を交付する仕組	形を交付する仕組	形を交付する仕組	形を交付する仕組	形を交付する仕組	形を交付する仕組
		組み又は公開する	み又は公開する仕	み又は公開する仕	み又は公開する仕	み又は公開する仕	み又は公開する仕	み又は公開する仕
		仕組みがある。	組みがある。	組みがある。	組みがある。	組みがある。	組みがある。	組みがある。
		重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した
		文書の雛形の備え	文書の雛形の備え	文書の雛形の備え	文書の雛形の備え	文書の雛形の備え	文書の雛形の備え	文書の雛形の備え
		付けの状況又は公	付けの状況又は公	付けの状況又は公	付けの状況又は公	付けの状況又は公	付けの状況又は公	付けの状況又は公
		開の状況が確認で	開の状況が確認で	開の状況が確認で	開の状況が確認で	開の状況が確認で	開の状況が確認で	開の状況が確認で
		きる。	きる。	きる。	きる。	きる。	きる。	きる。
		②利用申込者又は	②利用申込者又は	②利用申込者又は	②利用申込者又は	②入所申込者又は	②利用申込者又は	②利用申込者又は
		その家族からのサ	その家族からのサ	その家族からのサ	その家族からのサ	その家族からのサ	その家族からのサ	その家族からのサ
		ービス提供契約前	ービス提供契約前	ービス提供契約前	ービス提供契約前	ービス提供契約前	ービス提供契約前	ービス提供契約前
		の問合せ及び見学	の問合せ及び見学	の問合せ及び見学	の問合せ及び見学	の問合せ及び見学	の問合せ及び見学	の問合せ及び見学
		に対応する仕組み	に対応する仕組み	に対応する仕組み	に対応する仕組み	に対応する仕組み	に対応する仕組み	に対応する仕組み
		がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項□	四十	19) 短期入所生活	短期入所療	療養介護	22) 介護予防短期	53) 地域密着型介 護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
п <b>—</b>	ш	7選	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		a 問合せ及び見	a 問合せ及び見	a 問合せ及び見	a 問合せ及び見	a 問合せ及び見	a 問合せ及び見	a 問合せ及び見
		学に対応できるにと	学に対応できること	学に対応できること	学に対応できること	学に対応できること	学に対応できること	学に対応できること
		について、パンフレ	について、パンフレ	について、パンファ	について、パンファ	について、パンファ	についた、ペンファ	について、パンフレ
		ット、ホームページ	ット、ホームページ	ット、ホームページ	ット、ホームページ	ット、ホームページ	ット、ホームページ	ット、ホームページ
		等に明記している。	等に明記している。	等に明記している。	等に明記している。	等に明記している。	等に明記している。	等に明記している。
		b 問合せ又は見	b 問合せ又は見	b 問合せ又は見	b 問合せ又は見	b 問合せ又は見	b 問合せ又は見	b 問合せ又は見
		学に対応した記録	学に対応した記録	学に対応した記録	学に対応した記録	学に対応した記録	学に対応した記録	学に対応した記録
		がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。
		③利用申込者のサ	③利用申込者のサ	③利用申込者のサ	③利用申込者のサ	③入所申込者のサ	③利用申込者のサ	③利用申込者のサ
		ービスの選択に資	ービスの選択に資	ービスの選択に資	ービスの選択に資	ービスの選択に資	ービスの選択に資	ービスの選択に資
		する重要事項につ	する重要事項につ	する重要事項につ	する重要事項につ	する重要事項につ	する重要事項につ	する重要事項につ
		いて説明し、サービ	いて説明し、サービ	いて説明し、サービ	いて説明し、サービ	いて説明し、サービ	いて説明し、サービ	いて説明し、サービ
		スの提供開始につ	スの提供開始につ	スの提供開始につ	スの提供開始につ	スの提供開始につ	スの提供開始につ	スの提供開始につ
		いて同意を得てい	いて同意を得てい	いて同意を得てい	いて同意を得てい	いて同意を得てい	いて同意を得てい	いて同意を得てい
		5.	5.	5.	5.	5.	5.	5.
		重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した	重要事項を記した
		文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、
		利用申込者又はそ	利用申込者又はそ	利用申込者又はそ	利用申込者又はそ	入所申込者又はそ	利用申込者又はそ	利用申込者又はそ
		の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し
		くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ
		5.	5.	3.	5.	3.	5.	5.

+				小項目・	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
/項目	四中	19) 短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
IН	ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		④利用申込者の判	倒利用申込者の判	倒利用申込者の判	④利用申込者の判	④利用申込者の判	倒利用申込者の判	④利用申込者の判
		断能力に障害が見	断能力に障害が見	断能力に障害が見	断能力に障害が見	断能力に障害が見	断能力に障害が見	断能力に障害が見
		られる場合におい	られる場合におい	られる場合におい	られる場合におい	られる場合におい	られる場合におい	られる場合におい
		て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ
		ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代
		理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人
		等との契約を行っ	等との契約を行っ	等との契約を行っ	等との契約を行っ	等との契約を行っ	等との契約を行っ	等との契約を行っ
		ている又は立会人	ている又は立会人	ている又は立会人	ている又は立会人	ている又は立会人	ている又は立会人	ている又は立会人
		を求めている。	を求めている。	を求めている。	を求めている。	を求めている。	を求めている。	を求めている。
		利用申込者の判断	利用申込者の判断	利用申込者の判断	利用申込者の判断	利用申込者の判断	利用申込者の判断	利用申込者の判断
		能力に障害が見ら	能力に障害が見ら	能力に障害が見ら	能力に障害が見ら	能力に障害が見ら	能力に障害が見ら	能力に障害が見ら
		れる場合におい	れる場合におい	れる場合におい	れる場合におい	れる場合におい	れる場合におい	れる場合におい
		て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ	て、利用者に代わ
		ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代	ってその家族、代
		理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人	理人、成年後見人
		等と交わした契約	等と交わした契約	等と交わした契約	等と交わした契約	等と交わした契約	等と交わした契約	等と交わした契約
		書又は第三者であ	書又は第三者であ	書又は第三者であ	書又は第三者であ	書又は第三者であ	書又は第三者であ	書又は第三者であ
		る立会人を求めた	る立会人を求めた	る立会人を求めた	る立会人を求めた	る立会人を求めた	る立会人を求めた	る立会人を求めた
		ことがわかる文書が	ことがわかる文書が	ことがわかる文書が	ことがわかる文書が	ことがわかる文書が	ことがわかる文書が	ことがわかる文書が
		<i>\$</i> 5°	<i>\$</i> 5°.	<i>\$</i> 5°.	ある。	ある。	ある。	ある。
		⑤利用の受入基	⑤利用の受入基		⑤利用の受入基	⑤入所の受入基	⑤利用の受入基	
		準、資格等があり、	準、資格等があり、		準、資格等があり、	準、資格等があり、	準、資格等があり、	
		かつ、利用前に利	かつ、利用前に利		かつ、利用前に利	かつ、入所前に入	かつ、利用前に利	
		用申込者に提示す	用申込者に提示す		用申込者に提示す	所申込者に提示す	用申込者に提示す	
		る仕組みがある。	る仕組みがある。		る仕組みがある。	る仕組みがある。	る仕組みがある。	

6 由 19 短期入所生活	+				・自堕小	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
1	人項目	四十		短期入所	療養介護			·	入所療養介護
の受入基準、利用の受入基準、 等について、 (資格等について、 (資格等について、 (2)         利用の受入基準、 (2)         (2	шн	ш			21)		致 乙二二二二 設入所者生活介護	24)	25)
等について、 資格等について、			利用の受入基準、	利用の受入基準、		利用の受入基準、	入所の受入基準、	利用の受入基準、	
19   19   19   19   19   19   19   19			資格等について、	資格等について、		資格等について、	資格等について、	資格等について、	
に明記してい 書等に明記してい 書等に明記してい 5。         書等に明記してい 音等に明記してい 5。         事等に明記してい 音等に明記してい 音等に明記してい 5。           「他程が退所を求 5。         「の施設が退所を求 5。         「の施設が退所を求 5。           「日道を得ってい 7、人所者又 14その家族に説明 14年等に関 14年等に関 14年をいる 14年のおおおきに			パンレフット、契約	ペンファン、繋約		ペンフレット、契約	ペンフレット、契約	パンレフット、繋約	
5。       5。       5。         6。       5。       5。         6       6       6       6         7       70       7       7         1       1       1       1       1         1       1       1       1       1       1         1       1       1       1       1       1       1       1       1         1 </td <th></th> <th></th> <td>書等に明記してい</td> <td>書等に明記してい</td> <td></td> <td>書等に明記してい</td> <td>書等に明記してい</td> <td>書等に明記してい</td> <td></td>			書等に明記してい	書等に明記してい		書等に明記してい	書等に明記してい	書等に明記してい	
(画施設が退所を求			5.	5.		5.	5.	5.	
かる場合の基準に							⑥施設が退所を求		
1 日本等に関							める場合の基準に		
1 日本等に関							ついて、入所者又		
1、同意を得てい							はその家族に説明		
最近の表準が記載   19年							し、同意を得てい		
現所の							2°		
おいて   1997年   1998年   1998		1					退所の基準が記載		
1.							された契約書等		
1 日本等に関							に、入所者又はそ		
1 日本等に関							の家族の署名若し		
相告等に関 動の分析の実 動の分析の実 が課題の分析の実 が認めがのと が認めいで表 が表 が表 が表 が表 が表 が表 が表 が表 が表 が表 が表 が表 が表							くは記名捺印があ		
利用者等に関         二利用者等に関         二人所者必行の実         び課題の分析の実         び課題の分析の実         び課題の分析の実         び課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         がで課題の分析の実         がの状況         本の情報の分析の実         がるの情報のとの         の利用者及びその         の利用者及の者力る能力         の間かれている           等を把握して、         環境等を把握して、         環境等を把握して、         環境等を把握して、         はりまる         いる。         いる。         いる。         いる。           かれている。         いる。         いる。 </th <th></th> <th>I</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>2°</th> <th></th> <th></th>		I					2°		
情報の把握及         する情報の把握及         する情報の把握及         する情報の把握及         する情報の把握及         する情報の把握及         する情報の把握及         する情報の把握及         が課題の分析の実         がるりま           状況         施の状況         かの用者及びその         ○入所者及びその         ○利用者及びその         ○利用者の有する能力の         ○利用者の有する能力を         ○利用者の         ○利用者の         ○利用者の         ○利用者の         ○利用者の         ○利用者の         ○日本の         ○利用者の         ○日本の         ○利用者の         ○日本の									二 利用者等に関
随の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実         が課題の分析の実           構名及びその         ○利用者及びその         ○本の電かれている         その置かれている         その置かれている         その置かれている         その置かれている         その置かれている         との置かれている         との置かれている         との置かれている         との置かれている         での置かれている         での置かれている         いる。         いる。         いる。         いる。         いる。         いる。			する情報の把握及	する情報の把握及	する情報の把握及	する情報の把握及	する情報の把握及	する情報の把握及	する情報の把握及
状況         施の状況         施の状況         施の状況         施の状況         施の状況         施の状況         所の状況         一個         上の			び課題の分析の実	び課題の分析の実	び課題の分析の実	び課題の分析の実	び課題の分析の実	び課題の分析の実	び課題の分析の実
用者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその ○入所者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその ○利用者及びその   家族の希望、利用   なら置かれている   その置かれている   その置かれている   その置かれている   その置かれている   その置かれている   その置かれている   との置かれている   との置かないる   との置かれている   との置かれている   との置かれている   との置かれている   との置かれている   との置かれている   とのではないる   とのではないる   とのではないないる   とのではないる			施の状況	箱の状況	插の状況	施の状況	施の状況	施の状況	施の状況
の希望、利用         家族の希望、利用         家族の希望、利用         家族の希望、利用         家族の希望、利用         家族の希望、利用         家族の希望、利用         家族の希望、利用         家族の希望、利用         家族の希望、利用         客が有する能力、         者の有する能力、         表している。         本の置かれている、         学の置かれている、         その置かれている、         学の置かれている、         学の置かれている、         学の置かれている、         学の置かれている、         学の置かれている、         やの置かれている、         での置かれている、         での置かれている、         での置かれている、         いる。         いる。           いる。         いる。         いる。         いる。         いる。         いる。         いる。			〇利用者及びその	〇利用者及びその	〇利用者及びその	〇利用者及びその	〇人所者及びその	〇利用者及びその	○利用者及びその
有する能力、       者の有する能力、       者の有する能力、       者の有する能力、       者の有する能力、       者の有する能力、         置かれている       その置かれている       その置かれている       その置かれている       その置かれている       その置かれている         等を把握して       環境等を把握して       環境等を把握して       環境等を把握して       環境等を把握して         いる。       いる。       いる。       いる。       いる。			家族の希望、利用	家族の希望、利用	家族の希望、利用	家族の希望、利用	家族の希望、入所	家族の希望、利用	家族の希望、利用
置かれている         その置かれている         その置かれている         その置かれている         その置かれている         その置かれている           等を把握して         環境等を把握して         環境等を把握して         環境等を把握して         環境等を把握して         環境等を把握して           いる。         いる。         いる。         いる。         いる。			者の有する能力、	者の有する能力、	者の有する能力、	者の有する能力、	者の有する能力、	者の有する能力、	者の有する能力、
等を把握して   環境等を把握して   環境等を把握して   環境等を把握して   環境等を把握して   環境等を把握して   1.75。			その置かれている	その置かれている	その置かれている	その置かれている	その置かれている	その置かれている	その置かれている
\(\lambda \). \(			環境等を把握して	環境等を把握して	環境等を把握して	環境等を把握して	環境等を把握して	環境等を把握して	環境等を把握して
			1.75.	1.75。	1.75。	1.75。	1.75.	1.750	1.75°

+			小項目・	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
人 一 中 四	19)短期入所生活		短期入所療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	利用者及びその家	利用者及びその家	利用者及びその家	利用者及びその家	入所者及びその家	利用者及びその家	利用者及びその家
	族の希望、利用者の	族の希望、利用者の	族の希望、利用者の	族の希望、利用者の	族の希望、入所者の	族の希望、利用者の	族の希望、利用者の
	有する能力、その置	有する能力、その置	有する能力、その置	有する能力、その置	有する能力、その置	有する能力、その置	有する能力、その置
	かれている環境等の	かれている環境等の	かれている環境等の	かれている環境等の	かれている環境等の	かれている環境等の	かれている環境等の
	記録がある。	言は録がある。	言の録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。
	三 利用者の状態	三 利用者の状態	三 利用者の状態	三 利用者の状態	三 入所者の状態	三 利用者の状態	三 利用者の状態
	に応じた訪問介護	に応じた訪問介護	に応じた訪問介護	に応じた訪問介護	に応じた訪問介護	に応じた訪問介護	に応じた訪問介護
	計画等の介護サー	計画等の介護サー	計画等の介護サー	計画等の介護サー	計画等の介護サー	計画等の介護サー	計画等の介護サー
	ビスに係る計画の	ビスに係る計画の	ビスに係る計画の	ビス又は介護予防	ビスに係る計画の	ビス又は介護予防	ビス又は介護予防
	作成及び利用者等	作成及び利用者等	作成及び利用者等	サービスに係る計	作成及び入所者等	サービスに係る計	サービスに係る計
	の同意の取得の状	の同意の取得の状	の同意の取得の状	画の作成及び利用	の同意の取得の状	画の作成及び利用	画の作成及び利用
	兴	沿	況	者等の同意の取得	淣	者等の同意の取得	者等の同意の取得
				の状況		の状況	の状況
	①短期入所生活介	①短期入所療養介	①短期入所療養介	①介護予防短期	①地域密着型施設	①介護予防短期入	①介護予防短期入
	護計画は、利用者	護計画は、利用者	護計画は、利用者	入所生活介護計画	サービス計画は、	所療養介護計画	所療養介護計画
	及びその家族の希	及びその家族の希	及びその家族の希	は、利用者及びそ	入所者及びその家	は、利用者及びそ	は、利用者及びそ
	望を踏まえて作成	望を踏まえて作成	望を踏まえて作成	の家族の希望を踏	族の希望を踏まえ	の家族の希望を踏	の家族の希望を踏
	している。	している。	している。	まえて作成してい	て作成している。	まえて作成してい	まえて作成してい
				5.		5,	5°
	利用者及びその家	利用者及びその家	利用者及びその家	利用者及びその家	入所者及びその家	利用者及びその家	利用者及びその家
	族の希望が記入さ	族の希望が記入さ	族の希望が記入さ	族の希望が記入さ	族の希望が記入さ	族の希望が記入さ	族の希望が記入さ
	れた短期入所生活	れた短期入所療養	れた短期入所療養	れた介護予防短期	れた地域密着型施	れた介護予防短期	れた介護予防短期
	介護計画又は短期	介護計画又は短期	介護計画又は短期	入所生活介護計画	設サービス計画又	入所療養介護計画	入所療養介護計画
	入所生活介護計画	入所療養介護計画	入所療養介護計画	又は介護予防短期	は地域密着型施設	又は介護予防短期	又は介護予防短期
	の検討会議の記録	の検討会議の記録	の検討会議の記録	入所生活介護計画	サービス計画の検	入所療養介護計画	入所療養介護計画
	がある。	がある。	がある。	の検討会議の記録	討会議の記録があ	の検討会議の記録	の検討会議の記録
				がある。	5°	がある。	がある。

+			・日道小	確認事項・確認のための材料	めの材料		
/頃日	19) 短期入所生活	短期入所	短期入所療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護水石海水	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
	一選人	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	②短期入所生活介	②短期入所療養介	②短期入所療養介	②介護予防短期	②地域密着型施設	②介護予防短期入	②介護予防短期入
	護計画には、短期	護計画には、短期	護計画には、短期	入所生活介護計画	サービス計画に	所療養介護計画に	所療養介護計画に
	入所生活介護の目	入所療養介護の目	入所療養介護の目	には、介護予防短	は、地域密着型介	は、介護予防短期	は、介護予防短期
	標を記載している。	標を記載している。	標を記載している。	期入所生活介護の	護老人福祉施設入	入所療養介護の目	入所療養介護の目
				目標を記載してい	所者生活介護の目	標を記載している。	標を記載している。
				5.	標を記載している。		
	短期入所生活介護	短期入所療養介護	短期入所療養介護	介護予防短期入所	地域密着型施設サ	介護予防短期入所	介護予防短期入所
	計画に、短期入所	計画に、介護老人	計画に、介護療養	生活介護計画に、	ービス計画に、地	療養介護計画に、	療養介護計画に、
	生活介護の目標の	保健施設の目標の	型医療施設の目標	介護予防短期入所	域密着型介護老人	介護老人保健施設	介護療養型医療施
	記載がある。	記載がある。	の記載がある。	生活介護の目標の	福祉施設入所者生	の目標の記載があ	設の目標の記載が
				記載がある。	活介護の目標の記	%	<i>\$</i> 5°
					載がある。		
	③短期入所生活介	③短期入所療養介	③短期入所療養介	③介護予防短期入	③地域密着型施設	③介護予防短期入	③介護予防短期入
	護計画について、	護計画について、	護計画について、	所生活介護計画に	サービス計画につ	所療養介護計画に	所療養介護計画に
	利用者又はその家	利用者又はその家	利用者又はその家	ついて、利用者又	いて、入所者又は	ついて、利用者又	ついて、利用者又
	族に説明し、同意	族に説明し、同意	族に説明し、同意	はその家族に説明	その家族に説明	はその家族に説明	はその家族に説明
	を得ている。	を得ている。	を得ている。	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい
				5.	5.	5.	<b>5</b> °
	短期入所生活介護	短期入所療養介護	短期入所療養介護	介護予防短期入所	地域密着型施設サ	介護予防短期入所	介護予防短期入所
	計画についての同	計画についての同	計画についての同	生活介護計画につ	ービス計画につい	療養介護計画につ	療養介護計画につ
	意を得るための文	意を得るための文	意を得るための文	いての同意を得る	ての同意を得るた	いての同意を得る	いての同意を得る
	書の同意欄に、利	書の同意欄に、利	書の同意欄に、利	ための文書の同意	めの文書の同意欄	ための文書の同意	ための文書の同意
	用者又はその家族	用者又はその家族	用者又はその家族	欄に、利用者又は	に、入所者又はそ	欄に、利用者又は	欄に、利用者又は
	の署名若しくは記	の署名若しくは記	の署名若しくは記	その家族の署名若	の家族の署名若し	その家族の署名若	その家族の署名若
	名捺印がある。	名捺印がある。	名捺印がある。	しくは記名捺印が	くは記名捺印があ	しくは記名捺印が	しくは記名捺印が
				<b>\$</b> 5°	5.	<i>\$</i> 5°	<i>\$</i> 5°

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
人項日	四中	19) 短期入所生活	短期入所療	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
I H	ш		20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		四 成年後見制度	四 成年後見制度	四 成年後見制度	四 成年後見制度	四 成年後見制度	四 成年後見制度	四 成年後見制度
		等の活用の支援の	等の活用の支援の	等の活用の支援の	等の活用の支援の	等の活用の支援の	等の活用の支援の	等の活用の支援の
		ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況
		〇利用者の権利擁	○利用者の権利擁	〇利用者の権利擁	○利用者の権利擁	〇入所者の権利擁	○利用者の権利擁	○利用者の権利擁
		護のために、成年	護のために、成年	護のために、成年	護のために、成年	護のために、成年	護のために、成年	護のために、成年
		後見制度及び地域	後見制度及び地域	後見制度及び地域	後見制度及び地域	後見制度及び地域	後見制度及び地域	後見制度及び地域
		福祉権利擁護事業	福祉権利擁護事業	福祉権利擁護事業	福祉権利擁護事業	福祉権利擁護事業	福祉権利擁護事業	福祉権利擁護事業
		の活用を推進して	の活用を推進して	の活用を推進して	の活用を推進して	の活用を推進して	の活用を推進して	の活用を推進して
		1.50	7.2°	1.50	1.50	1.50	1.50	1.3。
		a 成年後見制度	a 成年後見制度	a 成年後見制度	a 成年後見制度	a 成年後見制度	a 成年後見制度	a 成年後見制度
		及び地域福祉権利	及び地域福祉権利	及び地域福祉権利	及び地域福祉権利	及び地域福祉権利	及び地域福祉権利	及び地域福祉権利
		擁護事業につい	擁護事業につい	擁護事業につい	擁護事業につい	擁護事業につい	擁護事業につい	擁護事業につい
		た、ペンソフット、	た、ペンソフット、	た、ペンソフット、	た、ペンソフット、	イ、ペンソフット、	た、ペンソフット、	た、ペンファット、
		説明会資料、マニ	説明会資料、マニ	説明会資料、マニ	説明会資料、マニ	説明会資料、マニ	説明会資料、マニ	説明会資料、マニ
		ュアル等の資料を	ュアル等の資料を	ュアル等の資料を	ュアル等の資料を	ュアル等の資料を	ュアル等の資料を	ュアル等の資料を
		通じて情報提供を	通じて情報提供を	通じて情報提供を	通じて情報提供を	通じて情報提供を	通じて情報提供を	通じて情報提供を
		行っている。	行っている。	行っている。	行っている。	行っている。	行っている。	行っている。
		b 成年後見セン	b 成年後見セン	b 成年後見セン	b 成年後見セン	b 成年後見セン	b 成年後見セン	b 成年後見セン
		ター・リーガルサ	ター・リーガルサ	ター・リーガルサ	ター・リーガルサ	ター・リーガルサ	ター・リーガルサ	ター・リーガルサ
		ポート、社会福祉	ポート、社会福祉	ポート、社会福祉	ポート、社会福祉	ポート、社会福祉	ポート、社会福祉	ポート、社会福祉
		協議会等成年後見	協議会等成年後見	協議会等成年後見	協議会等成年後見	協議会等成年後見	協議会等成年後見	協議会等成年後見
		制度等の実施者の	制度等の実施者の	制度等の実施者の	制度等の実施者の	制度等の実施者の	制度等の実施者の	制度等の実施者の
		連絡先を備え付け	連絡先を備え付け	連絡先を備え付け	連絡先を備え付け	連絡先を備え付け	連絡先を備え付け	連絡先を備え付け
		ている。	ている。	ている。	ている。	ている。	ている。	ている。

〈兩日·I 中風田			I K				
	19)短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	53) 地域密着型介 護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	c 成年後見制度	c 成年後見制度	c 成年後見制度	c 成年後見制度	c 成年後見制度	c 成年後見制度	c 成年後見制度
	又は地域福祉権利	又は地域福祉権利	又は地域福祉権利	又は地域福祉権利	又は地域福祉権利	又は地域福祉権利	又は地域福祉権利
	擁護事業を活用し	擁護事業を活用し	擁護事業を活用し	擁護事業を活用し	擁護事業を活用し	擁護事業を活用し	擁護事業を活用し
	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。	た記録がある。
	五 利用者等に対	五 利用者等に対	五 利用者等に対	五 利用者等に対	五 入所者等に対	五 利用者等に対	五 利用者等に対
	する利用者が負担	する利用者が負担	する利用者が負担	する利用者が負担	する入所者が負担	する利用者が負担	する利用者が負担
	する利用料に関す	する利用料に関す	する利用料に関す	する利用料に関す	する利用料に関す	する利用料に関す	する利用料に関す
	る説明の実施の状	る説明の実施の状	る説明の実施の状	る説明の実施の状	る説明の実施の状	る説明の実施の状	る説明の実施の状
	況	況	況	況	況	況	況
	①利用者に対し	①利用者に対し	①利用者に対し	①利用者に対し	①入所者に対し	①利用者に対し	①利用者に対し
	て、利用明細を交	て、利用明細を交	て、利用明細を交	て、利用明細を交	て、利用明細を交	て、利用明細を交	て、利用明細を交
	付している。	付している。	付している。	付している。	付している。	付している。	付している。
	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容	サービス提供内容
	(介護保険給付以	(介護保険給付以	(介護保険給付以	(介護保険給付以	(介護保険給付以	(介護保険給付以	(介護保険給付以
	外の費用がある場	外の費用がある場	外の費用がある場	外の費用がある場	外の費用がある場	外の費用がある場	外の費用がある場
	合にはこれを含	合にはこれを含	合にはこれを含	合にはこれを含	合にはこれを含	合にはこれを含	合にはこれを含
	む。)が記載されて	む。)が記載されて	む。)が記載されて	む。)が記載されて	む。)が記載されて	む。)が記載されて	む。)が記載されて
	いる請求明細書	いる請求明細書	いる請求明細書	いる請求明細書	いる請求明細書	いる請求明細書	いる請求明細書
	(写)がある。	(写)がある。	(写)がある。	(写)がある。	(写)がある。	(写)がある。	(写)がある。
	②利用者又はその	②利用者又はその	②利用者又はその	②利用者又はその	②入所者又はその	②利用者又はその	②利用者又はその
	家族に対して、必	家族に対して、必	家族に対して、必	家族に対して、必	家族に対して、必	家族に対して、必	家族に対して、必
	要な利用料の計算	要な利用料の計算	要な利用料の計算	要な利用料の計算	要な利用料の計算	要な利用料の計算	要な利用料の計算
	方法について説明	方法について説明	方法について説明	方法について説明	方法について説明	方法について説明	方法について説明
	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい
	2°	2°	2°	2°	5.	5°	5.

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
人項日	中世四	19)短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	53) 地域密着型介 護老人福祉施	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
I I	ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		必要な利用料の計	必要な利用料の計	必要な利用料の計	必要な利用料の計	必要な利用料の計	必要な利用料の計	必要な利用料の計
		算方法についての	算方法についての	算方法についての	算方法についての	算方法についての	算方法についての	算方法についての
		同意を得るための	同意を得るための	同意を得るための	同意を得るための	同意を得るための	同意を得るための	同意を得るための
		文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、	文書の同意欄に、
		利用者又はその家	利用者又はその家	利用者又はその家	利用者又はその家	入所者又はその家	利用者又はその家	利用者又はその家
		族の署名若しくは	族の署名若しくは	族の署名若しくは	族の署名若しくは	族の署名若しくは	族の署名若しくは	族の署名若しくは
		記名捺印がある。	記名捺印がある。	記名捺印がある。	記名捺印がある。	記名捺印がある。	記名捺印がある。	記名捺印がある。
		③利用者の金銭管	③利用者の金銭管	③利用者の金銭管	③利用者の金銭管	③入所者の金銭管	③利用者の金銭管	③利用者の金銭管
		理の記録及び利用	理の記録及び利用	理の記録及び利用	理の記録及び利用	理の記録及び入所	理の記録及び利用	理の記録及び利用
		者又はその家族へ	者又はその家族へ	者又はその家族へ	者又はその家族へ	者又はその家族へ	者又はその家族へ	者又はその家族へ
		の報告を行ってい	の報告を行ってい	の報告を行ってい	の報告を行ってい	の報告を行ってい	の報告を行ってい	の報告を行ってい
		2°	%	2°	2°	%	2°	%
		□ 利用者の金銭	□ 利用者の金銭	□ 利用者の金銭	□ 利用者の金銭	□ 入所者の金銭	□ 利用者の金銭	□ 利用者の金銭
		管理は行っていな	管理は行っていな	管理は行っていな	管理は行っていな	管理は行っていな	管理は行っていな	管理は行っていな
		いため該当なし	いため該当なし	いため該当なし	いため該当なし	いため該当なし	いため該当なし	いため該当なし
		a 利用者ごとの金	a 利用者ごとの金	a 利用者ごとの金	a 利用者ごとの金	a 入所者ごとの金	a 利用者ごとの金	a 利用者ごとの金
		銭管理の記録があ	銭管理の記録があ	銭管理の記録があ	銭管理の記録があ	銭管理の記録があ	銭管理の記録があ	銭管理の記録があ
		5.	5.	5.	<b>5</b> °	5.	5.	5.
		b 利用者又はその	b 利用者又はその	b 利用者又はその	b 利用者又はその	b 入所者又はその	b 利用者又はその	b 利用者又はその
		家族に対して、管	家族に対して、管	家族に対して、管	家族に対して、管	家族に対して、管	家族に対して、管	家族に対して、管
		理している金銭の	理している金銭の	理している金銭の	理している金銭の	理している金銭の	理している金銭の	理している金銭の
		収支及び残高につ	収支及び残高につ	収支及び残高につ	収支及び残高につ	収支及び残高につ	収支及び残高につ	収支及び残高につ
		いて報告した記録	いて報告した記録	いて報告した記録	いて報告した記録	いて報告した記録	いて報告した記録	いて報告した記録
		がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。

回 回 回 に 正 を の を の の の に は に は に は に は の に は の の の の の の の の の の の に は の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に に の の の に に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の の に に に の に の に の に の の の に に の に の に の に の に の に の に に に の に の に に に の に に に に に に に に に に に に に	<ul><li>19) 短期入所生活 小護</li><li>一 認知症の利用 者に対する介護サ 一ビスの質の確保 のための取組の状 況</li></ul>	短期入所療養介護20) 介護老人保健21) 介請施設施設療物一 認知症の利用一 認知者に対する介護サ者に対する	春春介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
<ul><li>日</li><li>に</li><li>との介護サービスの質の確保のために</li><li>に</li><li>に</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li>は</li><li></li></ul>	<ul><li>介護</li><li>・認知症の利用</li><li>・認知症の利用</li><li>に対する介護サビスの質の確保</li><li>ための取組の状</li></ul>	20) 介護老人保健 施設 一 認知症の利用 者に対する介護サ	27 T. T.		<b>賽老人福祉施</b> し	1 173 173 L XH L	
川	<ul><li>・認知症の利用 に対する介護サービスの質の確保 によめの取組の状</li></ul>	ー 認知症の利用 者に対する介護サ	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
介護サ スの質の のため じている	に対する介護サービスの質の確保 でよめの取組の状 ための取組の状	者に対する介護サ	— 認知症の利用	一 認知症の利用	ー 認知症の入所	一 認知症の利用	一 認知症の利用
スの質の のため じている	-ビスの質の確保 )ための取組の状 !		者に対する介護サ	者に対する介護サ	者に対する介護サ	者に対する介護サ	者に対する介護サ
のため じている	ための取組の状	ービスの質の確保	一ビスの質の確保	ービス又は介護予	ービスの質の確保	ービス又は介護予	ービス又は介護予
らている		のための取組の状	のための取組の状	防サービスの質の	のための取組の状	防サービスの質の	防サービスの質の
		完	完	確保のための取組	况	確保のための取組	確保のための取組
				の状況		の状況	の状況
Rie Control	①従業者に対する	①従業者に対する	①従業者に対する	①従業者に対する	①従業者に対する	①従業者に対する	①従業者に対する
	認知症及び認知症	認知症及び認知症	認知症及び認知症	認知症及び認知症	認知症及び認知症	認知症及び認知症	認知症及び認知症
7	ケアに関する知識	ケアに関する知識	ケアに関する知識	ケアに関する知識	ケアに関する知識	ケアに関する知識	ケアに関する知識
及	及び理解を深める	及び理解を深める	及び理解を深める	及び理解を深める	及び理解を深める	及び理解を深める	及び理解を深める
か	ための研修を行っ	ための研修を行っ	ための研修を行っ	ための研修を行っ	ための研修を行っ	ための研修を行っ	ための研修を行っ
٧	ている。	ている。	ている。	ている。	ている。	ている。	ている。
( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	従業者に対する認	従業者に対する認	従業者に対する認	従業者に対する認	従業者に対する認	従業者に対する認	従業者に対する認
	知症及び認知症ケ	知症及び認知症ケ	知症及び認知症ケ	知症及び認知症ケ	知症及び認知症ケ	知症及び認知症ケ	知症及び認知症ケ
~	アに関する研修の	アに関する研修の	アに関する研修の	アに関する研修の	アに関する研修の	アに関する研修の	アに関する研修の
黒	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。
<u> </u>	②認知症の利用者	②認知症の利用者	②認知症の利用者	②認知症の利用者	②認知症の入所者	②認知症の利用者	②認知症の利用者
<u> </u>	への対応及び認知	への対応及び認知	への対応及び認知	への対応及び認知	への対応及び認知	への対応及び認知	への対応及び認知
	症ケアの質を確保	症ケアの質を確保	症ケアの質を確保	症ケアの質を確保	症ケアの質を確保	症ケアの質を確保	症ケアの質を確保
to	するための仕組み	するための仕組み	するための仕組み	するための仕組み	するための仕組み	するための仕組み	するための仕組み
75	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。
路	認知症の利用者へ	認知症の利用者へ	認知症の利用者へ	認知症の利用者へ	認知症の入所者へ	認知症の利用者へ	認知症の利用者へ
8	の対応及び認知症	の対応及び認知症	の対応及び認知症	の対応及び認知症	の対応及び認知症	の対応及び認知症	の対応及び認知症
7	ケアに関するマニュ	ケアに関するマニュ	ケアに関するマニュ	ケアに関するマニュ	ケアに関するマニュ	ケアに関するマニュ	ケアに関するマニュ
7	アル等がある。	アル等がある。	アル等がある。	アル等がある。	アル等がある。	アル等がある。	アル等がある。

20) 介護老人保健         21) 介護療養型医療施設         入所生活介護 入所生活介護 人所能表型区 人所生活介護 表施設 二 医療行為の内 会 の変 見に関する説明及び利用者 等の同意の取得の 大沢 (大力オームドコンセント(説明及び同意)を取り直している。 インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直している。 インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直した記 緑がある。         1 利用者のプラ 三 利用者のプラ ニ 利用者のプラ コートにシーの保護の イバシーの保護の ための取組の状況 ための取組の ままままままままままままままままままままままままままままままままままま		( )	<b>食養介護</b>		23)地域密着型介 護老人福祉施 設入所者生活 介護	24)	入所
小護			21) <b>介護療養型医療施設</b> 三 医療行為の内容等の変更に関する説明及び利用者等の同意の取得の 状況 ○医療行為の内容等に変更がある。 等に変更があった。 等に変更があった。 場合には、利用者 又はその家族に、		設入所者生活 介護	(47	
<ul> <li>上 医療行為の内容</li></ul>			二 医療行為の内容等の変更に関する説明及び利用者等の同意の取得の状況 状況 の医療行為の内容等に変更があった場合には、利用者なほなの家族に、				25) 介護療養型医療施設
容等の変更に関する説明及び利用者等の同意の取得の状況         分医療行為の内容等に変更があった場合には、利用者及けるの家族に、インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直している。         インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直している。         本ント(説明及び同意)を取り直している。         本ント(説明及び同意)を取り直した記を成功を表。         エ利用者のプラニ利用者のプライバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護の大説 ための取組の状況 ための取組の状況			容等の変更に関する説明及び利用者等の同意の取得の 状況 ○医療行為の内容等に変更があった 場合には、利用者 又はその家族に、				二 医療行為の内
る説明及び利用者         等の同意の取得の 状況         ○医療行為の内容 等に変更があった 場合には、利用者 又はその家族に、 インフォームドコン セント(説明及び同意)を取り直している。         る。       インフォームドコン セント(説明及び同意)を取り直している。         意)を取り直した記録がある。       意)を取り直した記録がある。         二利用者のプラ       三利用者のプラ         イバシーの保護の       イバシーの保護の         ための取組の状況       ための取組の状況			る説明及び利用者 等の同意の取得の 状況 ○医療行為の内容 等に変更があった 場合には、利用者 又はその家族に、				容等の変更に関す
# (			等の同意の取得の 状況 ○医療行為の内容 等に変更があった 場合には、利用者 又はその家族に、				る説明及び利用者
(大児         (大力な一人ドコンセント(説明及び同意)を取り直している。         (大力な一人ドコンセント(説明及び同意)を取り直している。         (大力な一人ドコンセント(説明及び同意)を取り直した記念。         (本)を取り直した記録がある。         (本)を取り直した記録がある。         (本)を取り直した記録がある。         (本)を取り直した記録がある。         (本)を取り直した記録がある。         (本)を取り直した記録がある。         (本)を取り直した記録がある。         (本)を取り違した記録がある。         (本)を取り報題の状況 ための取組の状況 ための取組の状況 ための取組の状況 ための取組の状況			状況 ○医療行為の内容 等に変更があった 場合には、利用者 又はその家族に、				等の同意の取得の
<ul> <li>○医療行為の内容</li> <li>等に変更があった</li> <li>場合には、利用者</li> <li>又はその家族に、インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直している。</li> <li>インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直した記念がある。</li> <li>ニ利用者のプラニ利用者のプライバシーの保護のイバシーの取り出の状況</li> </ul>			○医療行為の内容 等に変更があった 場合には、利用者 又はその家族に、				状況
#に変更があった 場合には、利用者 又はその家族に、 インフォームドコン セント(説明及び同 意)を取り直してい る。 インフォームドコン セント(説明及び同 意)を取り直した記 録がある。 ニ 利用者のプラ ニ 利用者のプラ イバシーの保護の イバシーの保護の ための取組の状況 ための取組の状況			等に変更があった 場合には、利用者 又はその家族に、				○医療行為の内容
場合には、利用者 又はその家族に、 インフォームドコン セント(説明及び同 意)を取り直してい る。 インフォームドコン セント(説明及び同 意)を取り直した記 歳がある。 二 利用者のプラ 三 利用者のプラ イバシーの保護の イバシーの保護の ための取組の状況 ための取組の状況 ための取組の状況			場合には、利用者 又はその家族に、				等に変更があった
文はその家族に、インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直している。       (インフォームドコンセントは)を取り直しています。         本ント(説明及び同意)を取り直した記意がを取り直した記録がある。       (主利用者のプラーエ利用者のプライバシーの保護のイバシーの取組の状況			又はその家族に、				場合には、利用者
インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直している。         インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直した記録がある。         三利用者のプラ 三利用者のプライバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のための取組の状況 ための取組の状況 ための取組の状況 ための取組の状況							又はその家族に、
セント(説明及び同名)         意)を取り直している。         インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直した記録がある。         二利用者のプラ 三利用者のプライバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のための取組の状況 ための取組の状況 ための取組の状況			インフォームドコン				インフォームドコン
意)を取り直している。         インフォームドコンセント(説明及び同意)を取り直した記録がある。         二利用者のプラ 三利用者のプライバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のための取組の状況 ための取組の状況 ための取組の状況			セント(説明及び同				セント(説明及び同
5。       インフォームドコン         セント(説明及び同意)を取り直した記録がある。       最がある。         二利用者のプラ 三利用者のプライバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のための取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にありません。			意)を取り直してい				意)を取り直してい
インフォームドコン         セント(説明及び同意)を取り直した記録がある。         二利用者のプラ 三利用者のプライバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のための取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり			5.				5.
セント(説明及び同 意)を取り直した記 緑がある。       コ 利用者のプラ イバシーの保護の       エ 利用者のプラ イバシーの保護の       エ 利用者のプラ イバシーの保護の         ための取組の状況       ための取組の状況       ための取組の状況			インフォームドコン				インフォームドコン
意)を取り直した記録がある。無がある。二利用者のプラ 三利用者のプライバシーの保護のイバシーの保護のイバシーの保護のための取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況にあり取組の状況			セント(説明及び同				セント(説明及び同
最がある。無がある。二利用者のプラ三利用者のプライバシーの保護のイバシーの保護のための取組の状況ための取組の状況			意)を取り直した記				意)を取り直した記
二 利用者のプラ   三 利用者のプラ   二 利用者のプラ   イバシーの保護の   イバシーの保護の   イバシーの保護の   ための取組の状況   ための取組の状況   ための取組の状況			録がある。				録がある。
イバシーの保護の   イバシーの保護の   イバシーの保護の   ための取組の状況   ための取組の状況   ための取組の状況	二 利用者のプラ	二 利用者のプラ	三 利用者のプラ	二 利用者のプラ	二 入所者のプラ	二 利用者のプラ	三 利用者のプラ
ための取組の状況   ための取組の状況   ための取組の状況	イバシーの保護の	イジーの保護の	イバシーの保護の	イバシーの保護の	イバシーの保護の	イバシーの保護の	イバシーの保護の
	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況	ための取組の状況
○従業者に対し ○従業者に対し ○従業者に対し ○従業者に対し ○従業者に対し ○従業者に対し	○従業者に対し	〇従業者に対し	○従業者に対し	〇従業者に対し	○従業者に対し	〇従業者に対し	○従業者に対し
て、利用者のプライ   て、利用者のプライ   て、利用者のプライ   て、利用者のプライ   て、入原	て、利用者のプライ	て、利用者のプライ	て、利用者のプライ	て、利用者のプライ	て、入所者のプライ	て、利用者のプライ	て、利用者のプライ
バシーの保護の取   バシーの保護の取   バシーの保護の取   バシーの保護の取   バシーの保護の取   バシー	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取
組みに関する周知   組みに関する周知   組みに関する周知   組みに関する周知   組みに	組みに関する周知	組みに関する周知	組みに関する周知	組みに関する周知	組みに関する周知	組みに関する周知	組みに関する周知
を図っている。 を図っている。 を図っている。 を図っている。 を図っている。 を図っている。	j j	を図っている。	を図っている。	を図っている。	を図っている。	を図っている。	を図っている。

〈項目上							
	中 項 19)短期入所生活		短期入所療養介護	22) 介護予防短期	53) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
		20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	a 利用者のプライ	a 利用者のプライ	a 利用者のプライ	a 利用者のプライ	a 入所者のプライ	a 利用者のプライ	a 利用者のプライ
	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取
	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ
	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。
	b 利用者のプライ	b 利用者のプライ	トラプの子別 4	b 利用者のプライ	b 入所者のプライ	b 利用者のプライ	b 利用者のプライ
	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取	バシーの保護の取
	組みに関する研修	組みに関する研修	組みに関する研修	組みに関する研修	組みに関する研修	組みに関する研修	組みに関する研修
	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ
	%	8	8,	3°	%	%	3°
	三 身体的拘束等	三 身体的拘束等	四 身体的拘束等	三 身体的拘束等	三 身体的拘束等	三 身体的拘束等	四 身体的拘束等
	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取
	組の状況	組の状況	組の状況	組の状況	組の状況	組の状況	組の状況
	①身体的拘束等の	①身体的拘束等の	①身体的拘束等の	①身体的拘束等の	①身体的拘束等の	①身体的拘束等の	①身体的拘束等の
	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組
	みを行っている。	みを行っている。	みを行っている。	みを行っている。	みを行っている。	みを行っている。	みを行っている。
	a 身体的拘束等の	a 身体的拘束等の	a 身体的拘束等の	a 身体的拘束等の	a 身体的拘束等の	a 身体的拘束等の	a 身体的拘束等の
	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組
	みに関する事業所	みに関する事業所	みに関する事業所	みに関する事業所	みに関する施設の	みに関する事業所	みに関する事業所
	の理念、方針等が	の理念、方針等が	の理念、方針等が	の理念、方針等が	理念、方針等が記	の理念、方針等が	の理念、方針等が
	記載された文書が	記載された文書が	記載された文書が	記載された文書が	載された文書があ	記載された文書が	記載された文書が
	\$2°	<b>\$5</b> °	ある。	ある。	5.	<b>\$5</b> °	ある。
	b 身体的拘束等	b 身体的拘束等	b 身体的拘束等	b 身体的拘束等	b 身体的拘束等	b 身体的拘束等	b 身体的拘束等
	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取	の排除のための取
	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ	組みに関するマニ
	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。	ュアル等がある。

大項目 中項目	19)短期入所生活				١.		‡ * †
ш		短期入所療	<b>療養介護</b>	22) 介護予防短期	23)地域密着型介護水人福祉協	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
	分護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	c 身体的拘束等の	c 身体的拘束等の	c 身体的拘束等の	c 身体的拘束等の	c 身体的拘束等の	c 身体的拘束等の	c 身体的拘束等の
	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組	排除のための取組
	みに関する研修の	みに関する研修の	みに関する研修の	みに関する研修の	みに関する研修の	みに関する研修の	みに関する研修の
\$11	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。	実施記録がある。
	②やむを得ず身体	②やむを得ず身体	②やむを得ず身体	②やむを得ず身体	②やむを得ず身体	②やむを得ず身体	②やむを得ず身体
-	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場
	合には、利用者又	合には、利用者又	合には、利用者又	合には、利用者又	合には、入所者又	合には、利用者又	合には、利用者又
	はその家族に説明	はその家族に説明	はその家族に説明	はその家族に説明	はその家族に説明	はその家族に説明	はその家族に説明
<u>~</u>	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい	し、同意を得てい
, \`	2°	%	2°	%	2°	S,	%
]	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし
-1,	身体的拘束等を行	身体的拘束等を行	身体的拘束等を行	身体的拘束等を行	身体的拘束等を行	身体的拘束等を行	身体的拘束等を行
~2 /	う場合の同意を得	う場合の同意を得	う場合の同意を得	う場合の同意を得	う場合の同意を得	う場合の同意を得	う場合の同意を得
	るための文書の同	るための文書の同	るための文書の同	るための文書の同	るための文書の同	るための文書の同	るための文書の同
	意欄に、利用者又	意欄に、利用者又	意欄に、利用者又	意欄に、利用者又	意欄に、入所者又	意欄に、利用者又	意欄に、利用者又
	はその家族の署名	はその家族の署名	はその家族の署名	はその家族の署名	はその家族の署名	はその家族の署名	はその家族の署名
	若しくは記名捺印	若しくは記名捺印	若しくは記名捺印	若しくは記名捺印	若しくは記名捺印	若しくは記名捺印	若しくは記名捺印
, x	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。	がある。
	③やむを得ず身体	③やむを得ず身体	③やむを得ず身体	③やむを得ず身体	3やむを得ず身体	③やむを得ず身体	③やむを得ず身体
	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場	的拘束等を行う場
<u></u>	合には、その実施	合には、その実施	合には、その実施	合には、その実施	合には、その実施	合には、その実施	合には、その実施
AIE.	経過及び理由を記	経過及び理由を記	経過及び理由を記	経過及び理由を記	経過及び理由を記	経過及び理由を記	経過及び理由を記
\$ P	録している。	録している。	録している。	録している。	録している。	録している。	録している。
	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし	□ 該当事例なし
-11	身体的拘束等の実	身体的拘束等の実	身体的拘束等の実	身体的拘束等の実	身体的拘束等の実	身体的拘束等の実	身体的拘束等の実
7	施経過及び理由の	施経過及び理由の	施経過及び理由の	施経過及び理由の	施経過及び理由の	施経過及び理由の	施経過及び理由の
ilint.	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	もの材料		
/頂日	四中	19) 短期入所生活	短期入所	短期入所療養介護	22) 小護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
шн	ш		20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		四 計画的な機能	四 計画的な機能	五 計画的な機能	四 計画的な機能	四 計画的な機能	四 計画的な機能	五 計画的な機能
		訓練の実施の状況	訓練の実施の状況	訓練の実施の状況	訓練の実施の状況	訓練の実施の状況	訓練の実施の状況	訓練の実施の状況
		〇利用者の心身の	①利用者ごとに、リ	①利用者ごとに、リ	○利用者の心身の	〇入所者の心身の	①利用者ごとに、リ	①利用者ごとに、リ
		状況等に応じて、	くビリテーションの	くビリテーションの	状況等に応じて、	状況等に応じて、	ハビリテーションの	ハビリテーションの
		計画的に機能訓練	目標及び実施計画	目標及び実施計画	計画的に機能訓練	計画的に機能訓練	目標及び実施計画	目標及び実施計画
		を行っている。	を定めている。	を定めている。	を行っている。	を行っている。	を定めている。	を定めている。
		a 利用者ごとの機	利用者ごとのリハビ	利用者ごとのリハビ	a 利用者ごとの機	a 入所者ごとの機	利用者ごとのリハビ	利用者ごとのリハビ
		能訓練計画があ	リテーションの日標	リテーションの日標	能訓練計画があ	能訓練計画があ	リテーションの目標	リテーションの目標
		8	及び実施計画の記	及び実施計画の記	Š	Š	及び実施計画の記	及び実施計画の記
			載がある短期入所	載がある短期入所			載がある介護予防	載がある介護予防
			療養介護計画、リ	療養介護計画、リ			短期入所療養介護	短期入所療養介護
			ハビリテーション実	ハビリテーション実			計画、リハビリテー	計画、リハビリテー
			施計画、リハビリテ	施計画、リハビリテ			ション実施計画、リ	ション実施計画、リ
			ーション計画訓練	ーション計画訓練			ハビリテーション計	ハビリテーション計
			簿等がある。	簿等がある。			画訓練簿等があ	画訓練簿等があ
							2°	2°
		b 利用者ごとの機			b 利用者ごとの機	b 入所者ごとの機		
		能訓練の実施記録			能訓練の実施記録	能訓練の実施記録		
		がある。			がある。	がある。		
			②リハビリテーショ	②リハビリテーショ			②リハビリテーショ	②リハビリテーショ
			ンを行っている。	ンを行っている。			ンを行っている。	ンを行っている。

J			・月道小	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
大項目中項	19) 短期入所生活	短期入所療	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介 護老人福祉協		介護予防短期入所療養介護
		20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		リハビリテーション	リハビリテーション			リハビリテーション	リハビリテーション
		を行っていることが	を行っていることが			を行っていることが	を行っていることが
		明記されているリハ	明記されているリハ			明記されているリハ	明記されているリハ
		ビリゲーション計画	ビリテーション計画			ビリテーション計画	ビリテーション計画
		書、リハビリテーショ	書、リハビリテーショ			書、リハビリテーショ	書、リハビリテーショ
		ン指示書、短期入	ン指示書、短期入			ン指示書、介護予	ン指示書、介護予
		所療養介護計画書	所療養介護計画書			防短期入所療養介	防短期入所療養介
		又はリハビリテーシ	又はリハビリテーシ			護計画書又はリハ	護計画書又はリハ
		ョン実施計画書が	ョン実施計画書が			ビリテーション実施	ビリテーション実施
		<i>\$</i> 5°	<b>\$</b> 5°			計画書がある。	計画書がある。
	五 利用者の家族	五 利用者の家族	六 利用者の家族	五 利用者の家族	五 入所者の家族	五 利用者の家族	六 利用者の家族
	等との連携、交流	等との連携、交流	等との連携、交流	等との連携、交流	等との連携、交流	等との連携、交流	等との連携、交流
	等のための取組の	等のための取組の	等のための取組の	等のための取組の	等のための取組の	等のための取組の	等のための取組の
	状況	状況	状況	状況	状況	状況	状況
	①利用者の健康状	①利用者の健康状	①利用者の健康状	①利用者の健康状	①入所者の健康状	①利用者の健康状	①利用者の健康状
	態、生活状況等に	態、生活状況等に	態、生活状況等に	態、生活状況等に	態、生活状況等に	態、生活状況等に	態、生活状況等に
	ついて、定期的及	ついて、定期的及	ついて、定期的(3	ついて、定期的及	ついて、定期的及	ついて、定期的及	ついて、定期的(3
	び変化があった時	び変化があった時	か月に1回以上)及	び変化があった時	び変化があった時	び変化があった時	か月に1回以上)及
	に、利用者の家族	に、利用者の家族	び変化があった時	に、利用者の家族	に、入所者の家族	に、利用者の家族	び変化があった時
	に連絡している。	に連絡している。	に、利用者の家族	に連絡している。	に連絡している。	に連絡している。	に、利用者の家族
			に連絡している。				に連絡している。
	利用者の家族に対	利用者の家族に対	利用者の家族に対	利用者の家族に対	入所者の家族に対	利用者の家族に対	利用者の家族に対
	する定期的及び随	する定期的及び随	する定期的(3か月	する定期的及び随	する定期的及び随	する定期的及び随	する定期的(3か月
	時の状況報告書又	時の状況報告書又	に1回以上)及び	時の状況報告書又	時の状況報告書又	時の状況報告書又	に1回以上)及び
	は連絡の記録があ	は連絡の記録があ	随時の状況報告書	は連絡の記録があ	は連絡の記録があ	は連絡の記録があ	随時の状況報告書
	vo	2°	又は連絡の記録が、	°° °°	2°	Š	又は連絡の記録が、
			<i>\$</i> 5°				\$5°

+			小項目・	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
くぼっ	[ 19) 短期入所生活	短期入所療養	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護水石	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
	<u> </u>	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	②利用者の家族と	②利用者の家族と	②利用者の家族と	る利用者の家族と	②入所者の家族と	の利用者の家族と	②利用者の家族と
	の意見交換等を行	の意見交換等を行	の意見交換等を行	の意見交換等を行	の意見交換等を行	の意見交換等を行	の意見交換等を行
	う機会を設けてい	う機会を設けてい	う機会を設けてい	う機会を設けてい	う機会を設けてい	う機会を設けてい	う機会を設けてい
	%	<b>5</b> °	5.	<b>5</b> °	5.	<b>5</b> °	<b>5</b> °
	利用者の家族の参	利用者の家族の参	利用者の家族の参	利用者の家族の参	入所者の家族の参	利用者の家族の参	利用者の家族の参
	加が確認できる意	加が確認できる意	加が確認できる意	加が確認できる意	加が確認できる意	加が確認できる意	加が確認できる意
	見交換会、懇談会	見交換会、懇談会	見交換会、懇談会	見交換会、懇談会	見交換会、懇談会	見交換会、懇談会	見交換会、懇談会
	等の記録又は利用	等の記録又は利用	等の記録又は利用	等の記録又は利用	等の記録又は入所	等の記録又は利用	等の記録又は利用
	者の家族との連絡	者の家族との連絡	者の家族との連絡	者の家族との連絡	者の家族との連絡	者の家族との連絡	者の家族との連絡
	帳等がある。	帳等がある。	帳等がある。	帳等がある。	帳等がある。	帳等がある。	帳等がある。
	③利用者の家族と	③利用者の家族と	③利用者の家族と	③利用者の家族と	③入所者の家族と	③利用者の家族と	③利用者の家族と
	の交流を行ってい	の交流を行ってい	の交流を行ってい	の交流を行ってい	の交流を行ってい	の交流を行ってい	の交流を行ってい
	2°	5.	5.	5.	5.	5.	<b>5</b> °
	a 利用者の家族へ	a 利用者の家族へ	a 利用者の家族へ	a 利用者の家族へ	a 入所者の家族へ	a 利用者の家族へ	a 利用者の家族へ
	の行事案内又は利	の行事案内又は利	の行事案内又は利	の行事案内又は利	の行事案内又は入	の行事案内又は利	の行事案内又は利
	用者の家族の参加	用者の家族の参加	用者の家族の参加	用者の家族の参加	所者の家族の参加	用者の家族の参加	用者の家族の参加
	が確認できる行事	が確認できる行事	が確認できる行事	が確認できる行事	が確認できる行事	が確認できる行事	が確認できる行事
	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ	の実施記録があ
	2°	5.	5.	5.	5.	5.	5.
	b 利用者の家族が	b 利用者の家族が	b 利用者の家族が	b 利用者の家族が	b 入所者の家族が	b 利用者の家族が	b 利用者の家族が
	宿泊できる設備が	宿泊できる設備が	宿泊できる設備が	宿泊できる設備が	宿泊できる設備が	宿泊できる設備が	宿泊できる設備が
	\$2°	<i>\$</i> 5°	ある。	ある。	<i>\$</i> 5°	ある。	ある。
		④利用者に、外出				(国利用者に、外出	
		又は外泊の機会を				又は外泊の機会を	
		多く持ってもらうよう				多く持ってもらうよう	
		に、家族との連携を				に、家族との連携を	
		図る仕組みがある。				図る仕組みがある。	

〈赋目 I 中赋目	19)短期入所生活介護					## - Y	
ш	<b>小護</b>		短期入所療養介護	22) 介護予防短期	73) 地域名盾尘尔 護老人福祉施		介護予防短期入所療養介護
		20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医 療施設
		a 利用者の外出又				a 利用者の外出又	
		は外泊の支援につ				は外泊の支援につ	
		いての記載がある				いての記載がある	
		マニュアル等若しく				マニュアル等若しく	
		は外出又は外泊の				は外出又は外泊の	
		支援の実施記録が				支援の実施記録が	
		ある。				ある。	
		b 利用者の外出				b 利用者の外出	
		又は外泊について				又は外泊について	
		の家族への連絡の				の家族への連絡の	
		記載がある重要事				記載がある重要事	
		頃について記した				頃について記した	
		文書等がある。				文書等がある。	
		c 利用者の家族に				c 利用者の家族に	
		対して、外出又は				対して、外出又は	
		外泊の受入れを依				外泊の受入れを依	
		頼するための文書				頼するための文書	
		がある。				がある。	
	六 短期入所生活	六 栄養管理の質	七 栄養管理の質	六 介護予防短期	六 地域密着型施	六 栄養管理の質	七 栄養管理の質
,,	介護の質の確保の	の確保のための取	の確保のための取	入所生活介護の質	設サービスの質の	の確保のための取	の確保のための取
7	ための取組の状況	組の状況	組の状況	の確保のための取	確保のための取組	組の状況	組の状況
				組の状況	の状況		
	①利用者の希望に	①利用者の希望に	①利用者の希望に	①利用者の希望に	①入所者の希望に	11年半の者国に	11年半の希望に
1	応じた食事を提供	応じた食事を提供	応じた食事を提供	応じた食事を提供	応じた食事を提供	応じた食事を提供	応じた食事を提供
,	する仕組みがある。	する仕組みがある。	する仕組みがある。	する仕組みがある。	する仕組みがある。	する仕組みがある。	する仕組みがある。

短期入所療養小騰         2) 小腹子防短期         23) 地域密着型介         23) 地域密着型力         23) 地域密着型力         24) 小腹子防短期         24) 小腹子防短期         25) 地域密着型         26         26         27         28         27         28         27         28         27         28         27         28         27         28 <th< th=""><th>+</th><th></th><th></th><th></th><th>小項目・</th><th>確認事項・確認のための材料</th><th>めの材料</th><th></th><th></th></th<>	+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
1	〈項日	中国		短期入所:	療養介護		_	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
a 食事の開始時間 b 5。 b 食事のメニュー c 食事の場所が選 c 食事の場所が適 c 食事の場所が適 c 食事の場所が適 c 食事の場所が適。 a 利用者ごとの栄 ②利用者ごとの栄 a 利用者ごとの栄 b 可言を得るた c の家様の署名若し c の家様の署名若し の家様の署名若し の家様の署名若し の家様の署名若し の家様の第名若し の家様の第名若に の家様の第名若に の家様の第名若に の家様の第名者に たまれば b 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	IΗ	ш			介護療養型 療施設		設入所者生活介護		25) 介護療養型医療施設
が選択できることが が選択できることが が選択できることが が選択できる資料が 確認できる資料が 確認できる資料がある。 は一定を資料がある。 できる資料がある。 できる資料がある。 できる資料がある。 は一つている。 コイルる。 カ川者ごとの栄 電利用者ごとの栄 電利用者ごとの栄 電利用者ごとの栄 電力に関して、 養状態に関して、 養がの記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録が多る。 塩)の記録が多名。 塩)の可言を得るた  ての同意を得るた  ての同意を得るた  ての同意を得るた  での同意を得るた  に、利用者又はそ  に、利用者又はそ  に、利用者又はそ  に、利用者又はそ  に、利用者又はそ  に、利用者又はそ  に、利用者又はそ  に、利用者又はそ  に、利用者又はそ  に、利用者とはそ  に、利用者にとの栄養の者を持し  の家族の署と者  に、利用者とはそ  に、利用者にとの栄養の者と  に、利用者にとの栄養の者を持し  の家族の者名  に、利用者にとの栄養の  に、利用者にとの栄養の  に、利用者にとの栄養の  に、利用者によります。  に、利用者によりが  は、  に、  に、  に、  に、  に、  に、  に、  に、  に、					`	,	,	a 食事の開始時間	a 食事の開始時間
確認できる資料が ある。 c 食事の場所が選 c 食事の場所が選 c 食事の場所が選 c 食事の場所が選 c 食事の場所が選 c 食事の場所が多。 できる資料がある。 つている。 a 利用者ごとの栄 養々をジメントを行 養マネジメントを行 養マネジメントを行 養マネジメントを行 養マネジメントを行 養マネジメントを行 養ケネジメントを行 養ケネジメントを行 養ケスシャト(解決 すてまみが下間して、 アセスメント(解決 すてきる質料がある。 a 利用者ごとの栄 養状態に関して、 アセスメント(解決 すべき課題の把 すべき課題の把 すべき課題の担 はりの記録がある。 はりの言を得るた ての同意を得るた に、利用者又はそ い家族の署名若に の家族の署名若に の家族の署名若に の家族の署名若に の家族の署名若に の家族の署名若に の家族の署名若に の家族の署名若に の家族の署名若に の家族の書名若に の家族の署名若に の家族の書名若に の家族の書名若に の家族の書名若に の家族の書名若に の家族の書名若に の家族の書名若に の家族の書名若に の家族の書名若に の家族の書名者に の家族の書と、 と 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが
b 食事のメニュー b なる。			確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が
b 食事のメニュー b 食事のメニュー b 食事のメニュー b 食事のメニュー b 食事のメニュー が選択できることが が選択できることが 確認できる資料が 確認できる資料がある。 c 食事の場所が選 c 投できることが確認 投できることが確認 できる資料がある。 の利用者ごとの栄 愛利用者ごとの栄 愛利用者ごとの栄 愛利用者ごとの栄 愛入所者ごとの栄 愛入所者ごとの栄 を状態に関して、 養状態に関して、 養状態に関して、 養状能に関して、 養好計画につい。 を分子計画につい 養ケア計画につい 養ケア計の意味の著を得らた こ、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者、 に、利用者、 に、利用者、 に、 利用者、 に、 利用者 に、 利用 に、 利			<i>\$</i> 5°	<i>\$</i> 5%	<i>\$</i> 5°.	ある。	ある。	ある。	ある。
が選択できることが が選択できることが が選択できることが 確認できる資料が を				b 食事のメニュー				b 食事のメニュー	b 食事のメニュー
確認できる資料が 確認できる資料が 確認できる資料が 確認できる資料が 確認できる資料が ある。 c 食事の場所が選 c 食事の場所がある。 2ついる。 つている。 a 利用者ごとの栄 養状態に関して、大田者でとの栄養の言意を得るた。 なの言意を得るた ての同意を得るた なの同意を得るた なの同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた c 利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ た の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の名名若し の家族の名名若し の家族の名名名 c る。			が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが	が選択できることが
ある。         おる。         おおる。			確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が	確認できる資料が
<ul> <li>○ 食事の場所が選択できることが確認</li> <li>「できる資料がある。</li> <li>「本大が大小を行養マネジメーを行養マネジメーを行養マネジメーを行益です。</li> <li>「本大がた」</li> <li>「本大がた」</li> <li>「本状態に関して、</li> <li>「本大が上の解決 </li> <li>「アセスメント(解決 </li> <li>「カーオを課題の担 </li> <li>「本状態に関して、</li> <li>「本状態に関して、</li> <li>「本状態に関して、</li> <li>「本状態に関して、</li> <li>「本状態に関して、</li> <li>「本状態に関して、</li> <li>「本の同意を得るた </li> <li>「なの同意を得るた </li> <li>「なの同意を得るた </li> <li>「なの同意を得るた </li> <li>「なの同意を得るた </li> <li>「なの同意を得るた </li> <li>「なりまるに、</li> <li>「な利用者又はそ </li> <li>「な利用者及びを </li> <li>「なが成の署名若し </li> <li>「なななの基本者に </li> <li>「なななり </li> <li>「ないこれを表すに </li> <li>「ないまれを表すに </li> <li>「ないこれを表すに </li> <li>「ないこれを表すに </li> <li>「ないこれを表すに </li></ul>			<i>\$</i> 5°	ある。	ある。	ある。	ある。	ある。	ある。
日できることが確認     できる資料がある。     できる資料がある。     ②利用者ごとの栄養・マネジメントを行動できる資料がある。 ②利用者ごとの栄養・マネジメントを行うが、一つている。     3 利用者ごとの栄養・スマンストを行うが、一つている。     4 利用者ごとの栄養・は、利用者ごとの栄養・は、利用者ごとの栄養・状態に関して、養状態に関して、人所者ごとの栄養の子計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画につい、養ケア計画にいい、養ケア計画がある。た、利用者又はそいる、利用者又はそいる、利用者又はそいの家族の署名若にいる家族の署名若にいる家族の署名若にいる家族の署名若にいる家族の署名若にいる。た。 こ。た。 こ。た。 こ。た。 こ。た。 2、 2、 2、 2、 2、 2、 2、 2、 2、 2、 2、 2、 2、				c 食事の場所が選		c 食事の場所が選		c 食事の場所が選	
<ul> <li>できる資料がある。</li> <li>できる資料がある。</li> <li>できる資料がある。</li> <li>(2利用者ごとの栄養できるできる資料がある。</li> <li>(2利用者ごとの栄養でネジメトを行きできるできる資料がある。</li> <li>(2)利用者ごとの栄養できたが大下を行きです。</li> <li>(2)利用者ごとの栄養できたが大下を行きです。</li> <li>(3)利用者ごとの栄養できたの栄養できたの栄養状態に関して、大田者ごとの栄養の司意を得るた。</li> <li>(4)の記録がある。 はの記録がある。 はの記録がある。 はの記録を得るた。 こ、利用者ごとの栄養の事を得るた。 こ、利用者又はそいるの文書の同意欄 かの文書の同意欄 かの文書の同意橋 かの文書の同意を得るた。 こ、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者及は に、利用者又はそ に、利用者又は に、 の家族の書名者に の家族の書名者に の家族の書名者に の家族の書名者に の家様の書名者に の家様の書名者に の家様の書名者に の家様の書名者に の家様の書を表します。</li> </ul>			択できることが確認	択できることが確認		択できることが確認	択できることが確認	択できることが確認	
<ul> <li>(2利用者ごとの栄養の利用者ごとの栄養の利用者ごとの栄養できている。</li> <li>(2) 利用者ごとの栄養できている。</li> <li>(2) カインストを行養でネジメントを行養です。 カインストを行為です。 カインストトを行為です。 カインストトを行為です。 カイカー カインストトを行為でき、 大力スタント (解決 すべき課題の地 ないてきまりの記録がある。 はずりの記録がある。 はずれりがあるでは記名様りがある。 はずまれりがあるとはいる。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 なずまれりがある。 なずまれりがある。 なずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 なずままれりがある。 はずまれりがある。 はずまれりがある。 なずままれりがある。 なずままままれりがある。 なずまままままままままます。 くは記名様りがある。 なずままままままます。 くは記名様りがある。 なずまままままままままままます。 くは記名様りがある。 なずまままままままままままままままままますまままままままますますまままままままま</li></ul>			できる資料がある。	できる資料がある。		できる資料がある。	できる資料がある。	できる資料がある。	
<ul> <li>・ 養マネジメントを行 養マネジメントを行</li></ul>			②利用者ごとの栄	②利用者ごとの栄	②利用者ごとの栄	②利用者ごとの栄	②入所者ごとの栄	②利用者ごとの栄	②利用者ごとの栄
<ul> <li>(2) でいる。</li> <li>(2) つている。</li> <li>(2) 本利用者ごとの栄養</li> <li>(4) 本利用者ごとの栄養</li> <li>(4) 本人が上の栄養状態に関して、養状態に関して、養状態に関して、養状態に関して、養状態に関して、養状態に関して、養状態に関して、大田者ごとの栄養</li> <li>(5) 本人が大人(解決 アセスメント(解決 アロ同意を消息の記録がある。 塩)の記録がある。 大所者ではその家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し る。 る。 る。</li> </ul>			養マネジメントを行	養マネジメントを行	養マネジメントを行	養マネジメントを行	養マネジメントを行	養マネジメントを行	養マネジメントを行
業状態に関して、       養状態に関して、       養状態に関して、       養状態に関して、       養状態に関して、         すべき課題のセ       すべき課題の担       すべき課題の担       すべき課題の担       すべき課題の担         ・ 利用者ごとの栄       はつ記録がある。       屋)の記録がある。       屋)の記録がある。       屋)の記録がある。         ・ 利用者ごとの栄       b 利用者ごとの栄       b 利用者ごとの栄       b 利用者ごとの栄         ・ 本の同意を得るた       での同意を得るた       での同意を得るた       での同意を得るた         ・ ての同意を得るた       での同意を得るた       での同意を得るた       での同意を得るた         ・ な利用者又はそ       た、利用者又はそ       た、利用者又はそ       た、利用者又はそ         ・ の家族の署名若し       の家族の署名若し       の家族の署名若し       の家族の署名若し         ・ 公は記名捺印があ       くは記名捺印があ       くは記名捺印があ       くは記名捺印があ       会。         る。       る。       る。       る。			っている。	っている。	っている。	っている。	っている。	っている。	っている。
養状態に関して、         養状態に関して、         養状態に関して、         養状態に関して、         養状態に関して、           すべき課題の把すべき課題の把すべき課題の把すべき課題の記録がある。         すべき課題の把すべき課題の担まできまり。         すべき課題の担まである。         程)の記録がある。         程)の記録がある。           業力計画についまりではを行きます。         本の司意を得るたまりのでは、         本の司意を得るたまりのできまりでは、         本の司意を得るたまりのできかの言う。           での同意を得るたます。         での同意を得るたまりのできかの言うでは、         での同意を得るたまりのできかの言うでは、         での同意を得るたまりのできかの言うでは、           では、利用者又はそまりのでは、利用者又はそは、         に、利用者又はそまりのでは、         に、利用者又はそまりのでは、         に、利用者又は、         た、利用者又は、         た、利用者又は、         た、利用者又は、         た、利用者又は、         た、利用者又は、         た、利用者とない。         な、         な、         の家族の署名若しまりがある。         な、			a 利用者ごとの栄	a 利用者ごとの栄				a 利用者ごとの栄	a 利用者ごとの栄
<ul> <li>アセスメント(解決 アセスメント(解決 アセスメント(解決 すべき課題の把 かの記録がある。 塩)の記録がある。 塩)の記録がある。 なり記録がある。 なり記録がある。 なり用者ごとの栄 も利用者ごとの栄 も利用者ごとの栄 をケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい なの同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた での同意を得るた での同意を得るた での同意を得るた での同意を得るた での同意を得るた での同意を得るた での同意を得るた でが利者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ た、利用者又はそ ないまたの客族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し くは記名捺印があ くは記名捺印があ る。 る。 る。</li> </ul>			養状態に関して、	養状態に関して、	養状態に関して、	養状態に関して、	養状態に関して、	養状態に関して、	養状態に関して、
すべき課題の把         すべき課題の把         すべき課題の把         すべき課題の把         すべき課題の把           塩)の記録がある。         塩)の記録がある。         塩)の記録がある。         塩)の記録がある。           b 利用者ごとの栄         b 利用者ごとの栄         b 利用者ごとの栄         b 入所者ごとの栄養をア計画につい           養ケア計画につい         養ケア計画につい         養ケア計画につい         養ケア計画につい           ての同意を得るた         ての同意を得るた         ての同意を得るた           めの文書の同意欄         めの文書の同意欄         めの文書の同意欄           に、利用者又はそ         に、利用者又はそ         に、利用者又はそ           の家族の署名若し         の家族の署名若し         の家族の署名若し           くは記名捺印があ         くは記名捺印があ         くは記名捺印があ           る。         る。			アセスメント(解決	アセスメント(解決	アセスメント(解決	アセスメント(解決	アセスメント(解決	アセスメント(解決	アセスメント(解決
権)の記録がある。       権)の記録がある。       権)の記録がある。         b 利用者ごとの栄       b 利用者ごとの栄       b 利用者ごとの栄       b 利用者ごとの栄         養ケア計画につい       養ケア計画につい       養ケア計画につい       養ケア計画につい         ての同意を得るた       ての同意を得るた       ての同意を得るた       ての同意を得るた         かの文書の同意欄       かの文書の同意欄       かの文書の同意欄       かの文書の同意欄         た、利用者又はそ       に、利用者又はそ       に、利用者又はそ       に、入所者又はその家族の署名若しの家族の署名若しる家族の署名若しる家族の署名若しくは記名捺印があくは記名捺印があくは記名捺印があくは記名捺印があくは記名捺印がある。			すべき課題の把	すべき課題の把	すべき課題の把	すべき課題の把	すべき課題の把	すべき課題の把	すべき課題の把
b 利用者ごとの栄 b 利用者ごとの栄 b 利用者ごとの栄 b 入所者ごとの栄養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい 養ケア計画につい ての同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた ての同意を得るた に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ に、利用者又はそ の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し の家族の署名若し る。 る。 る。 る。 る。 る。 と、 ない はい			握)の記録がある。	握)の記録がある。	握)の記録がある。	握)の記録がある。	握)の記録がある。	握)の記録がある。	握)の記録がある。
養ケア計画につい         養ケア計画につい         養ケア計画につい           ての同意を得るた         ての同意を得るた         ての同意を得るた           かの文書の同意欄         かの文書の同意欄         かの文書の同意欄           に、利用者又はそ         に、利用者又はそ         に、利用者又はそ           の家族の署名若し         の家族の署名若し         の家族の署名若し           くは記名捺印があ         くは記名捺印があ         くは記名捺印があ           る。         る。         る。			b 利用者ごとの栄	b 利用者ごとの栄		b 利用者ごとの栄	b 入所者ごとの栄	b 利用者ごとの栄	b 利用者ごとの栄
ての同意を得るた         ての同意を得るた         ての同意を得るた         ての同意を得るた         ての同意を得るた           めの文書の同意欄         めの文書の同意欄         めの文書の同意欄         めの文書の同意欄           に、利用者又はそ         に、利用者又はそ         に、利用者又はそ         に、入所者又はその家族の署名若し           の家族の署名若し         の家族の署名若し         の家族の署名若し           くは記名捺印があ         くは記名捺印があ         くは記名捺印があ           る。         る。			養ケア計画につい	養ケア計画につい	養ケア計画につい	養ケア計画につい	養ケア計画につい	養ケア計画につい	養ケア計画につい
動の文書の同意欄         めの文書の同意欄         めの文書の同意欄         めの文書の同意欄         かの文書の同意欄           に、利用者又はそ         に、利用者又はそ         に、入所者又はそ           の家族の署名若し         の家族の署名若し         の家族の署名若し           くは記名捺印があ         くは記名捺印があ         くは記名捺印があ           る。         る。			ての同意を得るた	ての同意を得るた	ての同意を得るた	ての同意を得るた	ての同意を得るた	ての同意を得るた	ての同意を得るた
に、利用者又はそ       に、利用者又はそ       に、入所者又はそ         の家族の署名若し       の家族の署名若し       の家族の署名若し         くは記名捺印があ       くは記名捺印があ       くは記名捺印があ         る。       る。       る。			めの文書の同意欄	めの文書の同意欄	めの文書の同意欄	めの文書の同意欄	めの文書の同意欄	めの文書の同意欄	めの文書の同意欄
家族の署名若し         の家族の署名若し         の家族の署名若し         の家族の署名若し         の家族の署名若し           は記名捺印があ         くは記名捺印があ         くは記名捺印があ         くは記名捺印があ           る。         る。         る。			に、利用者又はそ	に、利用者又はそ	に、利用者又はそ	に、利用者又はそ	に、入所者又はそ	に、利用者又はそ	に、利用者又はそ
は記名			の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し	の家族の署名若し
ν <sub>ο</sub> ΄ νος			くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ	くは記名捺印があ
			5°	%	2°	2°	5°	2°	5°

-				・目重小	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
K項目	中国	19) 短期入所生活	短期入所療	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介 護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
Π →	Ш	7. 選	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		c 栄養改善のため	c 栄養改善のため	c 栄養改善のため	c 栄養改善のため	c 栄養改善のため	c 栄養改善のため	c 栄養改善のため
		のサービスの実施	のサービスの実施	のサービスの実施	のサービスの実施	のサービスの実施	のサービスの実施	のサービスの実施
		記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。
		③入浴介助の質を	[小項目:七 入	[小項目:八 入	③入浴介助の質を	③入浴介助の質を	[小項目:七 入	人人[]
		確保するための仕	裕、排せつ等の介	裕、排せつ等の介	確保するための仕	確保するための仕	裕、排せつ等の介	浴、排せつ等の介
		組みがある。	助の質の確保のた	助の質の確保のた	組みがある。	組みがある。	助の質の確保のた	助の質の確保のた
			めの取組の状況を	めの取組の状況を			めの取組の状況を	めの取組の状況を
			参照〕	参照〕			参照]	参照〕
		a 利用者が希望す			a 利用者が希望す	a 入所者が希望す		
		る入浴方法(一般			る入浴方法(一般	る入浴方法(一般		
		裕、特殊裕、リフト			浴、特殊浴、リフト	浴、特殊浴、リフト		
		浴等)を把握した記			浴等)を把握した記	浴等)を把握した記		
		録がある。			録がある。	録がある。		
		b 利用者の状態に			b 利用者の状態に	b 入所者の状態に		
		応じた入裕方法等			応じた入裕方法等	応じた入裕方法等		
		についての記載が			についての記載が	についての記載が		
		あるマニュアル等が			あるマニュアル等が	あるマニュアル等が		
		<i>\$</i> 5°			<i>\$</i> 5°.	ある。		
		c 入浴介助時の利			c 入浴介助時の利	c 入浴介助時の入		
		用者のプライバシ			用者のプライバシ	所者のプライバシ		
		ーの保護について			一の保護について	ーの保護について		
		の記載があるマニ			の記載があるマニ	の記載があるマニ		
		ュアル等がある。			ュアル等がある。	ュアル等がある。		

				小項目・	小項目・確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項目	中 (19) 短其	短期入所生活	短期入所療	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
		推 英	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	一手様子	④排せつ介助の質	[小項目:七 入	(小項目:八 入	④排せつ介助の質	④排せつ介助の質	[小項目:七 入	[小項目:八 入
	を確保す	を確保するための	裕、排せつ等の介	裕、排せつ等の介	を確保するための	を確保するための	浴、排せつ等の介	裕、排せつ等の介
	仕組みがある。	いある。	助の質の確保のた	助の質の確保のた	仕組みがある。	仕組みがある。	助の質の確保のた	助の質の確保のた
			めの取組の状況を	めの取組の状況を			めの取組の状況を	めの取組の状況を
			参照]	参照]			参照]	参照]
	a 排任~	排せつチェック			a 排せつチェック	a 排せつチェック		
	表等の記録があ	已録があ			表等の記録があ	表等の記録があ		
	%				2°	5.		
	19 排任~	b 排せつ介助時			b 排せつ介助時	b 排せつ介助時		
	の利用者	の利用者のプライ			の利用者のプライ	の入所者のプライ		
	くージベ	バツー 今 配慮に			バツー 今の配慮に	バツーへの配慮に		
	ついての	ついての記載があ			ついての記載があ	ついての記載があ		
	2717	るマニュアル等があ			るマニュアル等があ	るマニュアル等があ		
	%				%	5.		
	⑤利用者	⑤利用者の健康を			⑤利用者の健康を	⑤入所者の健康を		
	維持する	維持するための支			維持するための支	維持するための支		
	接を行う	接を行う仕組みが			援を行う仕組みが	援を行う仕組みが		
	\$5°				ある。	ある。		
	a 利用表	a 利用者の体調の			a 利用者の体調の	a 入所者の体調の		
	変化の発	変化の発見及び対			変化の発見及び対	変化の発見及び対		
	応方法以	応方法についての			応方法についての	応方法についての		
	記載があ	記載があるマニュア			記載があるマニュア	記載があるマニュア		
	ル等がある。	55.			ル等がある。	ル等がある。		
	b 従業 <sup> </sup>	b 従業者に対する			b 従業者に対する	b 従業者に対する		
	医療に関する教	員する数			医療に関する数	医療に関する数		
	育、研修	育、研修等の実施			育、研修等の実施	育、研修等の実施		
	記録がある。	55.			記録がある。	記録がある。		

+				・自動小	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項目	中国	19) 短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
пн	ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		c 服薬管理につい			c 服薬管理につい	c 服薬管理につい		
		てのマニュアル等			てのマニュアル等	てのマニュアル等		
		がある。			がある。	がある。		
		d 看護職員が服			q 看護職員が服	q 看護職員が服		
		薬管理の責任者で			薬管理の責任者で	薬管理の責任者で		
		あることを明記した			あることを明記した	あることを明記した		
		文書がある。			文書がある。	文書がある。		
		⑥衣類は、毎日、			⑥衣類は、毎日、	⑥衣類は、毎日、		
		起床時及び就寝時			起床時及び就寝時	起床時及び就寝時		
		に着替える支援を			に着替える支援を	に着替える支援を		
		行っている。			行っている。	行っている。		
		介護サービスの実			介護サービス又は	介護サービスの実		
		施記録に、毎日、			介護予防サービス	施記録に、毎日、		
		起床時及び就寝時			の実施記録に、毎	起床時及び就寝時		
		に着替えの支援を			日、起床時及び就	に着替えの支援を		
		行っている記録が			寝時に着替えの支	行っている記録が		
		\$5°			援を行っている記	ある。		
					録がある。			
		②利用者ごとの利			⑦利用者ごとの利	の入所者ごとの入		
		用前の生活環境、			用前の生活環境、	所前の生活環境、		
		習慣等が継続でき			習慣等が継続でき	習慣等が継続でき		
		るような環境作りを			るような環境作りを	るような環境作りを		
		行っている。			行っている。	行っている。		
		a 利用者ごとの利			a 利用者ごとの利	a 入所者ごとの入		
		用前の生活環境、			用前の生活環境、	所前の生活環境、		
		習慣等の記録があ			習慣等の記録があ	習慣等の記録があ		
		2°			5.	5.		

-				小項目・	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
大項目	四十	19) 短期入所生活	短期入所療	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉協	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
шн	ш		20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		b 利用者ごとの利			b 利用者ごとの利	b 入所者ごとの入		
		用前の生活環境、			用前の生活環境、	所前の生活環境、		
		習慣等の継続に配			習慣等の継続に配	習慣等の継続に配		
		慮した環境作りを			慮した環境作9を	慮した環境作9を		
		行った記録がある。			行った記録がある。	行った記録がある。		
		⑧褥瘡予防対策を	[小項目:八 医学	[小項目:九 医学	⑧褥瘡予防対策を	8棒播予防対策を	[小項目:八 医学	(小項目:九 医学
		行っている。	的管理下における	的管理下における	行っている。	行っている。	的管理下における	的管理下における
			介護の質の確保の	介護の質の確保の			介護の質の確保の	介護の質の確保の
			ための取組の状況	ための取組の状況			ための取組の状況	ための取組の状況
			を参照〕	を参照〕			を参照〕	を参照〕
		a 棒瘡予防につい			a 褥瘡予防につい	いCご知子素熱 e		
		ての記載があるマ			ての記載があるマ	ての記載があるマ		
		ニュアル等がある。			ニュアル等がある。	ニュアル等がある。		
		b 利用者ごとの体			b 利用者ごとの体	b 入所者ごとの体		
		位変換等の実施記			位変換等の実施記	位変換等の実施記		
		録がある。			録がある。	録がある。		
		⑨口腔ケアを行う	[小項目:八 医学	[小項目:九 医学	③口腔ケアを行う	の口腔ケアを行う	[小項目:八 医学	(小項目:九 医学
		仕組みがある。	的管理下における	的管理下における	仕組みがある。	仕組みがある。	的管理下における	的管理下における
			介護の質の確保の	介護の質の確保の			介護の質の確保の	介護の質の確保の
			ための取組の状況	ための取組の状況・			ための取組の状況	ための取組の状況
			を参照」	を参照し			を参照し	を参照し
		口腔ケアを毎日の			口腔ケアを毎日の	口腔ケアを毎日の		
		標準的なサービス			標準的なサービス	標準的なサービス		
		として行うことにつ			として行うことにつ	として行うことにつ		
		いての記載がある			いての記載がある	いての記載がある		
		文書がある。			文書がある。	文書がある。		

+				小項目・	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項日	中四二	19) 短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	23)	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
Ι <b>ι</b>	ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医 療施設	入所生活介護	設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		⑩摂食又は嚥下障	[小項目:八 医学	[小項目:九 医学	⑩摂食又は嚥下障	⑩摂食又は嚥下障	[小項目:八 医学	[小項目:九 医学
		害に関するケアを	的管理下における	的管理下における	害に関するケアを	害に関するケアを	的管理下における	的管理下における
		行うための仕組み	介護の質の確保の	介護の質の確保の	行うための仕組み	行うための仕組み	介護の質の確保の	介護の質の確保の
		がある。	ための取組の状況	ための取組の状況	がある。	がある。	ための取組の状況	ための取組の状況
			を参照〕	を参照]			を参照]	を参照〕
		摂食又は嚥下障害			摂食又は嚥下障害	摂食又は嚥下障害		
		に関するケアにつ			に関するケアにつ	に関するケアにつ		
		いての記載がある			いての記載がある	いての記載がある		
		マニュアル等があ			マニュアル等があ	マニュアル等があ		
		5.			5.	5.		
		⑪介護及び看護の			⑪介護及び看護の	⑪介護及び看護の		
		記録について、利			記録について、利	記録について、入		
		用者又はその家族			用者又はその家族	所者又はその家族		
		に対して開示して			に対して開示して	に対して開示して		
		いる。			1.75.	1.75.		
		a 介護及び看護の			a 介護及び看護の	a 介護及び看護の		
		記録の開示方法に			記録の開示方法に	記録の開示方法に		
		ついての記載があ			ついての記載があ	ついての記載があ		
		る文書がある。			る文書がある。	る文書がある。		
		b 介護及び看護			b 介護及び看護	b 介護及び看護		
		の記録について、			の記録について、	の記録について、		
		利用者又はその家			利用者又はその家	入所者又はその家		
		族に対する報告又			族に対する報告又	族に対する報告又		
		は開示を行った記			は開示を行った記	は開示を行った記		
		録がある。			録がある。	録がある。		

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
人項日	中国	19)短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	53) 地域密着型介 護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
1⊢	ш	養	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		七 ターミナルケア		十四 ターミナルケ	七 ターミナルケア	七 ターミナルケア		十四 ターミナルケ
		の質の確保のため		アの質の確保のた	の質の確保のため	の質の確保のため		アの質の確保のた
		の取組の状況		めの取組の状況	の取組の状況	の取組の状況		めの取組の状況
		①利用者又はその		〇利用者又はその	①利用者又はその	①入所者又はその		〇利用者又はその
		家族の希望に基づ		家族の希望に基づ	家族の希望に基づ	家族の希望に基づ		家族の希望に基づ
		いたターミナルケア		いたターミナルケア	いたターミナルケア	いたターミナルケア		いたターミナルケア
		を行うための仕組		を行うための仕組	を行うための仕組	を行うための仕組		を行うための仕組
		みがある。		みがある。	みがある。	みがある。		みがある。
		a ターミナルケア		a ターミナルケア	a ターミナルケア	a ターミナルケア		a ターミナルケア
		の対応いいての		の対応についての	の対応についての	の対応についての		の対応についての
		記載があるマニュア		記載があるマニュア	記載があるマニュア	記載があるマニュア		記載があるマニュア
		ル等がある。		ル等がある。	ル等がある。	ル等がある。		ル等がある。
		b ターミナルケア		b ターミナルケア	b ターミナルケア	b ターミナルケア		b ターミナルケア
		に関する従業者に		に関する従業者に	に関する従業者に	に関する従業者に		に関する従業者に
		対する研修の実施		対する研修の実施	対する研修の実施	対する研修の実施		対する研修の実施
		記録がある。		記録がある。	記録がある。	記録がある。		記録がある。
		②利用者又はその			②利用者又はその	②入所者又はその		
		家族の希望に基づ			家族の希望に基づ	家族の希望に基づ		
		いたターミナルケア			いたターミナルケア	いたターミナルケア		
		を行っている。			を行っている。	を行っている。		
		a ターミナルケア			a ターミナルケア	a ターミナルケア		
		の実施に関する医			の実施に関する医	の実施に関する医		
		師の意見書があ			師の意見書があ	師の意見書があ		
		5.			5.	2°		

〈項□ I 中項□							
	19)短期入所生活	短期入所	短期入所療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉協	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	b ターミナルケア			b ターミナルケア	b ターミナルケア		
	の実施に関する同			の実施に関する同	の実施に関する同		
	意を得るための文			意を得るための文	意を得るための文		
	書の同意欄に、利			書の同意欄に、利	書の同意欄に、入		
	用者又はその家族			用者又はその家族	所者又はその家族		
	の署名若しくは記			の署名若しくは記	の署名若しくは記		
	名捺印がある。			名捺印がある。	名捺印がある。		
	③ターミナルケアの			③ターミナルケアの	34-3+11470		
	実施に当たって			実施に当たって	実施に当たって		
	は、特に精神的ケ			は、特に精神的ケ	は、特に精神的ケ		
	アへの取組みを行			アへの取組みを行	アへの取組みを行		
	っている。			っている。	っている。		
	a 精神的ケアの対			a 精神的ケアの対	a 精神的ケアの対		
	応についての記載			応についての記載	応についての記載		
	があるマニュアル等			があるマニュアル等	があるマニュアル等		
	がある。			がある。	がある。		
	b 精神的ケアに関			b 精神的ケアに関	b 精神的ケアに関		
	する従業者に対す			する従業者に対す	する従業者に対す		
	る研修の実績記録			る研修の実績記録	る研修の実績記録		
	がある。			がある。	がある。		
		七 入浴、排せり	八 入浴、排せつ			七 入浴、排せつ	八 入浴、排せつ
		等の介助の質の確	等の介助の質の確			等の介助の質の確	等の介助の質の確
		保のための取組の	保のための取組の			保のための取組の	保のための取組の
		状況	状況			状況	状況
		①入浴介助の質を	①入浴介助の質を			①入浴介助の質を	①入浴介助の質を
		確保するための仕	確保するための仕			確保するための仕	確保するための仕
		組みがある。	組みがある。			組みがある。	組みがある。

+				・通り	確認事項・確認のための材料	めの材料		
<b>人項</b> 目	中四	19) 短期入所生活		短期入所療養介護	22) 小護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施		介護予防短期入所療養介護
		介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
			a 利用者の状態に	a 利用者の状態に			a 利用者の状態に	a 利用者の状態に
			応じた入浴方法等	応じた入裕方法等			応じた入裕方法等	応じた入裕方法等
			についての記載が	についての記載が			についての記載が	についての記載が
			あるマニュアル等が	あるマニュアル等が			あるマニュアル等が	あるマニュアル等が
			ある。	ある。			ある。	ある。
			b 利用者の状態に	b 利用者の状態に			b 利用者の状態に	b 利用者の状態に
			応じた入裕方法等	応じた入裕方法等			応じた入裕方法等	応じた入裕方法等
			についての記載が	についての記載が			についての記載が	についての記載が
			ある短期入所療養	ある短期入所療養			ある介護予防短期	ある介護予防短期
			介護計画がある。	介護計画がある。			入所療養介護計画	入所療養介護計画
							がある。	がある。
			c 入浴介助時の利	c 入浴介助時の利			c 入浴介助時の利	c 入浴介助時の利
			用者のプライバシ	用者のプライバシ			用者のプライバシ	用者のプライバシ
			ーの保護について	一の保護について			一の保護について	ーの保護について
			の記載があるマニ	の記載があるマニ			の記載があるマニ	の記載があるマニ
			ュアル等がある。	ュアル等がある。			ュアル等がある。	ュアル等がある。
			②排せつ介助の質	②排せつ介助の質			②排せつ介助の質	②排せつ介助の質
			を確保するための	を確保するための			を確保するための	を確保するための
			仕組みがある。	仕組みがある。			仕組みがある。	仕組みがある。
			a 排せつチェック表	a 排泄チェック表			a 排せつチェック表	a 排泄チェック表
			等の記録がある。	等の記録がある。			等の記録がある。	等の記録がある。
			b 排せつ介助時の	b 排せつ介助時の			b 排せつ介助時の	b 排せつ介助時の
			利用者のプライバシ	利用者のプライバシ			利用者のプライバシ	利用者のプライバシ
			一への配慮につい	一への配慮につい			一への配慮につい	一~の配慮につい
			ての記載があるマニ	ての記載があるマニ			ての記載があるマニ	ての記載があるマニ
			ュアル等がある。	ュアル等がある。			ュアル等がある。	ュアル等がある。

+				小項目・	・確認事項・確認のための材料	めの材料		
〈項日	中国	19) 短期入所生活	短期入所	短期入所療養介護	22) 介護予防短期	23)	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
IΗ	ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		八 利用者の生き			八 利用者の生き	八 入所者の生き		
		がいの確保のための習得ので			がいの確保のため	がいの確保のための時代の時代		
		の地が他の状況			の取組の状況	の地組の状況		
		①利用者ごとの趣			①利用者ごとの趣	①入所者ごとの趣		
		味、生きがい、役割			味、生きがい、役割	味、生きがい、役割		
		等をサービスに反			等をサービスに反	等をサービスに反		
		映させる仕組みが			映させる仕組みが	映させる仕組みが		
		<i>\$</i> 5°			ある。	<i>\$</i> 5°		
		a 利用者ごとの趣			a 利用者ごとの趣	a 入所者ごとの趣		
		味、生きがい、役割			味、生きがい、役割	味、生きがい、役割		
		等についての意向			等についての意向	等についての意向		
		を把握した記録が			を把握した記録が	を把握した記録が		
		<i>\$</i> 5°			ある。	<i>\$</i> 5°		
		b 複数のクラブ活			b 複数のクラブ活	b 複数のクラブ活		
		動、レクリエーション			動、レクリエーション	動、レクリエーション		
		活動等のプログラ			活動等のプログラ	活動等のプログラ		
		ム又は実施記録が			ム又は実施記録が	ム又は実施記録が		
		ある。			ある。	ある。		
		②利用者の自立支			②利用者の自立支	②入所者の自立支		
		援の実施に当たり、			援の実施に当たり、	援の実施に当たり、		
		利用者の希望及び			利用者の希望及び	入所者の希望及び		
		能力を把握する仕			能力を把握する仕	能力を把握する仕		
		組みがある。			組みがある。	組みがある。		
		a 利用者ごとに、			a 利用者ごとに、	a 入所者ごとに、		
		その希望する自立			その希望する自立	その希望する自立		
		支援方法の記録が			支援方法の記録が	支援方法の記録が		
		ある。			<i>\$</i> 5°	ある。		

			小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
大項目中項	19) 短期入所生活	短期入所療	療養介護	22) 小護予防短期	23) 地域密着型介護を入福祉協	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
	一 種 一	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	b 利用者ごとの能			b 利用者ごとの能	b 入所者ごとの能		
	力の記録がある。			力の記録がある。	力の記録がある。		
	③利用者ごとの外			③利用者ごとの外	③入所者ごとの外		
	出又は外泊を支援			出又は外泊を支援	出又は外泊を支援		
	する仕組みがある。			する仕組みがある。	する仕組みがある。		
	a 利用者の外出又			a 利用者の外出又	a 入所者の外出又		
	は外泊の支援につ			は外泊の支援につ	は外泊の支援につ		
	いての記載がある			いての記載がある	いての記載がある		
	マニュアル等若しく			マニュアル等若しく	マニュアル等若しく		
	は外出又は外泊の			は外出又は外泊の	は外出又は外泊の		
	支援の実施記録が			支援の実施記録が	支援の実施記録が		
	<i>\$</i> 5°			ある。	ある。		
	b 外出又は外泊に			b 外出又は外泊に	b 外出又は外泊に		
	ついて、利用者の			ついて、利用者の	ついて、入所者の		
	家族への連絡の記			家族への連絡の記	家族への連絡の記		
	録がある。			録がある。	録がある。		
		八 医学的管理下	九 医学的管理下			八 医学的管理下	九 医学的管理下
		における介護の質	における介護の質			における介護の質	における介護の質
		の確保のための取	の確保のための取			の確保のための取	の確保のための取
		組の状況	組の状況			組の状況	組の状況
		①利用者ごとの病	①利用者ごとの病			①利用者ごとの病	①利用者ごとの病
		状に対応する仕組	状に対応する仕組			状に対応する仕組	状に対応する仕組
		みがある。	みがある。			みがある。	みがある。

20) 小龍寺店類         20) 小龍寺店類         20) 小龍寺店類         20) 小龍寺店類         小龍寺人福祉店         24) 小龍寺人保健         25) 小龍寺人福祉店         24) 小龍寺人保健         25) 地域密着型         小龍寺人福祉店         24) 小龍寺人保健         25) 地域密着人保健         26) 小龍寺人福祉店         24) 小龍寺人保健         26) 小龍寺人保健         26) 小龍寺人保健         27) 小龍寺人保健         26) 小龍寺         27) 小龍寺         26) 本別         26) 本別	-				・	確認事項・確認のための材料	めの材料			
1	K項	中四	19) 短期入所生活		療養介護			介護予防短期	入所療養介護	
和用者ごとの疾 a 利用者ごとの疾	пн	ш	五	20)	21)		設入所者生活介護			,
文は感染症の有 病又は感染症の有 病及は感染症の有 無の記録がある短 無の記録がある短 無の記録がある短 無の記録がある 無の記録がある。         無の記録がある 無の記録がある。         無の記録がある を				a 利用者ごとの疾				a 利用者ごとの疾	a 利用者ごとの疾	
#の記録がある短 無の記録がある短 #の記録がある短 #の記録がある短 #の記録がある短 #の記録がある短 #の記録があるの # から所奏養介護計   期入所療養介護計   期入所療養介護計   加入所療養介護計   面がある。				病又は感染症の有	病又は感染症の有			病又は感染症の有	病又は感染症の有	
人所療養介護計       期入所療養介護計       護子坊庭期入所療養介護計         がある。       面がある。       春/護計画がある。         定期的な回診の 砂水充る。       記録がある。       D 定期的な回診の 記録がある。         砂水泥等について、3か月に1回 りか状況等についる。       (2利用者のADL、心身の状況等についまか月に1回以まかりにでいる。         町番のADL、心の状況等についるが現業についる。       利用者のADL、心身の状況等についまか月に1回以まが洗りに回りますでは短期を計画ない。         砂水泥等についるが現在している。       利用者のADL、心身の状況等についまか月に1回以まが洗りには変別を表のまます。         砂水泥等についまが流着が変が       大所療養介護計画ないでは変別を表のなる。         砂水泥等についまが発生の影響が       大所療養介護計画ないまます。         水の評価の記録がある。       大所療養介護計画ないままます。         大きるの状態を表のは、確保するための仕様にするための仕様にするための仕様にするための仕様にするための仕様にするためる。       第4分がある。         まみがある。       組みがある。				無の記録がある短	無の記録がある短			無の記録がある介	無の記録がある介	
がある。       養介護計画がある。       養少護計画がある。       表の       表の <th< td=""><td></td><td></td><td></td><td>期入所療養介護計</td><td>期入所療養介護計</td><td></td><td></td><td>護予防短期入所療</td><td>護予防短期入所療</td><td></td></th<>				期入所療養介護計	期入所療養介護計			護予防短期入所療	護予防短期入所療	
定期的な回診の       も 記録がある。       を 期間を の				画がある。	画がある。			養介護計画があ	養介護計画があ	
定期的な回診の       b に期めな回診の       b に期めな回診の       b に期れる必ろ。       記録がある。       記録がある。       b に期れるのといる。       b に対しにいる。       b に対しにいる。       b に対しにいる。       b に対しにいる。       b に対しましている。       b に対しましている。       b に対しましている。       b に対しましている。       b に対しましている。       b に対しましている。       b に対しましましましまい。       b に対しましまいましまい。       b に対しましまいましまいましまいましまいましまいましまいましまいましまいましまいまし								<b>5</b> °	5.	
b5。       記録がある。       記録がある。         者のADL、				b 定期的な回診の				b 定期的な回診の	b 定期的な回診の	
者のADL、				記録がある。	記録がある。			記録がある。	記録がある。	
(上) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2				②利用者のADL、				②利用者のADL、		
か月に1回 価している。       いて、3か月に1回 以上評価している。         加ADL、心 兄等につい 月に1回以 面の記録が 調入所療養 評価の記録       利用者のADL、心 身の状況等につい て、3か月に1回以 上の評価の記録が ある介護予防短期 及は介護予防短期 及は介護予防短期 及は介護予防短期 入所療養介護計画 評価の記錄         管理の質を るための仕 額みがある。       ③服薬管理の質を 確保するための仕 組みがある。				心身の状況等につ				心身の状況等につ		
面している。				いて、3か月に1回				いて、3か月に1回		
OADL、心       利用者のADL、心         児等につい       月に1回以         田の記録が       大の評価の記録が         別人所療養       た後小護子防短期         専の状況等につい       大の評価の記録が         地域主動画       大の評権等が適計画         学の状況等につい       大の所療養介護計画         大の記録       大の所養・分の評価の記録         管理の質を       30服薬管理の質を         まための仕       確保するための仕         あみがある。       組みがある。         おるがある。       組みがある。				以上評価している。				以上評価している。		
知等につい身の状況等につい月に1回以て、3か月に1回以田の記録が上の評価の記録が財入所療養大所療養介護予防短期産介護予防短期入所療養介護予防短期評価の記録人所療養介護計画評価の記録人所療養介護計画管理の質を別外の評価の記録5ための仕確保するための仕ある。組みがある。もる。組みがある。				利用者のADL、心				利用者のADL、心		
月に1回以       て、3か月に1回以         面の記録が       上の評価の記録が         加入所療養       か適計画         養介護計画       人所療養分護予防短期         評価の記録       人所療養介護計画         評価の記録       人所療養介護計画         評価の記録       人所療養介護計画         財体の評価の記録       人所療養介護計画         管理の質を       の服業管理の質を         るための仕       組みがある。       額みがある。         ある。       組みがある。				身の状況等につい				身の状況等につい		
面の記録が 引入所療養 養介護計画 養介護計画 養介護計画 養介護計画 業価の記錄上の評価の記録 入所療養介護計画 スは介護予防短期 入所療養介護計画 入所療養介護計画 入所療養介護計画 以外の評価の記録 がある。上の評価の記録 入所療養介護計画 、以外の評価の記録 がある。管理の質を るための仕 ある。 組みがある。③服薬管理の質を 確保するための仕 確保するための仕 額みがある。 (3) (4) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (6) (6) (7) (6) (7) 				て、3か月に1回以				て、3か月に1回以		
引入所療養       動名介護予防短期         画文は短期       人所療養介護計画         養介護予防短期       人所療養介護計画         文は介護計画       文は介護予防短期         評価の記録       人所療養介護計画         以外の評価の記録       がある。         管理の質を       ③服薬管理の質を         るための仕       確保するための仕         ある。       組みがある。         額みがある。       組みがある。				上の評価の記録が				上の評価の記録が		
画文は短期 養介護計画 評価の記録入所療養介護計画 又は介護予防短期 入所療養介護計画 以外の評価の記録 がある。入所療養介護計画 以外の評価の記録 がある。管理の質を るための仕 ある。②服薬管理の質を 確保するための仕 組みがある。③服薬管理の質を 確保するための仕 確保するための仕 額みがある。				ある短期入所療養				ある介護予防短期		
養介護計画又は介護予防短期評価の記録入所療養介護計画 以外の評価の記録 がある。管理の質を るための仕 ある。②服薬管理の質を 確保するための仕 確保するための仕 額みがある。③服薬管理の質を 確保するための仕 確保するための仕 額みがある。				介護計画又は短期				入所療養介護計画		
評価の記録     入所療養介護計画       算価の記録     以外の評価の記録       管理の質を     ②股薬管理の質を       るための仕     確保するための仕       ある。     組みがある。       ある。     組みがある。				入所療養介護計画				又は介護予防短期		
管理の質を       ②服薬管理の質を       ③服薬管理の質を       ③服薬管理の質を         5ための仕       確保するための仕       確保するための仕         65。       組みがある。       組みがある。				以外の評価の記録				入所療養介護計画		
・②服薬管理の質を 確保するための仕 組みがある。       がある。       ・       の服薬管理の質を 確保するための仕 組みがある。				がある。				以外の評価の記録		
②服薬管理の質を③服薬管理の質を確保するための仕確保するための仕組みがある。組みがある。								がある。		
もの仕       確保するための仕         組みがある。       組みがある。				③服薬管理の質を	②服薬管理の質を			③服薬管理の質を	②服薬管理の質を	
組みがある。 相みがある。				確保するための仕	確保するための仕			確保するための仕	確保するための仕	
				組みがある。	組みがある。			組みがある。	組みがある。	

+				・自強小	確認事項・確認のための材料	めの材料		
人項目	四中	19) 短期入所生活		短期入所療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
Ι μ	ш	小護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
			a 服薬管理につい	服薬管理について			a 服薬管理につい	服薬管理について
			ての記載があるマ	の記載があるマニ			ての記載があるマ	の記載があるマニ
			ニュアル等がある。	ュアル等がある。			ニュアル等がある。	ュアル等がある。
			b 看護職員による				タイン1 単乗 単 9	
			服薬管理を行って				服薬管理を行って	
			いることが確認でき				いることが確認でき	
			る文書がある。				る文書がある。	
			④褥瘡予防対策を	③褥瘡予防対策を			金藤子防対策を	③褥瘡予防対策を
			行っている。	行っている。			行っている。	行っている。
			a 棒瘡予防につい	a 褥瘡予防につい			a 褥瘡予防につい	a 棒瘡予防につい
			ての記載があるマ	ての記載があるマ			ての記載があるマ	ての記載があるマ
			ニュアル等がある。	ニュアル等がある。			ニュアル等がある。	ニュアル等がある。
			b 利用者ごとの体	b 利用者ごとの体			b 利用者ごとの体	b 利用者ごとの体
			位変換等の実施記	位変換等の実施記			位変換等の実施記	位変換等の実施記
			録がある。	録がある。			録がある。	録がある。
			⑤口腔ケアを行う	④口腔ケアを行う			⑤口腔ケアを行う	④口腔ケアを行う
			仕組みがある。	仕組みがある。			仕組みがある。	仕組みがある。
			口腔ケアを毎日の	口腔ケアを毎日の			口腔ケアを毎日の	口腔ケアを毎日の
			標準的なサービス	標準的なサービス			標準的なサービス	標準的なサービス
			として行うことにつ	として行うことにつ			として行うことにつ	として行うことにつ
			いての記載がある	いての記載がある			いての記載がある	いての記載がある
			文書がある。	文書がある。			文書がある。	文書がある。

4				・ 目 単 小	確認事項・確認のための材料	めの材料		
人項日	中国	19)短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施		介護予防短期入所療養介護
I⊢	Ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
			⑥摂食又は嚥下障	⑤摂食又は嚥下障			⑥摂食又は嚥下障	⑤摂食又は嚥下障
			害に関するケアを	害に関するケアを			害に関するケアを	害に関するケアを
			行うための仕組み	行うための仕組み			行うための仕組み	行うための仕組み
			がある。	がある。			がある。	がある。
			摂食又は嚥下障害	摂食又は嚥下障害			摂食又は嚥下障害	摂食又は嚥下障害
			に関するケアにつ	に関するケアにつ			に関するケアにつ	に関するケアにつ
			いての記載がある	いての記載がある			いての記載がある	いての記載がある
			マニュアル等があ	マニュアル等があ			マニュアル等があ	マニュアル等があ
			5.	5.			5.	5.
			九 利用者の身体	十 利用者の身体			九 利用者の身体	十 利用者の身体
			の状態等に応じた	の状態等に応じた			の状態等に応じた	の状態等に応じた
			短期入所療養介護	短期入所療養介護			介護予防短期入所	介護予防短期入所
			の提供を確保する	の提供を確保する			療養介護の提供を	療養介護の提供を
			ための取組の状況	ための取組の状況			確保するための取	確保するための取
							組の状況	組の状況
			〇利用者の身体の	○利用者の身体の			〇利用者の身体の	○利用者の身体の
			状態等に応じた選	状態等に応じた選			状態等に応じた選	状態等に応じた選
			択を行うための福	択を行うための福			択を行うための福	択を行うための福
			祉用具を整備して	祉用具を整備して			祉用具を整備して	祉用具を整備して
			1.75.	1.75.			1.75。	1.15.
			a 福祉用具の整備	a 福祉用具の整備			a 福祉用具の整備	a 福祉用具の整備
			状況についての記	状況についての記			状況についての記	状況についての記
			載がある備品管理	載がある備品管理			載がある備品管理	載がある備品管理
			台帳等がある。	台帳等がある。			台帳等がある。	台帳等がある。

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
人項日	四中	19)短期入所生活		短期入所療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉協	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
IΗ	ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
			り車いす、ギャッ	り車いす、ギャッ			b 車いす、ギャッ	b 車いす、ギャッ
			ジベッド、ストレッチ	ジベッド、ストレッチ			ジベッド、ストレッチ	ジベッド、ストレッチ
			ャー等の設備状況	ャー等の設備状況			ャー等の設備状況	ャー等の設備状況
			について、施設見	について、施設見			について、施設見	について、施設見
			学により確認でき	学により確認でき			学により確認でき	学により確認でき
			5.	5.			<b>5</b> °	5.
			十 レクリエーショ	ナー レクリエーシ			十 レクリエーショ	ナー レクリエーシ
			ンの質の確保のた	ョンの質の確保の			ンの質の確保のた	ョンの質の確保の
			めの取組の状況	ための取組の状況			めの取組の状況	ための取組の状況
			○多様なクラブ活	○多様なクラブ活			○多様なクラブ活	○多様なクラブ活
			動、レクリエーション	動、レクリエーション			動、レクリエーション	動、レクリエーション
			活動等のプログラ	活動等のプログラ			活動等のプログラ	活動等のプログラ
			ムを行っている。	ムを行っている。			ムを行っている。	ムを行っている。
			複数のクラブ活動、	複数のクラブ活動、			複数のクラブ活動、	複数のクラブ活動、
			レグリエーション活	レクリエーション活			レクリエーション活	レクリエーション活
			動等の実施記録が	動等の実施記録が			動等の実施記録が	動等の実施記録が
			ある。	ある。			ある。	ある。
			十二 在宅療養介	十三 在宅療養介			十一 在宅療養介	十二 在宅療養介
			護に対する支援の	護に対する支援の			護に対する支援の	護に対する支援の
			実施の状況	実施の状況			実施の状況	実施の状況
			〇在宅で療養して	〇在宅で療養して			〇在宅で療養して	〇在宅で療養して
			いる要介護者の困	いる要介護者の困			いる要介護者の困	いる要介護者の困
			難時に、相談又は	難時に、相談又は			難時に、相談又は	難時に、相談又は
			対応する仕組みが	対応する仕組みが			対応する仕組みが	対応する仕組みが
			<i>\$</i> 5°	<i>\$</i> 5°			ある。	ある。

			_							_											
	介護予防短期入所療養介護	25) 介護療養型医療施設	a 在宅で療養して	いる要介護者の緊	急時に対応するた	めの緊急入院につ	いての記載がある	マニュアル等があ	%	b 在宅で療養して	いる要介護者の緊	急時にショートステ	イを行った記録が	<i>\$</i> 5°	c 在宅で療養して	いる要介護者の相	談又は対応の仕組	みについての記載	がある支援相談員	業務マニュアル等	がある。
		24) 介護老人保健 施設	a 在宅で療養して	いる要介護者の緊	急時に対応するた	めの緊急利用につ	いての記載がある	マニュアル等があ	ν <sub>ο</sub>	b 在宅で療養して	いる要介護者の緊	急時にショートステ	イを行った記録が	<i>\$</i> 5°	c 在宅で療養して	いる要介護者の相	談又は対応の仕組	みについての記載	がある支援相談員	業務マニュアル等	がある。
めの材料	23)	設入所者生活 介護																			
確認事項・確認のための材料	22) 介護予防短期	入所生活介護																			
小項目・	<b>寮養介護</b>	21) 介護療養型医療施設	a 在宅で療養して	いる要介護者の緊	急時に対応するた	めの緊急入院につ	いての記載がある	マニュアル等があ	3°	b 在宅で療養して	いる要介護者の緊	急時にショートステ	イを行った記録が	ある。	c 在宅で療養して	いる要介護者の相	談又は対応の仕組	みについての記載	がある支援相談員	業務マニュアル等	がある。
	短期入所療	20) 介護老人保健 施設	a 在宅で療養して	いる要介護者の緊	急時に対応するた	めの緊急入所につ	いての記載がある	マニュアル等があ	%	b 在宅で療養して	いる要介護者の緊	急時にショートステ	イを行った記録が	ある。	c 在宅で療養して	いる要介護者の相	談又は対応の仕組	みについての記載	がある支援相談員	業務マニュアル等	がある。
	19) 短期入所生活																				
	中世	ш																			
+	<b>人項</b> 目	ш																			

	介護予防短期入所療養介護	25) 介護療養型医療施設	相談、苦情等の対	応のための取組の	状況	①利用者又はその	家族からの相談、	苦情等に対応する	仕組みがある。	a 重要事項を記し	た文書等利用者に	交付する文書に、	相談、苦情等対応	窓口及び担当者が	明記されている。	b 相談、	応に関するマニュ	アル等がある。	②相談、苦情等対	応の経過を記録し	ている。	相談、苦情等対応	に関する記録があ	K
		24) 介護老人保健 施設	相談、苦情等の対	応のための取組の	状況	の今は大田国田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	家族からの相談、	苦情等に対応する	仕組みがある。	つ買多車重量 B	た文書等利用者に	交付する文書に、	相談、苦情等対応	窓口及び担当者が	明記されている。	b 相談、	応に関するマニュ	アル等がある。	②相談、苦情等対	応の経過を記録し	ている。	相談、苦情等対応	に関する記録があ	Z
めの材料	53) 地域密着型介 護老人福祉施	設入所者生活 介護	相談、苦情等の対	応のための取組の	状況	①入所者又はその	家族からの相談、	<b>苦情等に対応する</b>	仕組みがある。	つ盟多重量を記し	た文書等利用者に	交付する文書に、	相談、苦情等対応	窓口及び担当者が	明記されている。	b 相談、苦情等対	応に関するマニュ	アル等がある。	②相談、苦情等対	応の経過を記録し	ている。	相談、苦情等対応	に関する記録があ	K
確認事項・確認のための材料	22) 介護予防短期		相談、苦情等の対	応のための取組の	状況	①利用者又はその	家族からの相談、	苦情等に対応する	仕組みがある。	a 重要事項を記し	た文書等利用者に	交付する文書に、	相談、苦情等対応	窓口及び担当者が	明記されている。	b 相談、	応に関するマニュ	アル等がある。	②相談、苦情等対	応の経過を記録し	ている。	相談、苦情等対応	に関する記録があ	200
・月道小	療養介護	21) 介護療養型医療施設	相談、苦情等の対	応のための取組の	状況	①利用者又はその	家族からの相談、	苦情等に対応する	仕組みがある。	a 重要事項を記し	た文書等利用者に	交付する文書に、	相談、苦情等対応	窓口及び担当者が	明記されている。	b 相談、苦情等対	応に関するマニュ	アル等がある。	②相談、	応の経過を記録し	ている。	相談、苦情等対応	に関する記録があ	Z,
	短期入所療	20) 介護老人保健 施設	相談、苦情等の対	応のための取組の	状況	①利用者又はその	家族からの相談、	苦情等に対応する	仕組みがある。	a 重要事項を記し	た文書等利用者に	交付する文書に、	相談、苦情等対応	窓口及び担当者が	明記されている。	b 相談、苦情等対	応に関するマニュ	アル等がある。	②相談、	応の経過を記録し	ている。	相談、苦情等対応	に関する記録があ	200
	19) 短期入所生活	一種	相談、苦情等の対	応のための取組の	状況	①利用者又はその	家族からの相談、	苦情等に対応する	仕組みがある。	a 重要事項を記し	た文書等利用者に	交付する文書に、	相談、苦情等対応	窓口及び担当者が	明記されている。	b 相談、苦情等対	応に関するマニュ	アル等がある。	②相談、苦情等対	応の経過を記録し	ている。	相談、苦情等対応	に関する記録があ	Z,
	中鬥	Ш	三 相談、苦	情等の対応	のために講じ	ている措置																		
+	〈頂日	IH																						

+				・一直・一	小項目・確認事項・確認のための材料	めの材料		
/頂日	四十	19) 短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期	介護予防短期入所療養介護
Ι	ш	小護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		③相談、苦情等対	③相談、苦情等対	③相談、苦情等対	③相談、苦情等対	③相談、 苦情等対	③相談、苦情等対	③相談、 苦情等対
		応の結果につい	応の結果につい	応の結果につい	応の結果につい	応の結果につい	応の結果につい	応の結果につい
		て、利用者又はそ	て、利用者又はそ	て、利用者又はそ	て、利用者又はそ	て、入所者又はそ	て、利用者又はそ	て、利用者又はそ
		の家族に説明して	の家族に説明して	の家族に説明して	の家族に説明して	の家族に説明して	の家族に説明して	の家族に説明して
		1,50	1.15.	1.15.	1.75。	1,150	1,150	1,150
		利用者又はその家	行又はその家	利用者又はその家	利用者又はその家	入所者又はその家	行又はその家	利用者又はその家
		族に対する説明の	族に対する説明の	族に対する説明の	族に対する説明の	族に対する説明の	族に対する説明の	族に対する説明の
		記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。

+				小項目・	確認事項・確認のための材料	めの材料		
<b>〈頂</b> 日	中鬥	19)短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
ΙH	Ш		20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
	四 介護サー	ー 介護サービス	ー 介護サービス	ー 介護サービス	ー 介護サービス	ー 介護サービス	ー 介護サービス	ー 介護サービス
	ドスの内容の	の提供状況の把握	の提供状況の把握	の提供状況の把握	又は介護予防サー	の提供状況の把握	又は介護予防サー	又は介護予防サー
	評価、改善等	のための取組の状	のための取組の状	のための取組の状	ビスの提供状況の	のための取組の状	ビスの提供状況の	ビスの提供状況の
	のために講じ	完	完	完	把握のための取組	況	把握のための取組	把握のための取組
	ている措置				の状況		の状況	の状況
		①定期的及び随時	①短期入所療養介	①短期入所療養介	①定期的及び随時	①定期的及び随時	①介護予防短期入	①介護予防短期入
		に、利用者又はそ	護計画の実施状況	護計画の実施状況	に、利用者又はそ	に、入所者又はそ	所療養介護計画の	所療養介護設計画
		の家族からの相談	を把握している。	を把握している。	の家族からの相談	の家族からの相談	実施状況を把握し	の実施状況を把握
		に応じている。			に応じている。	に応じている。	ている。	している。
		利用者又はその家	短期入所療養介護	短期入所療養介護	利用者又はその家	入所者又はその家	介護予防短期入所	介護予防短期入所
		族との相談の場所	計画等に、サービ	計画等に、サービ	族との相談の場所	族との相談の場所	療養介護計画等	療養介護計画等
		及び相談対応時間	スの実施状況の記	スの実施状況の記	及び相談対応時間	及び相談対応時間	に、サービスの実	に、サービスの実
		の記録がある。	録がある。	録がある。	の記録がある。	の記録がある。	施状況の記録があ	施状況の記録があ
							5.	5.
		②短期入所生活介	②短期入所療養介	②短期入所療養介	②介護予防短期入	②地域密着型介護	②介護予防短期入	②介護予防短期入
		護の改善のため	護計画の評価を行	護計画の評価を行	所生活介護の改善	老人福祉施設入所	所療養介護計画の	所療養介護計画の
		に、短期入所生活	っている。	っている	のために、介護予	者生活介護の改善	評価を行っている。	評価を行っている
		介護計画、介護内			防短期入所生活介	のために、地域密		
		容等の評価を行っ			護計画、介護内容	着型施設サービス		
		ている。			等の評価を行って	計画、介護内容等		
					7.2°	の評価を行ってい		
		■ 東 中 の 体 の 体	に おいま の と と と と と と と と と と と と と と と と と と	何問九邱族兼介羅	# → 少米 少 地 東 車 車 乗 中 一 本 中 一 本 中 一 市 市	る。協設令休の今番七	<b>企業</b> 条院短間 7	<u>^ 小罐子</u> 店细期 ↑
		中米// 中子グ/ 版一十分が数型ナイク	を できる できる できます は ままま かいまん はんきん はんきん はんきん はんきょう はん	は対して対象域に関 計画の評価を討し	サ米/八里子が2/1段十二年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	施政生体が万段が、	// 医// 罗丛别// // // 医// 医// 新華春華春華	/ 医/ 的/ 应例/ / / / / / / / / / / / / / / / / /
		ンはる気につられ来の出るによって	こ回って三国では、アンドー・コンドー・コンドー・コンドー・コンドー・コンドー・コンドー・コンドー・コ	コンドヨカコン	ンは色気によられ来で出る。	「石石大町」とられ、殿の上面により	が対し数三面77円 手が出った	京気二段日回27年 デュール・アー
		(乗り) 記域がめる。	している記録がらめる	している記録がある	歳り記数ひるの。	り言い数がなのる。	価が記入している皆様が表れ	信か記入している言語は対対を
		7	$\delta_{\circ}$				日にかれてくびつ。	ロロが大ジャダンシ

		<b>整型医</b>	に ス	サー	画等	商の		類人	)改善	獲予	養介	.: %			1入所	iの見	明記	N
	入所療養介護	25) 介護療養型 療施設	コーケ護サービス	又は介護予防サ	ビスに係る計画等	の見直しの実施の	状況	○介護予防短期入	所療養介護の改善	のために、介護予	防短期入所療養介	護計画の見直しを	行っている。		介護予防短期入所	療養介護計画の見	直しの時期を明記	」をか書がおる
	介護予防短期入所療養介護	24) 介護老人保健 施設	ニ 介護サービス	又は介護予防サー	ビスに係る計画等	の見直しの実施の	状況	〇介護予防短期入	所療養介護の改善	のために、介護予	防短期入所療養介	護計画の見直しを	行っている。		介護予防短期入所	療養介護計画の見	直しの時期を明記	したか書がおる
めの材料の対理を	Z3)地域密青型介 護老人福祉施	設入所者生活 介護	二 介護サービス	に係る計画等の見	直しの実施の状況			〇地域密着型介護	老人福祉施設入所	者生活介護の改善	のために、地域密	着型施設サービス	計画の見直しを行	っている。	地域密着型施設サ	ービス計画の見直	しの時期を明記し	ケケ圭がなる
小項目・確認事項・確認のための材料 	22) 介護予防短期		ニ 介護サービス	又は介護予防サー	ビスに係る計画等	の見直しの実施の	状況	〇介護予防短期入	所生活介護の改善	のために、介護予	防短期入所生活介	護計画の見直しを	行っている。		介護予防短期入所	生活介護計画の見	直しの時期を明記	したか書がなる
小項目・	療養介護	21) 介護療養型医療施設	二 介護サービス	に係る計画等の見	直しの実施の状況			〇短期入所療養介	護の改善のため	に、短期入所療養	介護計画の見直し	を行っている。			短期入所療養介護	計画の見直しの時	期を明記した文書	とがなれ
	短期入所療	20) 介護老人保健 施設	ニ 介護サービス	に係る計画等の見	直しの実施の状況			〇短期入所療養介	護の改善のため	に、短期入所療養	介護計画の見直し	を行っている。			短期入所療養介護	計画の見直しの時	期を明記した文書	かなん
	19)短期入所生活	介護	二 介護サービス	に係る計画等の見	直しの実施の状況			〇短期入所生活介	護の改善のため	に、短期入所生活	介護計画の見直し	を行っている。			短期入所生活介護	計画の見直しの時	期を明記した文書	かなん
ŧ	四十	ш																
К	四型	ΙH																

	介護予防短期入所療養介護	保健 25) 介護療養型医療施設	義	IO I											Ú	10000000000000000000000000000000000000	.tz	0	1隻	組		関と	)契		
	·	24) 介護老人保健 施設	一 協力医療機関	との連携の取組の	状況										○医療について、	当該事業所で対応	できない状態にな	った場合に、他の	医療機関等と連携	し、対応する仕組	みがある。	a 協力医療機関と	の協力に関する契	約書がある。	
めの材料	53) 地域密着型介護老人福祉施	設入所者生活 介護	- 地域密着型施	設サービスの事業	の人員、設備及び	運営に関する基準	(平成18年厚生省	令第34号)第152	条第1項に規定す	る協力病院及び同	条第2項に規定す	る協力歯科医療機	関との連携の取組	の状況	〇医療に関する緊	急時における対応	の仕組みがある。					a 医療に関する緊	急対応についての	記載があるマニュア	ル等がある。
確認事項・確認のための材料	22) 介護予防短期		一 指定介護予防	サービス等の事業	の人員、設備及び	運営指定介護予防	サービス等に係る	予防のための効果	的な支援の方法に	関する基準(平成1	8年厚生省令第80	号)第152条協力	医療機関との連携	の取組の状況	⊗医療に関する緊	急時における対応	の仕組みがある。					a 医療に関する緊	急対応についての	記載があるマニュア	ル等がある。
小項目・	療養介護	21) 介護療養型医療施設																							
	短期入所療養	20) 介護老人保健 施設	一 協力医療機関	との連携の取組の	状況										○医療について、	当該事業所で対応	できない状態にな	った場合に、他の	医療機関等と連携	し、対応する仕組	みがある。	a 協力医療機関と	の協力に関する契	約書がある。	
	19)短期入所生活	介護	ー 指定居宅サー	ビス等の人員、設	備及び運営に関す	る基準(平成11年	厚生省令第37号)	第136条に規定す	る協力医療機関と	の連携の取組の状	完				○医療に関する緊	急時における対応	の仕組みがある。					a 医療に関する緊	急対応についての	記載があるマニュア	ル等がある。
	中型口	ш	五 介護サー	ビスの質の確	保、透明性の	確保等のた	めに実施して	いる外部の者	等との連携																
+	〈項目	ΙH																							

-				- 目並小	確認事項・確認のための材料	めの材料		
不項目	四十	19) 短期入所生活	短期入所療	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉権	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
Ιн	ш		20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設		設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		b 医療に関する緊	b 医療に関する緊		b 医療に関する緊	b 医療に関する緊	b 医療に関する緊	
		急時における協力	急時の移送につい		急時における協力	急時における協力	急時の移送につい	
		医療機関及び家族	ての記載があるマ		医療機関及び家族	病院、協力歯科医	ての記載があるマ	
		への緊急連絡体制	ニュアル等がある。		への緊急連絡体制	療機関及び家族へ	ニュアル等がある。	
		についての記載が			についての記載が	の緊急連絡体制に		
		ある文書がある。			ある文書がある。	ついての記載があ		
						る文書がある。		
		c 医療に関する緊	c 医療に関する緊		c 医療に関する緊	c 医療に関する緊	c 医療に関する緊	
		急時の責任者を明	急時に、家族等に		急時の責任者を明	急時の責任者を明	急時に、家族等に	
		記した文書がある。	対して連絡するた		記した文書がある。	記した文書がある。	対して連絡するた	
			めの名簿等があ				めの名簿等があ	
			%				2°	
		二 地域との連携、	二 地域との連携、	ー 地域との連携、	二 地域との連携、	二 地域との連携、	二 地域との連携、	ー 地域との連携、
		交流等の取組の状	交流等の取組の状	交流等の取組の状	交流等の取組の状	交流等の取組の状	交流等の取組の状	交流等の取組の状
		況	況	況	況	況	況	況
		①地域との連携、	①地域との連携、	①地域との連携、	①地域との連携、	①地域との連携、	①地域との連携、	①地域との連携、
		交流等を行ってい	交流等を行ってい	交流等を行ってい	交流等を行ってい	交流等を行ってい	交流等を行ってい	交流等を行ってい
		2°	2°	5.	5°	5°	5°	5°
		a 介護予防教室、	a 介護予防教室、	a 介護予防教室、	a 介護予防教室、	a 介護予防教室、	a 介護予防教室、	a 介護予防教室、
		地域との交流行事	地域との交流行事	地域との交流行事	地域との交流行事	地域との交流行事	地域との交流行事	地域との交流行事
		等に関する計画	等に関する計画	等に関する計画	等に関する計画	等に関する計画	等に関する計画	等に関する計画
		書、開催案内等の	書、開催案内等の	書、開催案内等の	書、開催案内等の	書、開催案内等の	書、開催案内等の	書、開催案内等の
		文書がある。	文書がある。	文書がある。	文書がある。	文書がある。	文書がある。	文書がある。
		b 地域の研修会に	b 地域の研修会に	b 地域の研修会に	b 地域の研修会に	b 地域の研修会に	b 地域の研修会に	b 地域の研修会に
		対する講師派遣の	対する講師派遣の	対する講師派遣の	対する講師派遣の	対する講師派遣の	対する講師派遣の	対する講師派遣の
		記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。	記録がある。

+				・ 目 単 小	確認事項・確認のための材料	めの材料		
人項日	四四日	19) 短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	53) 地域密着型介 護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
ΙH	ш	介護	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活 介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		c 地域の行事への	c 地域の行事への	c 地域の行事への	c 地域の行事への	c 地域の行事への	c 地域の行事への	c 地域の行事への
		参加の記録があ	参加の記録があ	参加の記録があ	参加の記録があ	参加の記録があ	参加の記録があ	参加の記録があ
		5.	5.	5.	5.	5.	5.	<b>5</b> °
		②利用者の権利侵	②利用者の権利侵	②利用者の権利侵	②利用者の権利侵	②入所者の権利侵	②利用者の権利侵	②利用者の権利侵
		害を防ぐため、事	害を防ぐため、事	害を防ぐため、事	害を防ぐため、事	害を防ぐため、施	害を防ぐため、事	害を防ぐため、事
		業所が開放的にな	業所が開放的にな	業所が開放的にな	業所が開放的にな	設が開放的になる	業所が開放的にな	業所が開放的にな
		るような取組みを行	るような取組みを行	るような取組みを行	るような取組みを行	ような取組みを行っ	るような取組みを行	るような取組みを行
		っている。	っている。	っている。	っている。	ている。	っている。	っている。
		a 介護相談員又	a 介護相談員又	a 介護相談員又	a 介護相談員又	a 介護相談員又	a 介護相談員又	a 介護相談員又
		はオンブズマンとの	はオンブズマンとの	はオンブズマンとの	はオンブズマンとの	はオンブズマンとの	はオンブズマンとの	はオンブズマンとの
		相談、苦情等対応	相談、苦情等対応	相談、苦情等対応	相談、苦情等対応	相談、苦情等対応	相談、苦情等対応	相談、苦情等対応
		の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。	の記録がある。
		b 第三者委員との	b 第三者委員との	b 第三者委員との	b 第三者委員との	b 第三者委員との	b 第三者委員との	b 第三者委員との
		会議記録がある。	会議記録がある。	会議記録がある。	会議記録がある。	会議記録がある。	会議記録がある。	会議記録がある。
		③ボランティアを受	③ボランティアを受	③ボランティアを受	③ボランティアを受	③ボランティアを受	③ボランティアを受	③ボランティアを受
		け入れる仕組みが	け入れる仕組みが	け入れる仕組みが	け入れる仕組みが	け入れる仕組みが	け入れる仕組みが	け入れる仕組みが
		ある。	ある。	ある。	ある。	ある。	ある。	ある。
		a ボランティア申	a ボランティア申	a ボランティア申	a ボランティア申	a ボランティア申	a ボランティア申	a ボランティア申
		込票、登録票、受	込票、登録票、受	込票、登録票、受	込票、登録票、受	込票、登録票、受	込票、登録票、受	込票、登録票、受
		入票等がある。	入票等がある。	入票等がある。	入票等がある。	入票等がある。	入票等がある。	入票等がある。
		b ボランティア活	b ボランティア活	b ボランティア活	b ボランティア活	b ボランティア活	b ボランティア活	b ボランティア活
		動プログラム、ボラ	動プログラム、ボラ	動プログラム、ボラ	動プログラム、ボラ	動プログラム、ボラ	動プログラム、ボラ	動プログラム、ボラ
		ンティア活動記録	ンティア活動記録	ンティア活動記録	ンティア活動記録	ンティア活動記録	ンティア活動記録	ンティア活動記録
		等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。	等がある。

+				小項目・	小項目・確認事項・確認のための材料	めの材料		
<b>〈頂</b> 目	四十	19) 短期入所生活	短期入所療養介護	療養介護	22) 介護予防短期	23) 地域密着型介護老人福祉施	介護予防短期入所療養介護	入所療養介護
ПН	ш	→ 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	20) 介護老人保健 施設	21) 介護療養型医療施設	入所生活介護	設入所者生活介護	24) 介護老人保健 施設	25) 介護療養型医療施設
		④利用者のニーズ	④利用者ごとに、	④利用者ごとに、	④利用者のニーズ	④入所者のニーズ	④利用者ごとに、	④利用者ごとに、
		に応じて、外部の	当該利用者の関係	当該利用者の関係	に応じて、外部の	に応じて、施設外	当該利用者の関係	当該利用者の関係
		社会資源の活用を	する機関との連携	する機関との連携	社会資源の活用を	にある社会資源の	する機関との連携	する機関との連携
		支援している。	を図っている。	を図っている。	支援している。	活用を支援してい	を図っている。	を図っている。
						2°		
		a 外部の社会資源	a 利用者の関係す	a 利用者の関係す	a 外部の社会資源	a 施設外の社会資	a 利用者の関係す	a 利用者の関係す
		を活用した記録が	る機関との連携を	る機関との連携を	を活用した記録が	源を活用した記録	る機関との連携を	る機関との連携を
		<b>\$</b> 5°	行っていることの記	行っていることの記	<i>\$</i> 5°	がある。	行っていることの記	行っていることの記
			載がある短期入所	載がある短期入所			載がある介護予防	載がある介護予防
			療養介護計画があ	療養介護計画があ			短期入所療養介護	短期入所療養介護
			5.	5.			計画がある。	計画がある。
		b 活用できる施設	b サービス提供終	b サービス提供終	b 活用できる外部	b 活用できる施設	b サービス提供終	b サービス提供終
		外の社会資源の一	了時に、連携機関	了時に、連携機関	の社会資源の一覧	外の社会資源の一	了時に、連携機関	了時に、連携機関
		覧表等がある。	に提出する文書が	に提出する文書が	表等がある。	覧表等がある。	に提出する文書が	に提出する文書が
			<b>\$</b> 5°	ある。			ある。	ある。